

西南出張所整備工事(建築工事)
令和6年5月

意匠

図 番	図 面 名 称
A- 01	特記仕様書 1
A- 02	特記仕様書 2
A- 03	特記仕様書 3
A- 04	特記仕様書 4
A- 05	工事区分表
A- 06	概要表・外部仕上表・外構仕上表
A- 07	内部仕上表
A- 08	敷地求積図・床求積図
A- 09	配置図兼平面図
A- 09B	雨水・雑排水経路平面図
A- 10	屋根伏図・断面図
A- 11	立面図
A- 12	矩計図 1
A- 13	矩計図 2
A- 14	矩計図 3
A- 15	階段詳細図
A- 16	平面詳細図
A- 17	展開図 1
A- 18	展開図 2
A- 19	展開図 3
A- 20	展開図 4
A- 21	展開図 5
A- 22	天井伏図
A- 23	建具・家具キープラン
A- 24	建具表 1

図 番	図 面 名 称
-----	---------

[illegible]

外 構

[illegible]

構造

[illegible]

6章
コンクリート工事

① 型枠

外部に面するコンクリート打ち出しの打増し 20 ※図示 (6.8.1)
打ち継ぎ目地 ※幅 20×深さ 10 ・図示 (6.6.4) (9.7.3)
ひび割れ誘発目地 ※幅 20×深さ 10 ・図示 (6.8.1) (9.7.3)
せき板の種類 ※厚さ 12mm ・ (6.8.2)
※下記のいずれかとする。
(1)「コンクリート型枠用合板の農林規格」による表面加工品
(2)「コンクリート型枠用合板の農林規格」によるB-C
(3)床型枠用鋼製デッキプレート
打ち出し仕上の種類 (6.2.5) (表6.2.4)

種 別	施 工 箇 所
・ A 種	
・ B 種	外部部材
・ C 種	

○スリブ材料 (6.8.2) (表6.8.1)
材質 ※標仕6.8.2(9)による
・鋼管 ・硬質塩化ビニール管 ・溶融亜鉛めっき鋼板 ・つば付鋼管

⑧フレッシュコンクリート試験・強度試験 (6.9.2) (6.9.3) (表6.9.1) (表6.9.2)
※コンクリートの強度試験の試験回数は、下記による。
20㎡ 以下の場合は試験については、監督職員の指示による。
20～50㎡ の場合は任意の一車より試料を採取し、各3個供試体を作成する。
50㎡ 以上は 標仕6.9.3(1) による。

9 軽量コンクリートの種類 (6.10.2) (表6.10.1)
設計基準強度 Fc (N/mm²) ・ 18 ・ 21 ・
種 別 ※1種 ・2種 施工場所()
気乾単位容積重量 (t/m³) (※1.8～2.1t/m³程度 ・)

10 マスコンクリート (6.13.1) (6.13.2) (6.13.3)
・適用箇所()
セメントの種類 ※高炉セメントB種
スランプ ※15cm

⑪ 無筋コンクリート (6.14.2) (6.14.3)
材料・品質
粗骨材の最大寸法(mm) (捨コンクリート及び防水押えコンクリートの場合 ※25 ・)

種 類	スランプ	設計基準強度 Fc (N/mm ²)	施 工 箇 所
普通コンクリート	※15又は18	※18	捨てコンクリート、防水押えコンクリート、 カーポート、屋外掲示板、旗ポール基礎

7章
鉄骨工事

①鉄骨製作工場 (7.1.3)
・監督職員の承認する工場
○全国鉄構工業協会、日本鉄骨評価センター 認定工場 (下記認定グレード以上)
(・S ・H ○M ・R ・J)

②施工管理技術者 (7.1.4)
※適用する ・適用しない

③鋼材 (7.2.1) (表7.2.1)
鋼材の材質、規格

材 質	品名又は使用箇所	規 格
・SS 400		※JISの規格品
・SSC 400		※JISの規格品
・SN 400		※JISの規格品
・SN 490		※JISの規格品
・STKR 400		※JISの規格品

○構造図による

④高力ボルト (7.2.2)
※トルシア形高力ボルト ・ JIS形高力ボルト ○溶融亜鉛メッキ高力ボルト (ホースリフター)

⑤普通ボルト (7.2.3)
※標仕表7.2.3による

⑥アンカーボルト (7.2.4)
材質 ・一般構造用圧延鋼 (JIS G 3101) ※SS400 ・SS490
・ABR400 ・ABR490
○構造図による

⑦ターンバックル (7.2.6)
鋼の種類 ※割付式 ・ ボルトの種類 ※羽子板ボルト ・
○構造図による

⑧デッキプレート (7.2.7) (6.8.3)
※JIS G 3352 ・ ()
構造床 ・材質() ・形状() ・寸法()
合成スラブ ・材質() ・形状() ・寸法()
その他 ・

⑨材料試験等 (7.2.10)
○構造図による
※JIS規格品の鋼材で断面の異なるごとに、それぞれ1t未満の場合で軽微
な部材については、監督職員の承認を受けて規格証明書等の提出を省略することができる。

⑩工作 (7.3.2)
※縁端距離、ボルト間隔及びゲージ等は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部
「建築鉄骨設計基準」による

⑪仮組み (7.3.10)
・実施する ※実施しない

⑫高力ボルト接合 (7.4.2)
すべり係数試験 ・実施する ※実施しない
試験方法() ・試験片の摩擦面の状態()

⑬施工管理技術者 (7.6.2)
※溶接施工管理技術者をおく ・適用しない

⑭溶接施工 (7.6.7)
エンドタブの種類 ※鋼製タブ
代替タブを使用する場合は、セラミックスタブとし、以下の書類を提出し、監督職員の承認を得ること。
○セラミックスタブの使用実績
○AW検定協議会の代替エンドタブ技量認定資格者または日本エンドタブ協会によるエンドタブ施工講習 (溶接技能者・図形タブ・A級) 修了者の資格証
○鉄骨製作工場における施工実績
エンドタブの切断 ○行う (見え掛り部) ・行わない
スカラップ ○改良型スカラップ

⑮溶接部の試験 (7.6.11) (7.6.12)
外観検査 自主検査 ※全数 第三者検査 ※全数
超音波探傷試験 自主検査 ※全数
第三者検査 A O Q L ※4.0% ・2.5%
検査水準 ※第6水準 ・図示
試験箇所 試験方法
完全溶込み溶接部 (板厚6mm以上) ※標仕7.6.12(4)による
・図示

⑯デッキプレートの溶接 (7.7.8)
(a) ※アークスポット又は隅肉溶接 ・
(b) 合成スラブの溶接 ※焼き抜き溶接

8章
コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

1 補強コンクリートブロック造の材料 (8.2.2) (8.2.4)
(a)種類 ・16 N/mm² 普通ブロック 厚さ ・100 ・120 ・150 ・
・16 N/mm² 防水ブロック 厚さ ・100 ・150
表8.2.2以外のコンクリートの設計基準強度(Fc) ※21N/mm² ・

2 コンクリートブロック 帳壁及び塀 (8.3.2)
(a)種類 ※表8.3.1 による 厚さ ・100 ・120 ・150
(b)コンクリートの設計基準強度(Fc) ※21N/mm² ・
(c)各部の配筋 ※標仕 各部配筋参考図 7.3による ・図示

③ALCパネル (8.4.2～8.4.5) (表8.4.2～4)

種 類	単位容量 (N/m ²)	厚さ (mm)	耐火性能	取付け工法 (種別)
○外壁パネル	・1180 ・1960	※100 ・		○A種 ・B種
○間仕切パネル		※100 ・		○C種 ・D種 ・E種
・屋根パネル	・980	※100 ・		
・床パネル	・2350 ・3530	・100 ・150	・有 ・無	※標仕表8.4.4 による
外壁目地幅	・mm	○製造所の仕様による		
耐火目地材	・			

※厚物 (厚さ50mm以上) (8.5.2～8.5.4) (表8.5.1～2)

種 類	※無糸縁タイプ	
施工箇所	表面形状 厚さ (mm) 工 法 耐火性能	
・外 壁	※フラットパネル ・50・60 ・A種 ※有り	
・間仕切り	※フラットパネル ・50・60 ・B種 ※無し	
		・C種 ・有り

・薄物 (厚さ50mm未満) (8.5.5)
・パネルの開口及び欠き込み

	開口の大きさ	切断後のパネルの残り部分の幅
パネルに開口を設ける場合	短辺 パネル幅の1／2以下	150mm以下
	長辺 500mm以下	300mm以下
パネルを切り欠く場合	短辺 (パネル幅－300mm) 以下	300mm以下
	長辺 500mm以下	300mm以下

4 押出成形セメント板 (8.5.2～8.5.4) (表8.5.1～2)

種 類	※無糸縁タイプ	
施工箇所	表面形状 厚さ (mm) 工 法 耐火性能	
・外 壁	※フラットパネル ・50・60 ・A種 ※有り	
・間仕切り	※フラットパネル ・50・60 ・B種 ※無し	
		・C種 ・有り

9章
防水工事

①アスファルト防水 (9.2.2) (9.2.3)
アスファルトの種類 ※3種
端部押え金物 ※既製アルミニウム製 L-30×15×2.0程度 ・
屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材
材質 ※押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA (スキン附付き)
厚さ (mm) ※35
屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材
材質 ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号
厚さ (mm) ※35
絶縁用シート ・ポリエチレンフィルム 厚0.15mm以上 ・フラットヤークロス
乾式保護材 製造所 ・
防水保護のれんがの種類 ※市販品のレンガ又は市販品のレンガ形コンクリート
施工標識 ※設ける ・設けない
防水層の種類、種別 (9.2.3) (表9.2.3～9)
○重根保護防水 ・A-1 ・A-2 ・A-3 ・A1-1 ・A1-2 ・A1-3
・B-1 ・B-2 ・B1-1 ○B1-2
・屋根露出防水 ・D-1 ・D-2 ・D1-1 ・D1-2
・屋内防水 ・E-1 ・E-2
仕上塗料 (屋根露出防水) ※種類および使用量は製造所の仕様による
絶縁工法における脱気装置 ※設ける 材質(SUS製) 設置数量 (3) ・設けない
ルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい ※図示による (9.2.4)
○保護コンクリートの厚み ※80mm ・ (9.2.5)
・立上り部の保護 ・乾式保護材 ・れんがが押え
・コンクリート押え ・モルタル押え

②保護層等の施工 (9.3.2～9.3.4) (表9.3.1～3)

種 別	施工箇所
	仕上り塗料

仕上り塗料の使用量 ※メーカー仕様による
露出防水絶縁断熱工法に用いる断熱材
材質 ※JIS A 9521Iに基づく発泡プラスチック断熱材
・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号
厚さ (mm) ※35

10章
石工事

1 施工一般 (10.1.3)
石材の割付 ・図示による。 ※標仕10.1.3(1)の(7)及び(4)による

2 天然石張り (10.2.1) (表10.2.1～2)

施 工 箇 所	種 類	産地・名称	厚さ (mm)	仕上りの種類

種石の種類 ※大理石 ・ (10.2.1)
形状・寸法 ※図示
表面仕上げ ※本磨き ・ (表10.2.2)

3 テラゾ張り (10.4.2) (10.4.3) (10.5.2) (10.5.3)
外壁石張り (10.3.2) (10.3.3)
・外壁湿式工法 ※流し工法 ・あと施工アンカー工法
・あと施工アンカー・横筋流し工法
・乾式工法 ()
・石表面処理 ・行う (・小口共)
・裏打ち処理 ・行う
・ドレンパイプ ※ステンレス SUS304

4 壁の石張り工法 (10.4.2) (10.4.3) (10.5.2) (10.5.3)
内壁石張り (10.4.2) (10.4.3) (10.5.2) (10.5.3)
・空積工法 ※あと施工アンカー横筋流し工法 ・あと施工アンカー工法
・乾式工法 ()
・石表面処理 ・行う (・小口共)
・裏打ち処理 ・行う

5 床及び階段の石張り (10.6.2) (10.1.5)
床石張りの裏面処理 ・行う
屋内のフックス掛け ・行う

11章
タイル工事

①目地位置 (11.1.1) (11.1.3)
伸縮目地の位置 ○標仕表11.1.1Iによる ・図示による

②セラミックタイル張り (11.2.1) (表11.2.1)

施 工 箇 所	形状寸法 (mm)	用途による区分	耐凍害性	色 調	うわぐすり	役 物
		無 有	無 有	標準 特注	無釉 施釉	無 有
ポーチ	100	・屋内 ○屋外	※	※	・ ○	・ ○
玄関	100	○屋内 ○屋外	※	※	・ ○	・ ○
		・屋内 ・屋外	※	※	・ ・	・ ・
		・屋内 ・屋外	※	※	・ ・	・ ・

タイルの見本張り ※行わない ・行う (※外壁タイル)
タイルの試験張り ※行わない ・行う (※外壁タイル)
※セラミックタイル型枠先付け工法に用いるタイルは耐凍害性を有するものとする

12章
木工工事

①表面仕上げ (12.1.4)
見え掛り面の表面仕上げ程度は、プレーナー加工のうえ、超自動機械かなん
サンダー等により、使用箇所、樹種、仕上り等に適したものとす。

②木材 (12.2.1) (表12.2.1)
木材の含水率 ※A種 ・B種
・下地用針葉樹製材 ※2級 ・1級
・造作用針葉樹製材 ・上小節 (見え掛り面) ・
・小 節 (見え隠れ面・不透明塗料塗り) ・
・広葉樹製材 ・2級 ※1級 ・特級

○主要材の樹種
下地材 { ・杉 ・松 ○米ツガ }
造作材 { ○杉 ・松 ・ひのき }

③集成材又は単板積層材 (12.2.1)
集成材又は単板積層材の材質 ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・第三種
集成材の等級

品 名	規格・品質	芯材の種類	施 工 箇 所
○造作用集成材	※1等 ・2等	○たも ・なら ・しおじ	
・化粧ばり造作用集成材	※1等 ・2等	・単一針葉樹	
・化粧ばり構造用集成材			
・造作用単板積層材			
・直交集成材			

④床張り用合板 (12.2.1) (12.2.3) (表13.2.1)
合板の材質 ※標仕12.2.1(6) (7)～(4) による
合板の接着の程度の種類 ※1類
板面の品質 ※2等 (広葉樹) 又はC-D (針葉樹)
ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・第三種

⑤防蟻処理 (12.3.1)
防蟻処理は下記による
○行う (施工箇所 救急脱衣室床組、女子脱衣室床組) ※行わない
木材保存剤は、監督職員の承諾するものとする。

⑥防蟻処理 (12.3.1)
防蟻処理は下記による
○行う (施工箇所 救急脱衣室床組、女子脱衣室床組) ※行わない
木材保存剤は、監督職員の承諾するものとする。

6 防虫処理 (12.3.2)
防虫処理は下記による
・行う (施工箇所) ※行わない

13章
屋根及びとい工事

1 長尺金属板葺 (13.2.2) (13.2.3) (表13.2.1)

屋根ふき形式	材 種	板の厚さ (mm)	下 ぶ き
・かわら棒ぶき (心木なし) 通し吊子	※塗装溶融55%ZnにAl-亜鉛めっき鋼板	※0.4mm	※アスファルトルーフィング 940
・平ぶき	・		・
・竖ハゼぶき	・		・

②折板葺 (13.3.2) (13.3.3) (表13.2.1)

形 式	※重ね型 ○はぜ締め形
形 状 (mm)	山高 (160、85) ・山ピッチ (500、200) 板厚 (0.8)
材 料	※塗装溶融55%ZnにAl-亜鉛めっき鋼板
断 熱 材	○有り (種別：不燃ポリイソシアネートフォーム 厚さ：4 mm) ・無し
耐火性能	・30分耐火 ○無し
軒先戸板	○有り ・無し

縦どい 材質 ※硬質塩化ビニール管カラー (VP) ・配管用鋼管 (13.5.2) (表13.5.1)
軒どい 材質 ※硬質塩化ビニール雨どい ・表面処理鋼板 ・ステンレス鋼板
とい受け金物 材料 ※ステンレス製の市販品 ・
取付ピッチ ※表13.5.2 による ・

③とい材料 (13.5.2) (表13.5.1)
※行う 防露材 ※標仕表13.5.4 による (13.5.2) (表13.5.4)
防露巻き工法 ※標仕表13.5.5 による (13.5.3) (表13.5.5)
施工箇所 ()
・行わない

4 鋼管製といの防露巻き (13.5.2) (表13.5.4)
※行う 防露材 ※標仕表13.5.4 による (13.5.2) (表13.5.4)
防露巻き工法 ※標仕表13.5.5 による (13.5.3) (表13.5.5)
施工箇所 ()
・行わない

14章 金 属 工 事	①アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理	処理の種類 (14.2.2)(表14.2.1) 種 別 施工箇所 ○B-B-1種 図示 ・B-B-2種 (・ブランク系・ブランク・スタンチン) ・ 表面処理の膜厚試験 ・行う ・行わない	16章 建 具 工 事	1 防火戸 ・防火戸 (建築基準法に基づく認定) ・有り ・無し (16.1.3) ・防火戸の自動閉鎖装置及び防火戸の煙感知器との連動装置 ※図示 2 見本の製作等 ・特殊な建具の仮組 (建具番号) (16.1.4) ③アルミニウム製建具 外部に面する建具(フロントサッシは除く) コンクリート系下地及び鉄骨下地 (16.2.2)(16.2.4)(表16.2.1) 種 別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施 工 箇 所 ○A種 S-4 ※A-3 ※W-4 ※図示 ・B種 S-5 ・C種 S-6 ・A-4 ・W-5 ・ 木下地 (16.2.2)(16.2.4)(表16.2.2) 種 別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施 工 箇 所 ・D種 S-2 ※A-3 ※W-3 ※図示 ・E種 S-3 表面処理 ※BB-1種 ・BB-2種(・ブランク系・ブランク・スタンチン) 屋内建具 表面処理 ※AC-1種又はBB-1種 ・AC-2種又はBB-2種(・ブランク系・ブランク・スタンチン) ・防音建具 遮音性の等級 ・ (16.2.2) ・断熱建具 断熱性の等級 ・ ・耐震建具 面内変形追従性の等級 ・ 使用方法 ※可動式 ・固定式 (16.2.3) 網の材質 防虫網 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ※ステンレス (SUS 316) 製 網 目 ※16～18メッシュ 防鳥網 ※ステンレス (SUS 304) 線材 ・ 5 樹脂製建具 外部に面する建具 (16.3.2)(16.3.4)(表16.3.1) コンクリート系下地及び鉄骨下地 種 別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施 工 箇 所 ・A種 S-4 ※W-4 ※図示 ・B種 S-5 A-4 ・W-5 ・C種 S-6 木下地 (16.3.2)(16.3.4)(表16.3.2) 種 別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施 工 箇 所 ・D種 S-2 ※A-4 ※W-3 ・E種 S-3 遮音性能 ※T-1 ・T-2 断熱性能 ※H-4 ・H-5 ・簡易気密型ドアセット 適用箇所： (16.4.2) 気密性 ※A-3 ・ 水密性 ※W-1 ・ 鋼板の厚さ (mm) ※標仕表16.4.2による (16.4.4)(表16.4.2) ○簡易気密型ドアセット 適用箇所： (16.5.2) 気密性 ※A-3 ・ 仮眠室 召合せ、縦小口包み板等の材質 (16.5.3) ※鋼 板 ・ステンレス鋼板 ・アルミニウム合金の押出型材 鋼板の厚さ (mm) ※標仕表16.5.1による (16.5.4)(表16.5.1) ○製造所の仕様による (16.5.6) 9 ステンレス製建具 ステンレス鋼板 ※SUS304 ・SUS430J1L ・SUS443J1 (16.6.3) 鋼板の厚さ (mm) ※標仕表16.6.1による (16.6.4)(表16.6.1) 表面仕上 ※HL ・ (16.6.4) 曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ (補強あり) (16.6.5) ⑩木製建具 建具材の含水率による種別 (16.7.2)(表16.7.1) ※A種 ・B種 フラッシュ戸 かまち、中骨の樹種 ※標仕表16.7.2による ・標仕表16.7.2のむく材とする 表面材 ※普通合板 ・難燃合板 ・特殊合板 ・MDF ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・第三種 ※接着の程度は、水掛かりを1類、その他を2類とする。 ・かまち戸 かまち () 鏡 板 () ・ふすまの材料 ※標仕表16.7.3 (表16.7.3) ・ふすまの上張りの種類 ※新鳥の子 (押入れ内は雲花紙とする) ・ふすまの縁の仕上 ※塗り縁(カシュー塗料2回塗り) ・生地縁 (※ウレタンクリヤー塗装 ・素地) ⑪建具用金物 金物の見掛かり部の材質 ※標仕表16.8.1による ・ (16.8.2)(表16.8.1) モノロック シリンダー箱錠 美和ロック(U9HK) 美和ロック(U9HK) ゴール(UH) 美和ロック(U9HK) ゴール(AS) 堀商店(No.1110,1171) 美和ロック(U9HM,MA,LH,LA) シリンダー本締まり錠 ゴール(HD) 美和ロック(U9BH,DA) 堀商店(No.1131) ヒンジクローザー ※丁番型 ・内蔵型 ・ 押板、とっ手 樹建工業 ユニオン マスターキーについては下記による。 (16.8.4) ○グループ及びグランドマスターキーを製作し、鍵箱に整理し提出する。 ○マスターキーを製作し、鍵箱に整理し提出する。 ・一般キー(マスターキー装置付)のみパネルに整理して提出する。 ・一般キー(マスターキー装置なし)のみパネルに整理して提出する。 ○鍵 箱 既製品 ○30個用 ・60個用 ・120個用 ・ () ⑫自動ドア開閉装置 種 別 (16.9.2)(16.9.3)(表16.9.1～4) 開 閉 方 法 引き戸用検出装置の種類 ※引き戸 (性能値は表16.9.1) ・音波センサー ・光電センサー ・多機能トイレ用引き戸 ・電波センサー ・タッチスイッチ (性能値は表16.9.2) ・押しボタンスイッチ ・多機能トイレスイッチ ・凍結防止措置 (適用箇所は建具表による) 性能 ※標仕表16.10.1 ・ (16.10.3)(表16.10.1) ⑬自閉式上吊り引き戸装置	2 見本の製作等 ・特殊な建具の仮組 (建具番号) (16.1.4) ③アルミニウム製建具 外部に面する建具(フロントサッシは除く) コンクリート系下地及び鉄骨下地 (16.2.2)(16.2.4)(表16.2.1) 種 別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施 工 箇 所 ○A種 S-4 ※A-3 ※W-4 ※図示 ・B種 S-5 ・C種 S-6 ・A-4 ・W-5 ・ 木下地 (16.2.2)(16.2.4)(表16.2.2) 種 別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施 工 箇 所 ・D種 S-2 ※A-3 ※W-3 ※図示 ・E種 S-3 表面処理 ※BB-1種 ・BB-2種(・ブランク系・ブランク・スタンチン) 屋内建具 表面処理 ※AC-1種又はBB-1種 ・AC-2種又はBB-2種(・ブランク系・ブランク・スタンチン) ・防音建具 遮音性の等級 ・ (16.2.2) ・断熱建具 断熱性の等級 ・ ・耐震建具 面内変形追従性の等級 ・ 使用方法 ※可動式 ・固定式 (16.2.3) 網の材質 防虫網 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ※ステンレス (SUS 316) 製 網 目 ※16～18メッシュ 防鳥網 ※ステンレス (SUS 304) 線材 ・ 5 樹脂製建具 外部に面する建具 (16.3.2)(16.3.4)(表16.3.1) コンクリート系下地及び鉄骨下地 種 別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施 工 箇 所 ・A種 S-4 ※W-4 ※図示 ・B種 S-5 A-4 ・W-5 ・C種 S-6 木下地 (16.3.2)(16.3.4)(表16.3.2) 種 別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施 工 箇 所 ・D種 S-2 ※A-4 ※W-3 ・E種 S-3 遮音性能 ※T-1 ・T-2 断熱性能 ※H-4 ・H-5 ・簡易気密型ドアセット 適用箇所： (16.4.2) 気密性 ※A-3 ・ 水密性 ※W-1 ・ 鋼板の厚さ (mm) ※標仕表16.4.2による (16.4.4)(表16.4.2) ○簡易気密型ドアセット 適用箇所： (16.5.2) 気密性 ※A-3 ・ 仮眠室 召合せ、縦小口包み板等の材質 (16.5.3) ※鋼 板 ・ステンレス鋼板 ・アルミニウム合金の押出型材 鋼板の厚さ (mm) ※標仕表16.5.1による (16.5.4)(表16.5.1) ○製造所の仕様による (16.5.6) 9 ステンレス製建具 ステンレス鋼板 ※SUS304 ・SUS430J1L ・SUS443J1 (16.6.3) 鋼板の厚さ (mm) ※標仕表16.6.1による (16.6.4)(表16.6.1) 表面仕上 ※HL ・ (16.6.4) 曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ (補強あり) (16.6.5) ⑩木製建具 建具材の含水率による種別 (16.7.2)(表16.7.1) ※A種 ・B種 フラッシュ戸 かまち、中骨の樹種 ※標仕表16.7.2による ・標仕表16.7.2のむく材とする 表面材 ※普通合板 ・難燃合板 ・特殊合板 ・MDF ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・第三種 ※接着の程度は、水掛かりを1類、その他を2類とする。 ・かまち戸 かまち () 鏡 板 () ・ふすまの材料 ※標仕表16.7.3 (表16.7.3) ・ふすまの上張りの種類 ※新鳥の子 (押入れ内は雲花紙とする) ・ふすまの縁の仕上 ※塗り縁(カシュー塗料2回塗り) ・生地縁 (※ウレタンクリヤー塗装 ・素地) ⑪建具用金物 金物の見掛かり部の材質 ※標仕表16.8.1による ・ (16.8.2)(表16.8.1) モノロック シリンダー箱錠 美和ロック(U9HK) 美和ロック(U9HK) ゴール(UH) 美和ロック(U9HK) ゴール(AS) 堀商店(No.1110,1171) 美和ロック(U9HM,MA,LH,LA) シリンダー本締まり錠 ゴール(HD) 美和ロック(U9BH,DA) 堀商店(No.1131) ヒンジクローザー ※丁番型 ・内蔵型 ・ 押板、とっ手 樹建工業 ユニオン マスターキーについては下記による。 (16.8.4) ○グループ及びグランドマスターキーを製作し、鍵箱に整理し提出する。 ○マスターキーを製作し、鍵箱に整理し提出する。 ・一般キー(マスターキー装置付)のみパネルに整理して提出する。 ・一般キー(マスターキー装置なし)のみパネルに整理して提出する。 ○鍵 箱 既製品 ○30個用 ・60個用 ・120個用 ・ () ⑫自動ドア開閉装置 種 別 (16.9.2)(16.9.3)(表16.9.1～4) 開 閉 方 法 引き戸用検出装置の種類 ※引き戸 (性能値は表16.9.1) ・音波センサー ・光電センサー ・多機能トイレ用引き戸 ・電波センサー ・タッチスイッチ (性能値は表16.9.2) ・押しボタンスイッチ ・多機能トイレスイッチ ・凍結防止措置 (適用箇所は建具表による) 性能 ※標仕表16.10.1 ・ (16.10.3)(表16.10.1) ⑬自閉式上吊り引き戸装置	④重量シャッター 形式 ○管理用シャッター ・外壁用防火シャッター (16.11.2) ・屋内用防火シャッター ・防煙シャッター ・ 開閉形式 ※上部電動式(手動併用) ・上部手動式 (表16.11.1) 外部に面するシャッターの耐風圧性能 (1200) N/m2 防火又は防煙シャッターの危害防止機構 ※「防火区画に用いる防火設備等の構造方法を定める件」に定める基準に適合するもの。 シャッターケース(防火・防煙以外のもの) ○設ける ・設けない ※危害防止装置 開閉形式 ※上部電動式(手動併用) ・手動式 (16.12.2)(表16.12.1) スラット 材 質 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ・ 厚 さ ・0.5 ・0.8 形 状 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形 外部に面するシャッターの耐風圧性能 (600) N/m2 15 軽量シャッター ・リンググリルシャッター ・パイプ及びリングの種類 ※ステンレス (SUS 304) ・ ・スライディングドア ・アルミ ・スチール (消防合格品) 17 オーバーヘッドドア セクション材料 ※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ (16.13.2) ・ファイバークラスタイプ 開閉方式 ※バランス式 ・チェーン式 ・電動式 ガイドレール ※ステンレス鋼板 ・溶融亜鉛メッキ鋼板 耐風圧性能 () N/m ² ⑮ガラス ガラス材料 建具表による (16.14.2) ガラスブロック 形状寸法 ・ ガラスの色 ・無色 ・着色 () 模様による種類 ・拡張ガラスブロック ・指向ガラスブロック ガラスの留め材 種別 (区分は図示による) ※シーリング材(SR-1 ショーン系) ・ガスケット 19 ガラス用フィルム 品質は JIS A 5759 による。 名 称 種 類 張り 面 性 能 等 施 工 箇 所 ※ガラス飛散防止フィルム 第2種 ※内 面 ※層間変位試験に適合するもの(B法) 17章 カー テン ウ ォ ール 工 事 1 性能 ・耐風圧性 () (17.1.1～3) ・耐震性 () ・水密性 () ・気密性 () ・耐火性 () ・耐温度差性 () ・遮音性 () ・断熱性 () ※製造所標準仕様による 製品の許容差 ※表17.2.1 表17.3.1による (17.2.3)(17.3.3) 製品の見え掛り部分の仕上げ ・ 2 材料、形状及び仕上げ 3 取付 主要取付部材の取付許容差 ※表17.2.3 表17.3.2による (17.2.5)(17.3.5) 18章 塗 装 工 事 ①材料 ・室内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。 (18.1.3) ・次の箇所を除き防火材料とする。() 建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 ②各面の素地ごしらえ 木部 不透明塗料塗り ※A種 ・ 透明塗料塗り ※B種 ・ (表18.2.1) 鉄面、亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ※C種(DP塗装は※B種) (表18.2.2) 亜鉛めっき面種別 ・A種 ・B種 (表18.2.3) モルタル及びせつこうプラスター面 種別 ・A種 ※B種 (表18.2.4) コンクリート、ALCパネル及び押出成形セメント板面 種別 ・A種 ※B種 (表18.2.5) 種仕18.2.6(1)の類 種別 ・A種 ※B種 (表18.2.6) 種仕18.2.6(2)の類 種別 ・A種 ※B種 (表18.2.6) 石こうボード及びその他ボード面 種別 ※A種 ・B種 (表18.2.7) 経目処理工法 種別 ※A種 ・B種 (表18.2.7) その他 種別 ・A種 ※B種 ③さび止め塗料塗り 塗料種別 (18.3.2) 鉄鋼面 SOPの場合※A種 ・B種 (表18.3.1) DPの場合1回目錆止め塗りはC種、2,3回目はD種 EP-Gの場合 ・A種 () ※B種 亜鉛めっき鋼面 SOPの場合 ※A種 ・B種 (表18.3.2) DPの場合B種 EP-Gの場合 ・A種 () ※C種 錆止め塗料塗り (18.3.3) 鉄鋼面 見え掛り (※A種 ・) その他 (※B種 ・) (表18.3.3) 亜鉛めっき鋼面 鋼製の建具 (※A種 ・) その他(※B種 ・) (表18.3.5) ④合成樹脂調合ベント塗り(SOP) ・木部 工法 屋外(※A種 ・) 屋内(※B種 ・) (18.4.2)(表18.4.1) ・鉄鋼面 工法 ・A種 ※B種 (18.4.3)(表18.4.2) ・亜鉛めっき面 工法は、標仕表18.4.3 (18.4.4)(表18.4.3) 5 クリヤラッカー塗り(CL) ・木部 工法 ・A種 ※B種 (18.5.2)(表18.5.1) ⑥アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD) 工法 ・A種 ※B種 (18.6.2)(表18.6.1)	⑦耐候性塗料塗り(DP) ・鉄鋼面 工法は、標仕表18.7.1 (18.7.2)(表18.7.1) (ただし、6mm未満の鋼材の素地ごしらはC種とする) ・亜鉛めっき面 工法は、標仕表18.7.2 (18.7.3)(表18.7.2) 上塗種別 ・ JISK5659 (1級) ふっ素系樹脂塗料 ・ JISK5659 (2級) シリコン系樹脂塗料 ○ JISK5659 (3級) ポリウレタン系樹脂塗料 コンクリート面、押出成形セメント板面 工法は、標仕表18.7.3 種別は(・A種 ・B種 ○C種)とする (18.7.4)(表18.7.3) 上塗種別 ・ JISK5658 主要原料 ふっ素樹脂(1級) ・ JISK5658 主要原料 シリコン樹脂(2級) ○ JISK5658 主要原料 ポリウレタン樹脂(3級) ⑧つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G) 工法 ・A種 ※B種 (18.8.2)(表18.8.1) ・木部 工法は、標仕表18.8.2 (18.8.3)(表18.8.2) ・鉄鋼面 工法 ・A種 ※B種 (18.8.4)(表18.8.3) ・亜鉛めっき鋼面 工法は、標仕表18.8.4 (18.8.5)(表18.8.4) 9 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) 工法 ・A種 ※B種 (18.9.2)(表18.9.1) ⑩ウレタン樹脂ワニス(UC) 表面仕上の種類 ※平滑仕上げ ・防滑仕上げ <製造所名(製品名)> 工法 ・A種 ※B種 (18.10.2)(表18.10.1) 11 スティン塗り 木部 工法は標仕表18.11.1による (18.11.2)(表18.11.1) ・オイルスティン塗り(OS) 12 木材保護塗料塗り(WP) 工法 ・A種 ※B種 (18.12.2)(表18.12.1) 19章 内 装 工 事 ①ビニル床シート、ビニル床タイル張り (19.2.2) 種 類 JISの記号 色 柄 厚さ(mm) ※発泡層のないもの ※FS ・ ・無地 ※マーブル ※2.0mm ・2.5mm ・発泡層のあるもの ※柄物 ・無地 ○防汚防滑仕様 工法 ※熱溶接工法 ・突付け(施工箇所：) (19.2.3) 接着剤 ※標仕表19.2.1による ・エポキシ、ウレタン樹脂系 () (19.2.2) ・ビニル床タイル (19.2.2) 種 類 JISの記号 厚さ(mm) 備 考 ※単層ビニル床タイル TT ※2.0 ・複層ビニル床タイル FT ・コンポジションビニル床タイル KT 接着剤 ※標仕表19.2.1による ・エポキシ、ウレタン樹脂系 () (19.2.2) ・帯電防止床タイル (19.2.2) 種 類 厚さ(mm) 性 能 ※単層ビニル床タイル ※2.0 体積抵抗値 1.0x10 ⁹ Ω以下、又は ・複層ビニル床タイル 漏えい抵抗値 1.0x10 ¹⁰ Ω未満 ・コンポジションビニル床タイル 接着剤 ※標仕表19.2.1による ・エポキシ、ウレタン樹脂系 () (19.2.2) ビニル幅木の高さ (mm) ※60 ・75 ・100 ②接着剤 壁紙施工用でん粉系接着剤、ユリア樹脂等を用いた接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 ③カーペット敷き (19.3.2)(19.3.3)(表19.3.1～2) 施工箇所 種 類 種 別 色 柄 敷込み工法 帯電防止 ・織ゾリタタ ・A種 ※無地 ※グリッパー ・行う ・B種 ・柄物 ・行わない ・タフテッド ※無地 ※全面接着 ・行う ・柄物 ・グリッパー ・行わない 下敷き材 (・なし ※有り JIS L 3204 (反毛フェルト) 第2種2号 厚8mm) 耐電性 ※人体帯電圧3kV以下 ④合成樹脂塗り床 (19.4.2)(表19.4.1～表19.4.7) 種 別 仕上げの種類 ・弾性ウレタン塗り床材 ※平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ ○エポキシ樹脂塗り床材 ※薄膜流し展べ仕上げ(防滑) ・厚膜流し展べ仕上げ(※平滑 ・防滑) ・樹脂モルタル仕上げ(※平滑 ・防滑) ○防滑仕上げ(耐薬品) (19.5.2～19.5.7)(表19.5.1～表19.5.4) 5 フローリング張り 種 別 樹 種 工 法 仕上げ塗装等 ※天然木化粧複合フローリング ※なら ※釘どめ工法(C種) ※塗装品 ・単層フローリング ・ひのき ・接着剤併用釘留め ・モザイクパーケット張り ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種
15章 左 官 工 事	①モルタル塗り 防水モルタル 防水剤は下記製造所の製品とする。 (15.3.2) シフカー建設防水工業(シフカー液B号) セントラル工業(シーアイシー防水剤) ボース(ボース防水剤) 日本セメント防水剤製造所(ウォータイトB号) マノール(マノール防水剤) 保水剤は、メチルセルローズ等の水溶性樹脂とする。 吸水調整剤の品質 ※表15.3.2による 目 地 位 置 ※図示による ・ (15.3.5) 種 別 ※押し目地 ・ ・既成目地材 ②セルフレベリング材 種類、品質 ※標仕表15.5.1による。 (15.5.2)(表15.5.1) 種 類 厚 さ(mm) 施 工 箇 所 ※セメント系 ※10 ・ 図示 ・せつこう系 ・ ③仕上塗材仕上げ (15.6.2)(表15.6.1) 種 類 呼 び 名 仕 上 の 形 状 ・薄付け仕上塗材 ・外装薄塗材E ・砂壁状 ・着色骨材砂壁状 ・内装薄塗材E 砂壁状じゅうらく ・可とう形外装薄塗材E ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・防水形外装薄塗材E ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状 ・外装薄塗材S ・砂壁状 ○複層仕上塗材 ・複層塗材C E ○ゆず肌状 ・凸凹処理 ・凹凸状 ・可とう形複層塗材C E 上塗材 ○複層塗材E ・複層塗材R E ・防水形複層塗材C E ・防水形複層塗材E 外観 ※つやあり ・つやなし ・メタリック ※工法はローラー塗とする 複層仕上塗材の耐候性 ※耐候形3種 ・ (15.6.2) 防火材料の指定 ※屋内の壁及び天井仕上げ材は、防火材料とする。() ・次の箇所を除き防火材料とする。() 建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種	15章 左 官 工 事 ①モルタル塗り 防水モルタル 防水剤は下記製造所の製品とする。 (15.3.2) シフカー建設防水工業(シフカー液B号) セントラル工業(シーアイシー防水剤) ボース(ボース防水剤) 日本セメント防水剤製造所(ウォータイトB号) マノール(マノール防水剤) 保水剤は、メチルセルローズ等の水溶性樹脂とする。 吸水調整剤の品質 ※表15.3.2による 目 地 位 置 ※図示による ・ (15.3.5) 種 別 ※押し目地 ・ ・既成目地材 ②セルフレベリング材 種類、品質 ※標仕表15.5.1による。 (15.5.2)(表15.5.1) 種 類 厚 さ(mm) 施 工 箇 所 ※セメント系 ※10 ・ 図示 ・せつこう系 ・ ③仕上塗材仕上げ (15.6.2)(表15.6.1) 種 類 呼 び 名 仕 上 の 形 状 ・薄付け仕上塗材 ・外装薄塗材E ・砂壁状 ・着色骨材砂壁状 ・内装薄塗材E 砂壁状じゅうらく ・可とう形外装薄塗材E ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・防水形外装薄塗材E ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状 ・外装薄塗材S ・砂壁状 ○複層仕上塗材 ・複層塗材C E ○ゆず肌状 ・凸凹処理 ・凹凸状 ・可とう形複層塗材C E 上塗材 ○複層塗材E ・複層塗材R E ・防水形複層塗材C E ・防水形複層塗材E 外観 ※つやあり ・つやなし ・メタリック ※工法はローラー塗とする 複層仕上塗材の耐候性 ※耐候形3種 ・ (15.6.2) 防火材料の指定 ※屋内の壁及び天井仕上げ材は、防火材料とする。() ・次の箇所を除き防火材料とする。() 建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種	④重量シャッター 形式 ○管理用シャッター ・外壁用防火シャッター (16.11.2) ・屋内用防火シャッター ・防煙シャッター ・ 開閉形式 ※上部電動式(手動併用) ・上部手動式 (表16.11.1) 外部に面するシャッターの耐風圧性能 (1200) N/m2 防火又は防煙シャッターの危害防止機構 ※「防火区画に用いる防火設備等の構造方法を定める件」に定める基準に適合するもの。 シャッターケース(防火・防煙以外のもの) ○設ける ・設けない ※危害防止装置 開閉形式 ※上部電動式(手動併用) ・手動式 (16.12.2)(表16.12.1) スラット 材 質 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ・ 厚 さ ・0.5 ・0.8 形 状 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形 外部に面するシャッターの耐風圧性能 (600) N/m2 15 軽量シャッター ・リンググリルシャッター ・パイプ及びリングの種類 ※ステンレス (SUS 304) ・ ・スライディングドア ・アルミ ・スチール (消防合格品) 17 オーバーヘッドドア セクション材料 ※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ (16.13.2) ・ファイバークラスタイプ 開閉方式 ※バランス式 ・チェーン式 ・電動式 ガイドレール ※ステンレス鋼板 ・溶融亜鉛メッキ鋼板 耐風圧性能 () N/m ² ⑮ガラス ガラス材料 建具表による (16.14.2) ガラスブロック 形状寸法 ・ ガラスの色 ・無色 ・着色 () 模様による種類 ・拡張ガラスブロック ・指向ガラスブロック ガラスの留め材 種別 (区分は図示による) ※シーリング材(SR-1 ショーン系) ・ガスケット 19 ガラス用フィルム 品質は JIS A 5759 による。 名 称 種 類 張り 面 性 能 等 施 工 箇 所 ※ガラス飛散防止フィルム 第2種 ※内 面 ※層間変位試験に適合するもの(B法) 17章 カー テン ウ ォ ール 工 事 1 性能 ・耐風圧性 () (17.1.1～3) ・耐震性 () ・水密性 () ・気密性 () ・耐火性 () ・耐温度差性 () ・遮音性 () ・断熱性 () ※製造所標準仕様による 製品の許容差 ※表17.2.1 表17.3.1による (17.2.3)(17.3.3) 製品の見え掛り部分の仕上げ ・ 2 材料、形状及び仕上げ 3 取付 主要取付部材の取付許容差 ※表17.2.3 表17.3.2による (17.2.5)(17.3.5) 18章 塗 装 工 事 ①材料 ・室内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。 (18.1.3) ・次の箇所を除き防火材料とする。() 建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 ②各面の素地ごしらえ 木部 不透明塗料塗り ※A種 ・ 透明塗料塗り ※B種 ・ (表18.2.1) 鉄面、亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ※C種(DP塗装は※B種) (表18.2.2) 亜鉛めっき面種別 ・A種 ・B種 (表18.2.3) モルタル及びせつこうプラスター面 種別 ・A種 ※B種 (表18.2.4) コンクリート、ALCパネル及び押出成形セメント板面 種別 ・A種 ※B種 (表18.2.5) 種仕18.2.6(1)の類 種別 ・A種 ※B種 (表18.2.6) 種仕18.2.6(2)の類 種別 ・A種 ※B種 (表18.2.6) 石こうボード及びその他ボード面 種別 ※A種 ・B種 (表18.2.7) 経目処理工法 種別 ※A種 ・B種 (表18.2.7) その他 種別 ・A種 ※B種 ③さび止め塗料塗り 塗料種別 (18.3.2) 鉄鋼面 SOPの場合※A種 ・B種 (表18.3.1) DPの場合1回目錆止め塗りはC種、2,3回目はD種 EP-Gの場合 ・A種 () ※B種 亜鉛めっき鋼面 SOPの場合 ※A種 ・B種 (表18.3.2) DPの場合B種 EP-Gの場合 ・A種 () ※C種 錆止め塗料塗り (18.3.3) 鉄鋼面 見え掛り (※A種 ・) その他 (※B種 ・) (表18.3.3) 亜鉛めっき鋼面 鋼製の建具 (※A種 ・) その他(※B種 ・) (表18.3.5) ④合成樹脂調合ベント塗り(SOP) ・木部 工法 屋外(※A種 ・) 屋内(※B種 ・) (18.4.2)(表18.4.1) ・鉄鋼面 工法 ・A種 ※B種 (18.4.3)(表18.4.2) ・亜鉛めっき面 工法は、標仕表18.4.3 (18.4.4)(表18.4.3) 5 クリヤラッカー塗り(CL) ・木部 工法 ・A種 ※B種 (18.5.2)(表18.5.1) ⑥アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD) 工法 ・A種 ※B種 (18.6.2)(表18.6.1)	④重量シャッター 形式 ○管理用シャッター ・外壁用防火シャッター (16.11.2) ・屋内用防火シャッター ・防煙シャッター ・ 開閉形式 ※上部電動式(手動併用) ・上部手動式 (表16.11.1) 外部に面するシャッターの耐風圧性能 (1200) N/m2 防火又は防煙シャッターの危害防止機構 ※「防火区画に用いる防火設備等の構造方法を定める件」に定める基準に適合するもの。 シャッターケース(防火・防煙以外のもの) ○設ける ・設けない ※危害防止装置 開閉形式 ※上部電動式(手動併用) ・手動式 (16.12.2)(表16.12.1) スラット 材 質 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ・ 厚 さ ・0.5 ・0.8 形 状 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形 外部に面するシャッターの耐風圧性能 (600) N/m2 15 軽量シャッター ・リンググリルシャッター ・パイプ及びリングの種類 ※ステンレス (SUS 304) ・ ・スライディングドア ・アルミ ・スチール (消防合格品) 17 オーバーヘッドドア セクション材料 ※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ (16.13.2) ・ファイバークラスタイプ 開閉方式 ※バランス式 ・チェーン式 ・電動式 ガイドレール ※ステンレス鋼板 ・溶融亜鉛メッキ鋼板 耐風圧性能 () N/m ² ⑮ガラス ガラス材料 建具表による (16.14.2) ガラスブロック 形状寸法 ・ ガラスの色 ・無色 ・着色 () 模様による種類 ・拡張ガラスブロック ・指向ガラスブロック ガラスの留め材 種別 (区分は図示による) ※シーリング材(SR-1 ショーン系) ・ガスケット 19 ガラス用フィルム 品質は JIS A 5759 による。 名 称 種 類 張り 面 性 能 等 施 工 箇 所 ※ガラス飛散防止フィルム 第2種 ※内 面 ※層間変位試験に適合するもの(B法) 17章 カー テン ウ ォ ール 工 事 1 性能 ・耐風圧性 () (17.1.1～3) ・耐震性 () ・水密性 () ・気密性 () ・耐火性 () ・耐温度差性 () ・遮音性 () ・断熱性 () ※製造所標準仕様による 製品の許容差 ※表17.2.1 表17.3.1による (17.2.3)(17.3.3) 製品の見え掛り部分の仕上げ ・ 2 材料、形状及び仕上げ 3 取付 主要取付部材の取付許容差 ※表17.2.3 表17.3.2による (17.2.5)(17.3.5) 18章 塗 装 工 事 ①材料 ・室内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。 (18.1.3) ・次の箇所を除き防火材料とする。() 建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 ②各面の素地ごしらえ 木部 不透明塗料塗り ※A種 ・ 透明塗料塗り ※B種 ・ (表18.2.1) 鉄面、亜鉛めっき面 ・A種 ・B種 ※C種(DP塗装は※B種) (表18.2.2) 亜鉛めっき面種別 ・A種 ・B種 (表18.2.3) モルタル及びせつこうプラスター面 種別 ・A種 ※B種 (表18.2.4) コンクリート、ALCパネル及び押出成形セメント板面 種別 ・A種 ※B種 (表18.2.5) 種仕18.2.6(1)の類 種別 ・A種 ※B種 (表18.2.6) 種仕18.2.6(2)の類 種別 ・A種 ※B種 (表18.2.6) 石こうボード及びその他ボード面 種別 ※A種 ・B種 (表18.2.7) 経目処理工法 種別 ※A種 ・B種 (表18.2.7) その他 種別 ・A種 ※B種 ③さび止め塗料塗り 塗料種別 (18.3.2) 鉄鋼面 SOPの場合※A種 ・B種 (表18.3.1) DPの場合1回目錆止め塗りはC種、2,3回目はD種 EP-Gの場合 ・A種 () ※B種 亜鉛めっき鋼面 SOPの場合 ※A種 ・B種 (表18.3.2) DPの場合B種 EP-Gの場合 ・A種 () ※C種 錆止め塗料塗り (18.3.3) 鉄鋼面 見え掛り (※A種 ・) その他 (※B種 ・) (表18.3.3) 亜鉛めっき鋼面 鋼製の建具 (※A種 ・) その他(※B種 ・) (表18.3.5) ④合成樹脂調合ベイント塗り(SOP) ・木部 工法 屋外(※A種 ・) 屋内(※B種 ・) (18.4.2)(表18.4.1) ・鉄鋼面 工法 ・A種 ※B種 (18.4.3)(表18.4.2) ・亜鉛めっき面 工法は、標仕表18.4.3 (18.4.4)(表18.4.3) 5 クリヤラッカー塗り(CL) ・木部 工法 ・A種 ※B種 (18.5.2)(表18.5.1) ⑥アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD) 工法 ・A種 ※B種 (18.6.2)(表18.6.1)	⑦耐候性塗料塗り(DP) ・鉄鋼面 工法は、標仕表18.7.1 (18.7.2)(表18.7.1) (ただし、6mm未満の鋼材の素地ごしらはC種とする) ・亜鉛めっき面 工法は、標仕表18.7.2 (18.7.3)(表18.7.2) 上塗種別 ・ JISK5659 (1級) ふっ素系樹脂塗料 ・ JISK5659 (2級) シリコン系樹脂塗料 ○ JISK5659 (3級) ポリウレタン系樹脂塗料 コンクリート面、押出成形セメント板面 工法は、標仕表18.7.3 種別は(・A種 ・B種 ○C種)とする (18.7.4)(表18.7.3) 上塗種別 ・ JISK5658 主要原料 ふっ素樹脂(1級) ・ JISK5658 主要原料 シリコン樹脂(2級) ○ JISK5658 主要原料 ポリウレタン樹脂(3級) ⑧つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP-G) 工法 ・A種 ※B種 (18.8.2)(表18.8.1) ・木部 工法は、標仕表18.8.2 (18.8.3)(表18.8.2) ・鉄鋼面 工法 ・A種 ※B種 (18.8.4)(表18.8.3) ・亜鉛めっき鋼面 工法は、標仕表18.8.4 (18.8.5)(表18.8.4) 9 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) 工法 ・A種 ※B種 (18.9.2)(表18.9.1) ⑩ウレタン樹脂ワニス(UC) 表面仕上の種類 ※平滑仕上げ ・防滑仕上げ <製造所名(製品名)> 工法 ・A種 ※B種 (18.10.2)(表18.10.1) 11 スティン塗り 木部 工法は標仕表18.11.1による (18.11.2)(表18.11.1) ・オイルスティン塗り(OS) 12 木材保護塗料塗り(WP) 工法 ・A種 ※B種 (18.12.2)(表18.12.1) 19章 内 装 工 事 ①ビニル床シート、ビニル床タイル張り (19.2.2) 種 類 JISの記号 色 柄 厚さ(mm) ※発泡層のないもの ※FS ・ ・無地 ※マーブル ※2.0mm ・2.5mm ・発泡層のあるもの ※柄物 ・無地 ○防汚防滑仕様		

躯体		工事内容	建築	電気	機械	別途
1.貫通孔（RC）	(1)	基礎梁、梁、壁、床等の貫通孔の墨出し	●	●	●	
	(2)	同上 スリーブ取付（将来用スリーブ共）		●	●	
	(3)	同上 貫通孔補強	●			
	(4)	同上 穴埋め	●	●	●	
2.開口部・貫通孔（ALC）	(1)	ALCパネルの開口部・貫通孔の墨出し	●	●	●	
	(2)	同上 開口部・貫通孔補強	●			
	(3)	同上 貫通孔の穴埋め	●	●	●	

内装・設備		工事内容	建築	電気	機械	別途
1.軽鉄天井・壁下地	(1)	補強を要する開口部の墨出し（設備機器、盤、ボックス類）		●	●	
	(2)	同上 開口部補強	●			
	(3)	同上 ボードの切り込み		●	●	
	(4)	同上 機器類取付		●	●	
	(5)	補強を要しない開口部の墨出し、ボードの切り込み		●	●	
2.吊りボルト・インサート	(1)	天井下地用	●			
	(2)	天井裏設備機器、器具、配管、配線、ダクト用		●	●	
	(3)	上記以外	●			
	(4)	配管等の支持金物及び振れ止め		●	●	
3.ガラリ	(1)	換気扇用外壁ガラリ（ベントキャップ・通気金物）			●	
	(2)	ドア取付またはこれに準ずるもの	●			
4.自動ドア	(1)	自動ドア	●			
	(2)	同上 建具内の配管配線	●			
	(3)	同上 二次側の配管配線（給電）		●		
5.電動シャッター	(1)	電動シャッター	●			
	(2)	同上 シャッター内の配管配線	●			
	(3)	同上 二次側の配管		●		
	(4)	同上 二次側の配線	●			
	(5)	同上 一次側の電源供給及び配管配線		●		
6.電気錠	(1)	電気錠（操作盤、操作器等含む）	●			
	(2)	同上 建具内の配管配線	●			
	(3)	同上 二次側の配管配線		●		
	(4)	同上 一次側の電源供給及び配管配線		●		
	(5)	同上 結線調整	●			
7.天井点検口	(1)	天井点検口	●			
8.消火器	(1)	消火器				●
	(2)	消火器スタンド（床置き）				●
	(3)	消火器ボックス（壁埋込）	●			

工事内容		建築	電気	機械	別途
9.空調・換気設備	(1)	空調機			●
	(2)	同上 二次側の配管配線			●
	(3)	同上 一次側の電源供給及び配管配線		●	
	(4)	空調機の付属操作スイッチ			●
	(5)	同上 配管			●
	(6)	同上 電気配線・結線			●
	(7)	ルームエアコンの室内機、室外機の渡り配管配線（接地共）			●
	(8)	換気扇			●
	(9)	同上 二次側の配管配線（給電）		●	
	(10)	レンジフード・換気扇（流し台セット品）	●		
	(11)	同上 二次側の配管配線（給電）		●	
	(12)	同上 ダクトの接続			●
10.衛生器具、流し台	(1)	手洗カウンター、洗面カウンター	●		
	(2)	同上 下地補強	●		
	(3)	同上 手洗器、洗面器の取付			●
	(4)	同上 給水栓の取付			●
	(5)	WC用手摺（洋風便器用、小便器用）			●
	(6)	同上 下地補強	●		
	(7)	多目的トイレバック（オストメイト舎）			●
	(8)	同上 下地補強	●		
	(9)	乳幼児いす、収納式多目的シート、フィッティングボード			●
	(10)	同上 下地補強	●		
	(11)	流し台（消毒室）	●		
	(12)	同上 排水トラップ	●		
	(13)	同上 給水栓			●
	(14)	同上 配管の接続			●
	(15)	コンパクトキッチンユニット（食堂スペース） （流し台、水栓金具、排水トラップ）	●		
	(16)	同上 二次側の配管配線（給電）		●	
	(17)	同上 給排水配管の接続			●
	(18)	ユニットバス、シャワーユニット （本体、照明器具、換気扇、水栓金具、排水トラップ）	●		
	(19)	同上 二次側の配管配線（給電）		●	
	(20)	同上 給排水配管・ダクトの接続			●
	(21)	小便器			●
	(22)	同上 下地補強	●		
	(23)	洋風便器			●
	(24)	鏡			●
	(25)	ペーパーホルダー			●
	(26)	チャームボックス			●
	(27)	湯沸し器			●
11.プロパンガス設備	(1)	ガスボンベ庫	●		
	(2)	同上 基礎（土間コンクリート）	●		
12.ガス給湯器	(1)	ガス給湯器			●
	(2)	同上 一次側の配管配線（給電）		●	
	(3)	ガス給湯器の付属操作スイッチ			●
	(4)	同上 配管		●	
	(5)	同上 電気配線・結線			●
13.ガス漏れ警報器	(1)	ガス漏れ警報器（単独型）			●
	(2)	同上 配管配線（給電）		●	

外構		工事内容	建築	電気	機械	別途
1.屋外給油施設	(1)	屋外給油施設 基礎工事	●			
	(2)	屋外給油機			●	
	(3)	同上 配管配線（給電）		●		
	(4)	ガソリントラップ柵	●			
	(5)	同上 マンホール	●			
	(6)	同上 柵内の配管工事	●			
	(7)	同上 流出口から側溝までの配管工事（排水）			●	
2.自家発電設備	(1)	発電機		●		
	(2)	発電機切替盤		●		
	(3)	同上 一次側の電源供給及び配管配線		●		
	(4)	発電機用給油庫			●	
	(5)	発電機・給油庫のコンクリート基礎	●			
3.緊急車出動表示板	(1)	緊急車出動表示板			●	
	(2)	同上 基礎工事	●			
	(3)	同上 配管配線（給電）		●		
	(4)	道路占用申請	●	●		
4.排水設備	(1)	屋外雨水排水工事	●		●	
	(2)	屋外雑排水・汚水工事			●	
	(3)	屋内屋外排水設備工事（雑排水、汚水）			●	
	(4)	床排水金物（グレーチング）	●			
5.浄化槽設備	(1)	浄化槽設備工事			●	
	(2)	同上 基礎・土間及び土間補強工事			●	
	(3)	同上 配管配線（給電）		●		
6.室外機基礎	(1)	既製品基礎			●	
7.植栽	(1)	植栽	●			
8.客土	(1)	客土	●			

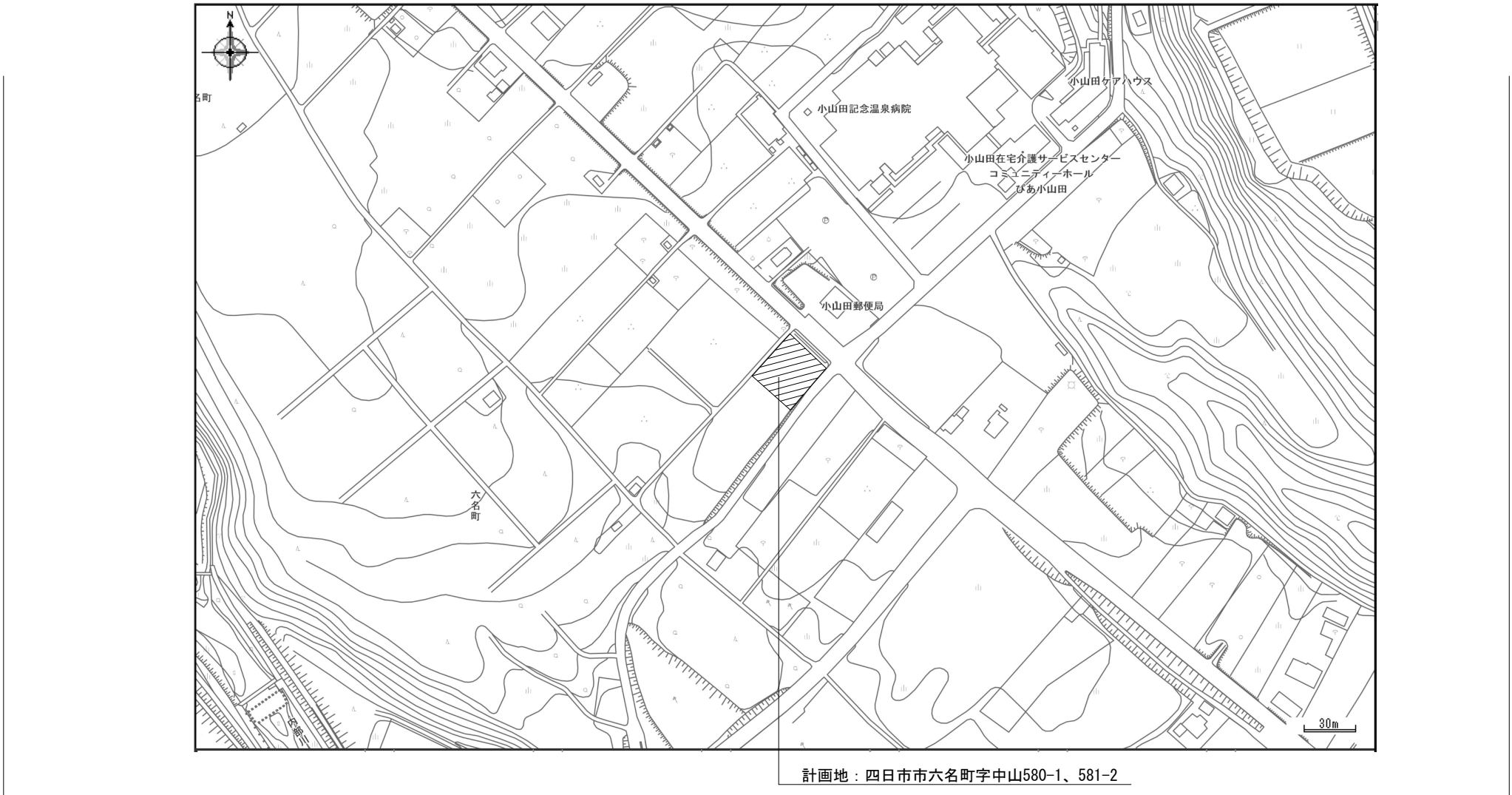
その他		工事内容	建築	電気	機械	別途
1.電話、CATV、電気の引込み 給水の引込み	(1)	電話引込み負担金（工事は除く）				●
	(2)	CATV引込み工事 及び負担金				●
	(3)	電気引込み工事 及び負担金		●		
	(4)	給水引込工事（20Aメータまで） （給水分担金20Aを除く）	●			
	(5)	給水引込工事（40A） （給水分担金40Aを除く）（4）以降			●	

※電気・機械は別途工事とする。

概要表

物件名	西南出張所整備工事			
建築主	四日市市長			
建築場所	四日市市 六名町 地内			
都市計画区域	都市計画区域内 市街化調整区域			
防火地域	指定なし			
その他の区域	法第22条区域			
道路	県道 主要地方道 菰野東員線(法42条1項1号)			
	幅員	北側県道：12.7 m		東側市道： 6.0 m
	接道長さ	北側県道：24.6 m		東側市道：48.591 m
敷地面積	1,500.00㎡			
用途地域	指定なし			
指定建ぺい率	60 %			
指定容積率	200 %			
主要用途	08330 消防署			
工事種別	新築			
耐火建築物	その他			
申請部分 申請以外の部分 合計				
建築面積	356.37 ㎡	— ㎡	356.37 ㎡	建ぺい率 23.76 % < 60 %
延床面積	321.75 ㎡	— ㎡	321.75 ㎡	
本体棟 床面積 1F	296.94 ㎡	— ㎡	296.94 ㎡	
合 計	296.94 ㎡	— ㎡	296.94 ㎡	
カーポート 床面積 1F	24.81 ㎡	— ㎡	24.81 ㎡	
合 計	24.81 ㎡	— ㎡	24.81 ㎡	
自動車庫等の部分	153.08 ㎡	— ㎡	153.08 ㎡	
容積対象床面積	257.40 ㎡	— ㎡	257.40 ㎡	容積率 17.16 % < 200 %
申請に係る建築物				
建築物の数	2			
最高高さ	6.847m			
最高の軒の高さ	6.447m			
階数	平屋建			
構造	鉄骨造			

付近見取図



外部仕上表

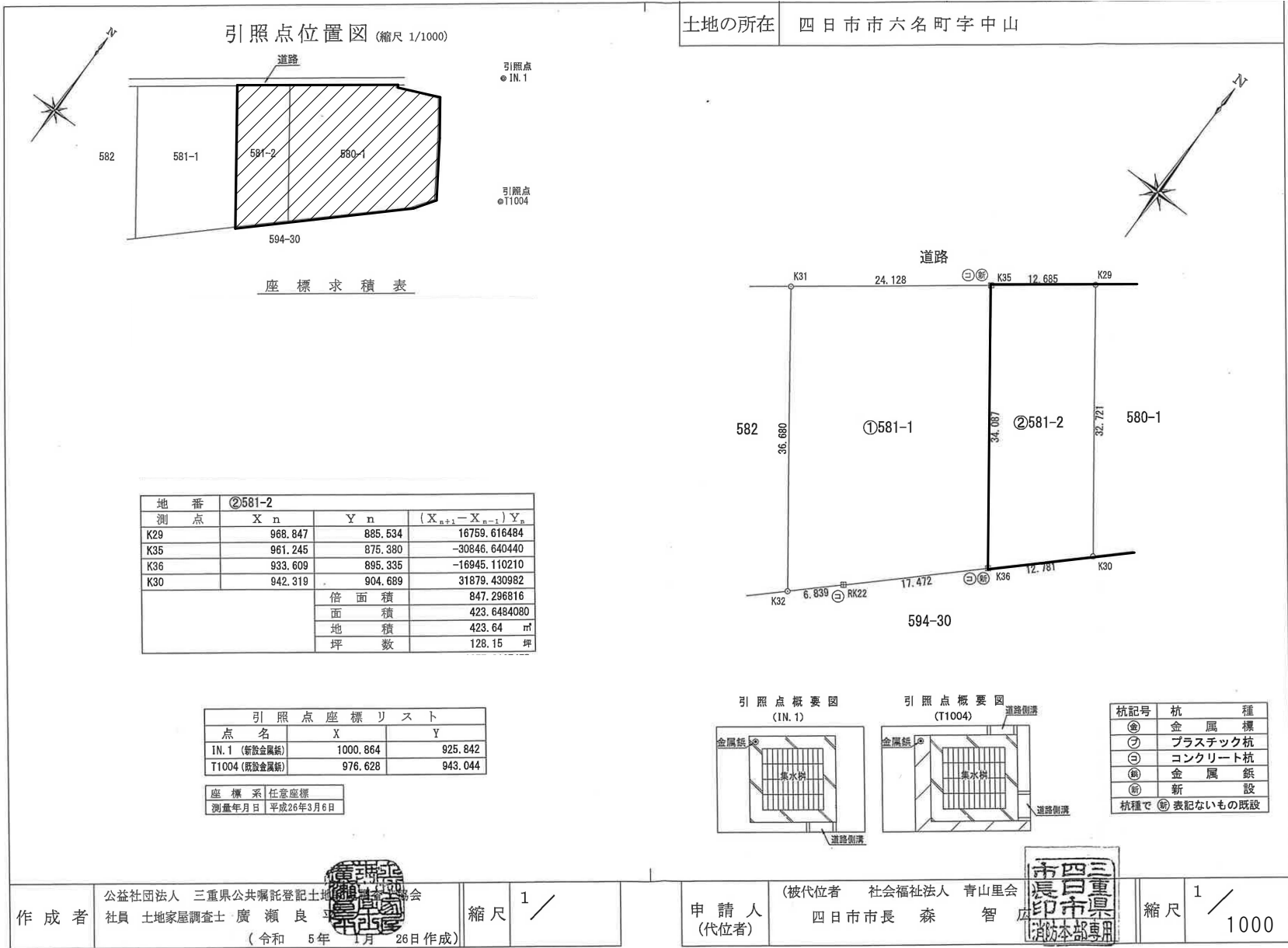
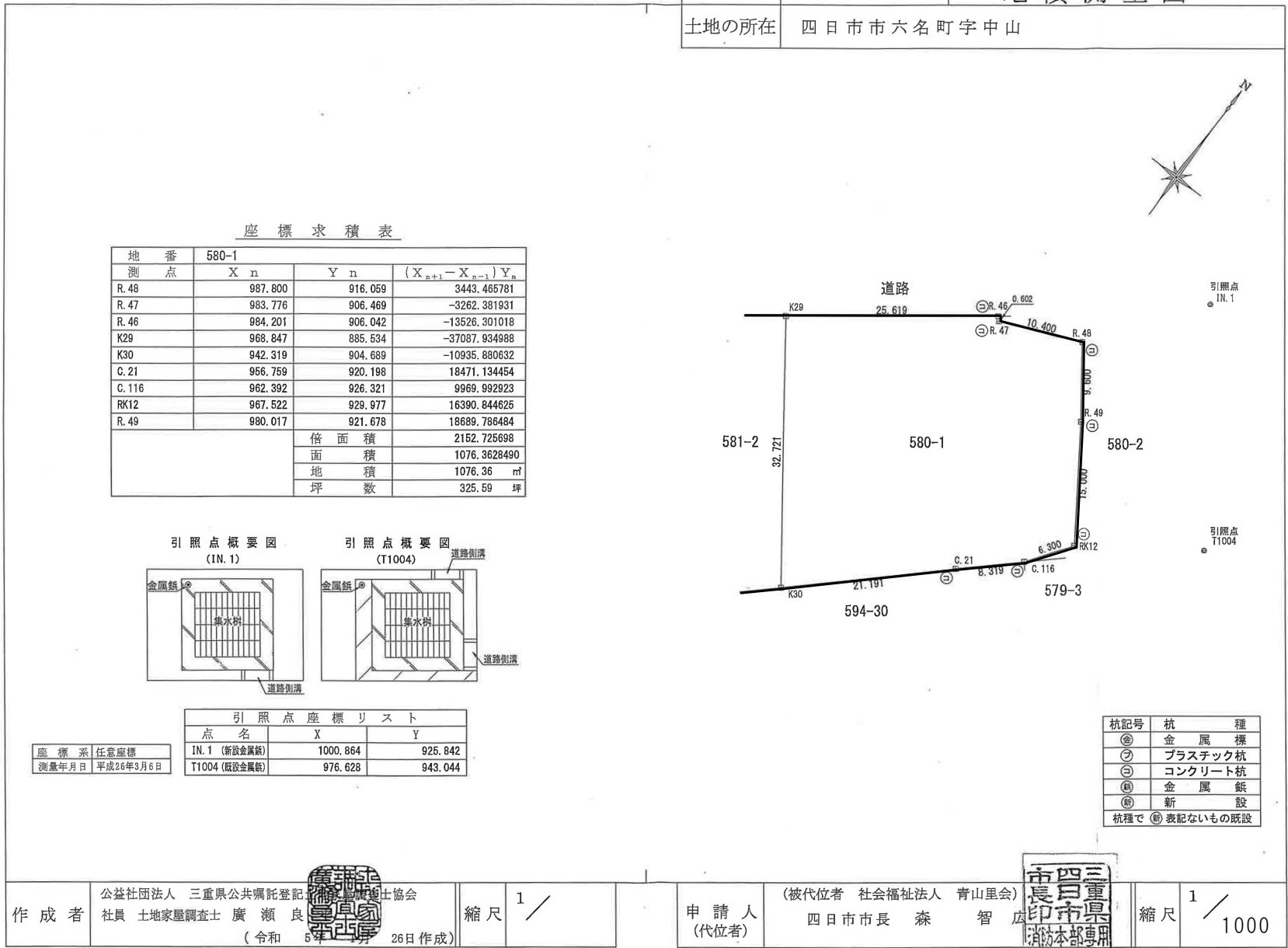
	【事務棟】	【車庫】
屋根	デッキコンクリート(山上80、溶接金網φ6-150×150)の上 アスファルト保護防水絶縁断熱工法(BI-2) 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA t=35 保護コンクリート(普通コンクリートt=80+溶接金網6φ×150×150) (H12.5.30建告第1400号ー：不燃)	ハゼ式折板葺き 山高160 カラーガルバリウム鋼板t=0.8 (FP030RF-0522-1 (1)) 裏貼材 不燃ポリエチレンフォームt=4
笠木	アルミ製 既製品 W=400	アルミ製 既製品 W=150
ドレン・樋	鋳鉄製横引ドレン 竖樋：カラーVP(100A) SUS製掴み金物 @1,200	軒樋 塩ビ前高角樋 H=150 竖樋：カラーVP(100A) SUS製掴み金物 @1,200 幕板：カラーガルバリウム鋼板t=0.6 H=450
庇	エン ト ラ ン ス 屋根：重ね式折板葺 山高85 カラーガリバリウム鋼板t=0.6 裏貼材：不燃ポリエチレンフォームt=4 幕板：アルミt=1.5曲げ加工 H=600 谷樋：屋根同材板金加工 竖樋：カラーVP(50A) SUS製受金物 @1,200 軒天：ケイ酸カルシウム板t=6.0 NAD塗装	屋根：重ね式折板葺 山高85 カラーガリバリウム鋼板t=0.6 裏貼材：不燃ポリエチレンフォームt=4 幕板：アルミt=1.5曲げ加工 H=450 軒樋：谷樋ガリバリウム鋼板t=0.6 竖樋：カラーVP(50A) SUS製受金物 @1,200 軒天：ケイ酸カルシウム板t=6.0 NAD塗装
	勝 手 口 既成アルミ庇(逆勾配軒樋付) W3,000×D1,450 竖樋：40φアルミ製	
外壁	ALCt=100(縦張)の上、複層塗材E	
基礎巾木	コンクリート打放し 透明防水塗料塗り、誘発目地@3,000内外	
建具	アルミ製建具	
	スチール製建具 錆止め塗装(2回)+耐候性塗料塗り(DP)	
	シャッター 垂鉛メッキ鋼板スラットt=1.6 DP塗装	
断熱	天井 グラスウールt=100 (24K) ※仮眠室(1~4,女)各WC	
	外壁及び車庫に面する内壁 硬質発泡ウレタンフォーム吹付(A種1)t=25 ※事務棟、消毒室、消毒脱衣室、シャワユニット	
	内壁(遮音・断熱) グラスウールt=50 (24K) ※便所、仮眠室、女子ユニットバス、消毒室、消毒脱衣室	
	1F土間下 押出法ポリスチレンフォーム保温板t=25(A種3種b) ※車庫除く	
防湿	1F土間下 防湿ポリエチレンフィルムt=0.15 ※車庫除く	
屋外階段	鉄骨 錆止め塗装(3回)+DP塗装	
館名サイン	箱文字 H=300 D=40 垂鉛メッキ鋼板焼付塗装 庇付け 「四日市市南消防署西南出張所」 計13文字 消防紋章(関西風) H400×1箇所	

外構仕上表

ポーチ床	100角磁器質タイル(一部点字タイル) 段鼻タイル：100角磁器質タイル同等品
スロープ	土間コンクリートt=150の上、モルタル刷毛引きt=30 立上り：コンクリート打放し補修の上、耐候性塗料塗り(DP)
スロープ手摺	SUS製2段手摺 H=800,600
屋外掲示板	アルミ製自立型掲示板 W1200×H1000
旗竿ポール	アルミ製 テーパー式 H=5,000(ロープ式)×2ヵ所
犬走り(車庫前)	土間コンクリート金ゴテ 水勾配付
駐車場	密粒度(一部開粒度)アスファルト舗装 溶融式実線ライン(白線ライン・車いす使用者用駐車区画) 車止めブロック(アンカー固定) 思いやり駐車場用カーポート
ホース乾燥塔	ホースリフター図参照
屋外給油施設基礎	屋外給油施設基礎図 参照
自家発電機廻りフェンス	ネットフェンス及び門扉(溶融亜鉛メッキ仕様)H=1800
カーポート	屋根：カラーガルバリウム鋼板(不燃NM-8697)、一部ポリカーボネート板(認定番号DW-9054)折板 柱・梁：アルミ製(国交省 告示第408・409・410・750号対応品)

内部仕上表

材料略語	ALC	軽量気泡コンクリート	下地材料略語	C	コンクリートこて仕上	塗料略語	SOP	合成樹脂調合ペイント塗り	不燃材認定番号	NM-8619	石膏ボード t=12.5	準不燃材認定番号	QM-9828	石膏ボード t=9.5	基材同等	NM-8585	塗料	共通事項	1) 内装仕上材は、低ホルムアルデヒド材 F☆☆☆☆を使用の事（居室仕上面、天井裏、接着材、塗料共）	
	SUS	ステンレス		MO	モルタルこて仕上		CL	クリヤラッカー塗り		NM-9639	シーリング石膏ボード t=12.5		QM-9826	シーリング石膏ボード t=9.5		NM-8571	無機質砂状吹付材		2) 以下の材料は使用していません ①吹付け石綿、②吹付けロックウール(含有石綿0.1%超)	
				S	軽量形鋼		NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り		NM-1864	天井用化粧石膏ボード t=9.5		QM-0524	天井用化粧石膏ボード t=9.5		NM-8572	有機質砂状塗料			
				LGS	LGS軽量形鋼		DP	耐水性塗料塗り		NM-8599	ロックウール化粧吸音板		QM-9816	準不燃材料+塗料塗装		NM-8573	複合型化粧仕上塗り			
				W	木軸		EP-G	つや有合成樹脂エポキシ樹脂塗り		NM-3073	0.8化粧ケイ酸カルシウム板 t=6					NM-8574	繊維壁材塗り			
							EP	合成樹脂エマルションペイント塗り		NM 認定品	ビニルクロス									
							EP-T	合成樹脂エマルション模様塗料塗り												
							UC	ウレタン樹脂ワニス塗り												
							OS	オイルステイン塗り												
							WP	木材保護塗料塗り												

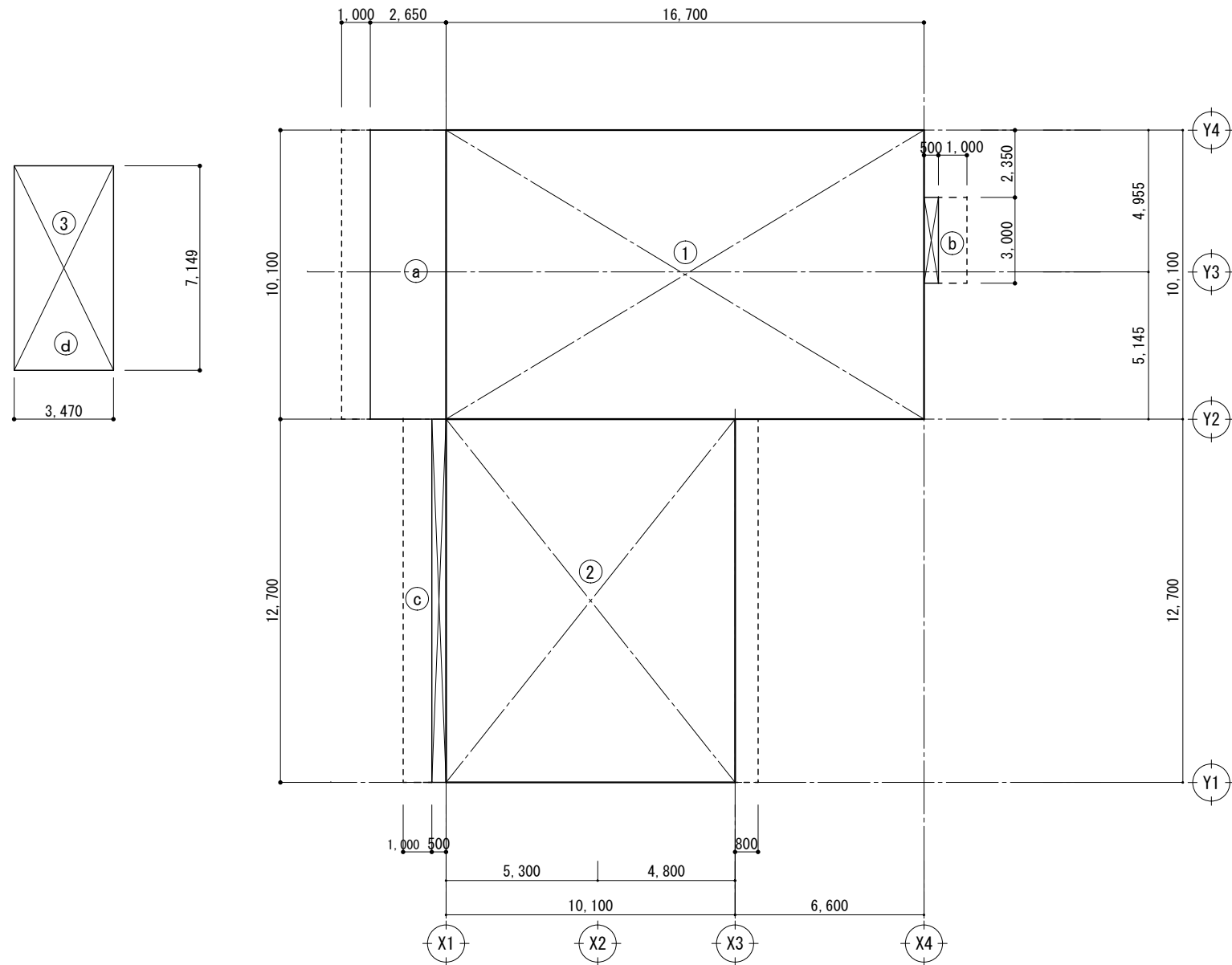


計画敷地: 四日市市六名町字中山580-1番、581-2番

580-1番 地積: 1,076.36m²

581-2番 地積: 423.64m²

合計 地積: 1,500.00m²



本体棟

① 16,700 × 10,100 = 168,670

② 10,100 × 12,700 = 128,270

③ 2,650 × 10,100 = 26,765

④ 0,500 × 3,000 = 1,500

⑤ 0,500 × 12,700 = 6,350

カーポート

③ 3,470 × 7,149 = 24,807

本体棟 床面積

① + ② = 296,94m²

カーポート 床面積

③ = 24,807m²

床面積: 24,807 四捨五入 24,81m²

建築面積

① + ② + ③ + ④ + ⑤ = 356,365

建築面積: 356,365 四捨五入 356,37m²

延床面積合計

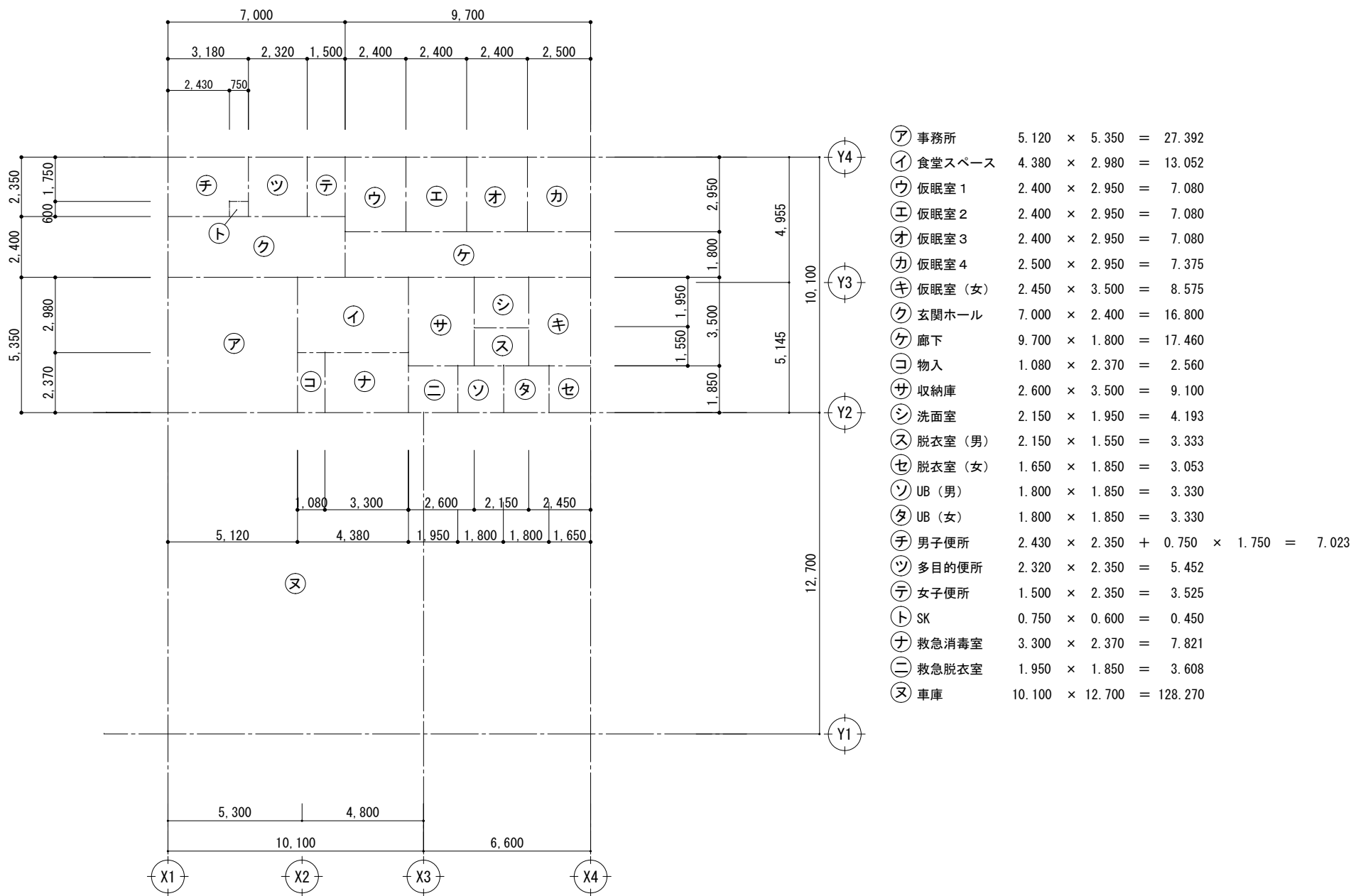
296,94 + 24,81 = 321,75m²

延床面積: 321,75m²

自動車車庫等の部分 128,27 + 24,81 = 153,08m²

延床面積 × 1/5: 321,75 × 1/5 = 64,35

容積対象床面積: 321,75 - 64,35 = 257,40m²



ア 事務所 5,120 × 5,350 = 27,392

イ 食堂スペース 4,380 × 2,980 = 13,052

ウ 仮眠室1 2,400 × 2,950 = 7,080

エ 仮眠室2 2,400 × 2,950 = 7,080

オ 仮眠室3 2,400 × 2,950 = 7,080

カ 仮眠室4 2,500 × 2,950 = 7,375

キ 仮眠室(女) 2,450 × 3,500 = 8,575

ク 玄関ホール 7,000 × 2,400 = 16,800

ケ 廊下 9,700 × 1,800 = 17,460

コ 物入 1,080 × 2,370 = 2,560

サ 収納庫 2,600 × 3,500 = 9,100

シ 洗面室 2,150 × 1,950 = 4,193

ス 脱衣室(男) 2,150 × 1,550 = 3,333

セ 脱衣室(女) 1,650 × 1,850 = 3,053

ソ UB(男) 1,800 × 1,850 = 3,330

タ UB(女) 1,800 × 1,850 = 3,330

チ 男子便所 2,430 × 2,350 + 0,750 × 1,750 = 7,023

ツ 多目的便所 2,320 × 2,350 = 5,452

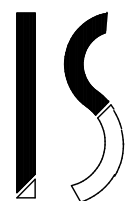
テ 女子便所 1,500 × 2,350 = 3,525

ト SK 0,750 × 0,600 = 0,450

ナ 救急消毒室 3,300 × 2,370 = 7,821

ニ 救急脱衣室 1,950 × 1,850 = 3,608

ハ 車庫 10,100 × 12,700 = 128,270



アイ・エス建築企画

三重県知事登録(1)第1384号 一級建築士事務所

一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事(建築工事)

Date

令和6年5月

Title

Scale

A1:1/100

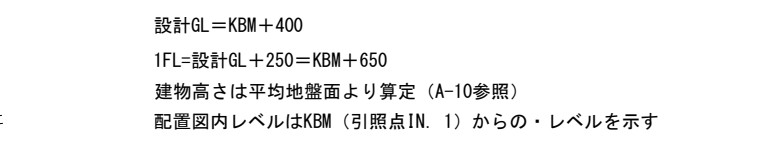
A3:1/200

敷地求積図・建物求積図

No.

A-08

申請-03



＜ 居室有窓確認 ＞				判定
通廊等 （倉庫・ベース）	有意判定	窓面積 (S)	$27.392 \div 13.052 = 40.444$	40.444㎡
	有窓判定	必要採光窓積 (S/50)	$40.444 \div 50 = 0.809$	
		有効採光面積	$AW=1.1(7/2-0.05) \times 0.75 \times 2 = 1.2$	
		必要採光窓積 (S/20)	$40.444 \div 20 = 2.022$	
		有効採光面積	$AW=1.1.7 \times 0.34 \times (3) \times 2 \times 0.7 = 2.427$ 採光係数 (A) = $28.74 / 1.13 \times 10 - 1 = 254.33 \therefore (A) \geq 3$	
仮設室1 （仮設室2・3と同じ）	有意判定	窓面積 (S)	$40.444 \div 20 = 2.022$	
	有窓判定	必要採光窓積 (S/50)	$7.08 \div 50 = 0.142$	
		有効採光面積	$AW=2.0 \times 0.5 \times 0.75 = 0.375$	
		必要採光窓積 (S/20)	$7.08 \div 20 = 0.354$	
		有効採光面積	$AW=2.0 \times 5.1 \times 45 \times (3) = 2.175$ 採光係数 (A) = $8.58 / 2.475 \times 10 - 1 = 33.6 \therefore (A) \geq 3$	
仮設室2・3 （同じ）	有意判定	窓面積 (S)	$7.08 \div 20 = 0.354$	
	有窓判定	必要採光窓積 (S/50)	$7.08 \div 50 = 0.142$	
		有効採光面積	$AW=2.0 \times 5.1 \times 45 = 0.725$	
		必要採光窓積 (S/20)	$7.08 \div 20 = 0.354$	
		有効採光面積	$AW=2.0 \times 5.1 \times 45 = 0.725$	
仮設室4	有意判定	窓面積 (S)	7.375㎡	
	有窓判定	必要採光窓積 (S/50)	$7.375 \div 50 = 0.148$	
		有効採光面積	$AW=2.0 \times 0.5 \times 0.75 = 0.375$	
		必要採光窓積 (S/20)	$7.375 \div 20 = 0.369$	
		有効採光面積	$AW=2.0 \times 5.1 \times 45 \times (3) = 2.175$ 採光係数 (A) = $13.82 / 2.475 \times 10 - 1 = 54.839 \therefore (A) \geq 3$	
仮設室5 （仮設室2・3と同じ）	有意判定	窓面積 (S)	$7.375 \div 20 = 0.369$	
	有窓判定	必要換気窓積 (S/20)	$7.375 \div 20 = 0.369$	
		有効換気面積	$AW=2.0 \times 5.1 \times 45 = 0.725$	
		必要換気窓積 (S/20)	$7.375 \div 20 = 0.369$	
		有効換気面積	$AW=2.0 \times 5.1 \times 45 = 0.725$	
仮設室6 （仮設室2・3と同じ）	有意判定	窓面積 (S)	8.575㎡	
	有窓判定	必要採光窓積 (S/50)	$8.575 \div 50 = 0.172$	
		有効採光面積	$AW=2.0 \times 0.5 \times 0.75 = 0.375$	
		必要採光窓積 (S/20)	$8.575 \div 20 = 0.429$	
		有効採光面積	$AW=2.0 \times 5.1 \times 45 \times (3) = 2.175$ 採光係数 (A) = $13.82 / 2.475 \times 10 - 1 = 54.839 \therefore (A) \geq 3$	
仮設室7 （仮設室2・3と同じ）	有意判定	必要換気窓積 (S/20)	$8.575 \div 20 = 0.429$	
	有窓判定	有効換気面積	$AW=2.0 \times 5.1 \times 45 = 0.725$	

消防法に準う有窓、無窓の判定

1 階床面積：296.94/30＝9.898

開口面積：A#-1+A#-14+A#-2＝10.86

A#-1：1.70×1.65×2＝5.61

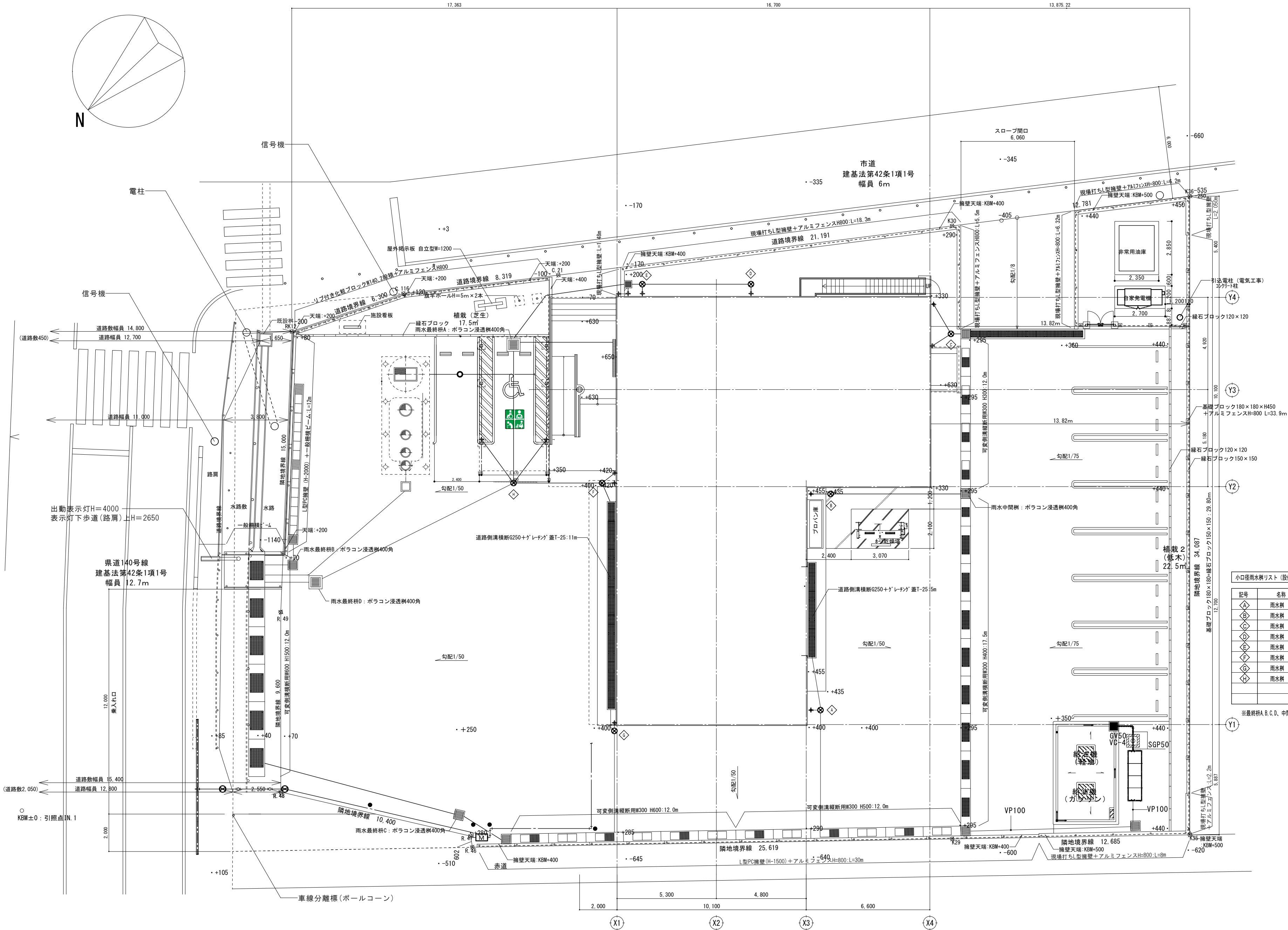
A#-1：1.30×2.1×2＝5.73

A#-2：1.20×2.1×1＝2.52

10.86>9.898 ∴ 有窓

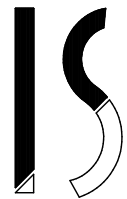
救急消毒室用途

救急消毒室は、出勤後の器具、衣類等被覆品の消毒のために使用し
作業は一時的なもので、継続的なものではありません。
よって、非居室とします。



小口径雨水樹リスト (設備工事)					注意事項 1) 雨水樹は全て浸透樹とする。 (参考) : タキロンシーアイ雨水浸透樹硬質強化ビニール製雨水浸透樹200φ	
記号	名称	種別	基準地盤管底	備考		
◇	雨水樹	小口径埋設樹90Y100-200	-400	T-25, 防護ハット共		
◇	雨水樹	小口径埋設樹ST 100-200	-300	埋設管共		
◇	雨水樹	小口径埋設樹90Y100-200	-300	埋設管共		
◇	雨水樹	小口径埋設樹90L100-200	-200	埋設管共		
◇	雨水樹	小口径埋設樹90Y100-200	-260	埋設管共		
◇	雨水樹	小口径埋設樹YWS100-200	-300	T-25, 防護ハット共		
◇	雨水樹	小口径埋設樹45Y100-200	-400	T-25, 防護ハット共		
◇	雨水樹	小口径埋設樹YWS100-200	-740	T-25, 防護ハット共		

※最終枙A, B, C, D, 中間枙: プラコン浸透樹は建築工事



アイ・エス建築企画

三重県知事登録 (1) 第1384号 一級建築士事務所 一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事 (建築工事)

Date 令和6年5月

Title

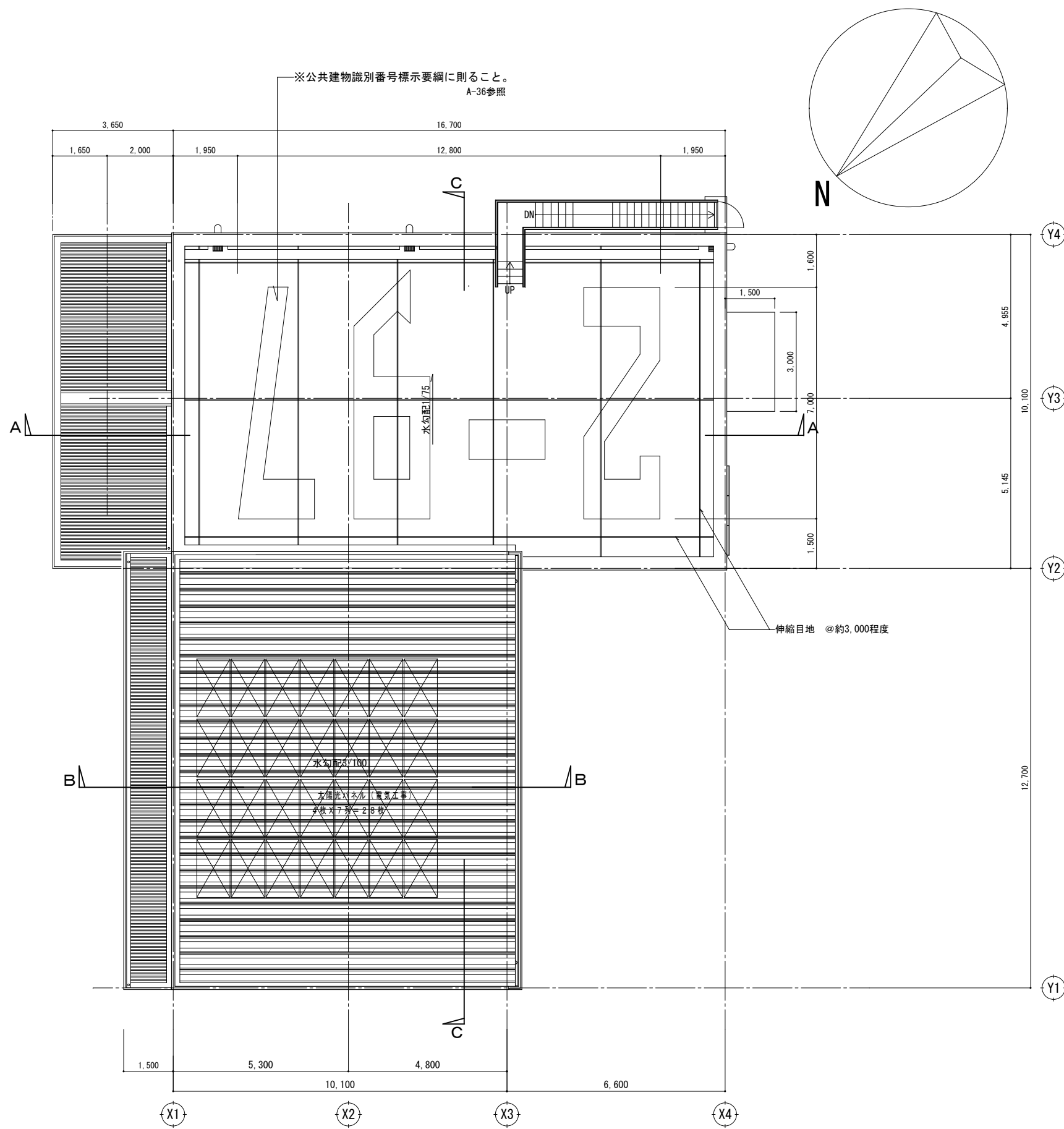
Scale

A1:1/100
A3:1/200

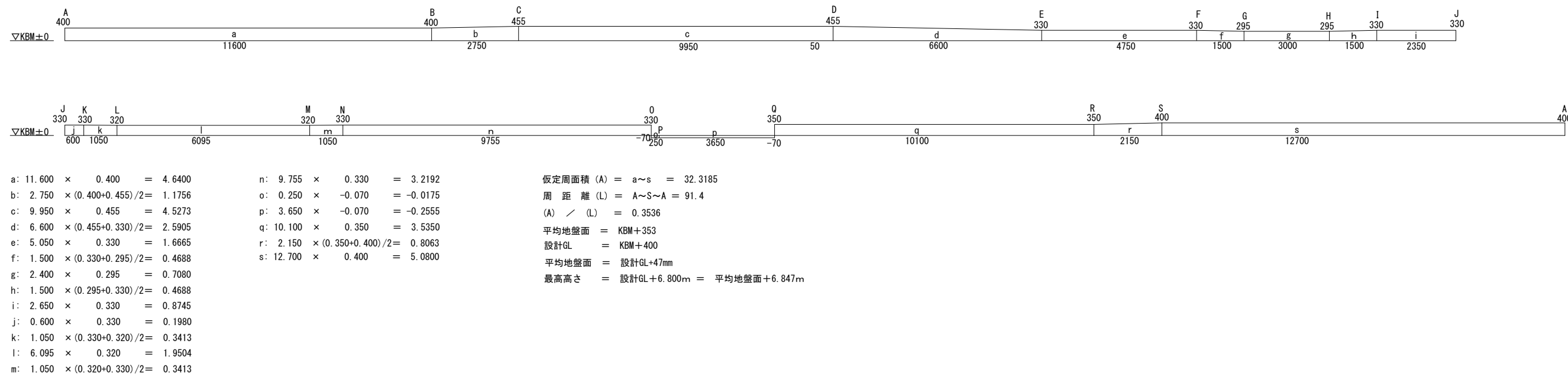
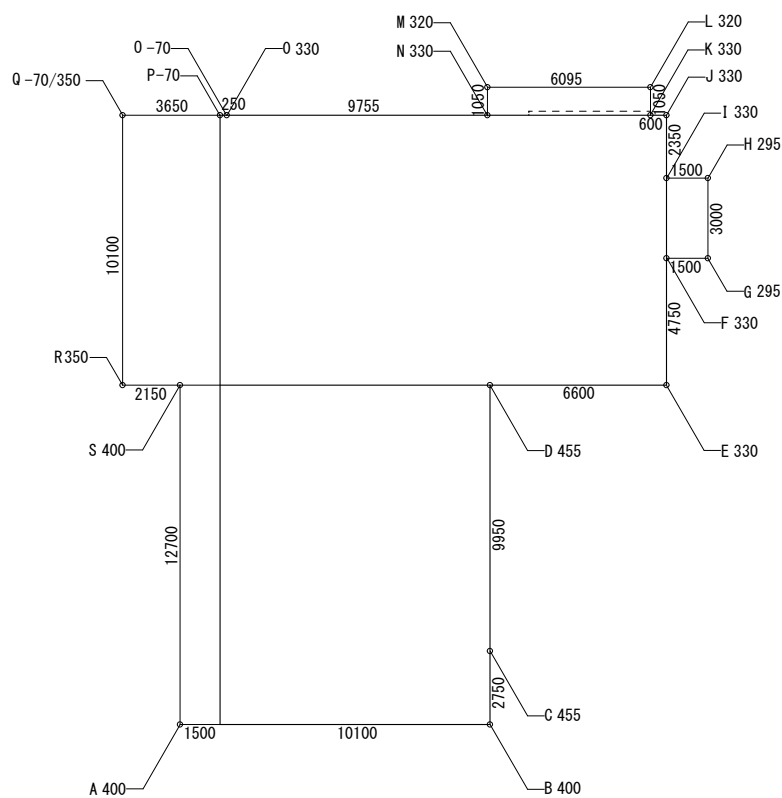
雨水・雑排水経路平面図

No.

A - 09B



屋根伏図 S = 1/100

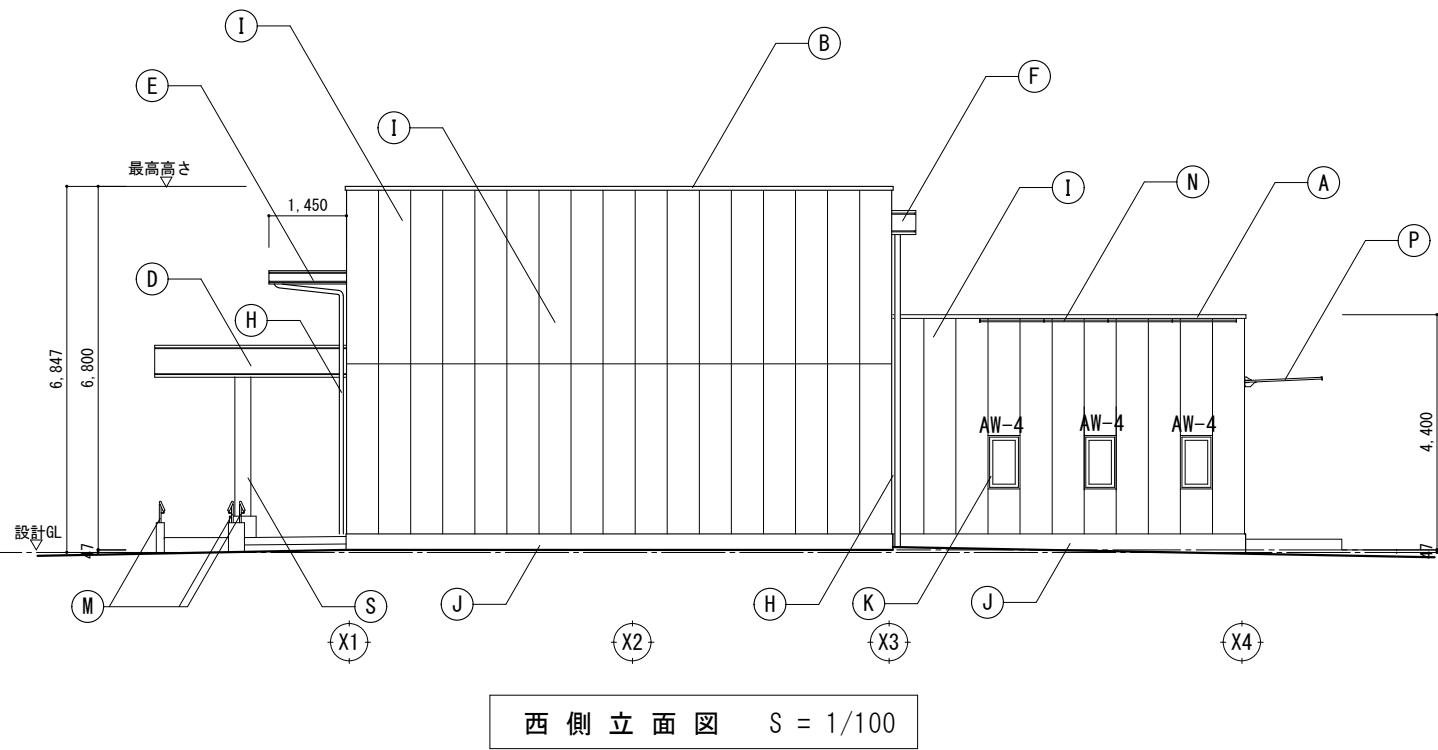
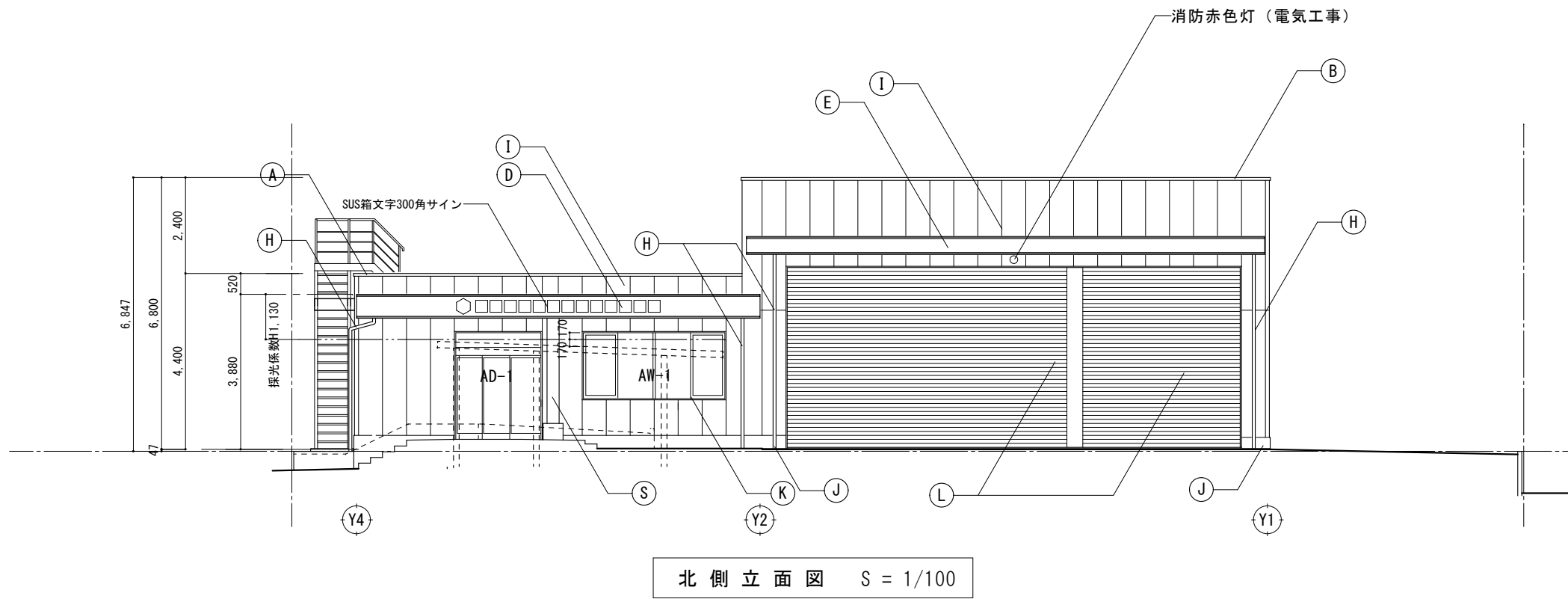


A 断面図 S = 1/100

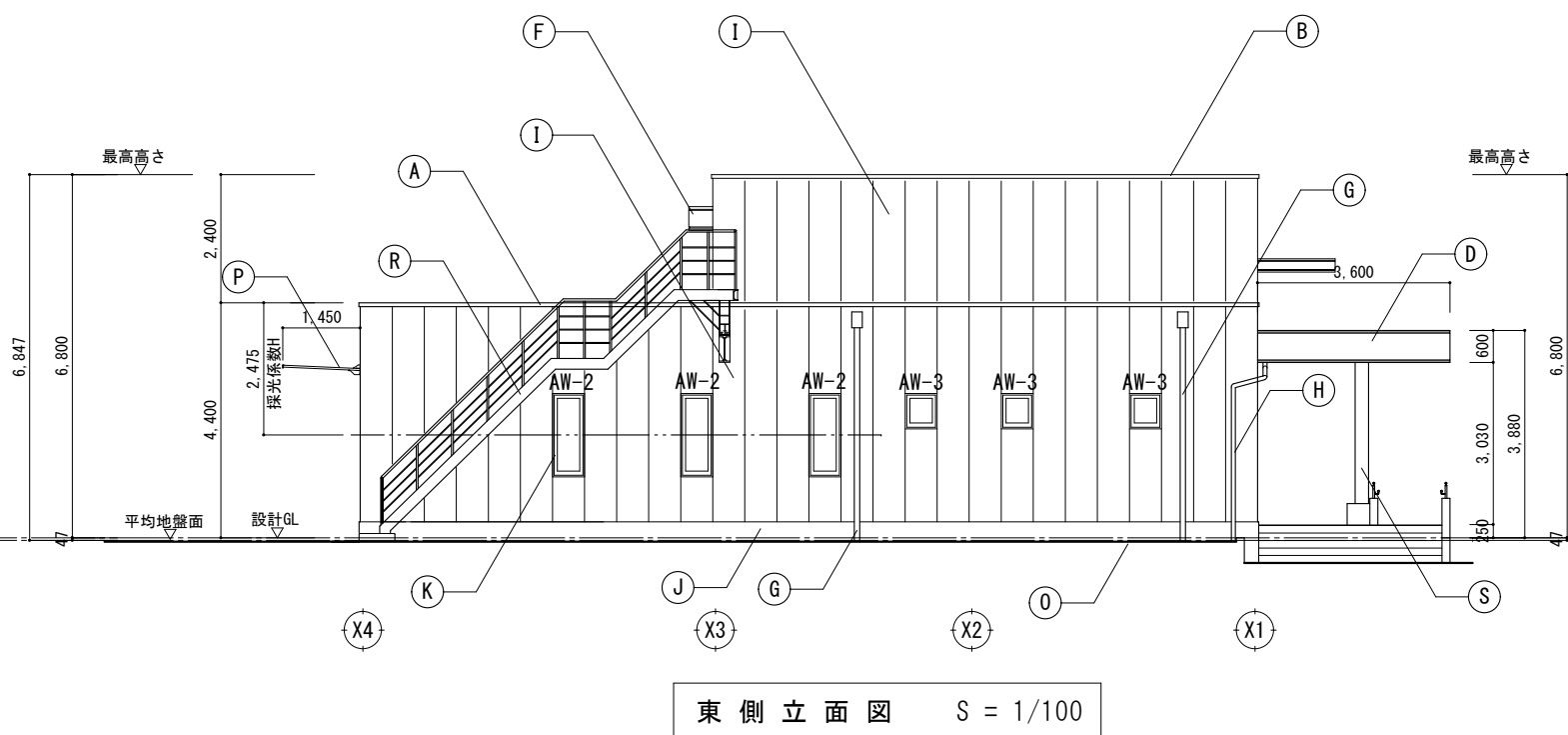
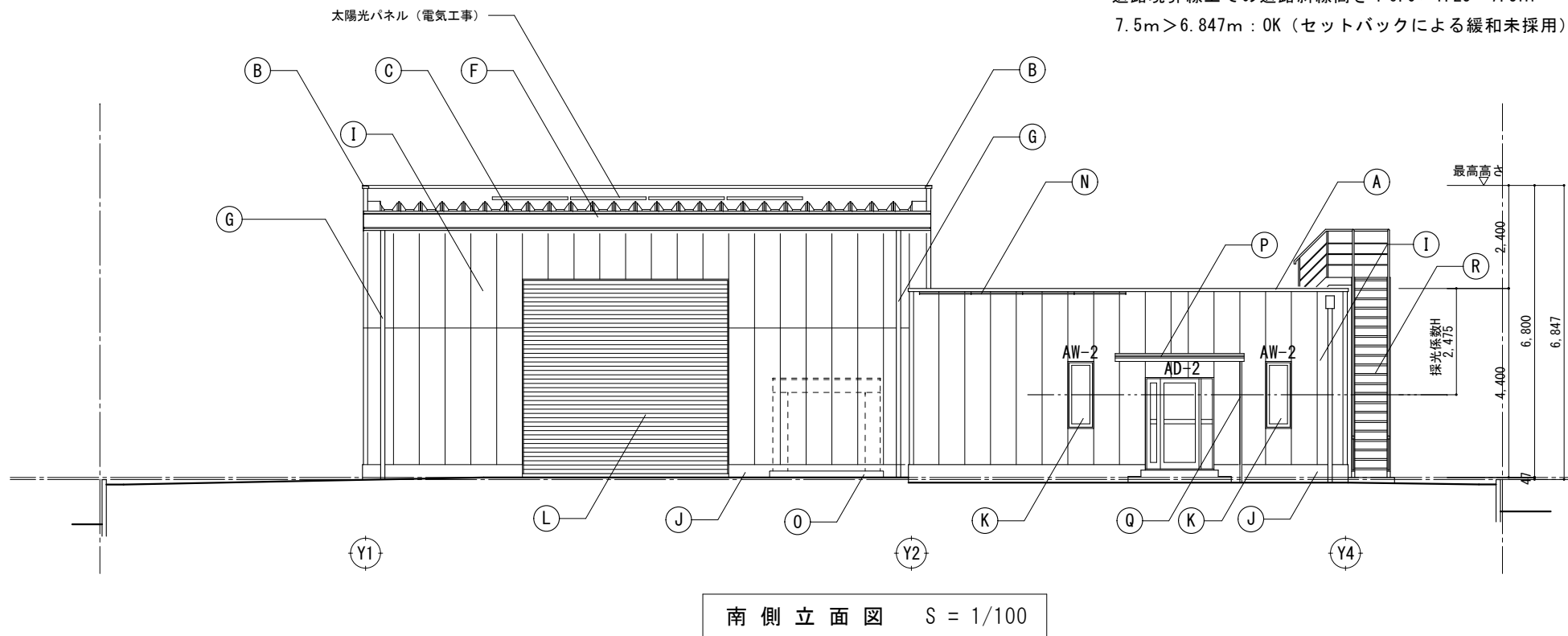
B 断面図 S = 1/100

C 断面図 S = 1/100

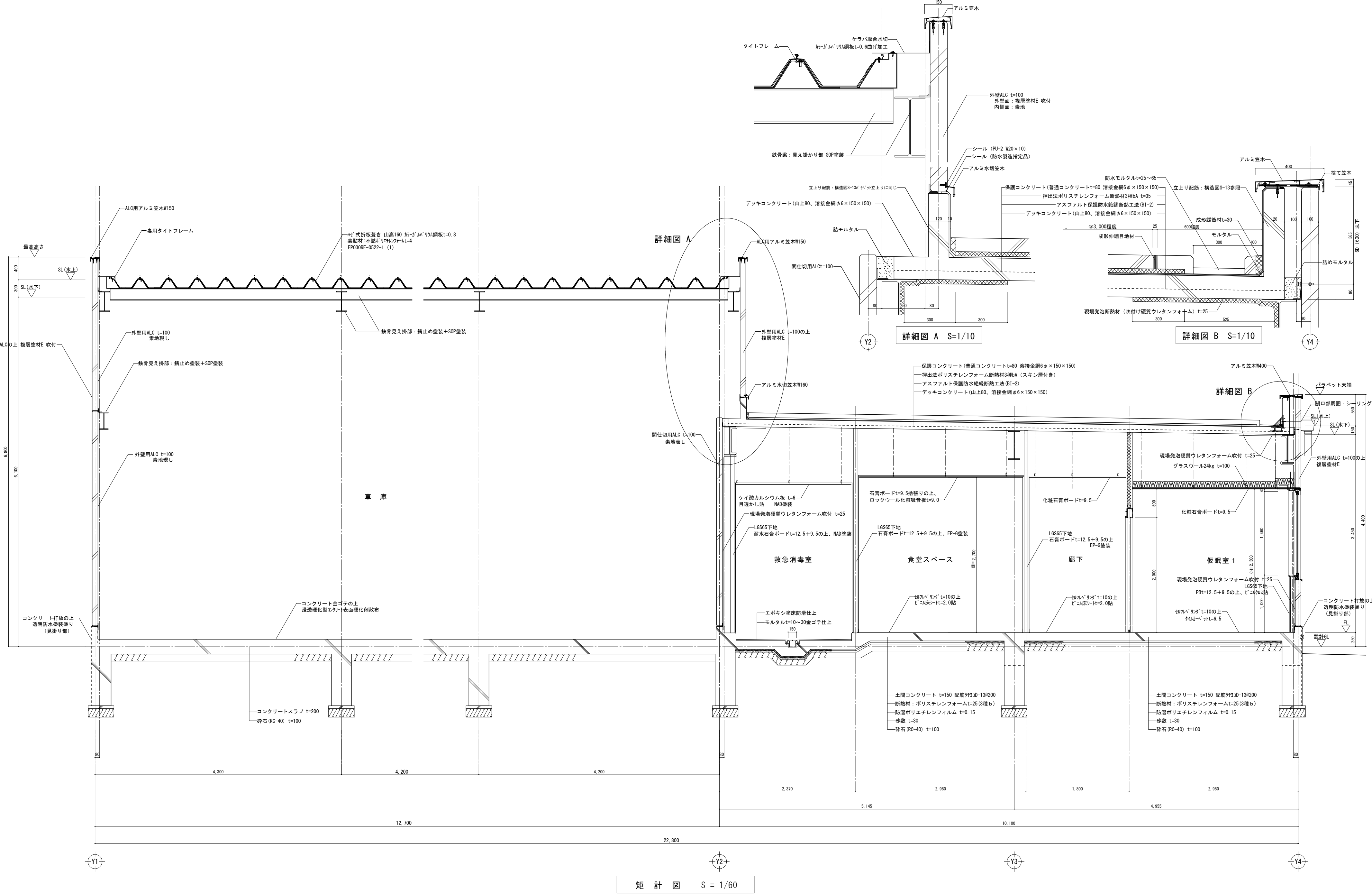
北東側（県道）道路斜線
道路境界線上での道路斜線高さ：12.7×1.25＝15.875m
15.875m＞6.847m：OK（セットバックによる緩和未採用）

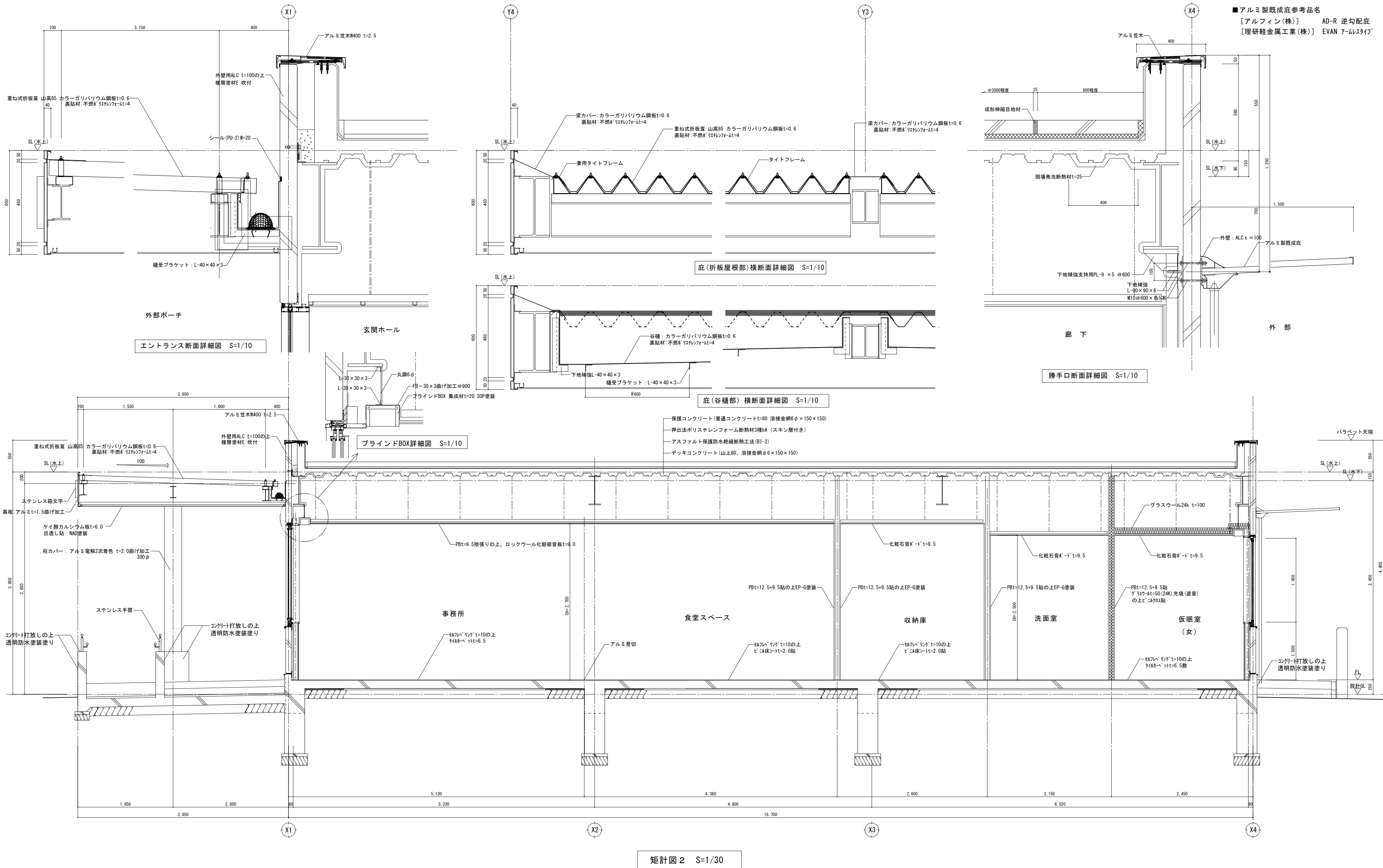


南東側（市道）道路斜線
道路境界線上での道路斜線高さ：6.0×1.25＝7.5m
7.5m＞6.847m：OK（セットバックによる緩和未採用）



記号	部 位	仕 上	記号	部 位	仕 上	記号	部 位	仕 上
Ⓐ	パラペット1	アルミ既製品 W=400	Ⓚ	外部サッシ	アルミサッシ			
Ⓑ	パラペット2	アルミ既製品 W=150	Ⓛ	重量シャッター	耐風型重量シャッター（電動式）			
Ⓒ	折板屋根	ハゼ式折板葺き 山高160 カラーガルバリウム鋼板t=0.8	Ⓜ	手摺	SUS.HL仕上			
Ⓓ	庇幕板	幕板：アルミt=1.5曲げ加工 H=600	Ⓝ	訓練用梯子受	SUS.HL仕上			
Ⓔ	庇幕板	幕板：アルミt=1.5曲げ加工 H=450	Ⓞ	プロパンボンベ基礎	コンクリート モルタル仕上			
Ⓕ	樋幕板	幕板：カラーガルバリウム鋼板t=0.6 H=450	Ⓟ	アルミ庇	アルミ既成庇 W3000×D1450			
Ⓖ	竖樋	カラーVP 100A SUS製掴み金物 @1,200	Ⓠ	アルミ庇竖樋	アルミ製40φ竖樋			
Ⓗ	庇竖樋	カラーVP 50A SUS製受金物 @1,200	Ⓡ	鉄骨階段	鉄骨造 DP塗装			
Ⓘ	外壁	ALC（縦張）の上、複層塗材E	Ⓢ	玄関庇柱	鉄骨造 カバー：アルミ電解2次着色 t=2.0曲げ加工			
Ⓙ	外部巾木	コンクリート打放し透明防水塗料塗り、誘発目地@3,000内外						





■アルミ製既成底参考品名
[アルフィン(株)] AD-R 逆勾配底
[理研軽金属工業(株)] EVAN 7-ムレスタイフ

矩計図2 S=1/30



アイ・エス建築企画

三重県知事登録(1)第1384号 一級建築士事務所 一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事(建築工事)

Date 令和6年5月

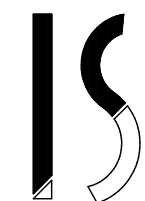
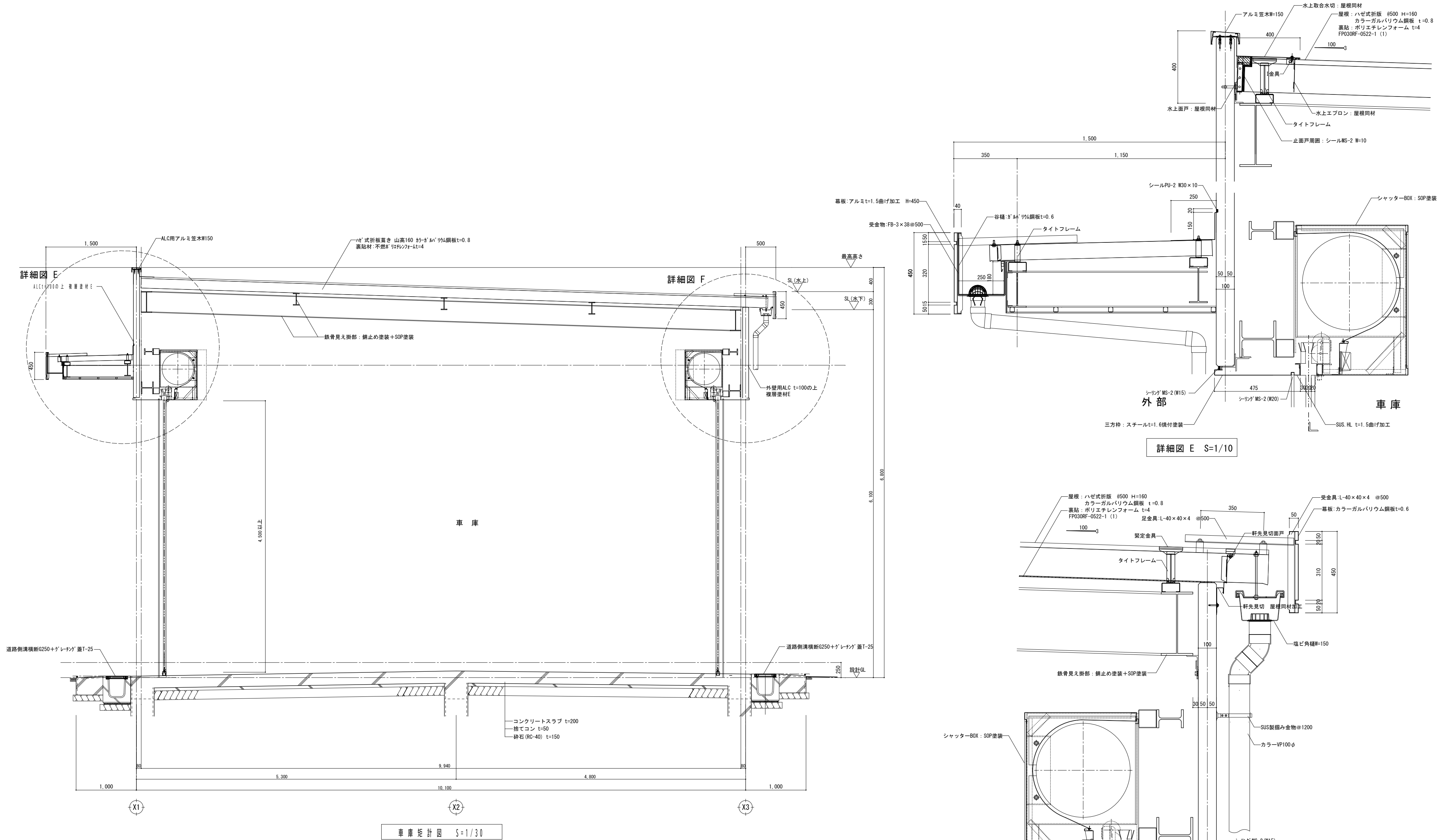
Title

Scale
A1:1/30, 1/10
A3:1/60, 1/20

矩計図2

No.

A - 13



アイ・エス建築企画

三重県知事登録(1)第1384号 一級建築士事務所 一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事(建築工事)

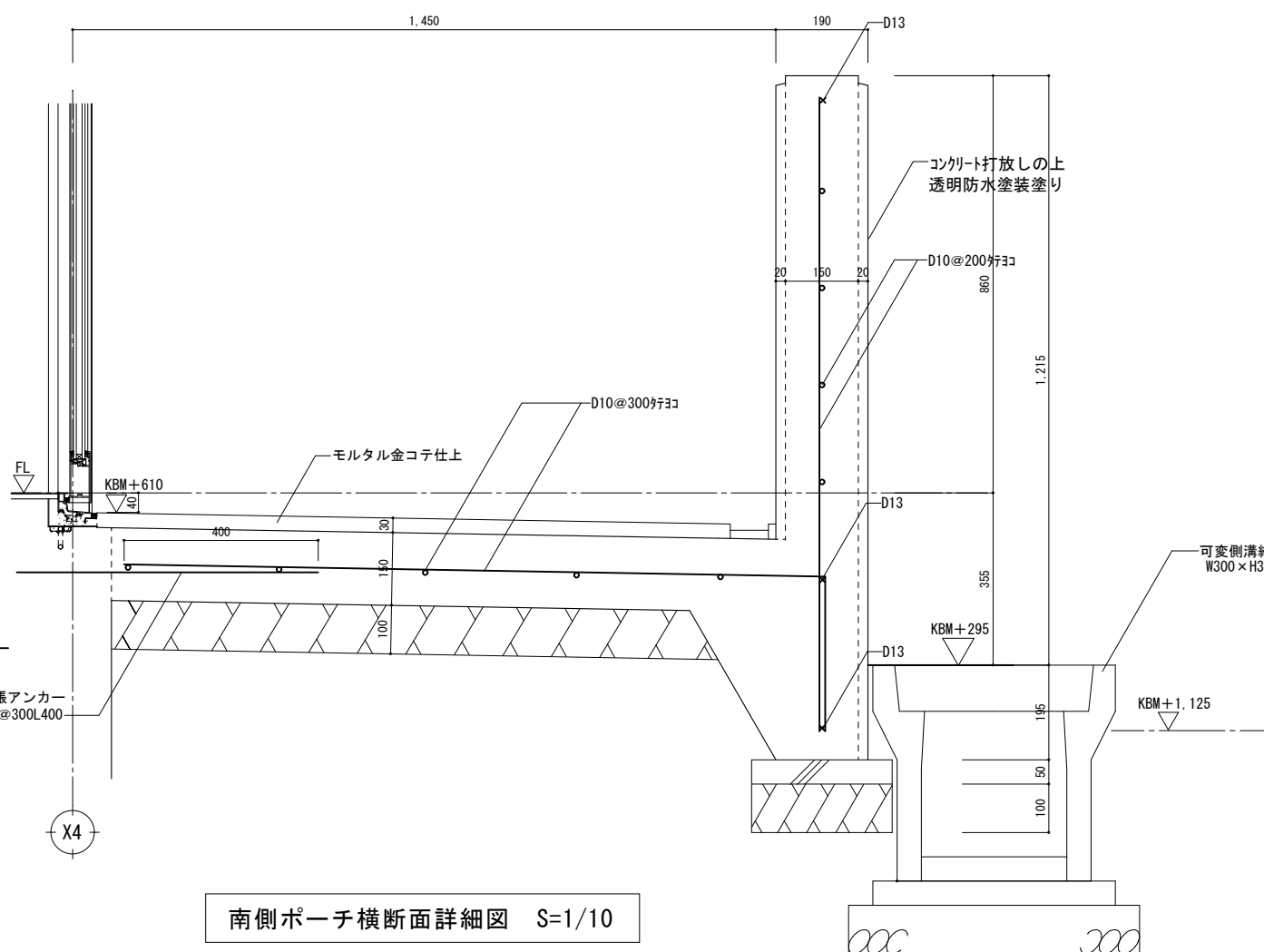
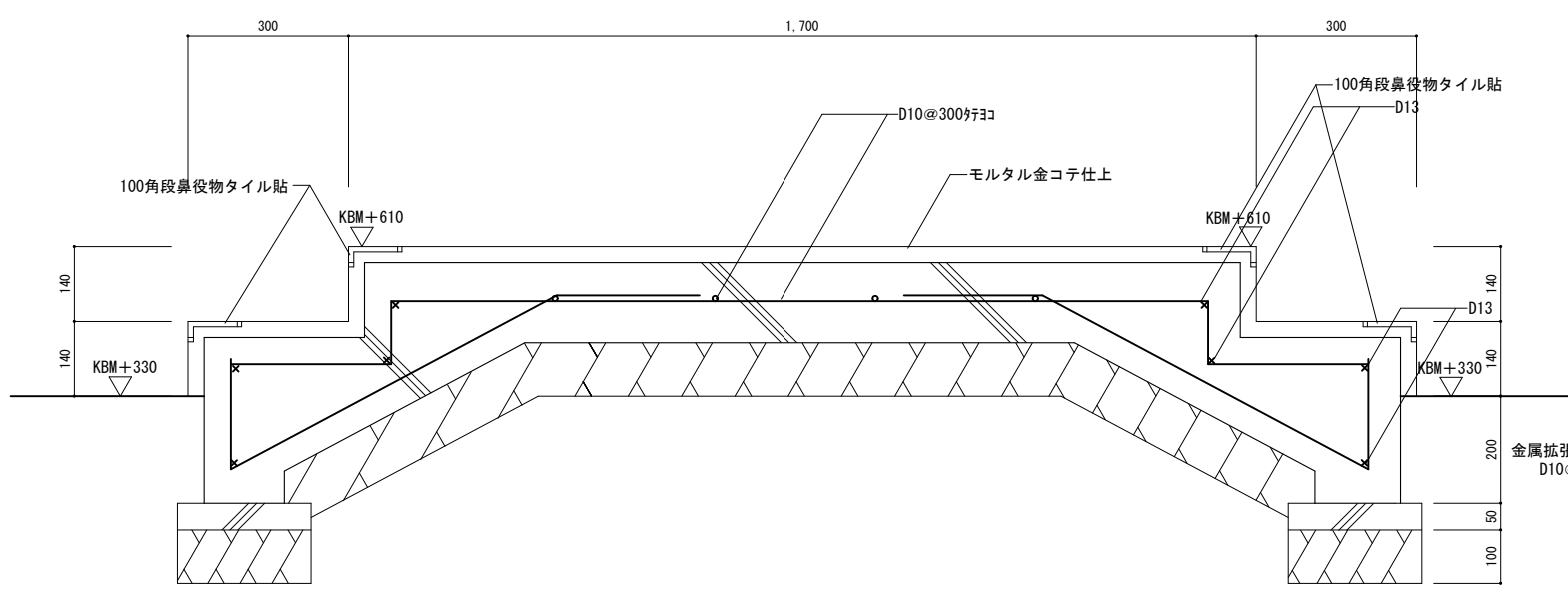
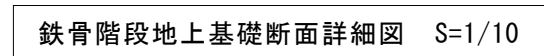
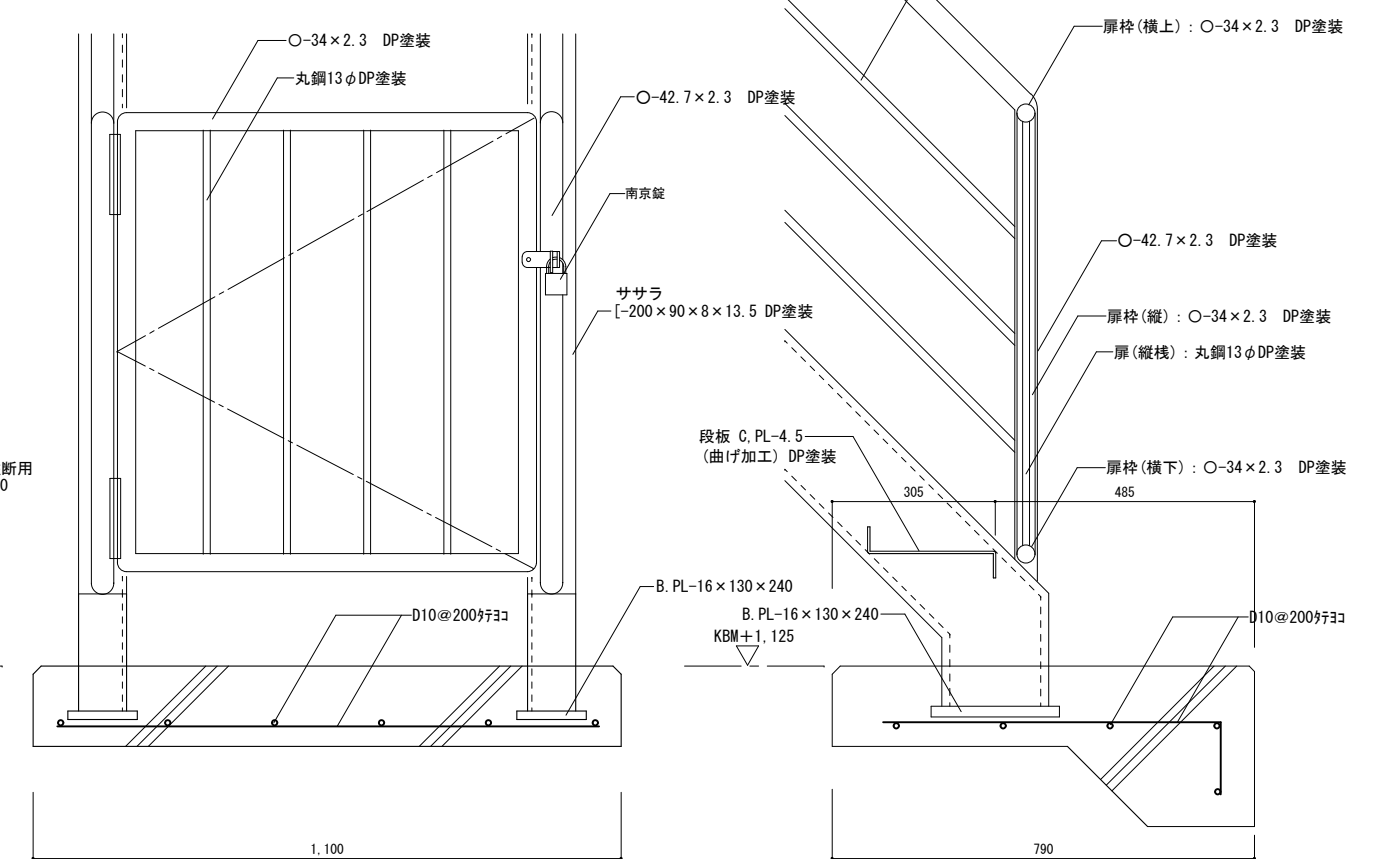
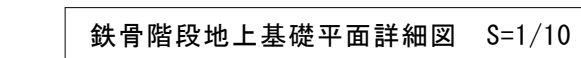
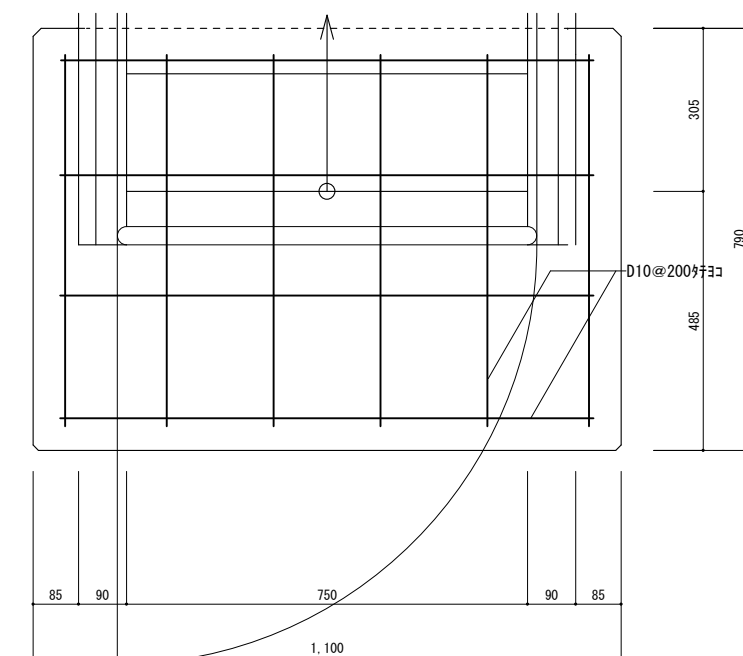
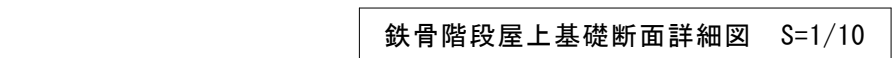
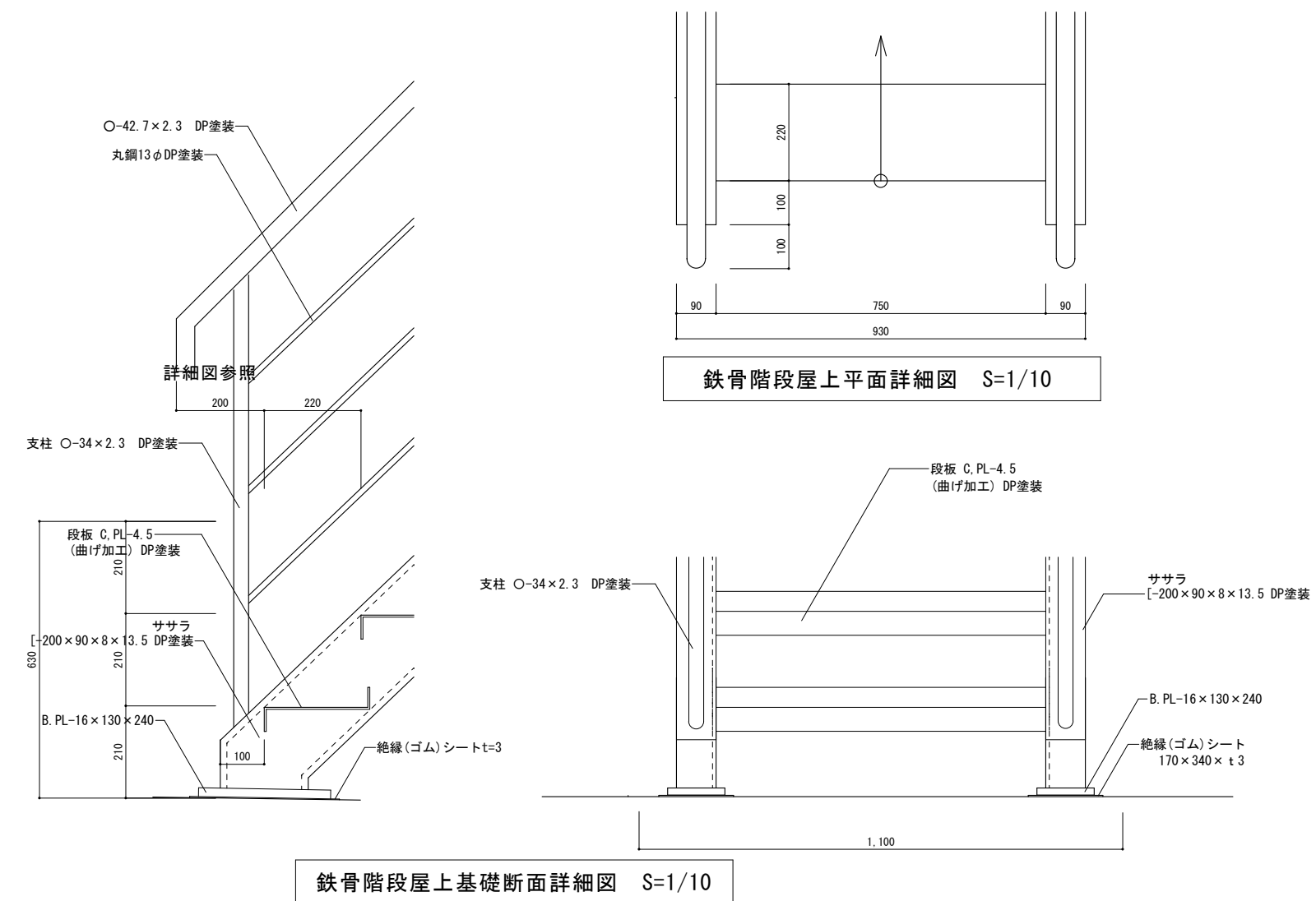
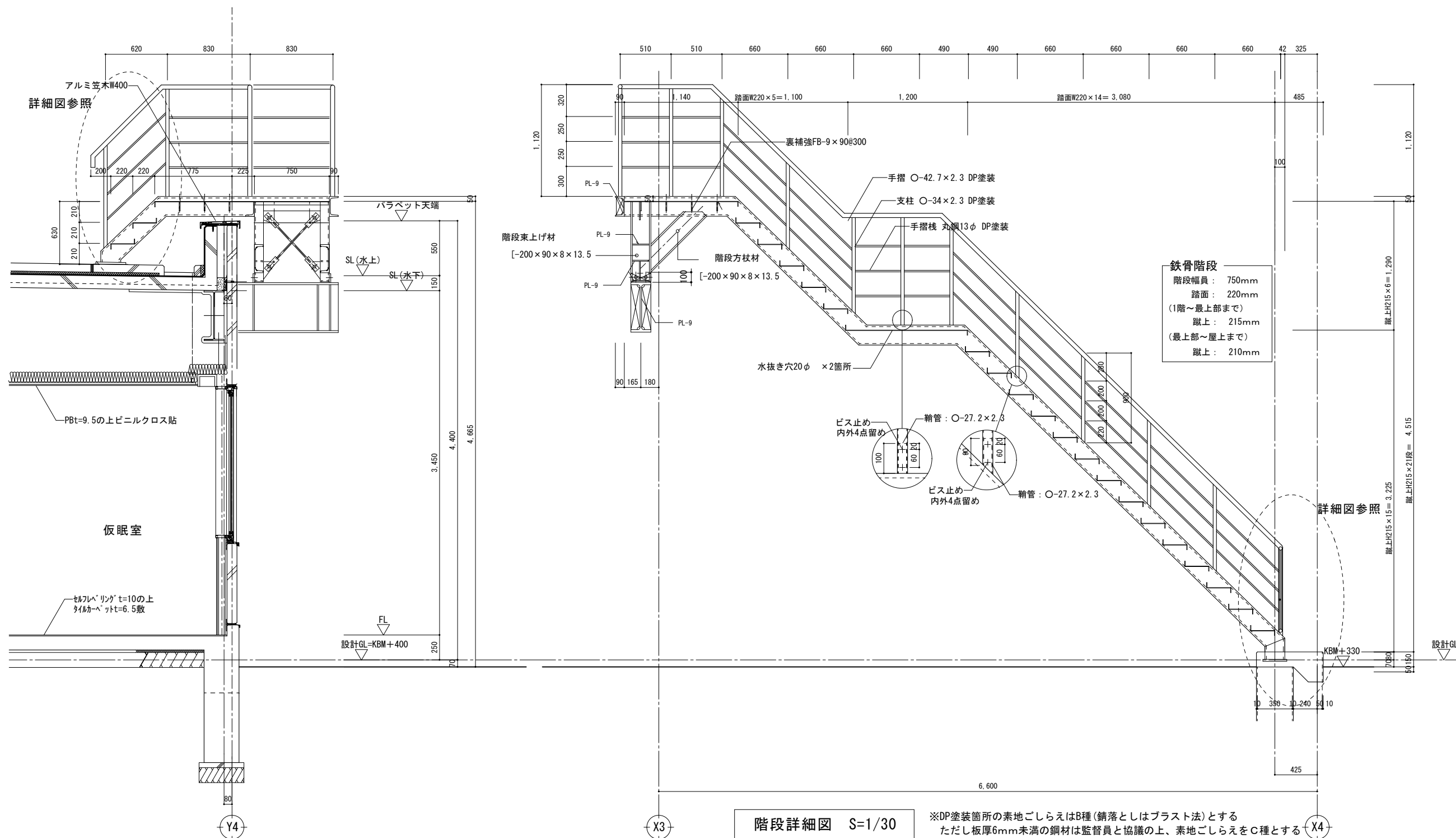
Date 令和6年5月 Title

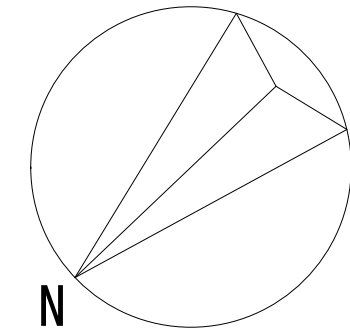
Scale A1:1/30, 1/10
A3:1/60, 1/20

No.

A - 14

矩計図3





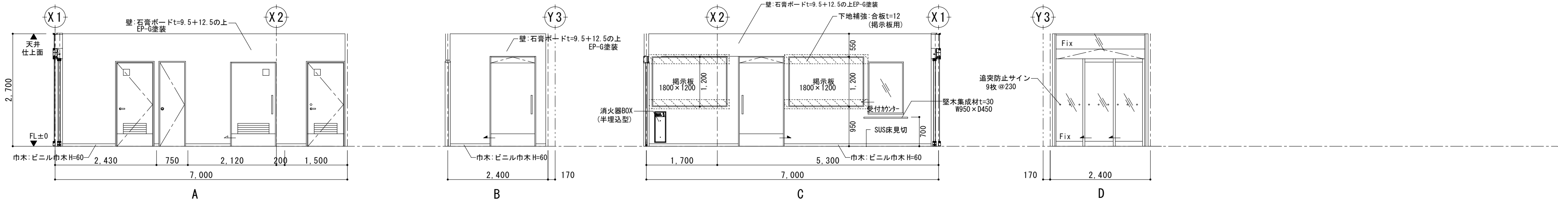
- ▼ 目地切(車庫・犬走り)
幅3mm×深さ10mm

$$FL \pm 0 = KBM + 650 = \text{設計} GL + 250$$

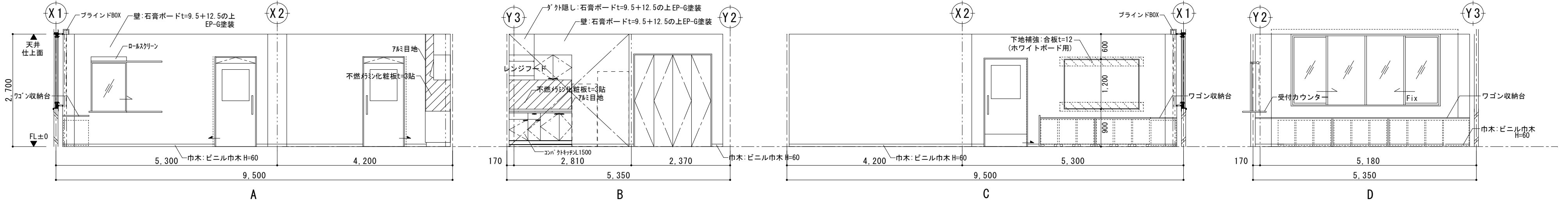
***—仕上レベル (FL基準)

外部レベル・はKBMからのレベルを示す

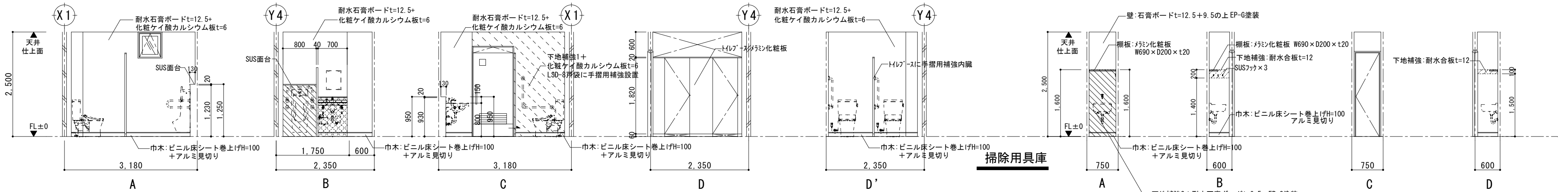
玄関・廊下



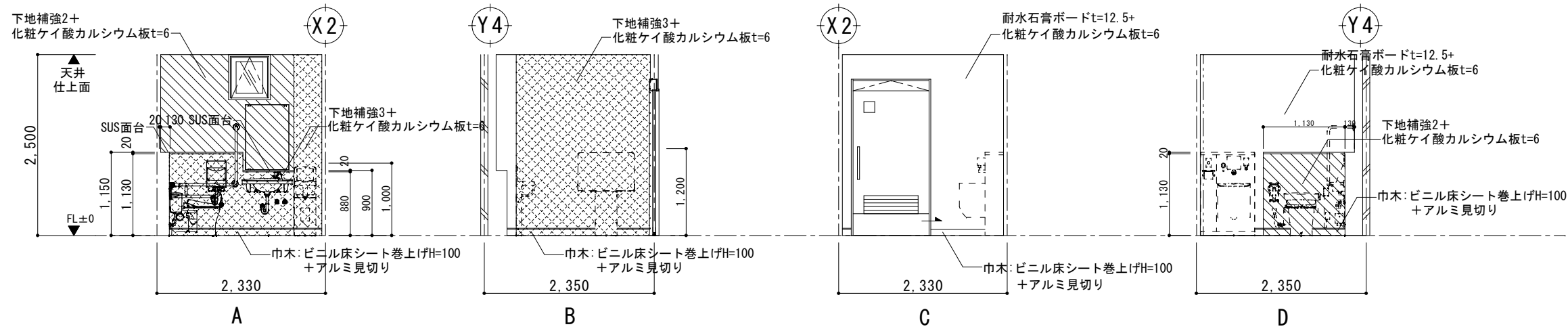
事務室



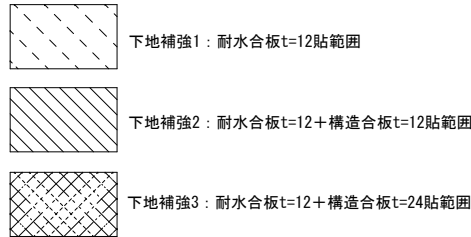
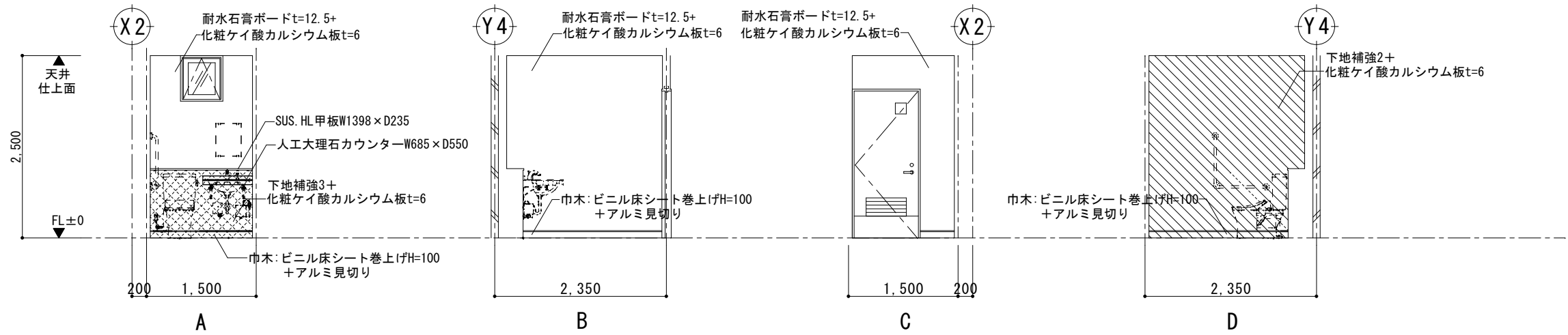
男子 WC



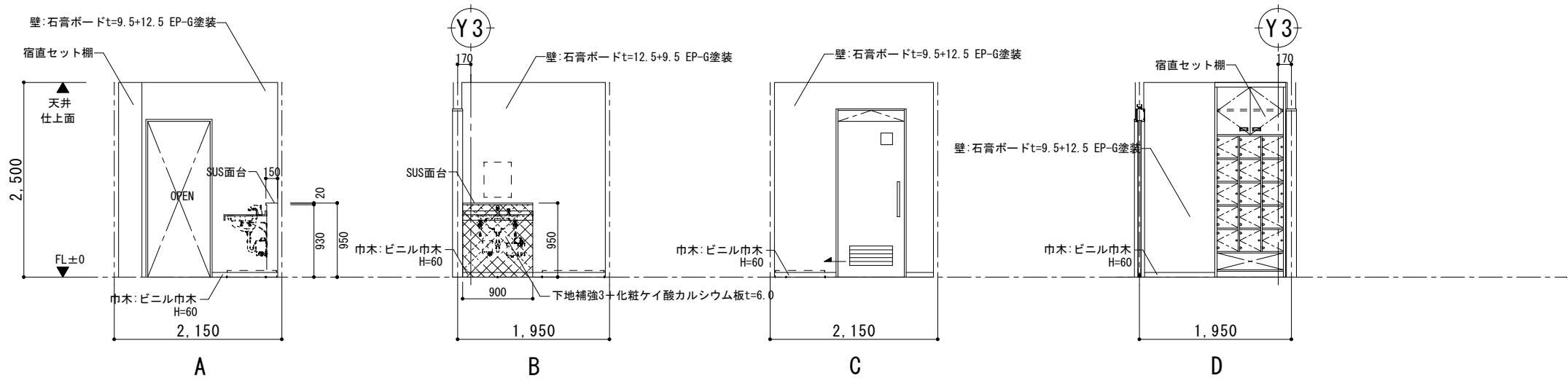
多目的 WC



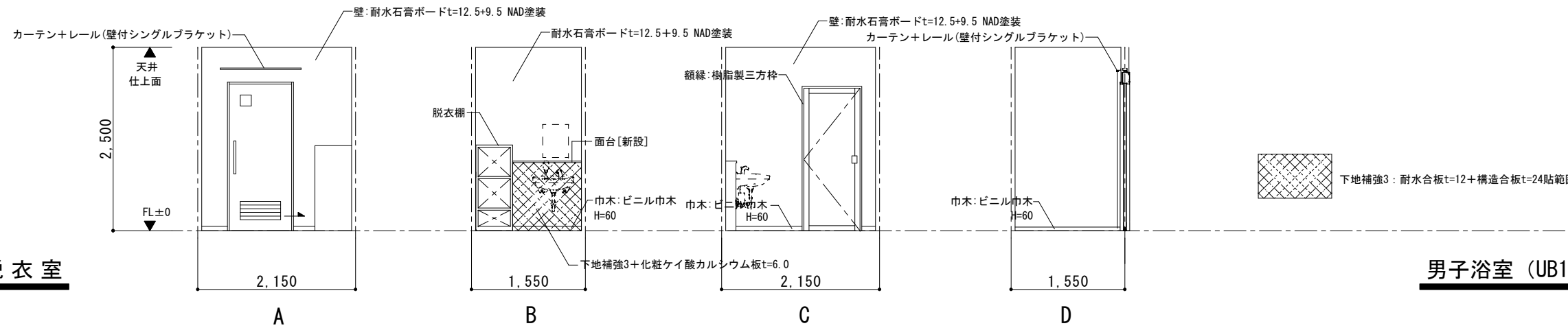
女子 WC



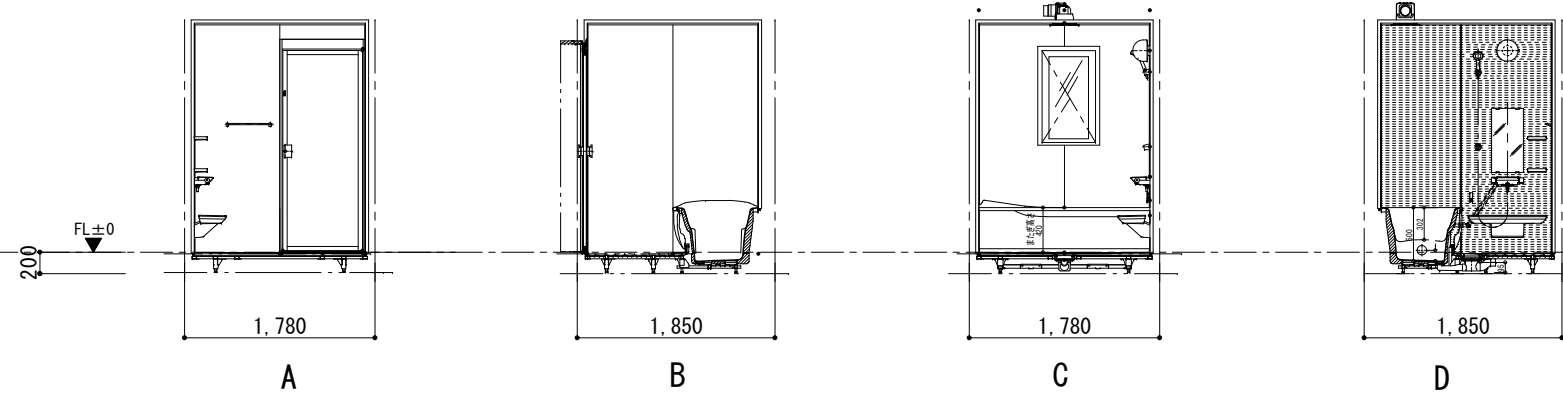
洗面室



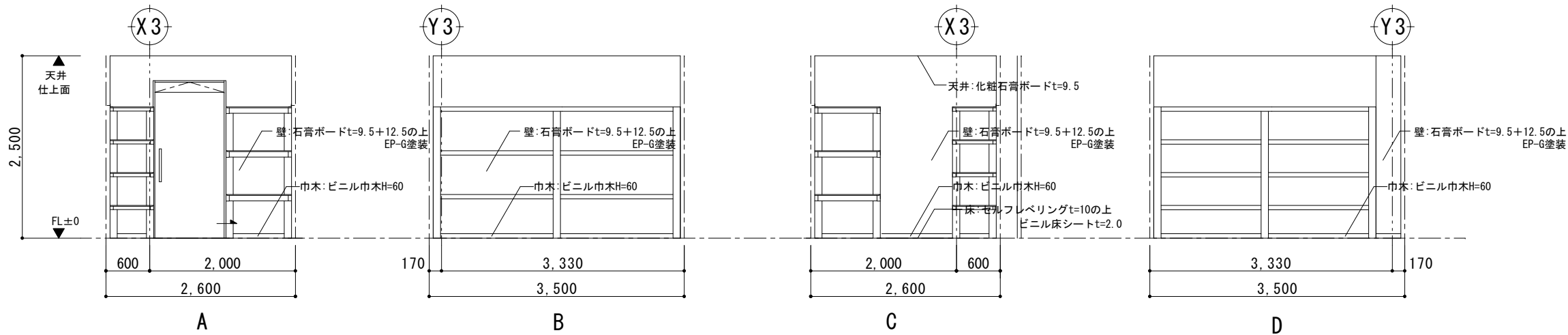
男子脱衣室



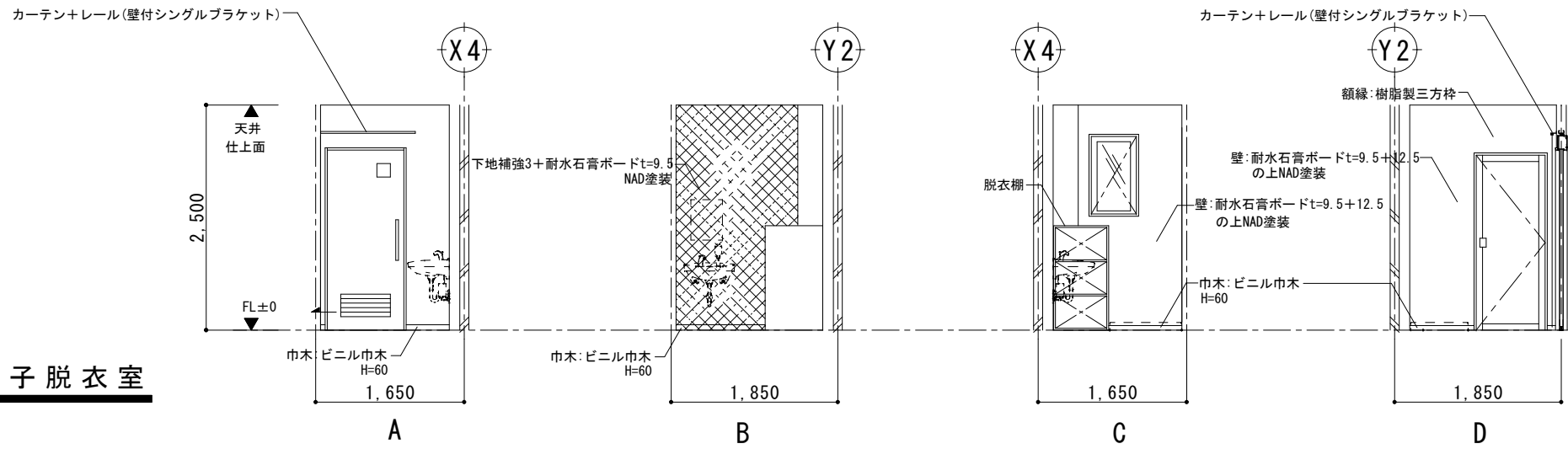
男子浴室 (UB1616)



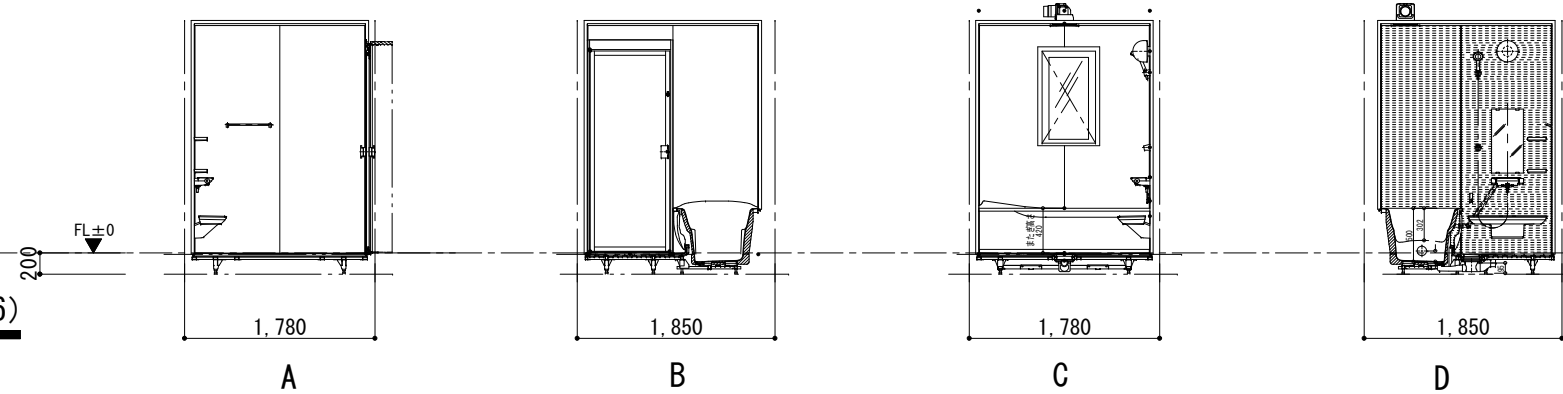
収納



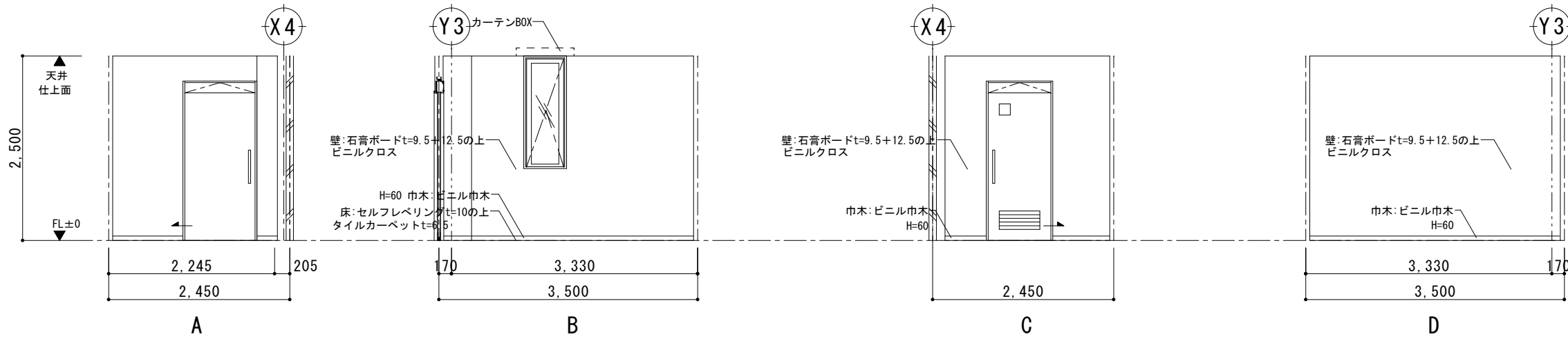
女子脱衣室



女子浴室 (UB1616)



仮眠室 (女)



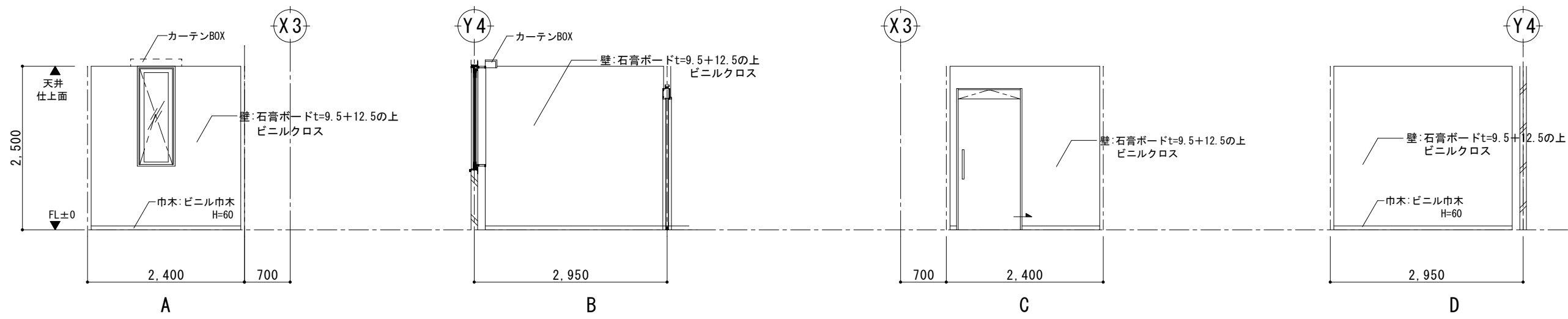
ユニットバス仕様

名 称	仕様・寸法
天井パネル	化粧鋼板複合パネル 点検口φ450
壁パネル	メーカー標準品
床パネル	メーカー標準品
ドア	開き戸、換気口付 W800×H2000
浴槽	FRPバス ゴム栓
ふろふた	シャッター式ふろふた
カウンター	W=700程度
洗い場水栓	サーモスタットシャワー水栓
シャワーヘッド	ホース：L=1800程度
ホースフック	2カ所
タオル掛け	ステンレスパイプ φ13 L=400
収納棚	収納棚 W175 樹脂製 2個
鏡	縦長ミラー ツメ式 W300×H600程度
窓枠	D200XW500XH860
換気設備・照明設備	メーカー標準品
給湯方式	自動給湯 追い炊き付

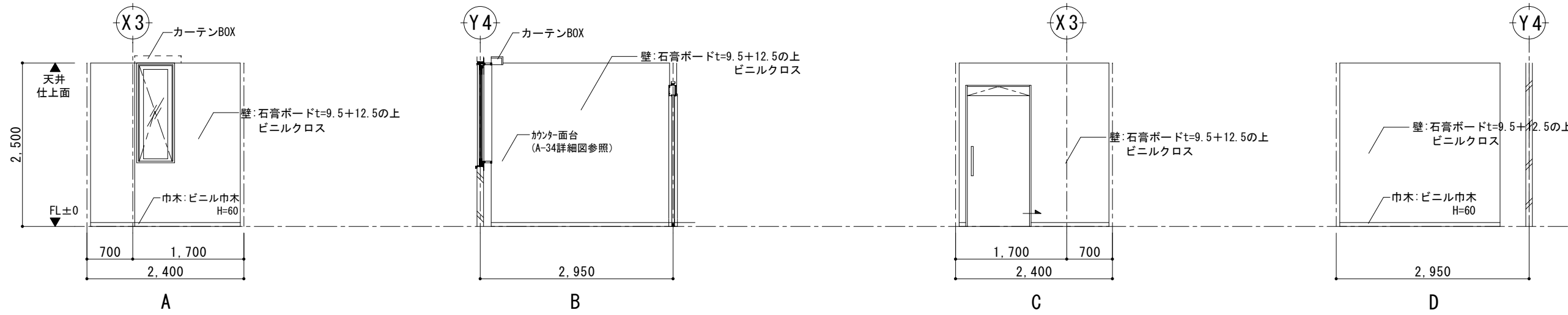
額縁：樹脂製三方枠 フック樹脂製開口枠同等品

参考品番 TOTO リデア1616Cタイプ
LIXIL ミーナ1616
サザナHTV1616UN
リデア1616Cタイプ
ミーナ1616
ユアシス1616ライトプラン

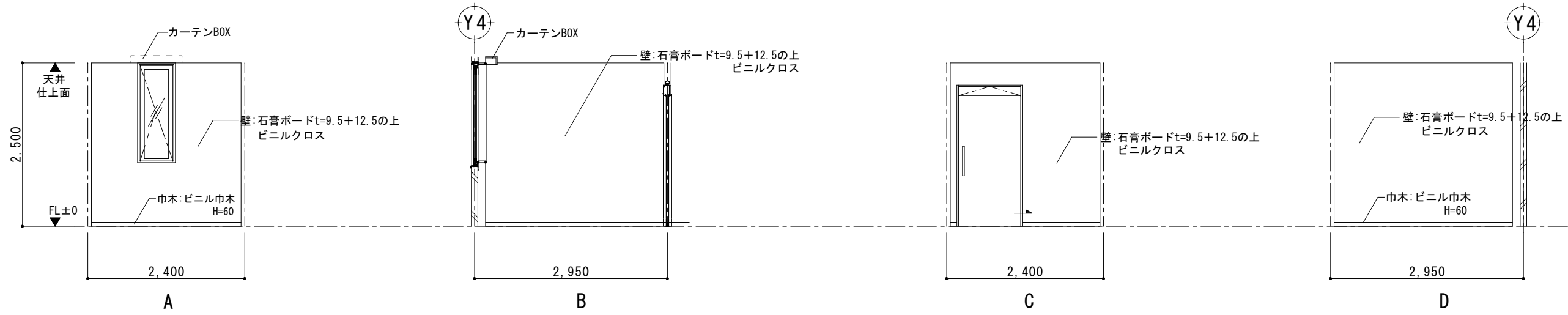
仮眠室(1)



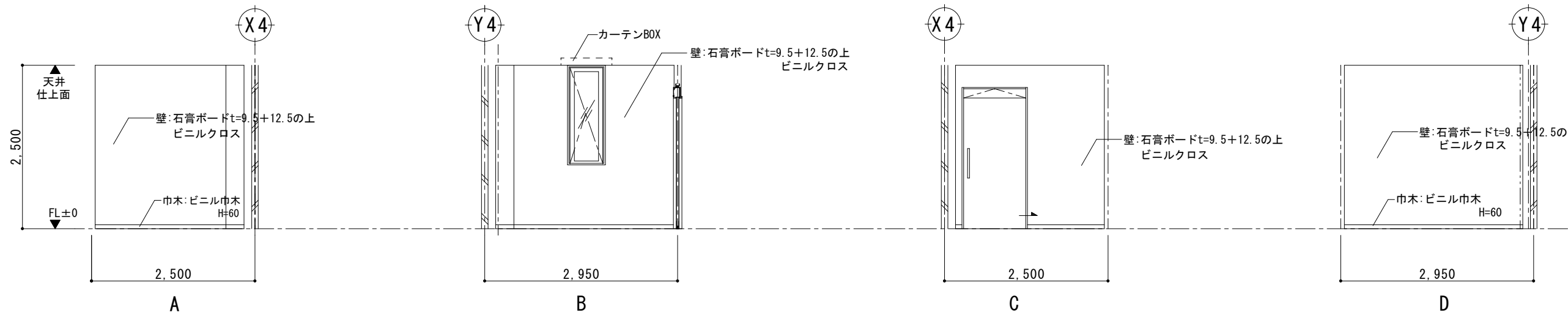
仮眠室(2)



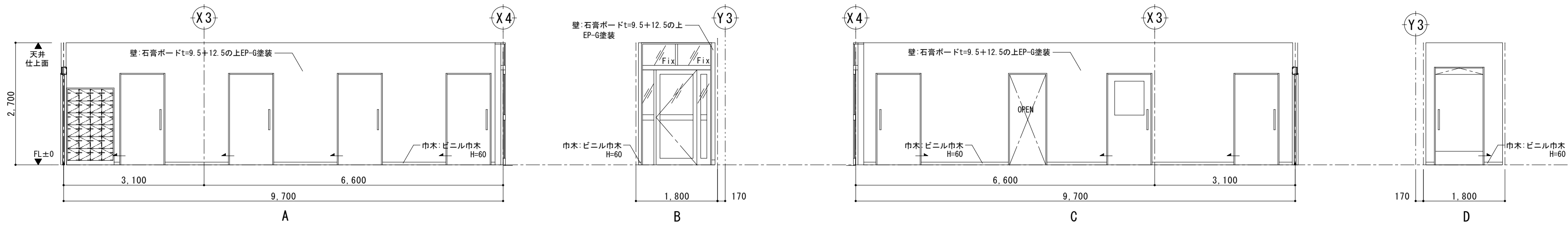
仮眠室(3)



仮眠室(4)



廊下



アイ・エス建築企画

三重県知事登録(1)第1384号 一級建築士事務所 一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事(建築工事)

Date 令和6年5月

Title

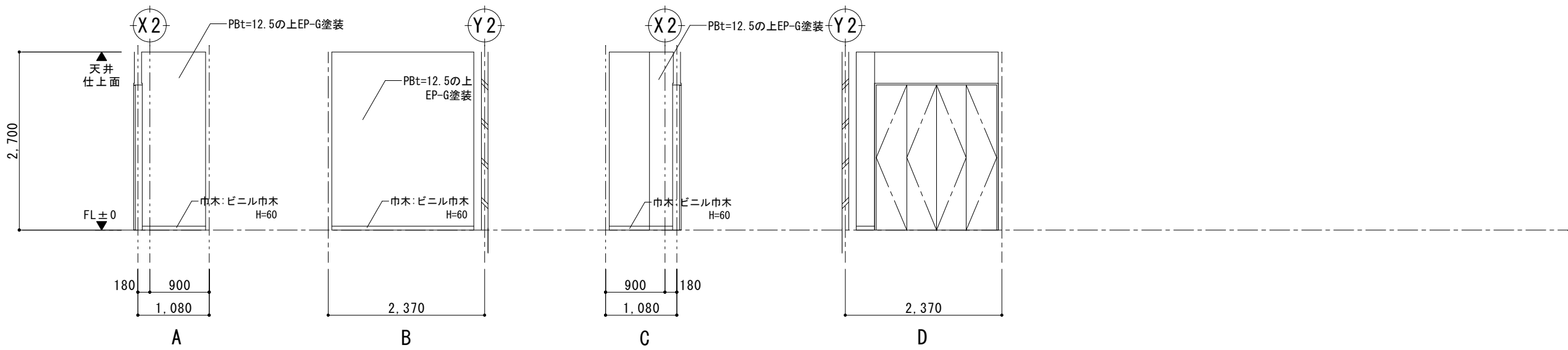
Scale A1:1/50
A3:1/100

展開図 3

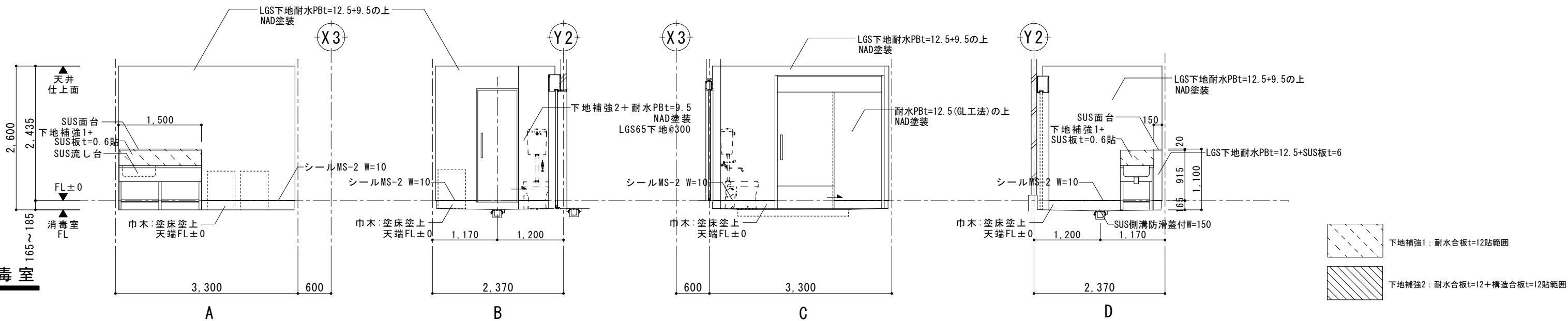
No.

A - 19

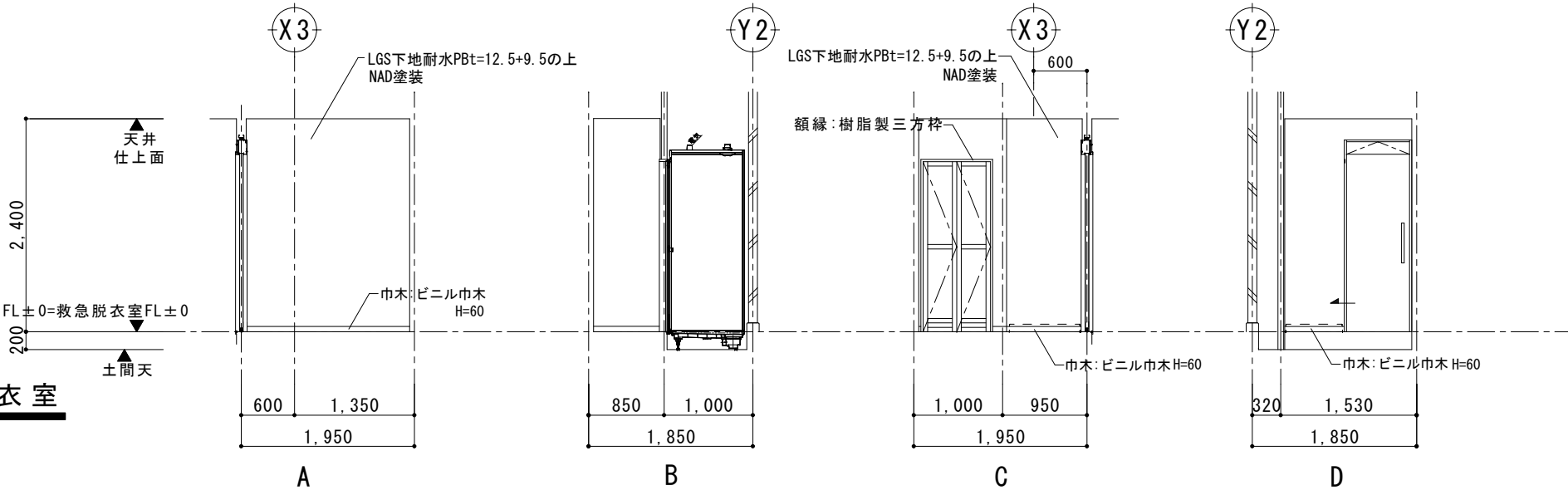
物 入



救急消毒室



救急脱衣室



シャワールーム仕様	
名 称	仕様・寸法
天井パネル	化粧鋼板複合パネル
壁パネル	メーカー標準品
床パネル	メーカー標準品
ドア	折れ戸、換気口付 H2000
洗い場水栓	サーモスタットシャワー水栓
シャワーヘッド	ホース：L=1800程度
ホースフック	2カ所
タオル掛け	ステンレスパイプ φ13 L=400
収納棚	収納棚 W175 樹脂製 2個
換気設備・照明設備	メーカー標準品

額縁:樹脂製三方枠 フクビ樹脂製開口枠同等品
参考品番 TOT0 シャワールーム0808L147
LIXIL シャワーユニットSP0808EL
「カラス」0707カラスなし (800×800)
※但し、標準仕様での不足品は上記仕様に合せオプション設置すること



アイ・エス建築企画

三重県知事登録 (1) 第1384号 一級建築士事務所 一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事 (建築工事)

Date 令和6年5月

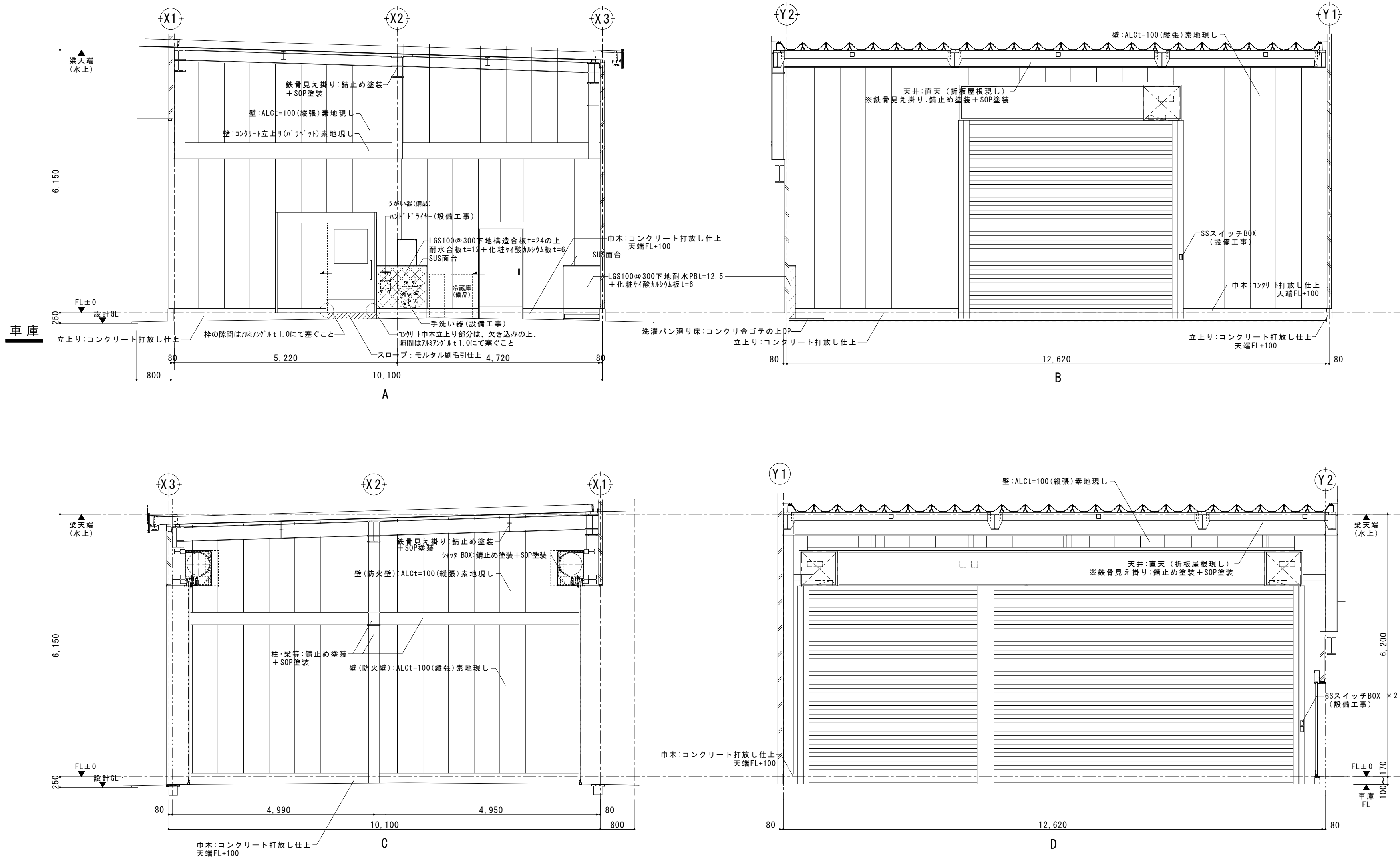
Title

Scale A1:1/50
A3:1/100

展開図 4

No.

A - 20



アイ・エス建築企画

三重県知事登録(1)第1384号 一級建築士事務所 一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事(建築工事)

Date 令和6年5月

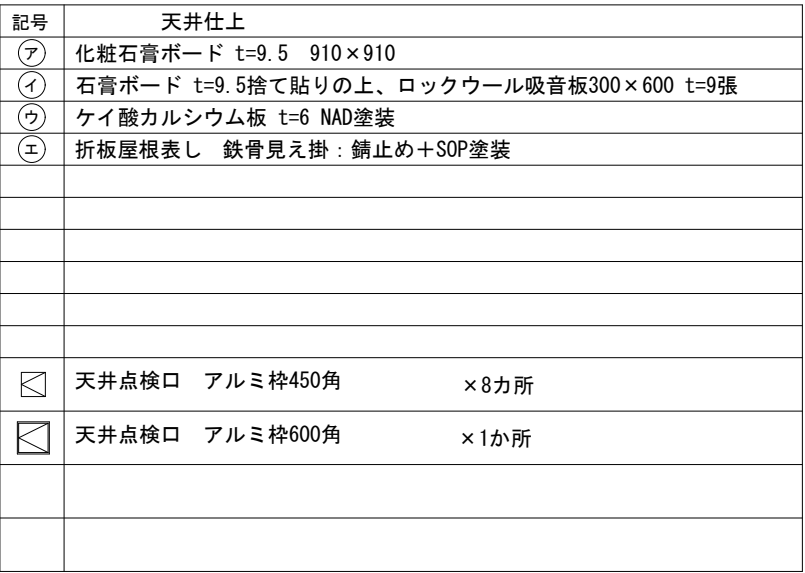
Title

Scale A1:1/50
A3:1/100

展開図 5

No.

A - 21



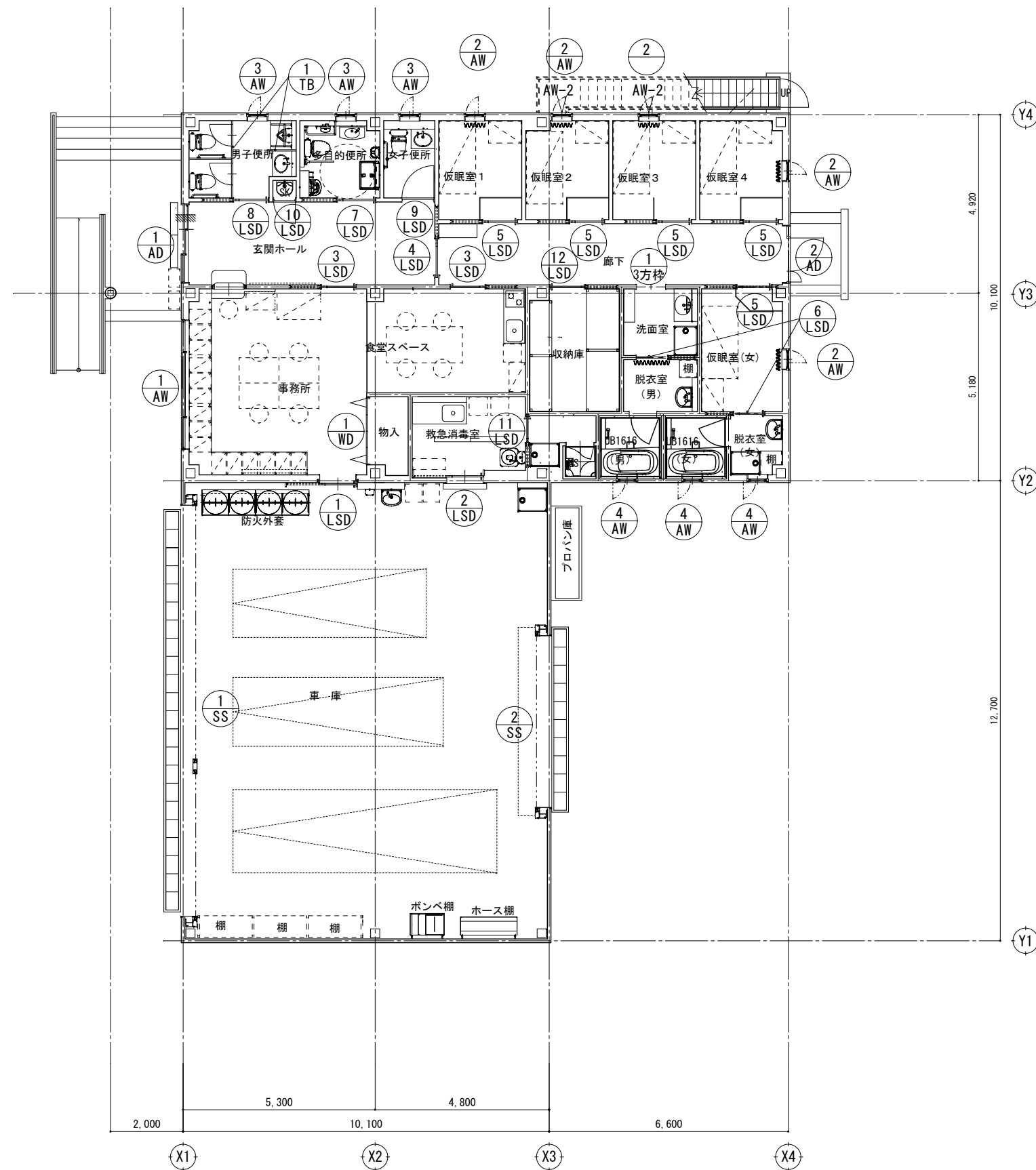
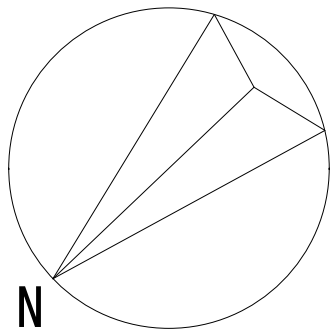
×2か所（事務所・食堂スペース）
空調用開口補強900×900


 ×5か所（仮眠室1, 2, 3, 4, (女)）
 木製カーテンBOX SOP仕上（BOX内部もSOP仕上）
 内法寸法W750×D150×H60
 SUS製カーテンレール
 暗幕カーテンW750×H1700

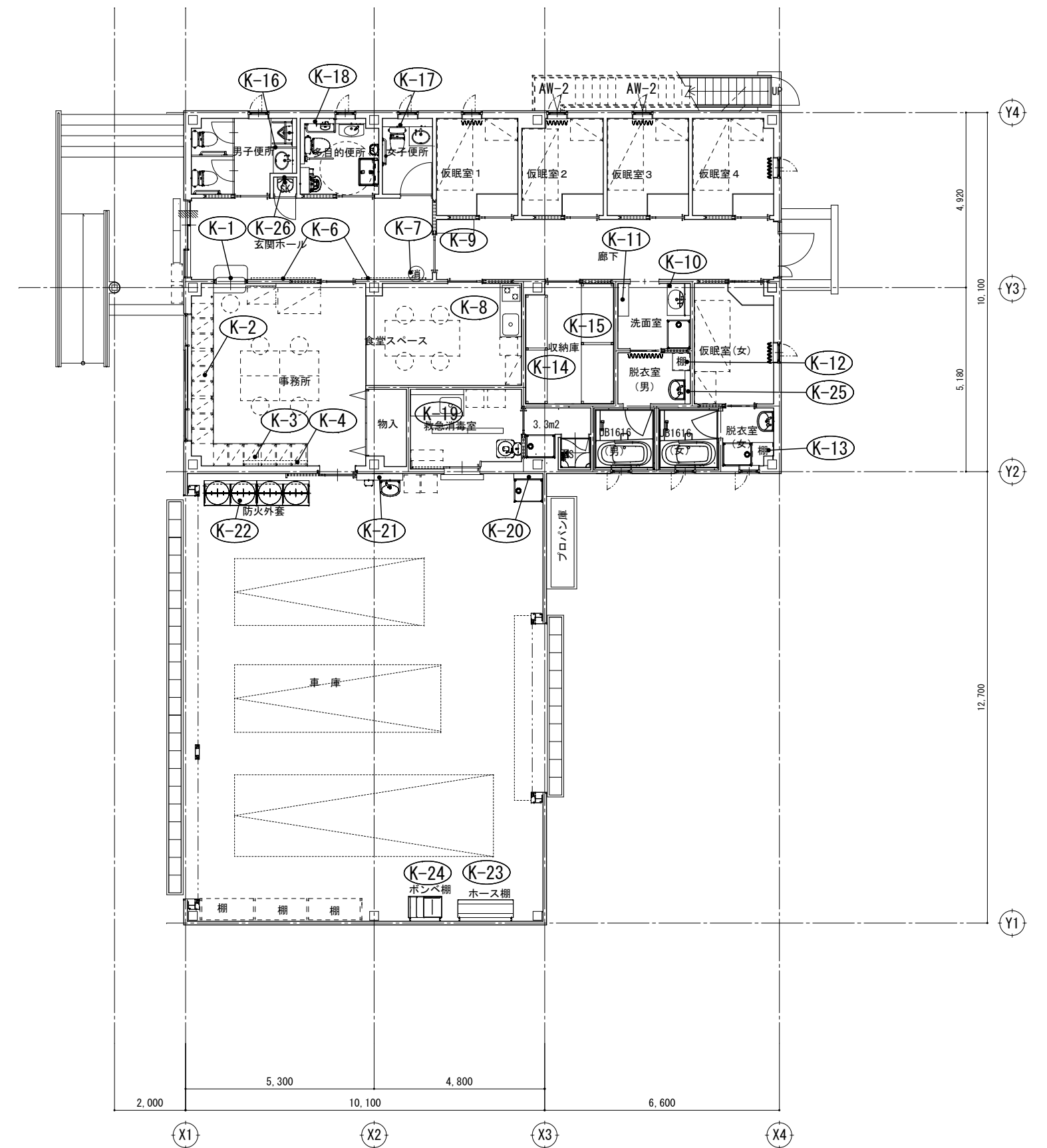
カーテン ×2か所 (脱衣室(男), 脱衣室(女))
アルミカーテンレールL1100 壁ブラケット付
シャワーカーテンW1100×H2200

— ×1か所（脱衣室(女)）
横型ブラインドW600×H900 壁ブラケット付

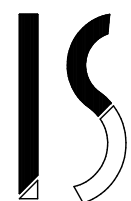
参考商品		
シャワーカーテン	TKY80420～TKY80425程度	東リ
	オアシス	リリカラ
	マリノ	サンゲツ
暗幕カーテン（遮光1級）	エコノクトS同等	東リ
	ミュンヘンS同等	サンゲツ
	Kenis同等	ケニス



建具キープラン S = 1/100



家具キープラン S = 1/100 (K-5) : 欠番



アイ・エス建築企画

三重県知事登録(1)第1384号 一級建築士事務所 一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事(建築工事)

Date 令和6年5月 Title

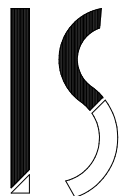
Scale A1:1/100
A3:1/200

建具・家具キープラン

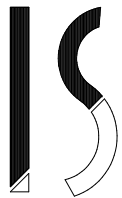
No.

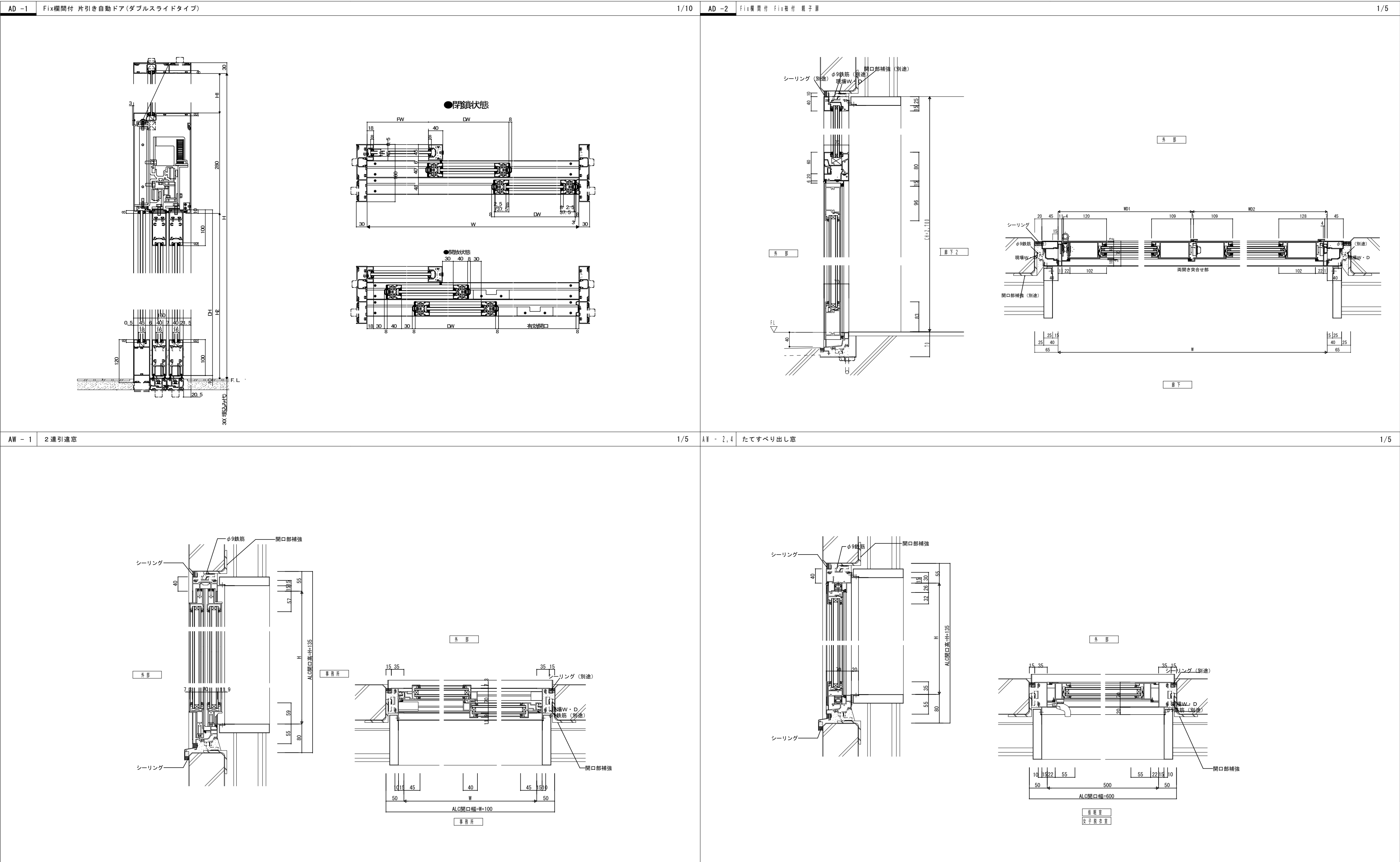
A - 23

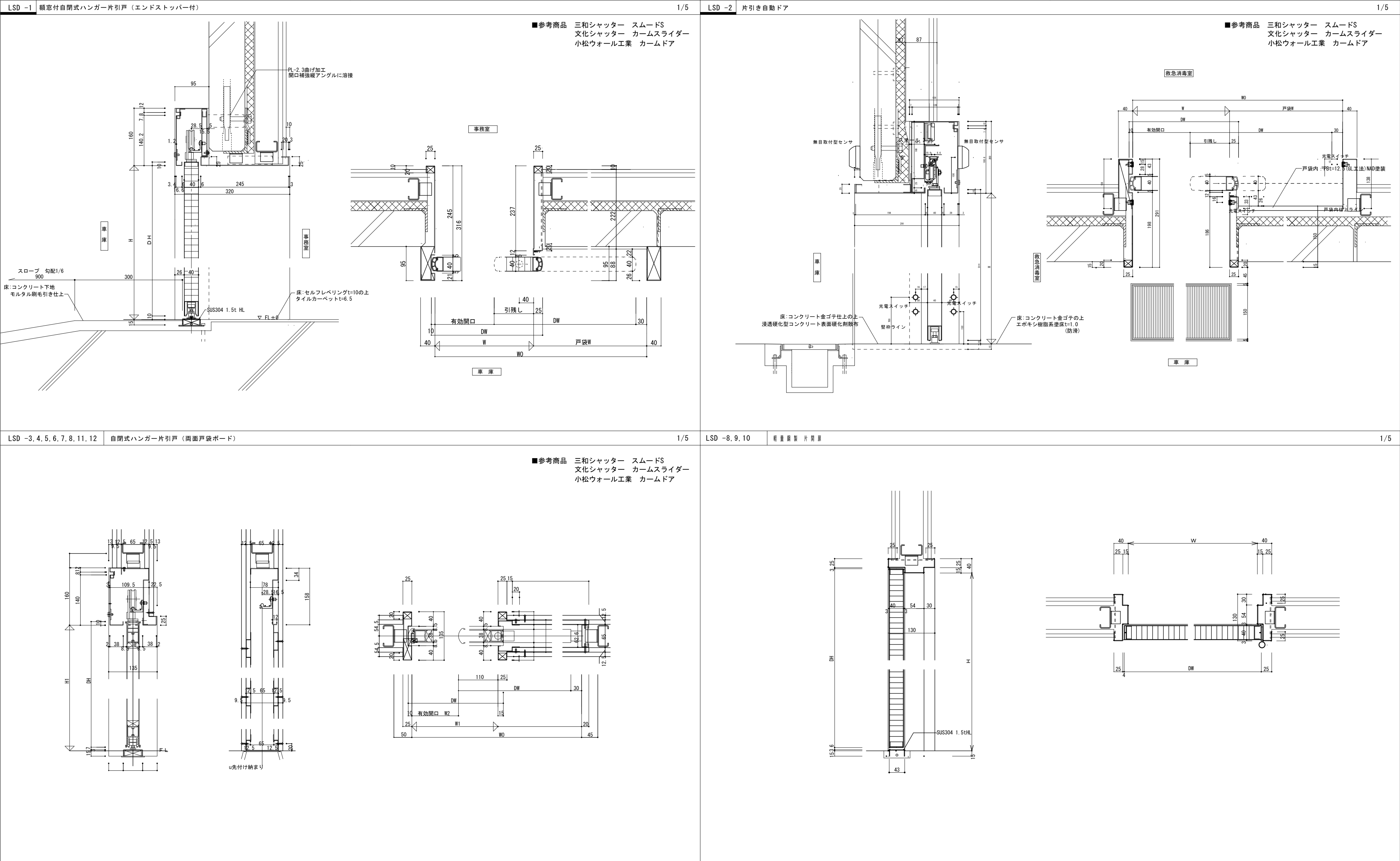
記号/数	1 AD ×1		2 AD ×1					
型 式	Fix欄間付 片引き自動ドア(ダブルスライドタイプ)		Fix欄間付 Fix袖付 親子扉					
姿 図								
室 名	玄関		廊下 2					
材 質	アルミ 見込 100		アルミ 見込 70					
仕 上	電解二次着色		電解二次着色					
ガ ラ ス	強化透明-5		複層 (FL3+A6+型板強化4)					
額 縁	アルミ		アルミ					
金 物	標準品一式、片引きエンジン装置(ダブルスライド、停電時開錠プログラム付)、SUSガイドレール、光線センサー(補助センサー付)、電気錠、内側：サムターン錠		標準品一式、レバーハンドル、DC電気錠、外側：シンタール錠、内側：サムターン錠					
備 考	衝突防止マーク×9カ所 有効幅1,300以上 電気錠：停電時施錠モード仕様、内側停電時プログラムにて常時開錠可能		衝突防止マーク×9カ所 有効幅1,300以上 電気錠：停電時施錠モード仕様、内側サムターンにより常時開錠可能					
記号/数	1 AW ×1		2 AW ×5		3 AW ×3	4 AW ×3		■一般事項 ・公共建築工事標準仕様書第16章建具工事に準じる ・寸法は原則として枠内法寸法とする ・マスターキー：有 鍵は3本1組、鍵札プレートはアクリル製、鍵箱は鋼製とする ・金物は特殊金物、指定金物のみの記入とし、標準金物は記載の有無にかかわらず設置のこと ■特記仕様 アルミ額縁 押出形材 スチール額縁 t=1.6 曲げ加工 ステンレス額縁 t=1.5 曲げ加工 HL 網戸 ステンレス製 18メッシュ 把手 SUS-HL L=450 SUS沓摺 SUS-HL t=1.5 曲げ加工 レバーハンドル SUS-HL ガラリ アルミ押出形材 窓縁 アルミ押出形材 自動閉鎖装置 全開時ストッパー付（防火戸以外） 丁番 SUS（3枚吊り） 電気錠 電気錠本体、操作盤、制御盤、テンキー操作器、建具内～建具枠までの配管配線は建築工事とし、枠以降の配線配管は電気設備工事とする
型 式	2連引違窓		たてすべり出し窓		突出し窓	たてすべり出し窓		
姿 図								
室 名	事務室		仮眠室(1)～(4)(女)		男子便所、多目的便所、女子便所	男子UB、女子UB、女子脱衣室		
材 質	アルミ 見込 70		アルミ 見込 70		アルミ 見込 70	アルミ 見込 70		
仕 上	電解二次着色		電解二次着色		電解二次着色	電解二次着色		
ガ ラ ス	複層 (FL5+A6+FL5)		複層 (FL5+A6+型板強化4)		複層 (FL3+A6+型板強化4)	複層 (FL3+A6+型板強化4)		
額 縁	アルミ		アルミ		アルミ	アルミ		
金 物	標準品一式、クレセント、網戸		標準品一式、ハンドル、セーフティストッパー、開き網戸(額縁設置)		標準品一式、ハンドル、セーフティストッパー、開き網戸(額縁設置)	標準品一式、ハンドル、セーフティストッパー、アルミ見切縁、水切開き網戸(額縁設置)		
備 考	アルミ見切縁、水切		アルミ見切縁、水切		アルミ見切縁、水切			
記号/数	1 SS ×1		2 SS ×1					
型 式	電動重量シャッター		電動重量シャッター					
姿 図								
室 名	車庫		車庫					
材 質	スラット スチールt=1.6		スラット スチールt=1.6					
仕 上	DP塗装 ※極力現場での塗装は避けること		DP塗装 ※極力現場での塗装は避けること					
枠	スチールt=1.6 DP塗装		スチールt=1.6 DP塗装					
ガ ラ ス	-		-					
額 縁	-		-					
金 物	標準金物一式、電動開閉装置、障害物検知装置、シャッターケース（SOP塗装）		標準金物一式、電動開閉装置、障害物検知装置、シャッターケース（SOP塗装）					
備 考	SUS座板、耐風形SUSレール、SUSまぐさ、SUSカバー（H鋼柱SUS巻き）※詳細図参照 開閉リモコン 各×3個		SUS座板、耐風型SUSレール、SUSまぐさ、SUSカバー（H鋼柱SUS巻き）※詳細図参照 開閉リモコン×3個					
	単相200V仕様		単相200V仕様					
	※耐風圧計算を行い監督職員の承認の上決定の事		※耐風圧計算を行い監督職員の承認の上決定の事					



記号/数	① LSD		× 1		② LSD		× 1		③ LSD		× 2 (左右勝手各1)		④ LSD		× 1		⑤ LSD		× 5 (左右勝手平面図参照)		⑥ LSD		× 2 (左右勝手各1)																	
型 式	額窓付自閉式ハンガー引戸				片引き自動ドア				自動閉鎖装置付 ハンガー片引き戸 (両面戸袋ボード)				自動閉鎖装置付 ハンガー片引き戸 (両面戸袋ボード)				自動閉鎖装置付 ハンガー片引き戸 (両面戸袋ボード)				自動閉鎖装置付 ハンガー片引き戸 (両面戸袋ボード)				自動閉鎖装置付 ハンガー片引き戸 (両面戸袋ボード)															
姿 図																																								
室 名	事務室				消毒室				事務室				廊下				仮眠室(1)～(4)、仮眠室(女)				男子脱衣室、女子脱衣室																			
材 質	溶融亜鉛メッキ鋼板t=0.6 扉厚 40				溶融亜鉛メッキ鋼板t=0.6 扉厚 40				溶融亜鉛メッキ鋼板t=0.6 扉厚 40				溶融亜鉛メッキ鋼板t=0.6 扉厚 40				溶融亜鉛メッキ鋼板t=0.6 扉厚 40				溶融亜鉛メッキ鋼板t=0.6 扉厚 40																			
仕 上	耐候性塗料塗り(DP)				耐候性塗料塗り(DP)				メラミン樹脂焼付塗装				メラミン樹脂焼付塗装				メラミン樹脂焼付塗装				メラミン樹脂焼付塗装																			
枠	枠仕上：同上 枠型式-I型 省摺型式-A				枠仕上：同上 枠型式-I型 省摺型式-A				I型-溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 メラミン焼付塗装仕上				I型-溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 メラミン焼付塗装仕上				I型-溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 メラミン焼付塗装仕上				I型-溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 メラミン焼付塗装仕上																			
ガ ラ ス	学校用強化-透明4				-				学校用強化-透明4				学校用強化-型板4				-				学校用強化-型板4																			
額 縁	-				-				-				-				-				-																			
金 物	標準金物一式、自動閉鎖装置(エンドストッパー付)、SUS把手、SUS省摺、電気錠、シリンダー錠(内側サムターン)、SUSキックプレートt=1.0				標準金物一式、エンジン装置一式、掘込取手、SUS省摺、シリンダー錠、タッチスイッチ(車庫側)、タッチスイッチ(消毒室側)、SUSキックプレートt=1.0				標準金物一式、自動閉鎖装置(エンドストッパー付)、SUS把手、電気錠、シリンダー錠/サムターン				標準金物一式、自動閉鎖装置(エンドストッパー付)、SUS把手、SUSキックプレートt=1.0、シリンダー錠/サムターン				標準金物一式、自動閉鎖装置(エンドストッパー付)、SUS把手、シリンダー錠/サムターン				標準金物一式、自動閉鎖装置、SUS把手、ガラリ、表示錠																			
備 考									有効幅800以上								遮音タイプ																							
記号/数	⑦ LSD				× 1				⑧ LSD				× 1				⑨ LSD				× 1				⑩ LSD				× 1				⑪ LSD				× 1			
型 式	自動閉鎖装置付 ハンガー片引き戸 (両面戸袋ボード)				片開扉				片開扉				片開扉				片開扉				自動閉鎖装置付 ハンガー片引き戸 (両面戸袋ボード)				自動閉鎖装置付 ハンガー片引き戸 (両面戸袋ボード)				自動閉鎖装置付 ハンガー片引き戸 (両面戸袋ボード)											
姿 図																																								
室 名	多目的便所				男子便所				女子便所				SK				消毒脱衣室				消毒脱衣室																			
材 質	溶融亜鉛メッキ鋼板t=0.6 扉厚 40				溶融亜鉛メッキ鋼板t=0.6 扉厚 40				溶融亜鉛メッキ鋼板t=0.6 扉厚 40				溶融亜鉛メッキ鋼板t=0.6 扉厚 40				亜鉛メッキ鋼板t=0.6 扉厚 40				亜鉛メッキ鋼板t=0.6 扉厚 40																			
仕 上	メラミン樹脂焼付塗装				メラミン樹脂焼付塗装				メラミン樹脂焼付塗装				メラミン樹脂焼付塗装				メラミン樹脂焼付塗装				メラミン樹脂焼付塗装																			
枠	I型-溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 メラミン焼付塗装仕上				I型-溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 メラミン焼付塗装仕上				I型-溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 メラミン焼付塗装仕上				I型-溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 メラミン焼付塗装仕上				I型-溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 メラミン焼付塗装仕上				I型-亜鉛メッキ鋼板t=1.6 メラミン焼付塗装仕上																			
ガ ラ ス	学校用強化-型板4				学校用強化-型板4				学校用強化-型板4				-				学校用強化-型板4				学校用強化-型板4																			
額 縁	-				-				-				-				-				-																			
金 物	標準金物一式、自動閉鎖装置(エンドストッパー付)、SUS把手、ガラリ、大型サムターン非常開放表示錠、SUSキックプレートt=1.0				標準金物一式、自動閉鎖装置(エンドストッパー付)、SUS把手、ガラリ、SUSキックプレートt=1.0、手摺下地補強(戸袋部)				標準金物一式、丁番、レバーハンドル、ドアチェック、ガラリ表示錠、SUSキックプレートt=1.0、戸当り				標準金物一式、丁番、ケースハンドル、SUSキックプレートt=1.0、戸当り表示錠				標準金物一式、SUS把手、表示錠(非常開放付)				標準金物一式、SUS把手、表示錠(非常開放付)																			
備 考									-																															
記号/数	⑫ LSD				× 1				⑬ 3方枠				× 1				⑭ TB				× 1				⑮ WD				× 1											
型 式	自動閉鎖装置付 ハンガー片引き戸 (両面戸袋ボード)				スチール製 三方枠				トイレブース及び目隠しパーティション				トイレブース及び目隠しパーティション				両開折れ戸 (下枠無仕様)				両開折れ戸 (下枠無仕様)																			
姿 図																																								
室 名	収納				洗面室				男子便所				男子便所				物入 (事務所)				物入 (事務所)																			
材 質	溶融亜鉛メッキ鋼板t=0.6 扉厚 40				-				木製 ベーバーハニカム				木製 見込 40				木製 扉厚 26				木製 扉厚 26																			
仕 上	メラミン樹脂焼付塗装				-				高圧メラミン化粧板				高圧メラミン化粧板				オレフィン化粧シート貼				オレフィン化粧シート貼																			
枠	I型-溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 メラミン焼付塗装仕上				溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 メラミン焼付塗装仕上				アルミ				アルミ				木製 オレフィン化粧シート貼				木製 オレフィン化粧シート貼																			
ガ ラ ス	学校用強化-型板4				-				-				-				-				-																			
額 縁	-				-				-				-				-				-																			
金 物	標準金物一式、自動閉鎖装置(エンドストッパー付)、SUS把手、シリンダー錠/サムターン				標準金物一式				標準品一式、アルミアールエッジ、中心吊グレビティヒンジ、SUS笠木(天端蓋付)、SUS巾木、帽子掛戸当り、非常閉付表示錠				標準品一式、アルミアールエッジ、中心吊グレビティヒンジ、SUS笠木(天端蓋付)、SUS巾木、帽子掛戸当り、非常閉付表示錠				標準金物一式				標準金物一式																			
備 考																																								





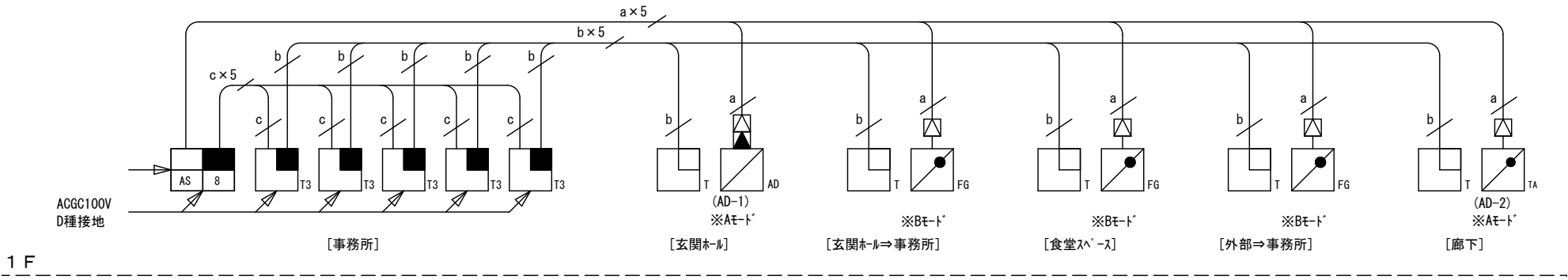


1. システム概要

本システムは、電気錠扉 4箇所、オートドア制御器 1箇所を対象とします。
・入館、入室制限を行う電気錠扉(オートドア)脇にはマジカルテンキー操作器を設置し、正しい暗証番号を入力することで電気錠(オートドア)を解錠します。
オートドア制御器には無電圧 a 接点を出力します。
※他社との連動に関しては、別途打ち合わせが必要です。

- (1) 1F事務所に、電気錠操作盤(BAN-AS8)を1台設置し、接続される電気錠扉を集中して制御・監視・操作します。(オートドアは、監視・操作のみです)
電気錠操作盤(BAN-AS8)は、
- 各扉の状態(扉の開閉、施錠錠、警報)を操作盤面上に表示します。
 - 盤面操作により、各扉(電気錠、オートドア)を個別に解錠／施錠／一斉解錠できます。
 - 盤面操作により、制御している扉(電気錠、オートドア)を一斉に解錠／施錠できます。
 - 火報盤からの火災発報信号により、制御している扉(電気錠)を一斉に解錠します。
復旧は、火報入力が切れた後、操作盤面上の各回線の施錠ボタンを押すことで行います。
※オートドアに関しては、別途打ち合わせが必要です。
 - 扉付近に設置されているマジカルテンキー操作器に、正しい暗証番号を入力すると、該当扉(電気錠、オートドア)が解錠し、扉を開けて、閉めると施錠します。扉を開けなくても、設定時間が経過すると自動的に施錠します。(Aモード)
 - 扉付近に設置されているマジカルテンキー操作器に、正しい暗証番号を入力するたびに該当扉(電気錠)が解錠と施錠を交互に繰り返し、盤面やマジカルテンキー等で次の操作があるまで状態を保持します。(Bモード)
 - オートドアに関しては、「電気錠扉の施錠／解錠」を「オートドア制御器に対する接点出力のOFF／ON」と読み替えます。
オートドア制御器に対する接点出力ONの時、信号(無電圧接点信号 瞬時 $\overline{M}$ - $\overline{N}$ (DC30V 0.3A以内))を出力します。
- (2) 1F事務所に、マジカルテンキー制御器(TKU-003.C)を5台設置します。
マジカルテンキー制御器(TKU-003.C)は、以下の通りです。
- 2～12桁9種類の暗証番号が設定できます。
 - テンキー操作器からの入力データを照合し、照合一致結果を外部機器へ信号(無電圧 a 接点 DC24V 0.1A以内)出力します。
 - 停電時には作動しませんが、登録された暗証番号が消えることはありません。
- (3) テンキーによる入館、入室制限をする扉脇には、マジカルテンキー操作器(TKU-003.D)を設置します。
マジカルテンキー操作器(TKU-003.D)は、以下の通りです。
- 2～12桁の正しい暗証番号を入力することで、テンキー制御器へ入力データを送ります。
 - 暗証番号入力時に、毎回テンキー表示位置が移動するため、特定の場所に指紋がついたり、摩耗することを防ぎます。
 - 数字配列は電話機数字配列またはランダムで表示されます。
 - 間違った暗証番号を5回連続して入力すると電子音の警報が約10秒間鳴動します。
そして以後、3分間は暗証番号の入力操作ができなくなります。
 - テンキーのLED輝度、ブザー音を調整することができます。

2. システム系統図

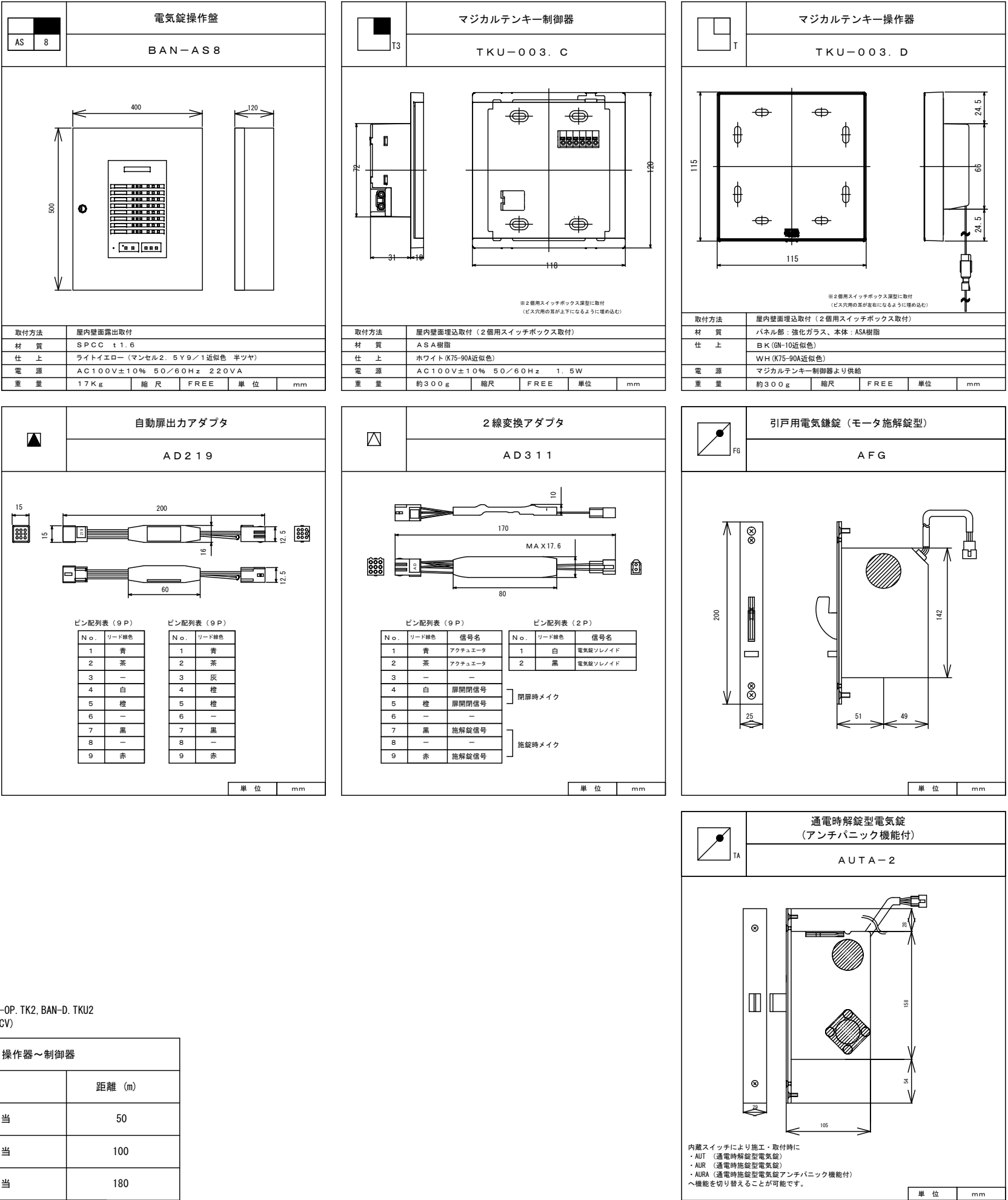


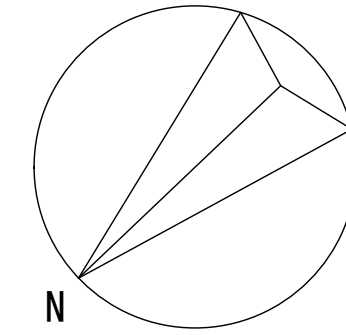
1F



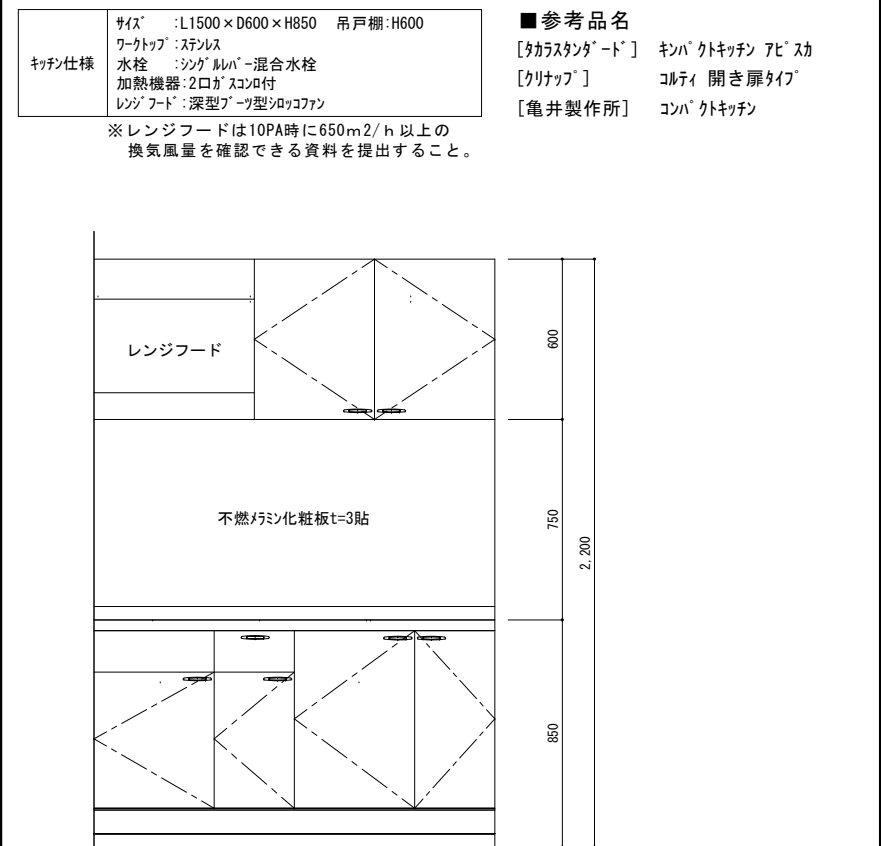
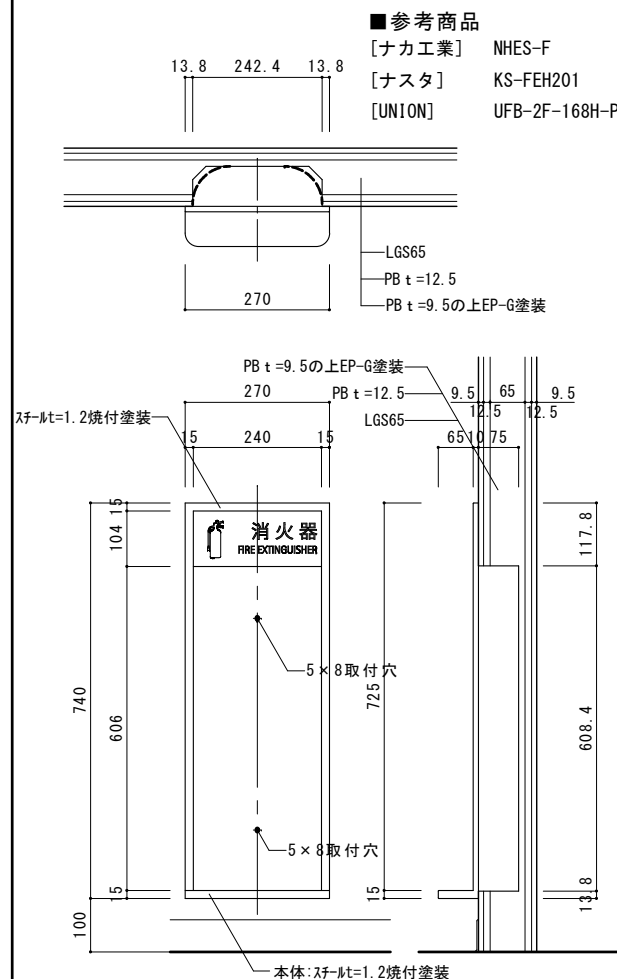
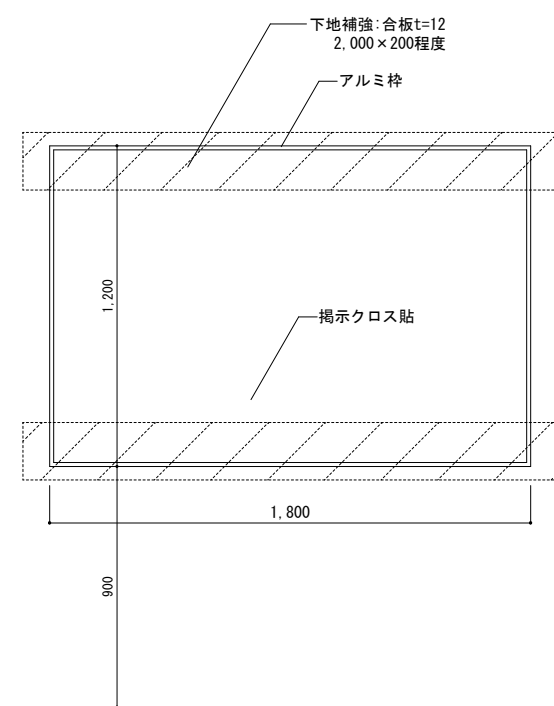
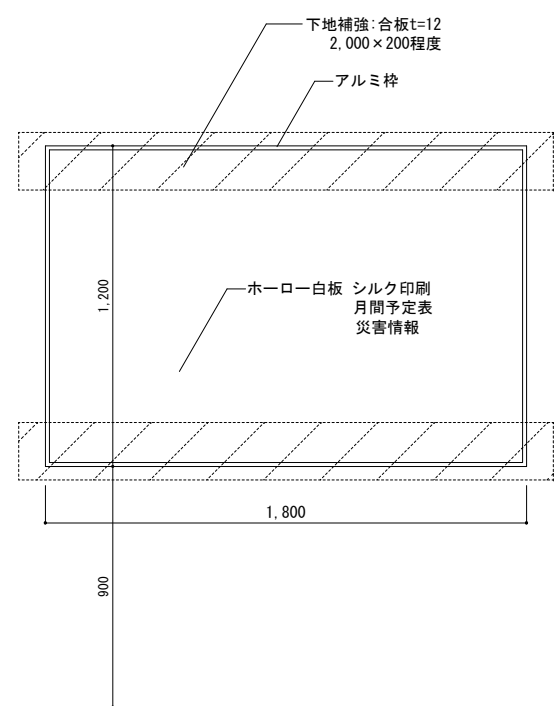
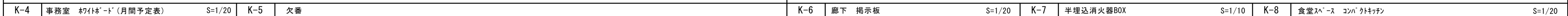
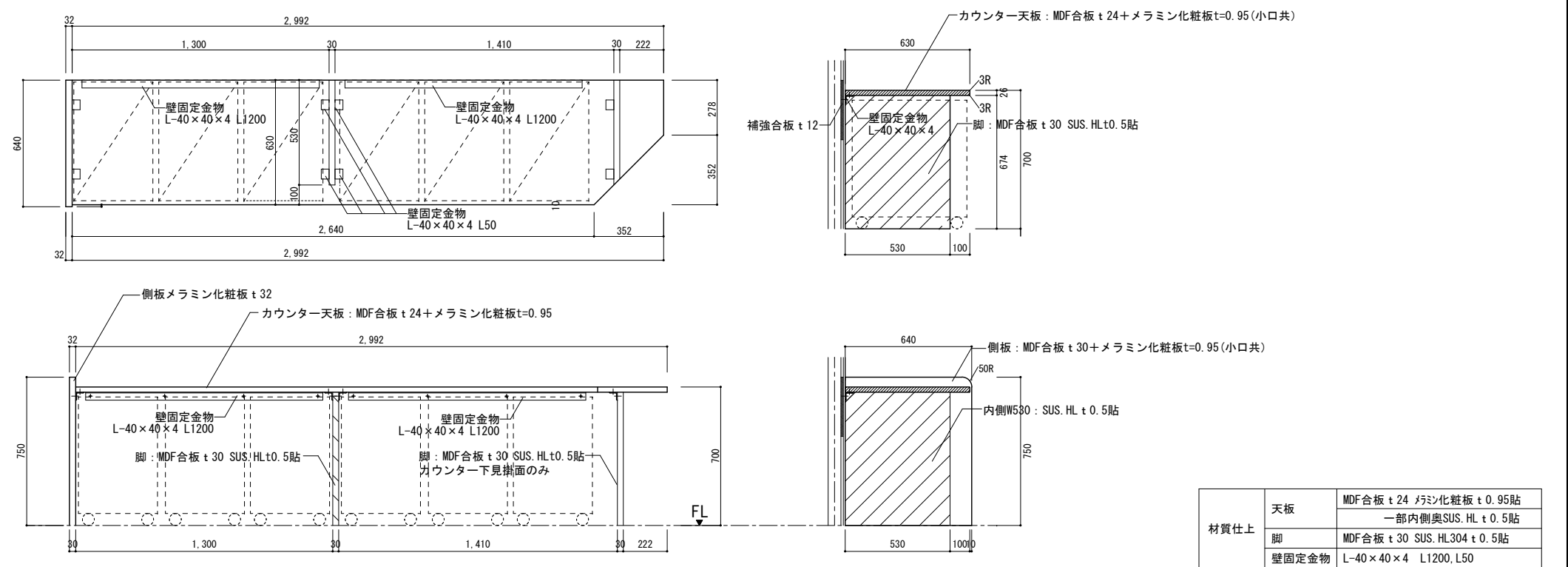
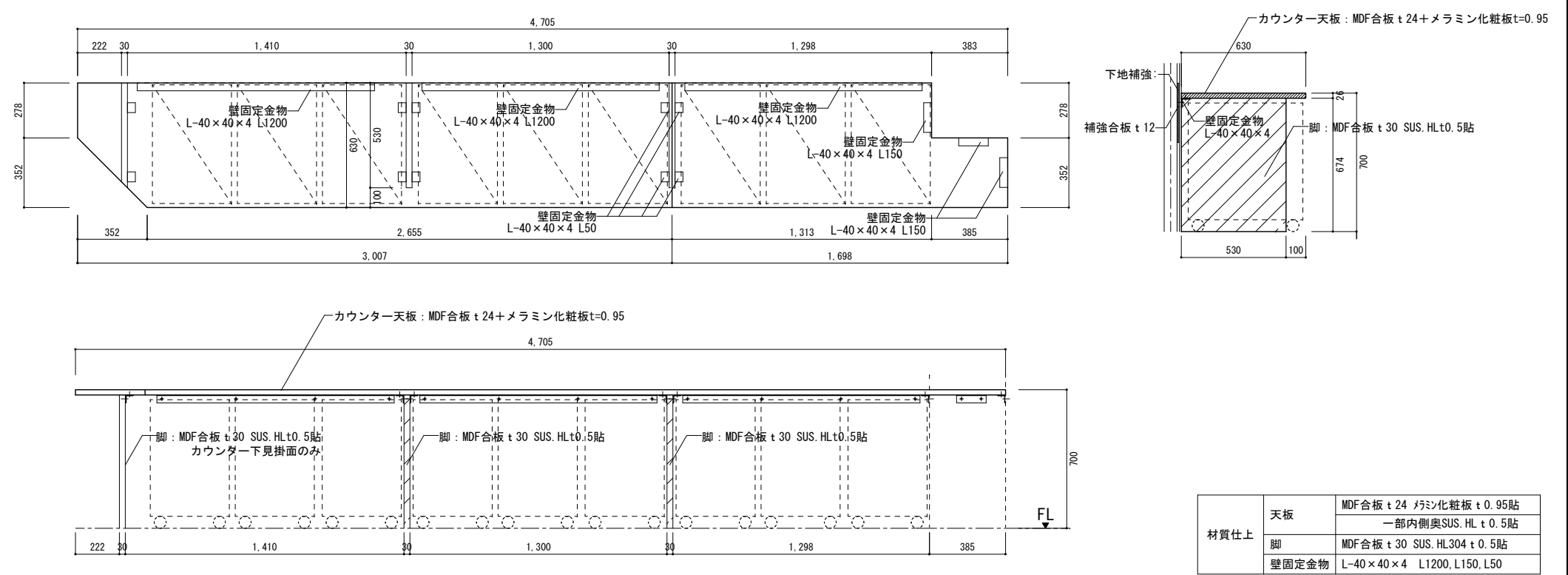
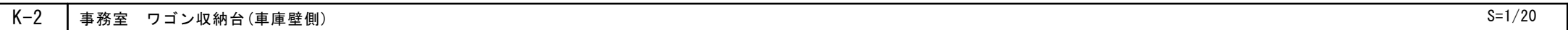
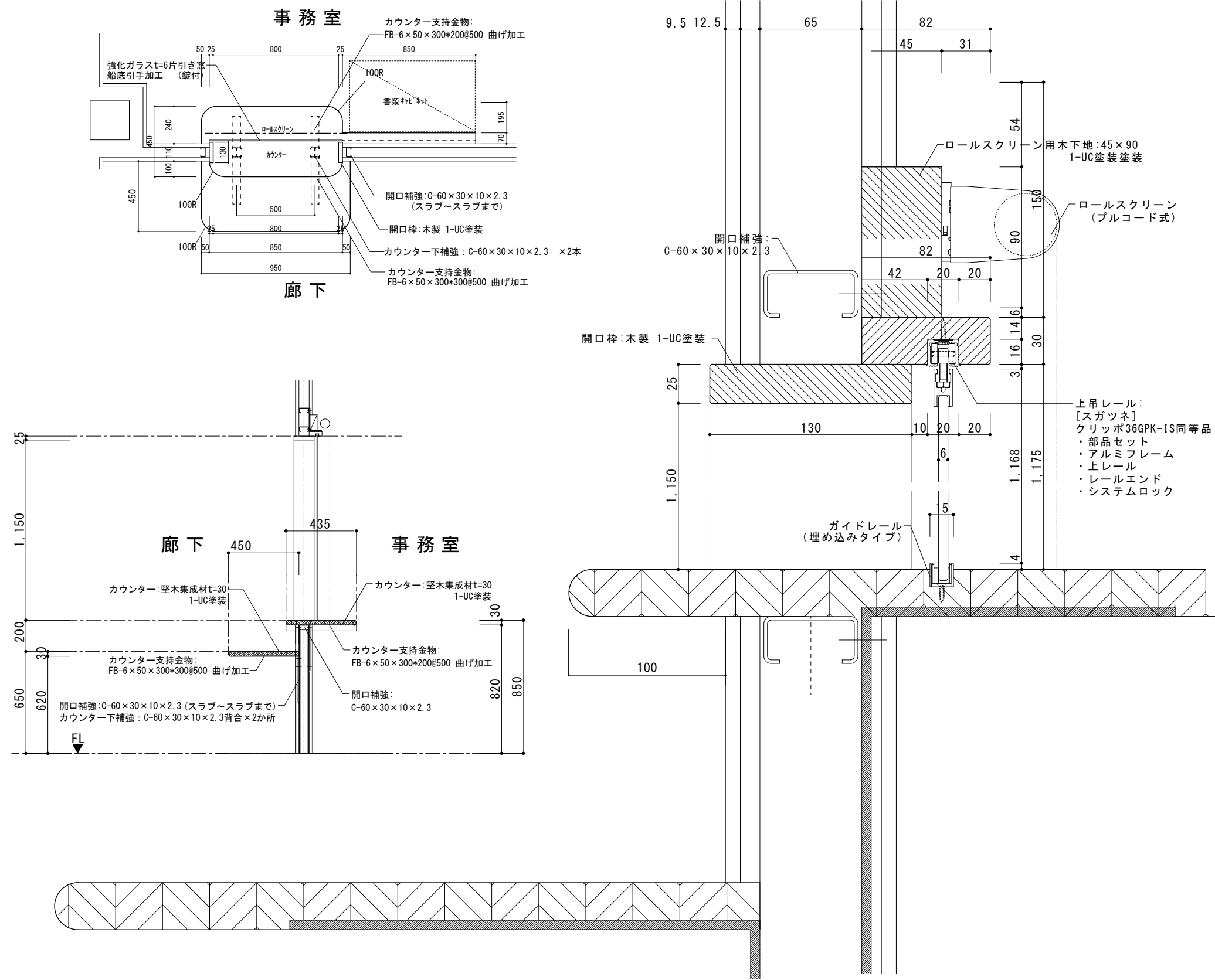
注)オートドアへの火報入力は、オートドアに直接入力してください。

3. 外観図

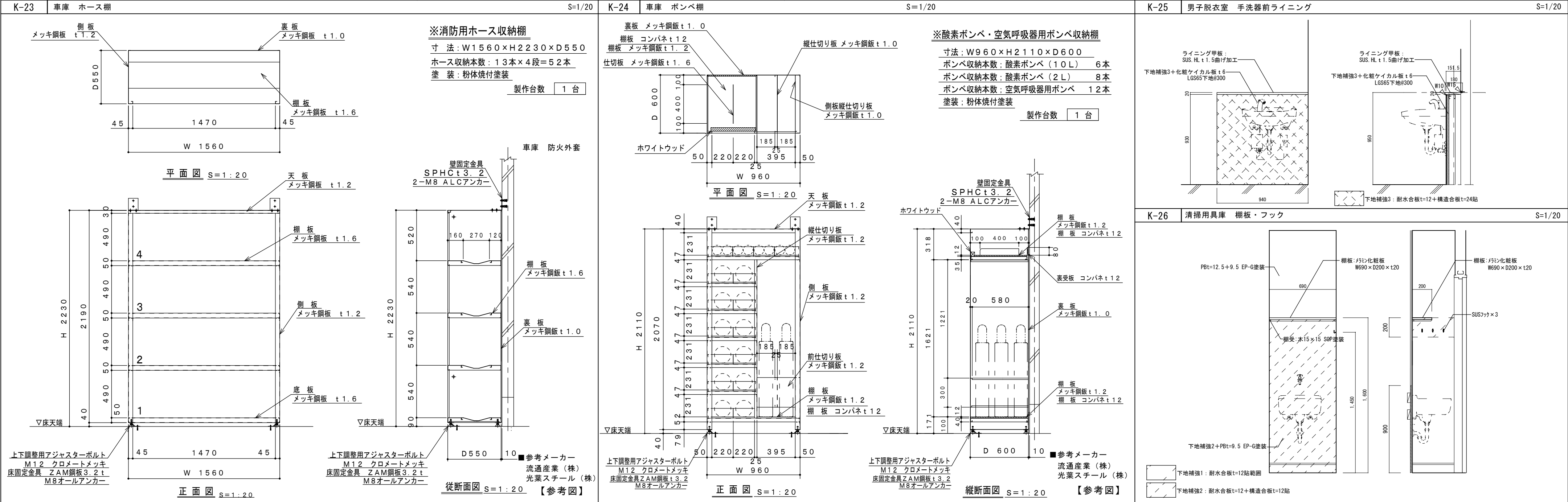
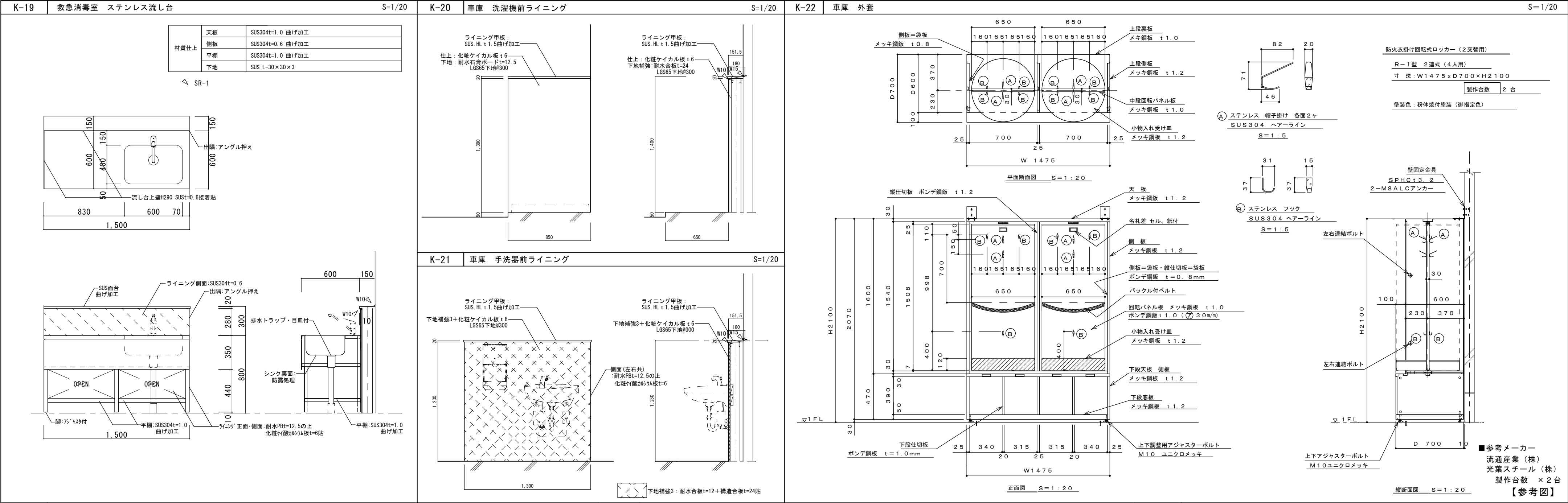


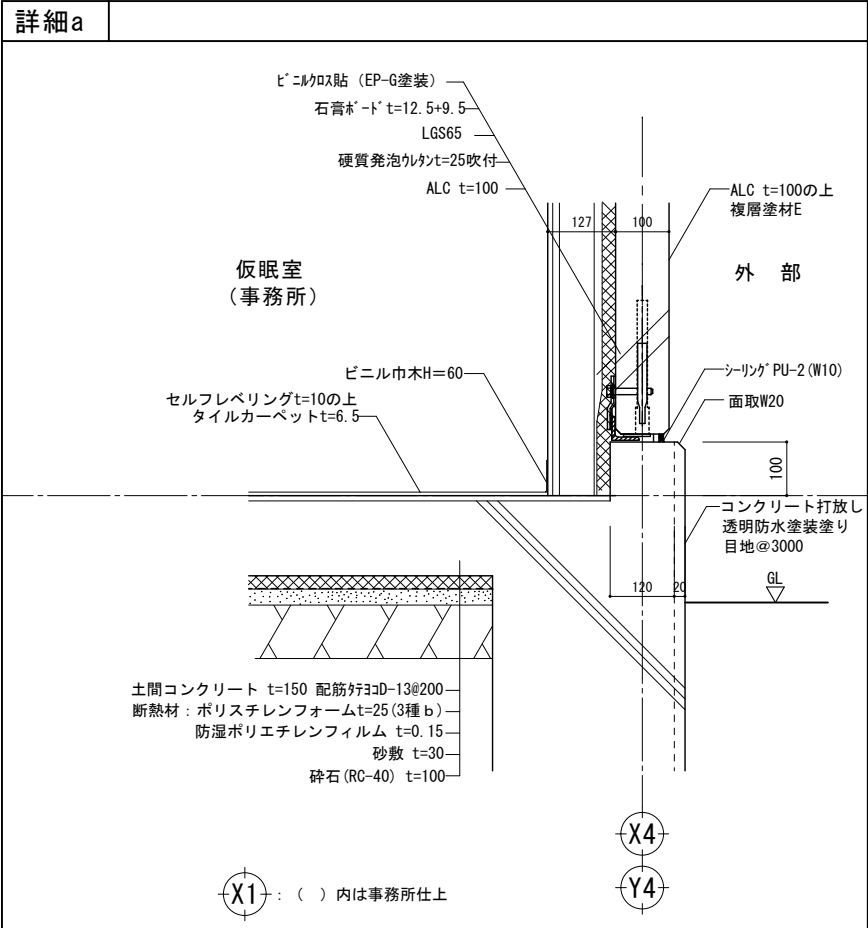
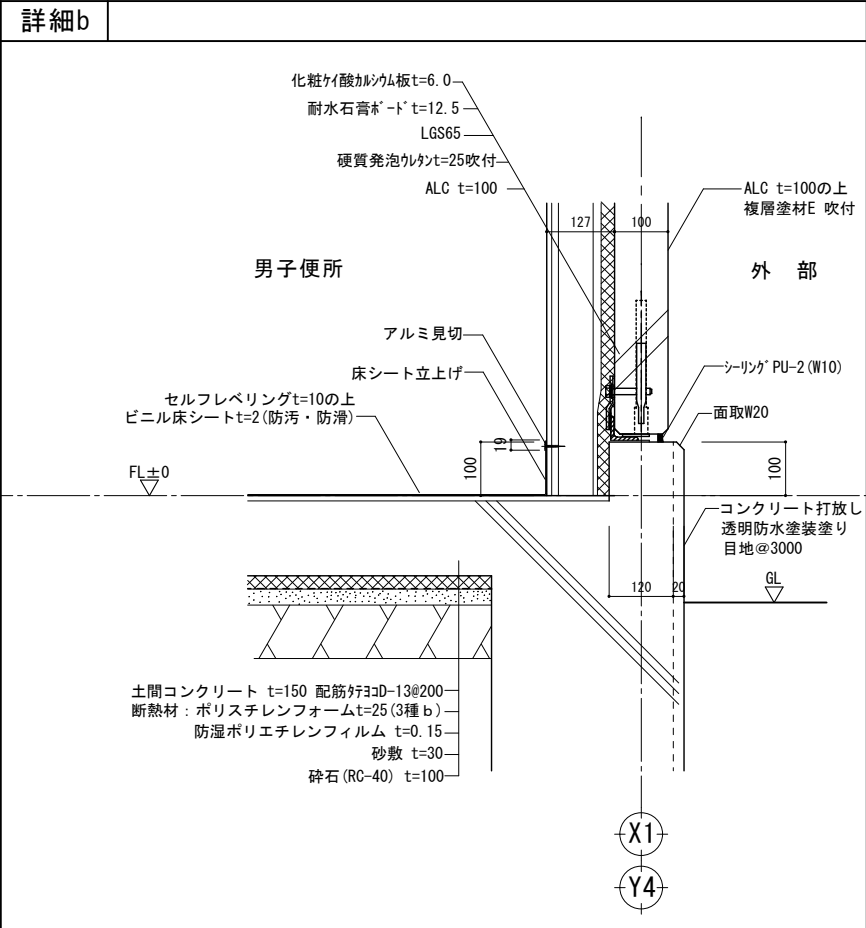
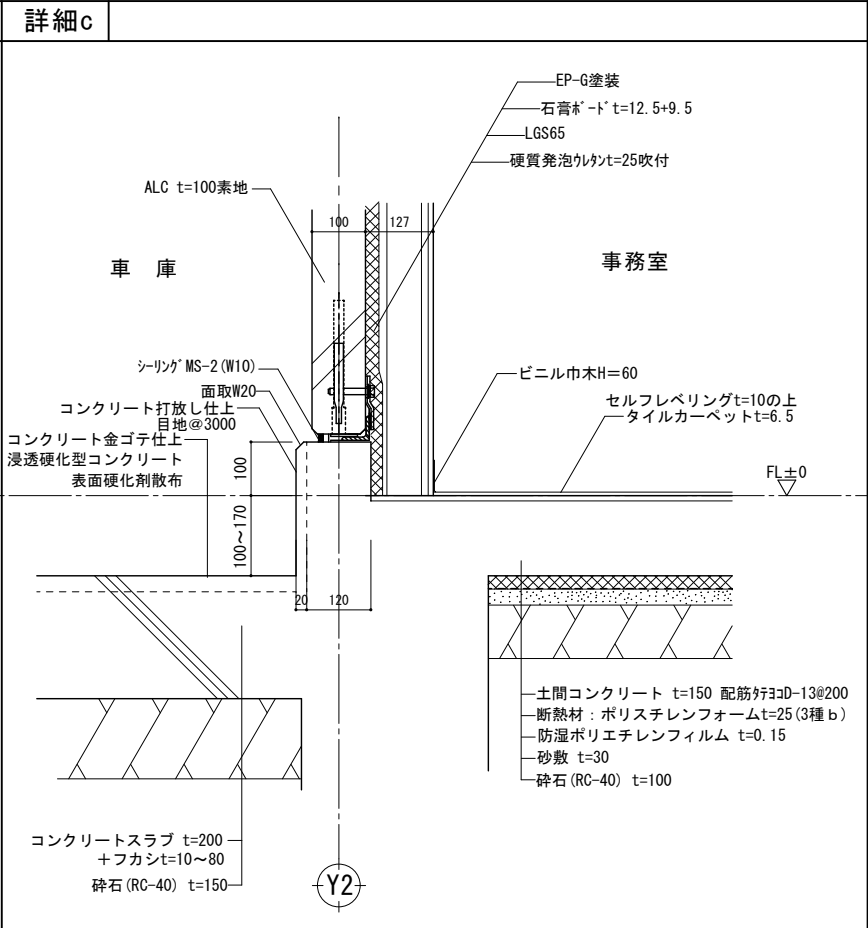
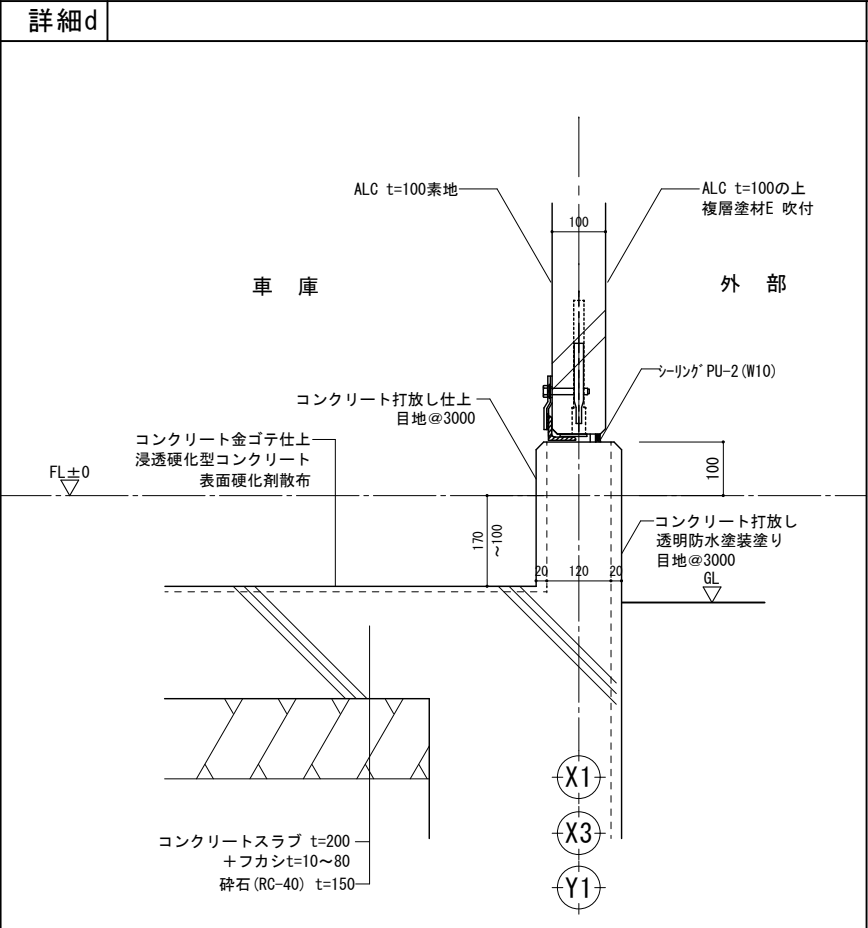
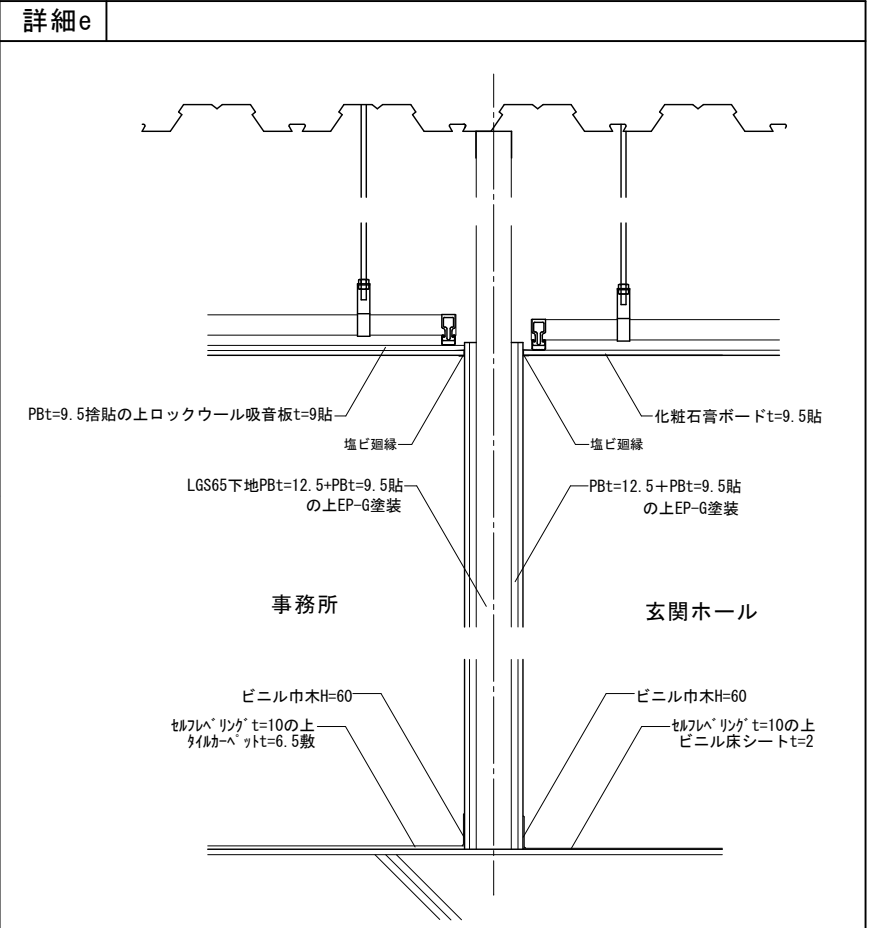
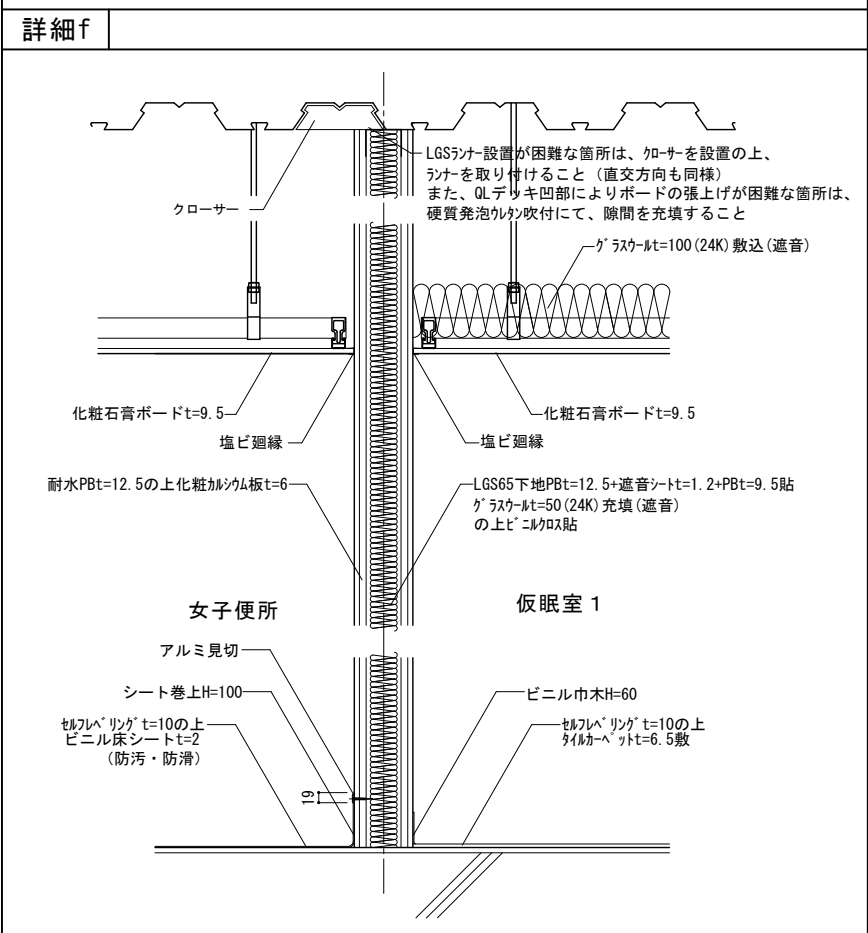
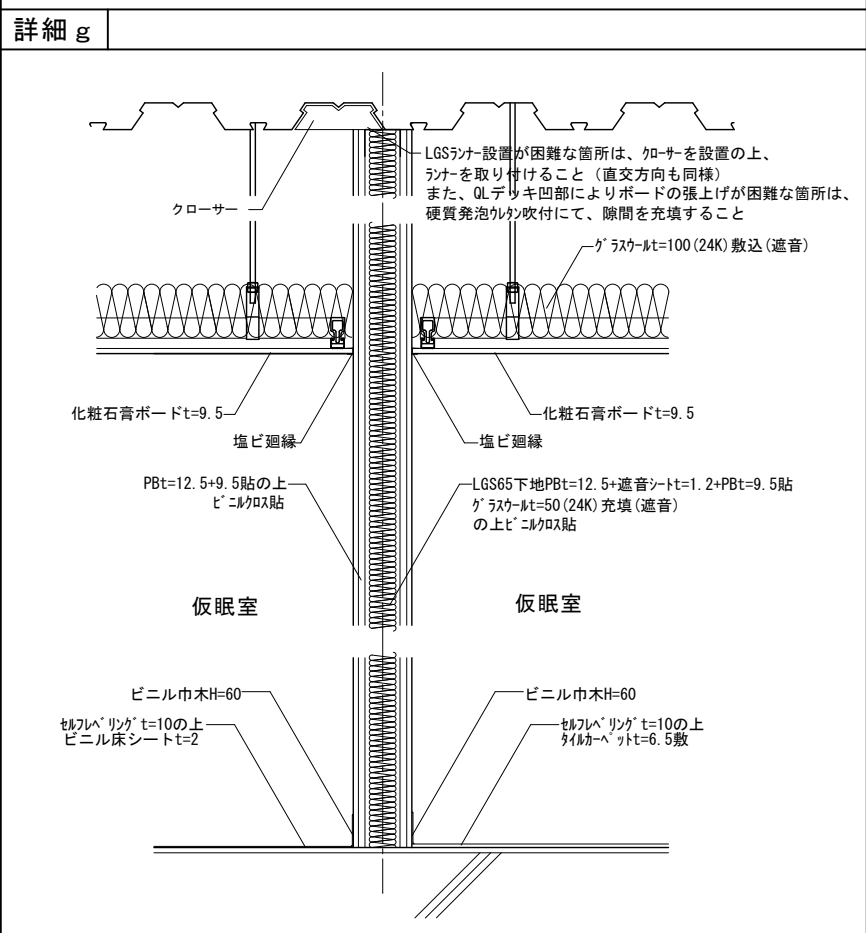
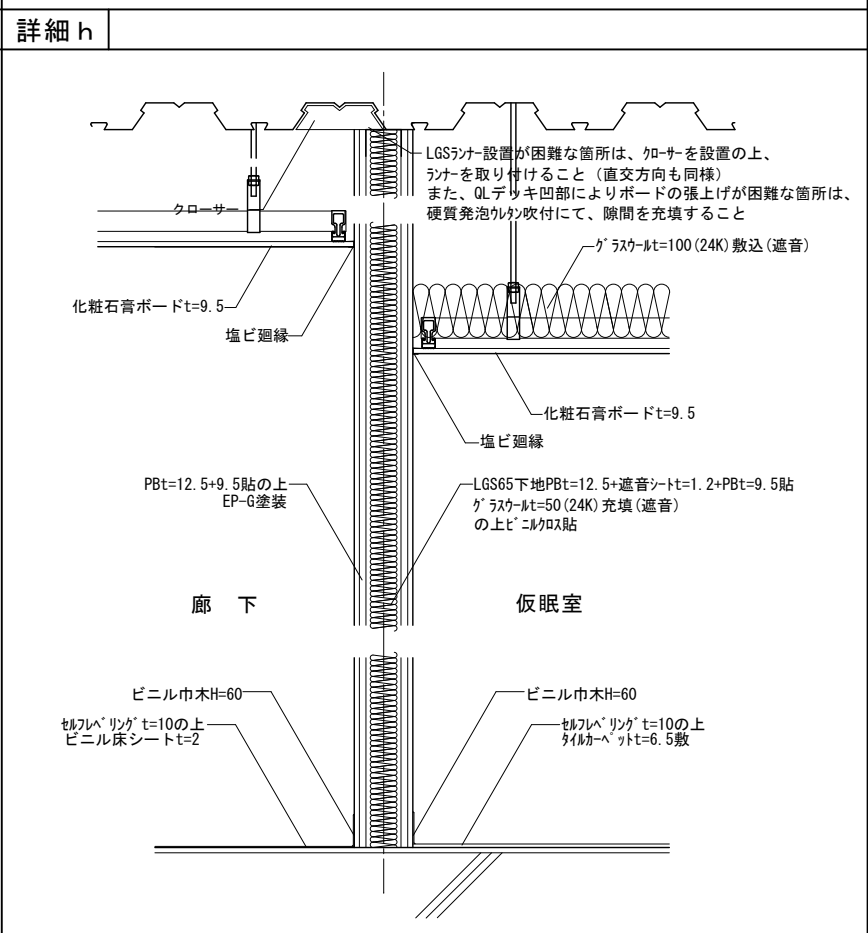
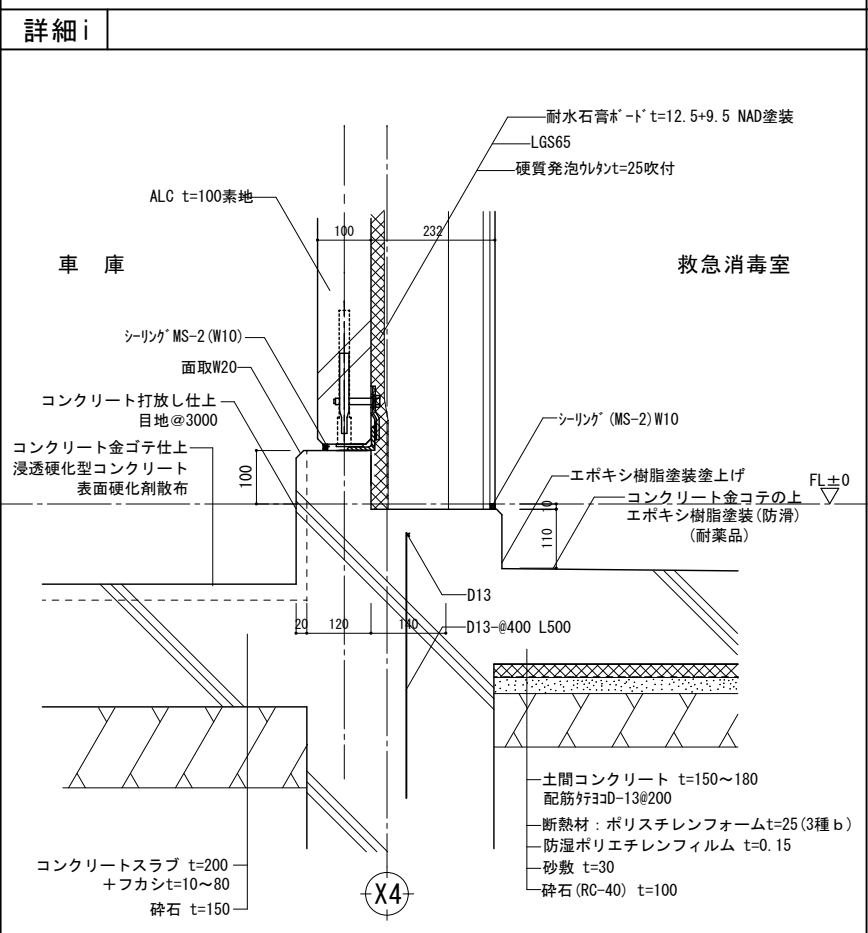
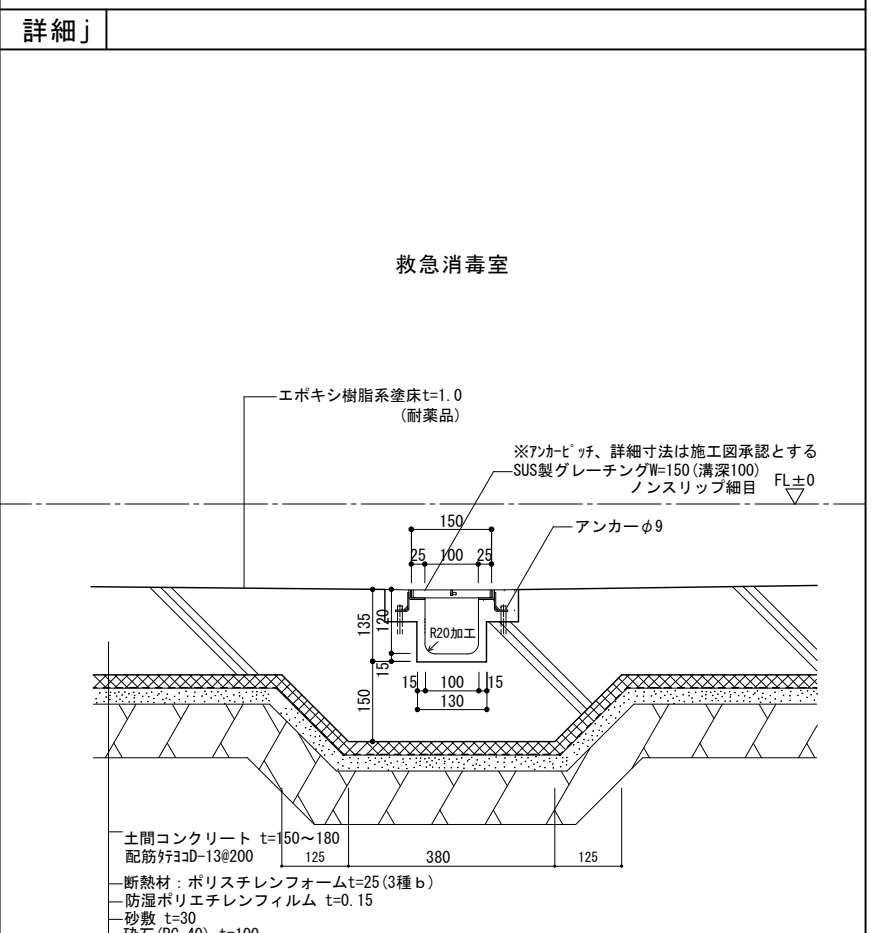
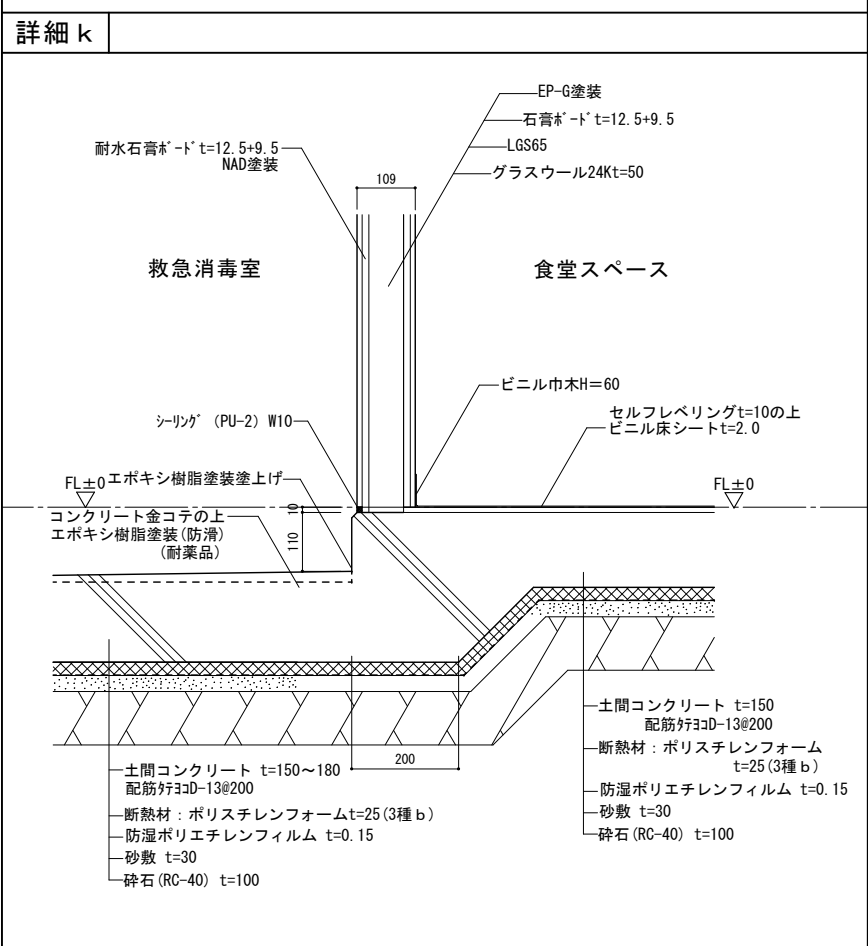
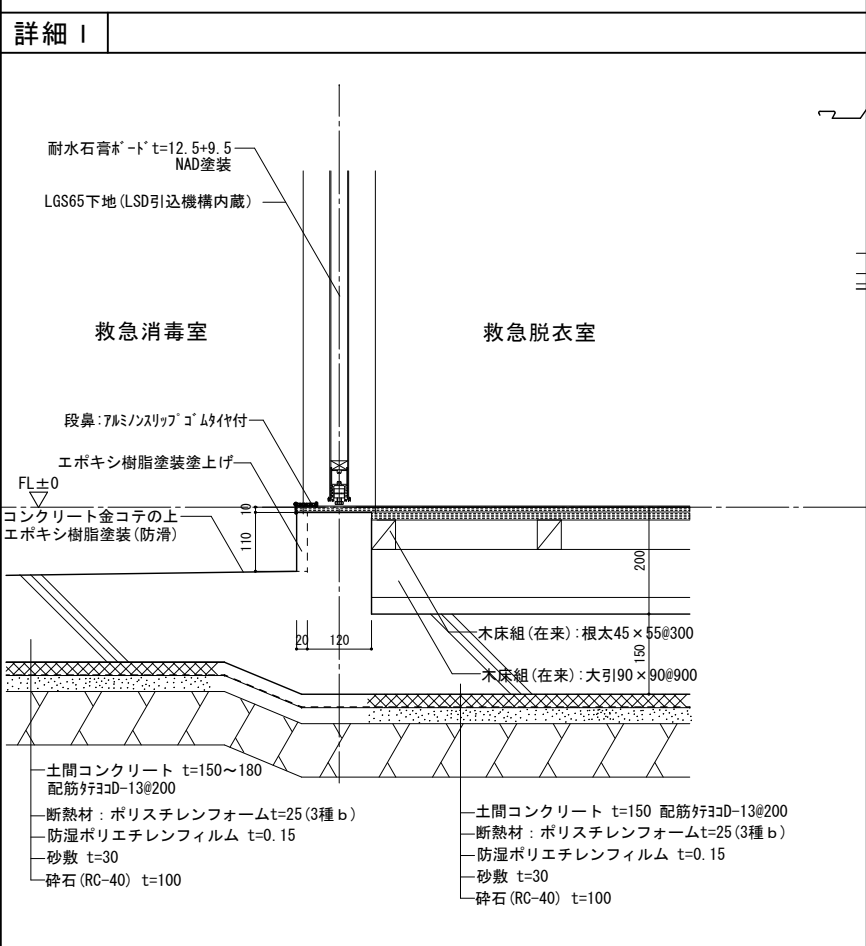
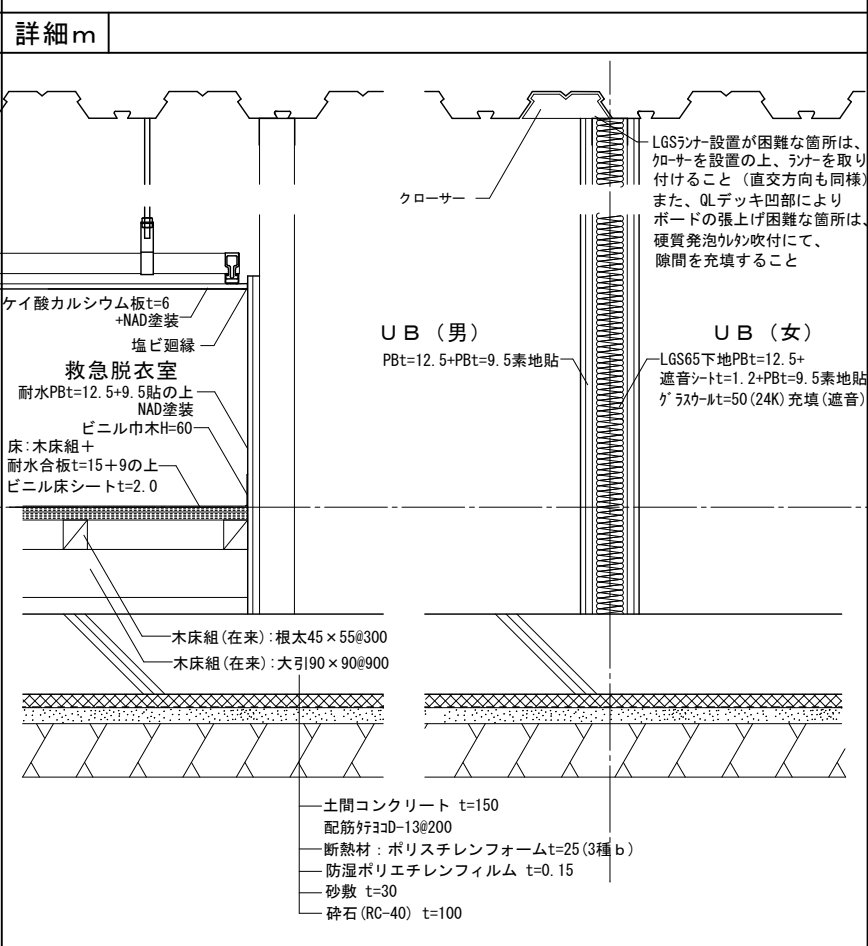
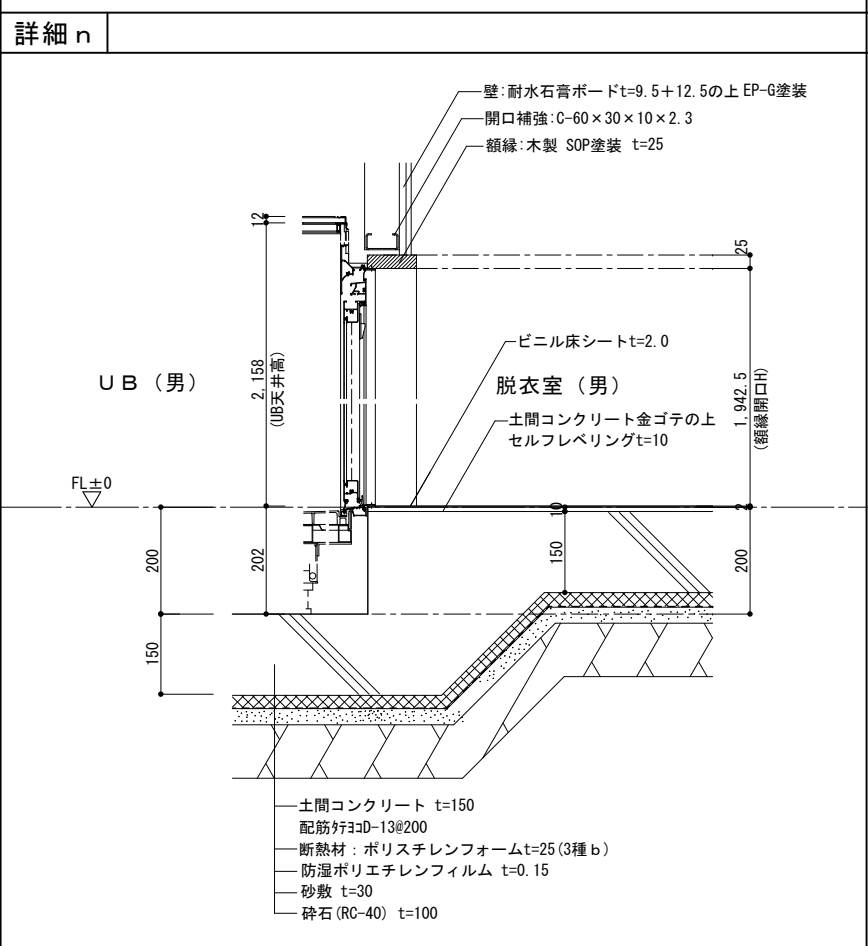
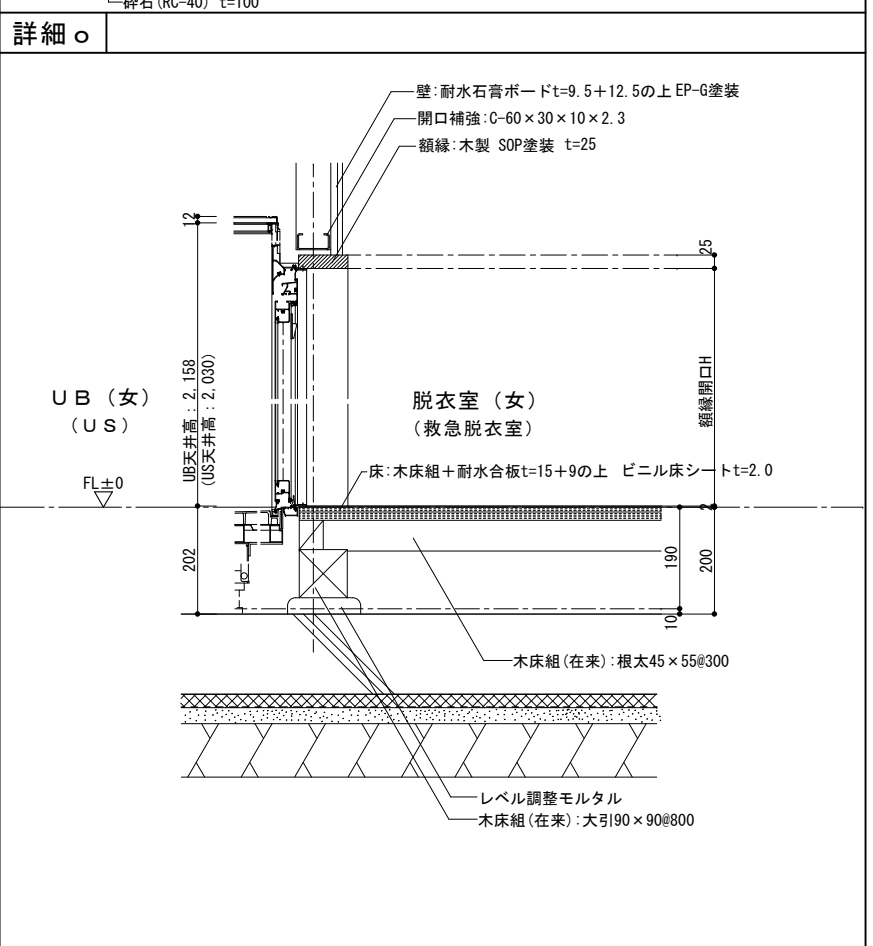


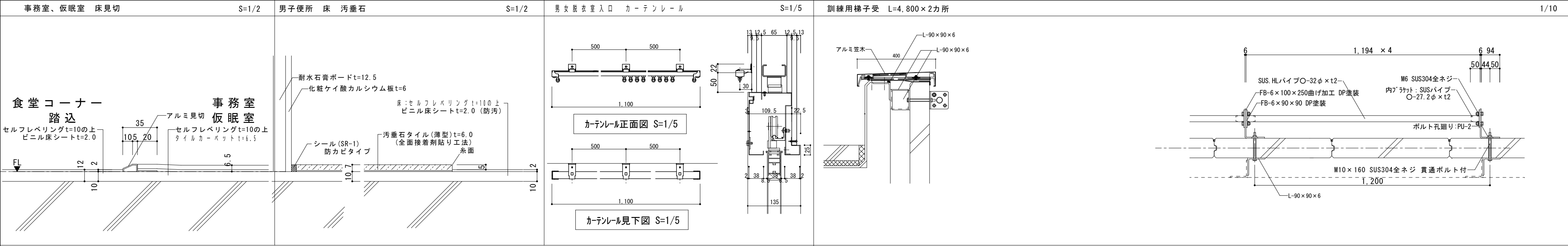
AD



K-16 男子便所 ライニング・隔てパネル	K-17 女子便所 ライニング・手洗いカウンター・隔てパネル	K-18 多目的便所 ライニング
S=1/20 ライニング甲板: SUS HL t=1.5曲げ加工 化粧鏡 (設備工事) ライニング甲板: SUS HL t=1.5曲げ加工 下地補強2+化粧ケイカル板 t=6 LGS65 下地#300 巾木: SUS HLトリプルス同材 小便器ライニング 手洗いカウンター+ライニング 隔てパネル 下地補強2: 耐水合板t=12+構造合板t=12貼 下地補強3: 耐水合板t=12+構造合板t=24貼	S=1/20 ライニング甲板: SUS HL t=1.5曲げ加工 化粧鏡 (設備工事) ライニング甲板: SUS HL t=1.5曲げ加工 下地補強2+化粧ケイカル板 t=6 LGS65 下地#300 巾木: SUS HLトリプルス同材 洋風便器前ライニング 手洗いカウンター 下地補強3: 耐水合板t=12+構造合板t=24貼	S=1/20 ライニング甲板: SUS HL t=1.5曲げ加工 化粧鏡 (設備工事) ライニング甲板: SUS HL t=1.5曲げ加工 下地補強2+化粧ケイカル板 t=6 LGS65 下地#300 巾木: SUS HLトリプルス同材 多目的便所 ライニング 下地補強3: 耐水合板t=12+構造合板t=24貼

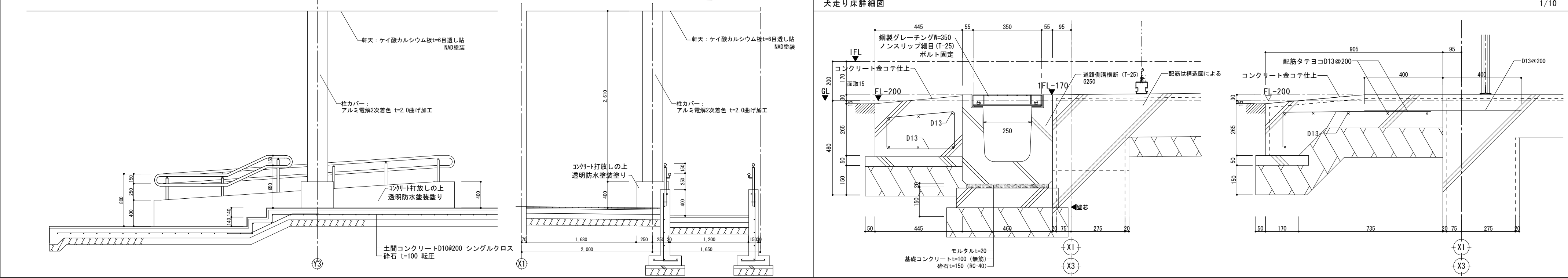
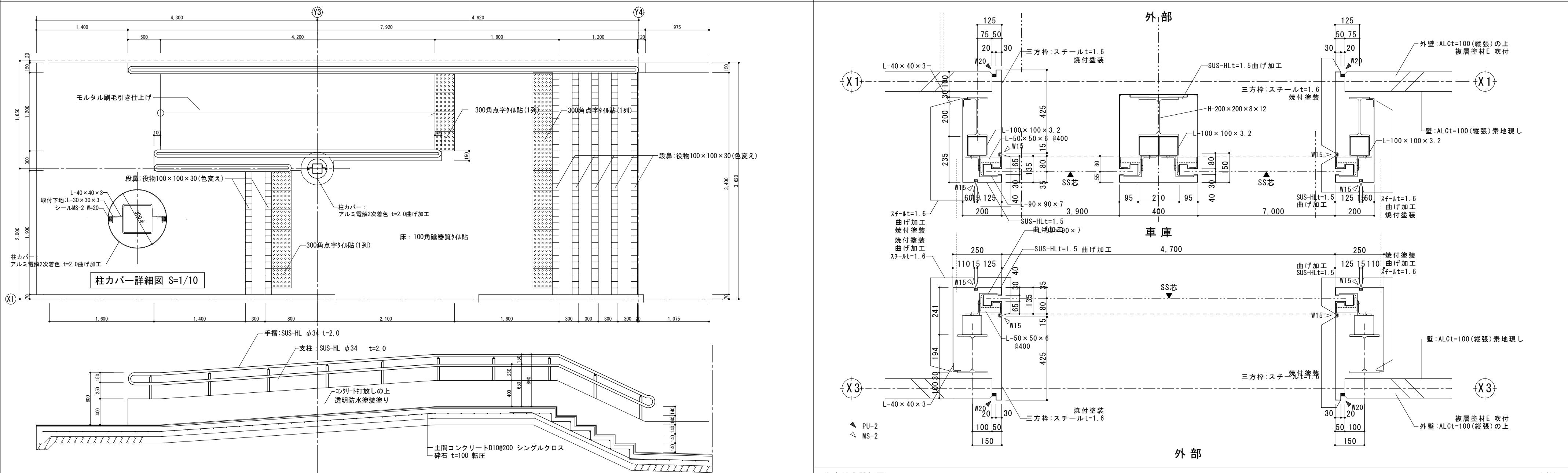


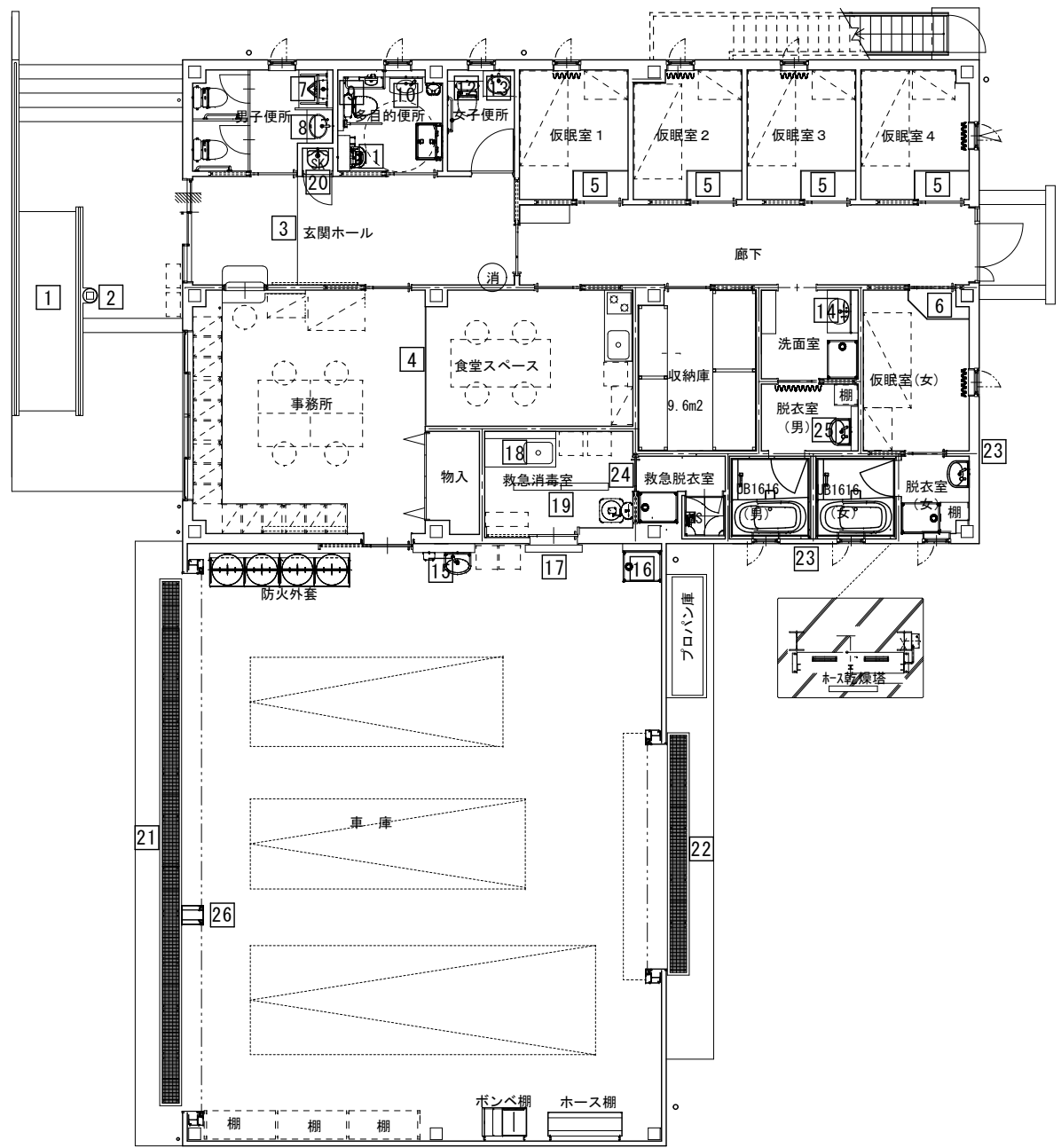
詳細a		詳細b		詳細c		詳細d		詳細e	
詳細f		詳細g		詳細h		詳細i		詳細j	
詳細k		詳細l		詳細m		詳細n		詳細o	



エントランスポーチ廻り詳細図S=1/30

車庫 シャッターSS-1、SS-2、方立詳細1/10

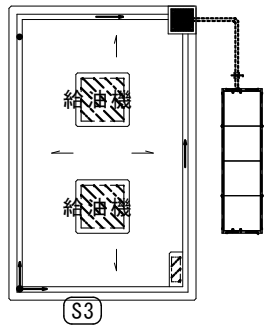
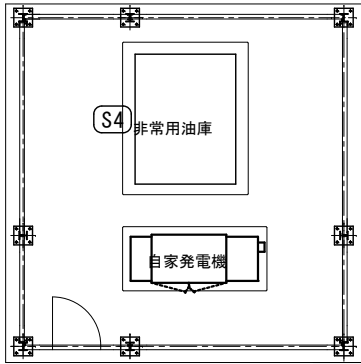
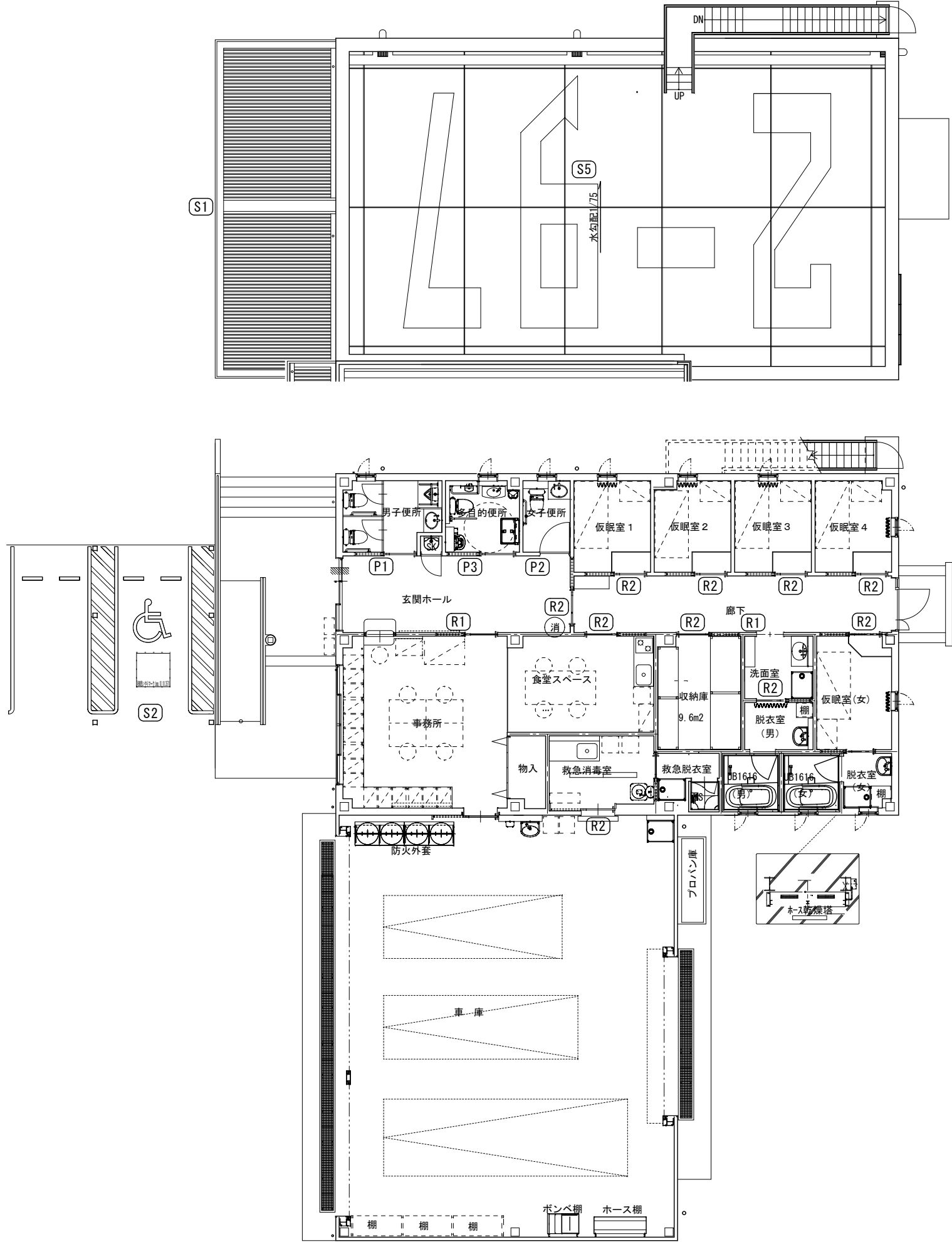




備品リスト〔別途〕(参考)				西南出張所			
西南出張所				西南出張所			
番号	備 品	室 名	数量	番号	備 品	室 名	数量
①	デスク	事務所	4	㉑	スチールラック	車庫	3
②	デスクチェア	事務所	5	㉒	AED	エントランスポーチ	1
③	システムテーブル	事務所	1	㉓	ポスト	エントランスポーチ	1
④	書類キャビネット	事務所	1				
⑤	収納ワゴン	事務所	15				
⑥	冷蔵庫	食堂スペース	1				
⑦	食器棚	食堂スペース	1				
⑧	テーブル	食堂スペース	1				
⑨	椅子	食堂スペース	4				
⑩	消火器	廊下1	1				
⑪	ベッド	仮眠室1～4.(女)	5				
⑫	収納棚	仮眠室1～4.(女)	5				
⑬	洗濯機	洗面室、消毒脱衣室、車庫	3				
⑭	乾燥機	洗面室、消毒脱衣室	2				
⑮	乾燥用ラック	洗面室、消毒脱衣室	2				
⑯	殺菌庫	救急消毒室	1				
⑰	保管庫	救急消毒室	1				
⑱	保管棚	救急消毒室	1				
⑲	うがい器	車庫	1				
㉔	冷蔵庫	車庫	1				

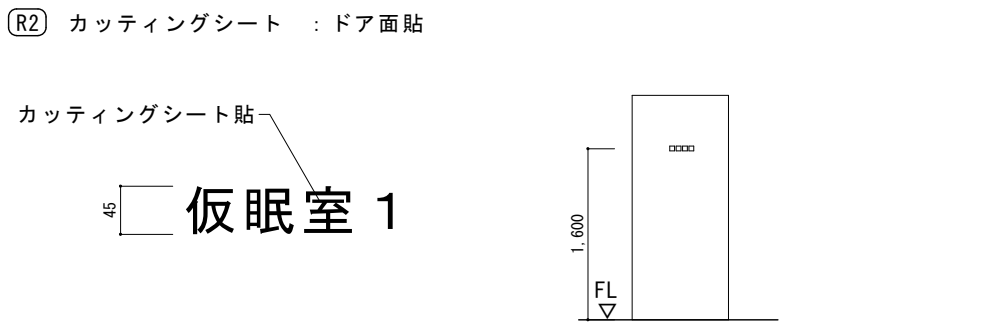
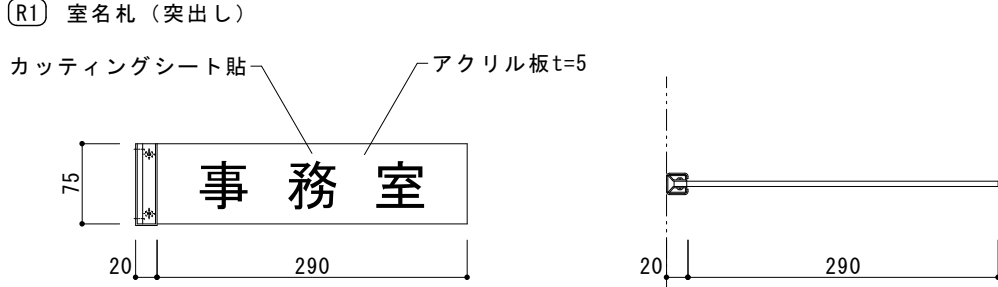
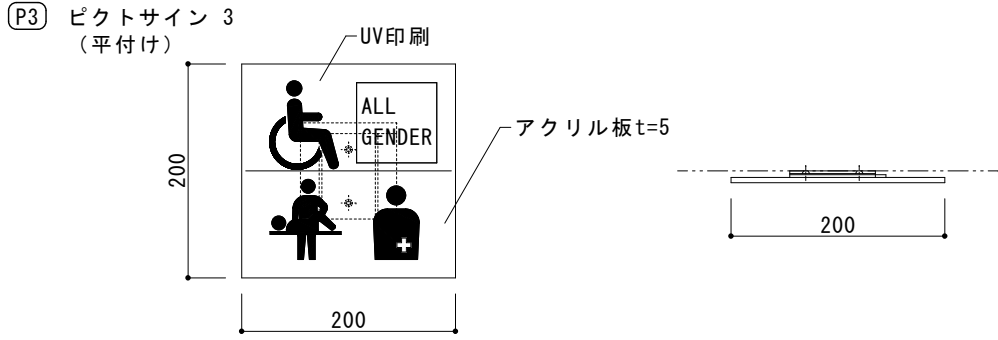
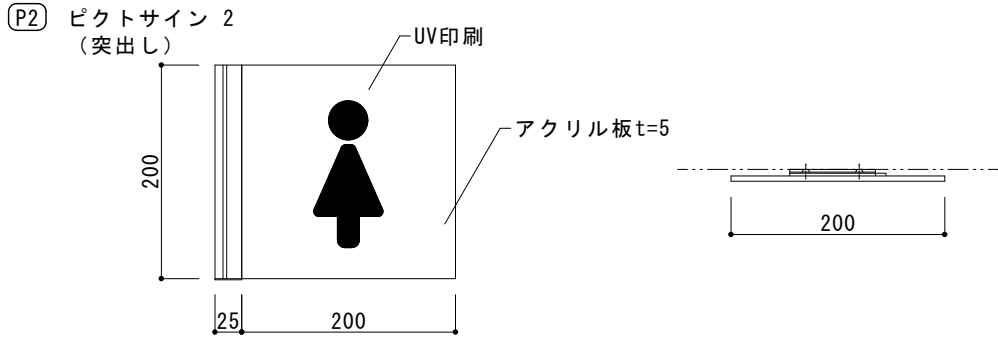
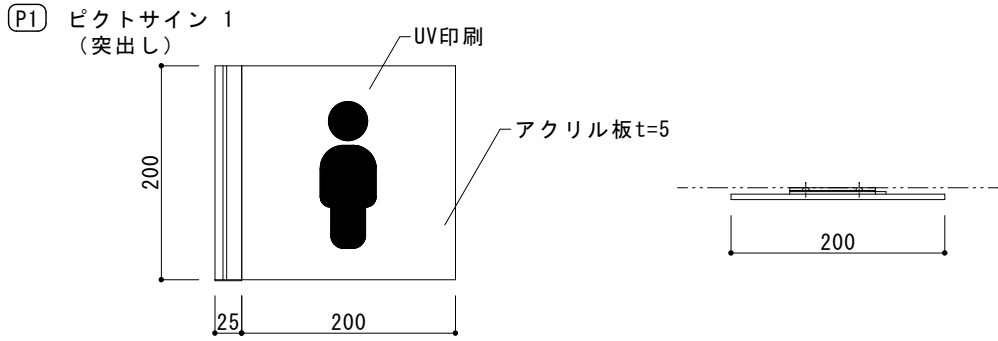
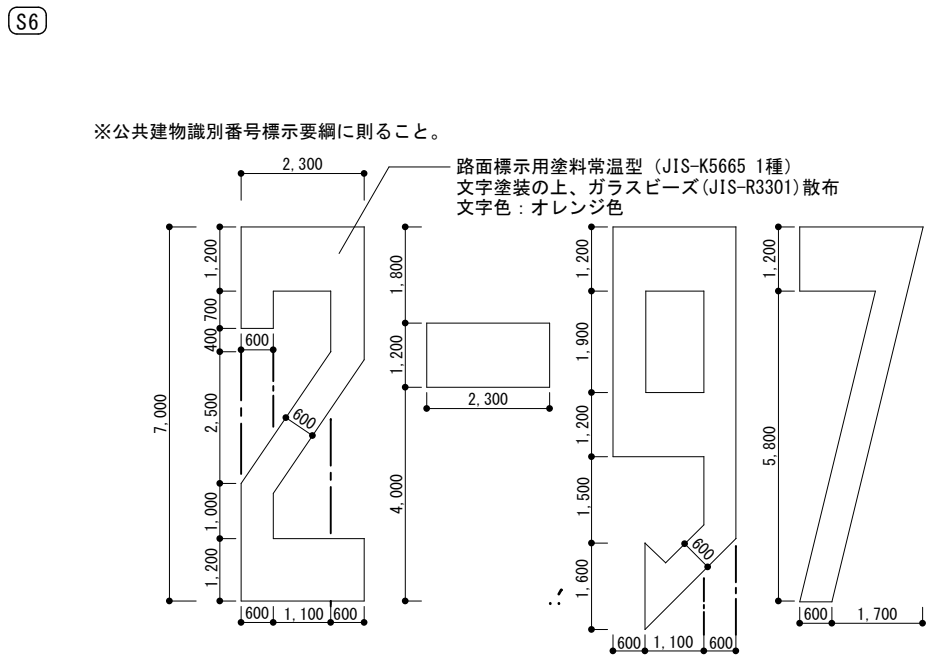
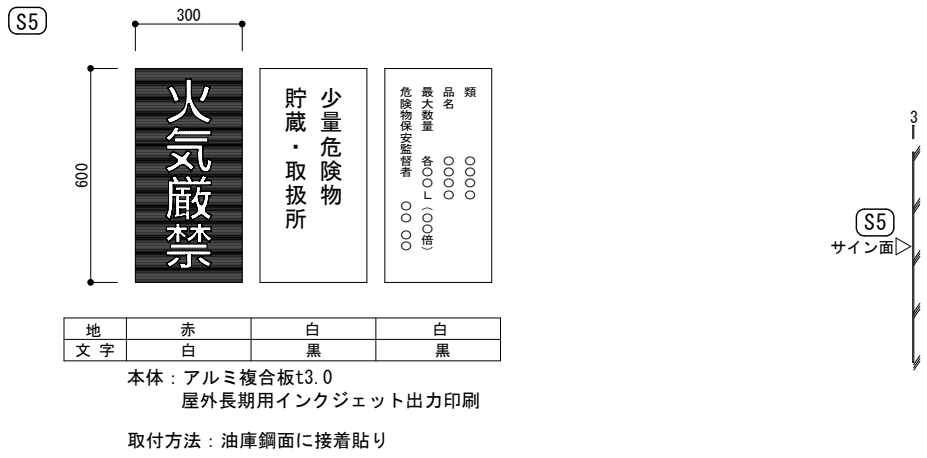
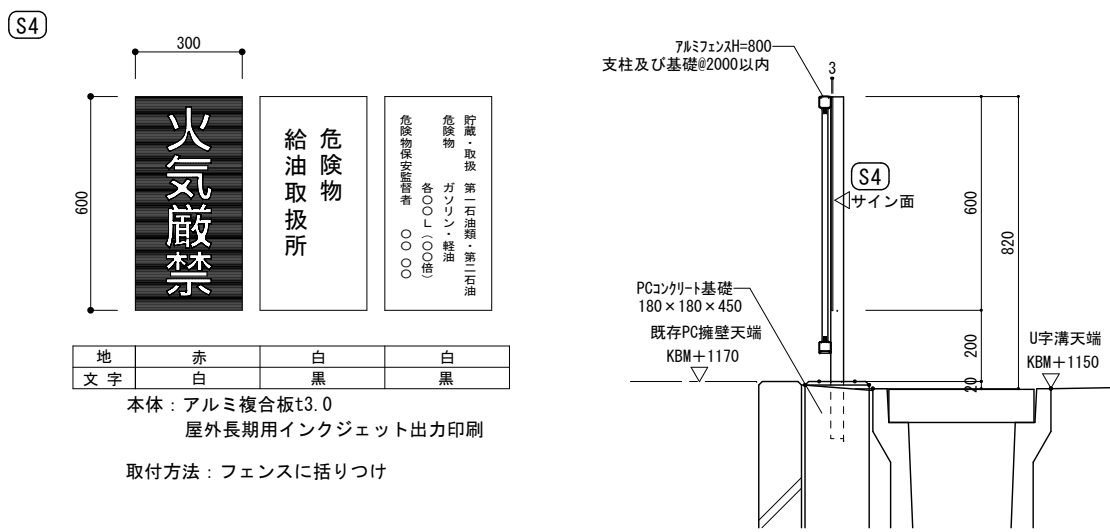
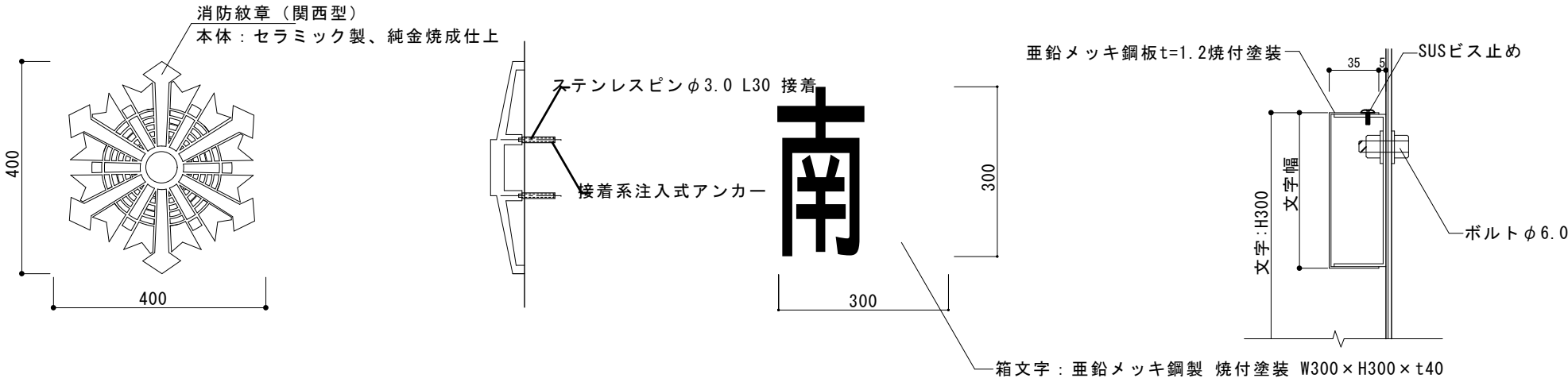
金物リスト[本工事]												
記号	名称	設置場所	仕様等	数量	区分							
[1]	SUS2段手摺	スロープ	詳細図 参照	[A-34]	1	本工事	[21]	鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ	車庫出入口	W350 ノスリップ 細目ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ (T-25) [A-34] L=11,000 参照	1	本工事
[2]	アルミ柱カバー	ポーチ	400φ円筒型	[A-34]	1	本工事	[22]	鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ		W350 ノスリップ 細目ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ (T-25) [A-34] L=5,500 参照	1	本工事
[3]	SUS床見切	玄関ホール	SUS目地棒W=6 L=2,290	[A-34] 詳細1参照	1	本工事	[23]	訓練用梯子受	外壁	SUS.HL-〇-34φ×t=1.5 L=4800 [A-34] 参照	2	本工事
[4]	アルミ床見切	事務室	アルミ見切 L=2,500	[A-34] 詳細2参照	1	本工事	[24]	段鼻ノスリップ	救急消毒室	ｱﾙﾐﾉｽﾘｯﾌﾟｺﾞﾑﾀｲﾌﾟ L=710 [A-33] 詳細1参照	1	本工事
[5]	アルミ床見切	仮眠室1～4	アルミ見切 L=1150+600	[A-34] 詳細2参照	4	本工事	[25]	SUS面台	男子脱衣室	SUS-HLt=1.5 曲げ加工 W940×D180×H20 [A-32] K-25参照	1	本工事
[6]	アルミ床見切	仮眠室(女)	SUS見切 L=880+550+200	[A-34] 詳細2参照	1	本工事	[26]	シャッター中柱ｶﾊﾞｰ	車庫出入口	SUS-HLt=1.5 曲げ加工 W400×D400 [A-34] 参照	1	本工事
[7]	SUS面台	男子WC	SUS-HLt=1.5 曲げ加工 W800×D150×H20	[A-31] K-16参照	1	本工事	□					
[8]	SUS見切		SUS-HLt=1.5 曲げ加工 W700×D150×H20	[A-31] K-16参照	1	本工事	□					
[9]	SUS面台	多目的便所	SUS-HLt=1.5 曲げ加工 W1250+1140×D150×H20	[A-31] K-18参照	1	本工事	□					
[10]	SUS面台		SUS-HLt=1.5 曲げ加工 W820×D150×H20	[A-31] K-18参照	1	本工事	□					
[11]	SUS面台		SUS-HLt=1.5 曲げ加工 W750×D270×H20	[A-31] K-18参照	1	機械設備工事	□					
[12]	SUS面台	女子WC	SUS-HLt=1.5 曲げ加工 W685×D200×H20	[A-31] K-17参照	1	本工事	□					
[13]	SUS見切		SUS-HLt=1.5 曲げ加工 W705×D40×H20	[A-31] K-17参照	1	本工事	□					
[14]	SUS面台	洗面室	SUS-HLt=1.5 曲げ加工 W900×D150×H20	[A-31] K-10参照	1	本工事	□					
[15]	SUS面台	車庫	SUS-HLt=1.5 曲げ加工 W1300×D180×H20	[A-32] K-21参照	1	本工事	□					
[16]	SUS面台		SUS-HLt=1.5 曲げ加工 W850×D180×H20	[A-32] K-20参照	1	本工事	□					
[17]	SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ		W150 ノスリップ 細目 L=1,200	[A-33] 詳細1参照	1	本工事	□					
[18]	SUS面台	消毒室	SUS-HLt=1.5 曲げ加工 W1500×D150×H20	[A-32] K-19参照	1	本工事	□					
[19]	SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ		W150 ノスリップ 細目 L=2,000	[A-33] 詳細1参照	1	本工事	□					
[20]	SUS見切	SK	SUS-HLt=1.5 曲げ加工 W645×D40×H20	[A-32] K-26参照	1	本工事	□					

記号	サイン名称	数量
S1	消防紋章＋壁面箱文字サイン	1
S2	駐車場面サイン　：図面L-8参照	1
S3	危険物表示サイン	1
S4	少量危険物表示サイン	1
S5	対空表示サイン	1
P1	ピクトサイン 1	1
P2	ピクトサイン 2	1
P3	ピクトサイン 3	1
R1	突出し室名札	2
R2	カッティングシート　ドア面	10



S1 四日市市南消防署西南出張所

W寸法は現場にて打合せ



アイ・エス建築企画

三重県知事登録（1）第1384号　一級建築士事務所　一級建築士　第227535号　生川　昌毅

Project

西南出張所整備工事（建築工事）

Date

令和6年5月

Scale

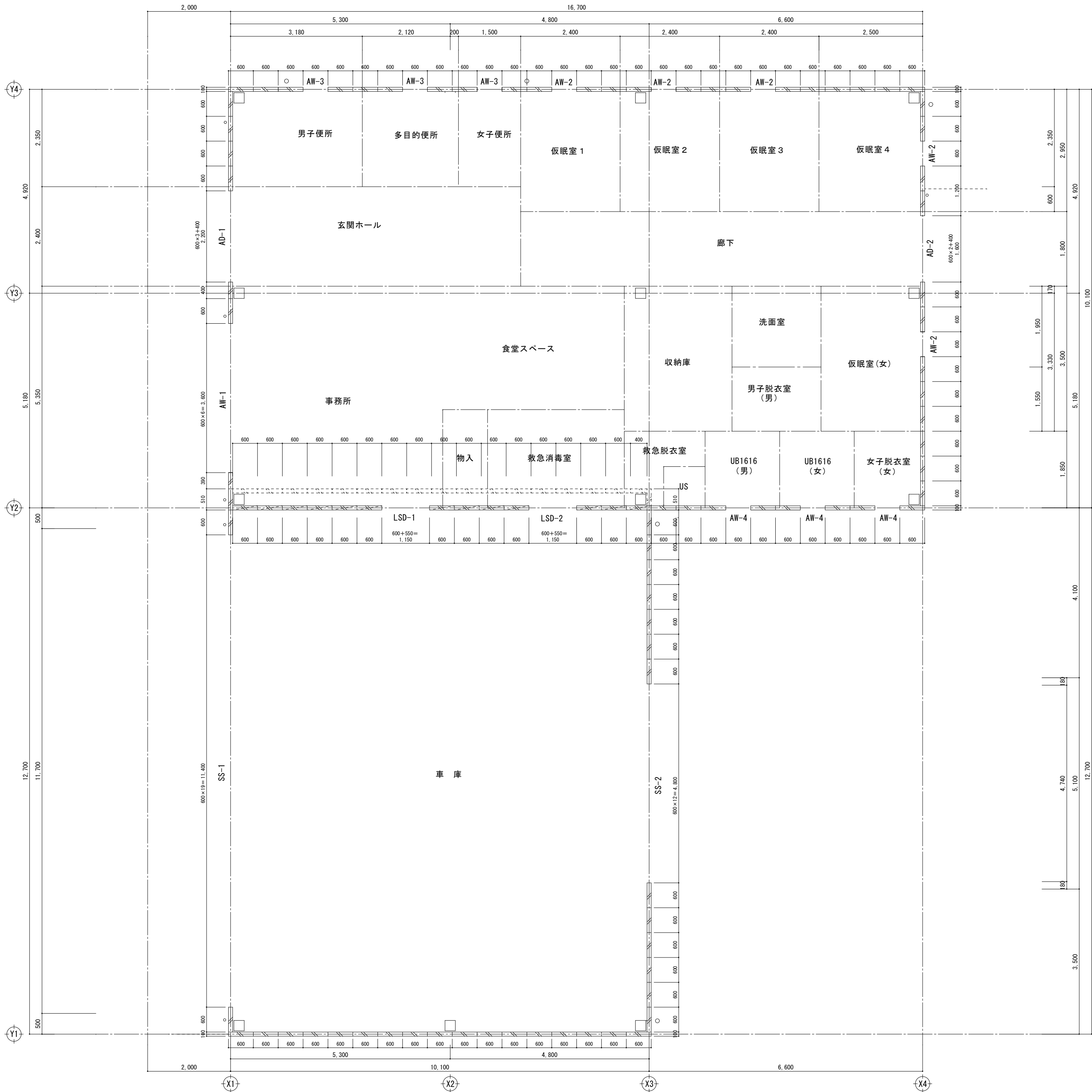
A1:1/100
A3:1/200

Title

サインリスト・詳細図

No.

A - 36



：外壁用ALC t = 100
：外壁用ALC t = 100 事務棟屋上部分
：間仕切用ALC t = 100



アイ・エス建築企画

三重県知事登録（１）第1384号 一級建築士事務所 一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事(建築工事)

Date

令和 6 年 5 月

Title

Scale

A1:1/50
A3:1/100

ALC割付図

No.

A - 37

SDR低層ロックング構法標準図

SS-SDRL02-2023. 01. 01

I ALCパネル仕様

1 ALCパネル仕様

JIS A 5416-2016 軽量気泡コンクリートパネル（ALCパネル）に適合するもの

2 ALCパネル使用部位およびパネル厚

■ 外壁	■ 100mm厚	■ 間仕切	□ 75mm厚
	□ 120mm又は125mm厚	■ 100mm厚	■ 100mm厚
	□ 150mm厚	□ 125mm厚	□ 125mm厚
	□ 100mm厚（スリムアートパネル）	□ 150mm厚	□ 150mm厚
	□ 125mm厚（アートパネル）		
□ 屋根	□ 75mm厚	□ 床	□ 100mm厚
	□ 100mm厚	□ 125mm厚	□ 125mm厚
	□ 125mm厚	□ 150mm厚	□ 150mm厚
	□ 150mm厚（アートパネル）	□ 175mm厚	□ 175mm厚

3 ALCパネル外壁仕様

(1) パネル取付構法

■ 縦壁構法	■ SDR低層ロックング構法（縦壁ロックング構法）	□ 積層タイプ（縦壁ロックング構法）
□ その他（		□ 二次壁タイプ（

(2) 設計風圧力

1 階	～	1 階	正 1200	負	N/m ²
階	～	階	正	負	N/m ²
階	～	階	正	負	N/m ²
階	～	階	正	負	N/m ²
階	～	階	正	負	N/m ²
階	～	階	正	負	N/m ²

(3) パネル特殊仕様

特記：□ アートパネル	
□ ストライプ	：商品コード（
□ クロスライン	：商品コード（
□ ホリゾン	：商品コード（
□ ブリック	：商品コード（
□ リブ	：商品コード（
□ テラリユレ・アルティスタ	：商品コード（
□ 隣接王（プレコートパネル）	
□ ドライパネル（撥水性を持たせたパネル）	
□ その他（	

4 ALC間仕切仕様

(1) パネル取付構法

■ 縦壁構法	■ 乾式構法	□ SDR構法	□ 積層タイプ
□ その他（		□ 間仕切ロックング構法	□ 二次壁タイプ
		□ SDP構法	
		□ フットプレート構法	

(2) パネル特殊仕様

（特記：）

II 関連資材仕様

1 シーリング材（ALCパネル間）

※低モジュラスタイプ（50%引張り強度が0.3N/cm²以下）を選定

■ ポリウレタン系	□ PU-1（一成分形：8020）
	■ PU-2（二成分形：8020）
■ 変成シリコーン系	□ MS-1（一成分形：8020）
	■ MS-2（二成分形：9030）
□ アクリルウレタン系	□ UK-2（二成分形：9030）
□ その他（	

2 耐火目地材

- ロックウール保温版（JIS A 9504-2004）
□ アルカリアースシリケートウール
□ ※セラミックファイバーブランケット（JIS A R3311-2008）
□ その他（
※リフラクトセラミックファイバー（RCF）は規制対象となります。
但しRCFを含有していても一部製品は条件付きで対象外となります。

3 防錆塗料（下地鋼材、関連補強鋼材塗装用）

- 塗料種類（鉛・クロムフリーサビ止めペイント）JIS規格（JIS5674）
□ その他（

III 内外装仕様

1 外装仕上

■ 吹付け仕上（特記：ローラー仕上）

- 複層仕上塗材
■ 複層塗材 E（アクリルタイル）
□ 複層塗材 CE（ポリマーセメントタイル）
□ 複層塗材 Si（シリカタイル）
□ その他（
□ 薄付け仕上塗材
□ 外装薄塗材 E（樹脂リシン）
□ 外装薄塗材 S（溶液リシン）
□ その他（

- 厚付け仕上塗材
□ 外装厚塗材 E（樹脂スタッコ）
□ その他（

□ 張り仕上

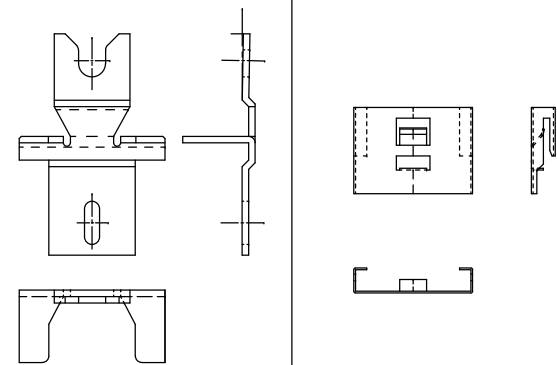
- タイル張り（特記：）
□ 成型版張り（特記：）
□ その他（

2 内装仕上

- ボード仕上
□ 変形追従型構法（特記：）
□ 木脚縁構法（特記：）
□ その他（

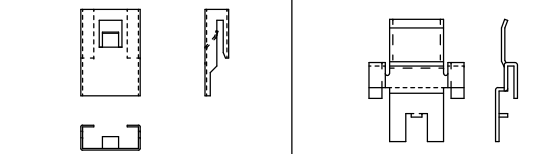
- ペイント仕上（特記：）
□ 吹付け仕上（特記：）
□ タイル張り（特記：）
□ その他（特記：）

SDR低層ロックング構法 主要金物図



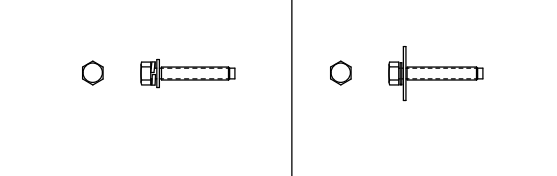
シングルプレート100 材質：JIS G 3131 SP40 表面処理：JIS H 8610 3級 JIS H 8625 2級

アングルクリップ12 材質：JIS G 3131 SP40 表面処理：JIS H 8610 3級 JIS H 8625 2級



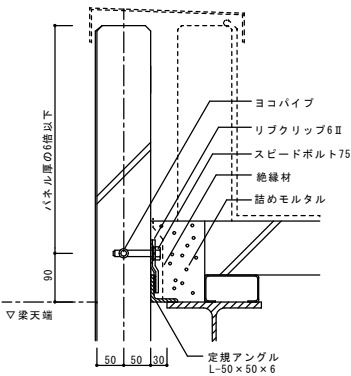
ハーフクリップ12 材質：JIS G 3131 SP40 表面処理：JIS H 8610 3級 JIS H 8625 2級

タテザイクリップ 材質：JIS G 3131 SP40 表面処理：JIS H 8610 3級 JIS H 8625 2級



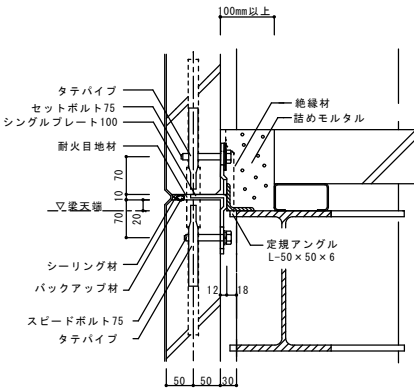
スピードボルト75 材質：JIS B 1187C準ずる 表面処理：JIS H 8610 3級 JIS H 8625 2級

セットボルト75 材質：JIS B 1187 表面処理：JIS H 8610 3級 JIS H 8625 2級



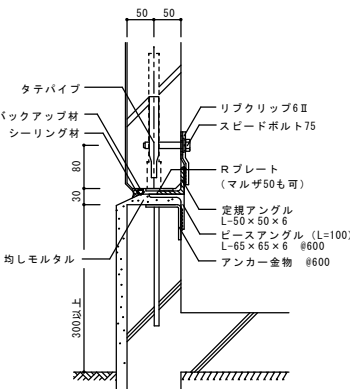
断面図

○ パラペット部



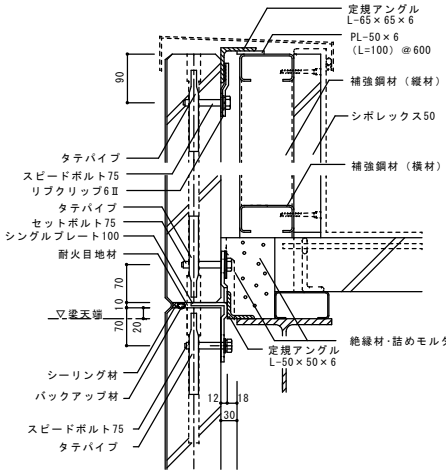
断面図

○ 一般部



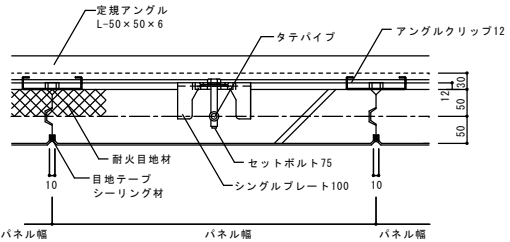
断面図

○ 基礎部

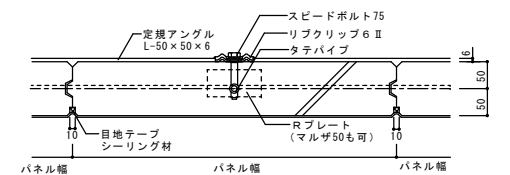


断面図

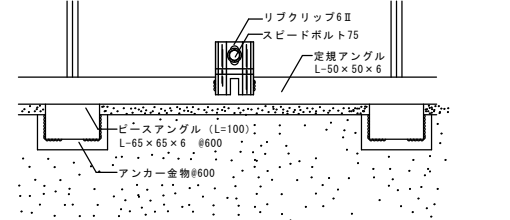
○ パラペット部



平面図

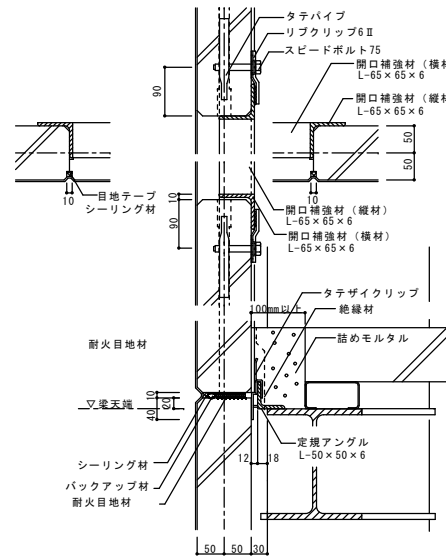


平面図



内観図

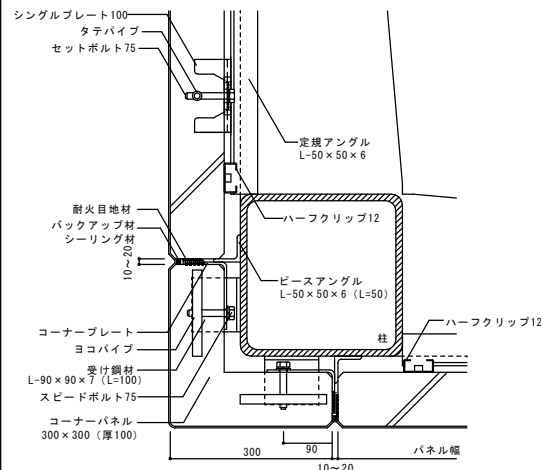
○ 基礎部



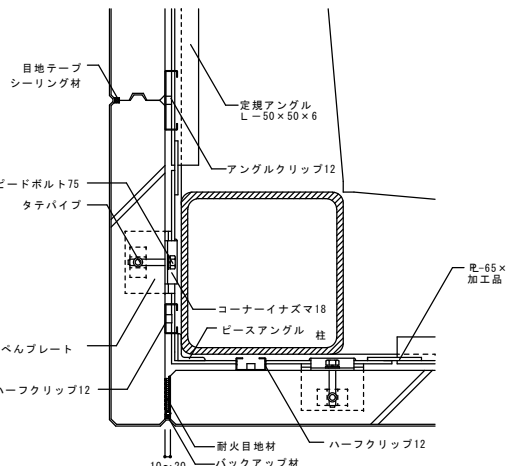
平断面図

○ 開口部（一般仕様）

注：開口補強材メソバーは、強度検討の上決定して下さい

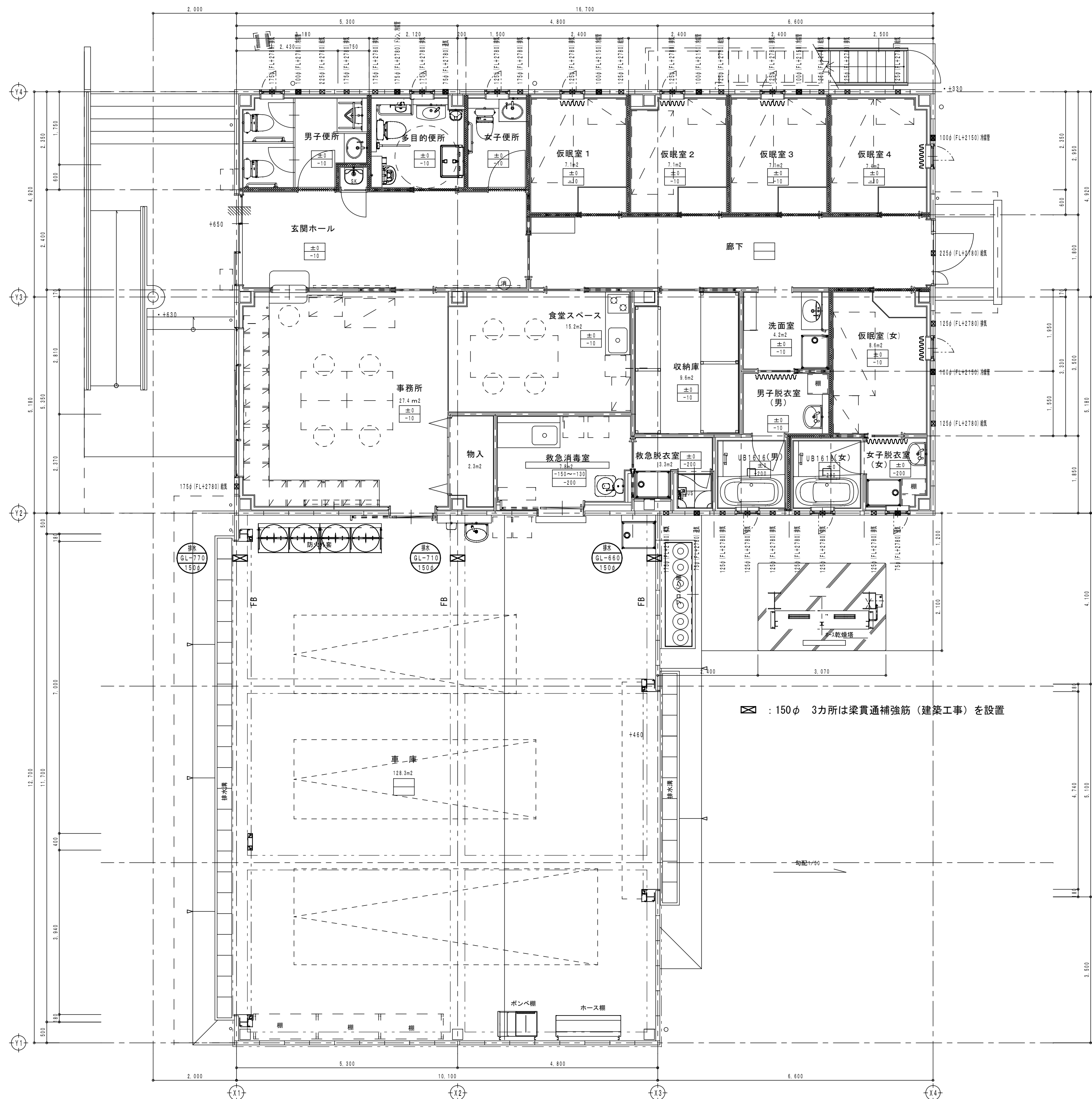


コーナーパネル仕様：平面図



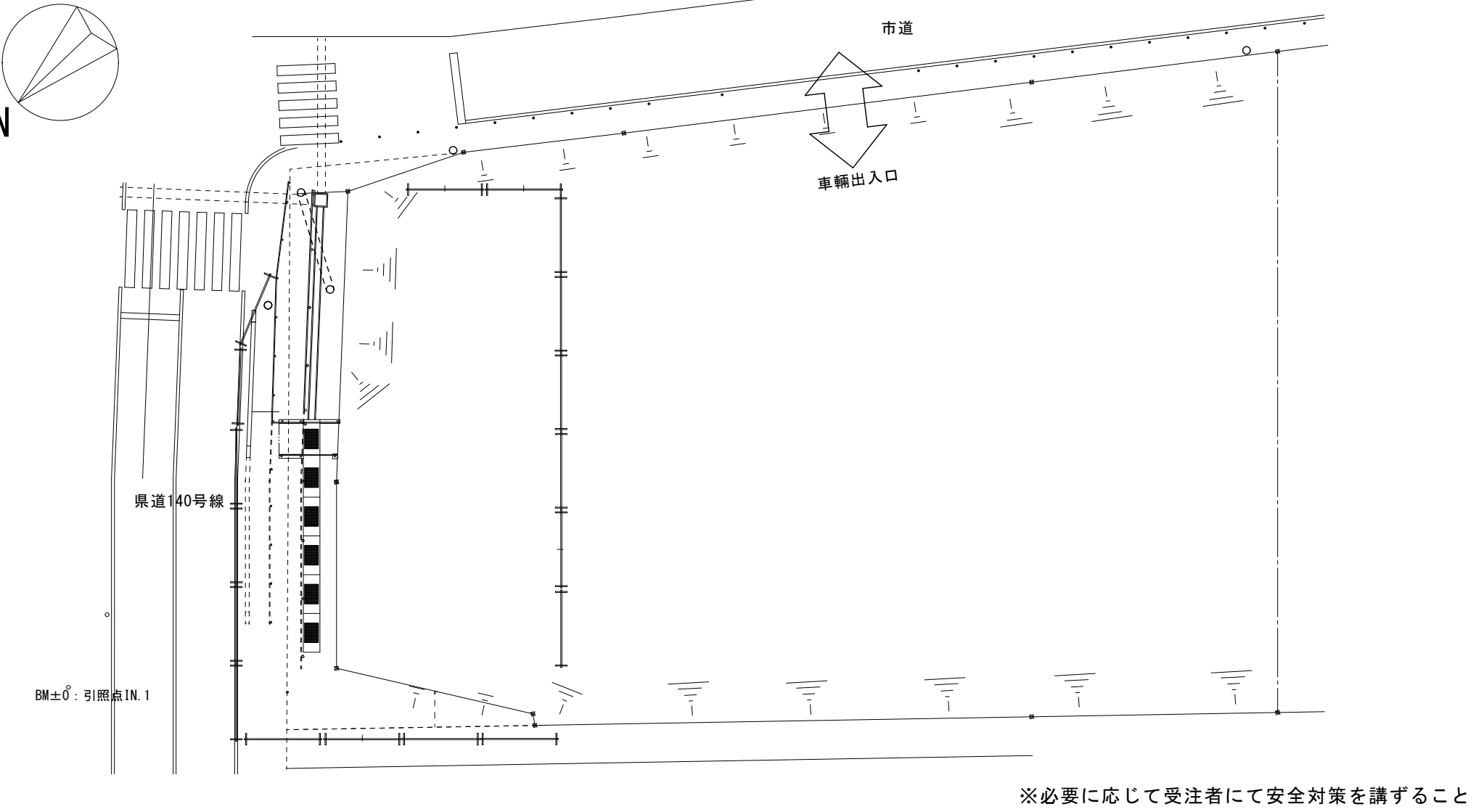
突き合わせ仕様：平面図

○ 出隅部



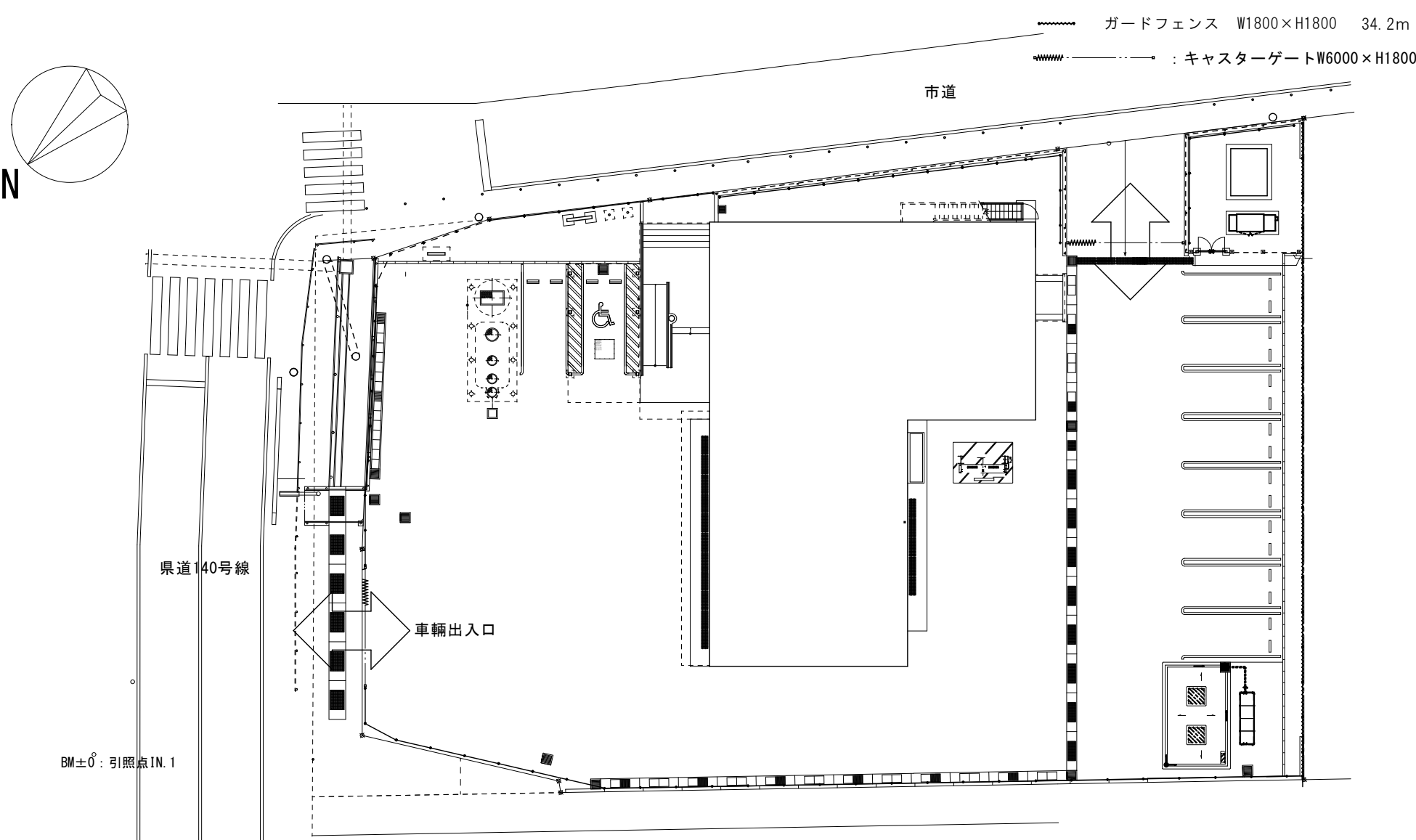
仮設計画 1：県道乗入れ工事期間

- ・県道乗入れ工事（舗装、緑石ブロック等）
- ・乗入れ部可変側溝設置工事
- ・車輛出動表示灯基礎及びアンカー工事（表示灯・ポール除く）
- ・乗入れ部L型擁壁L=1040施設工事
- ・水道引込工事



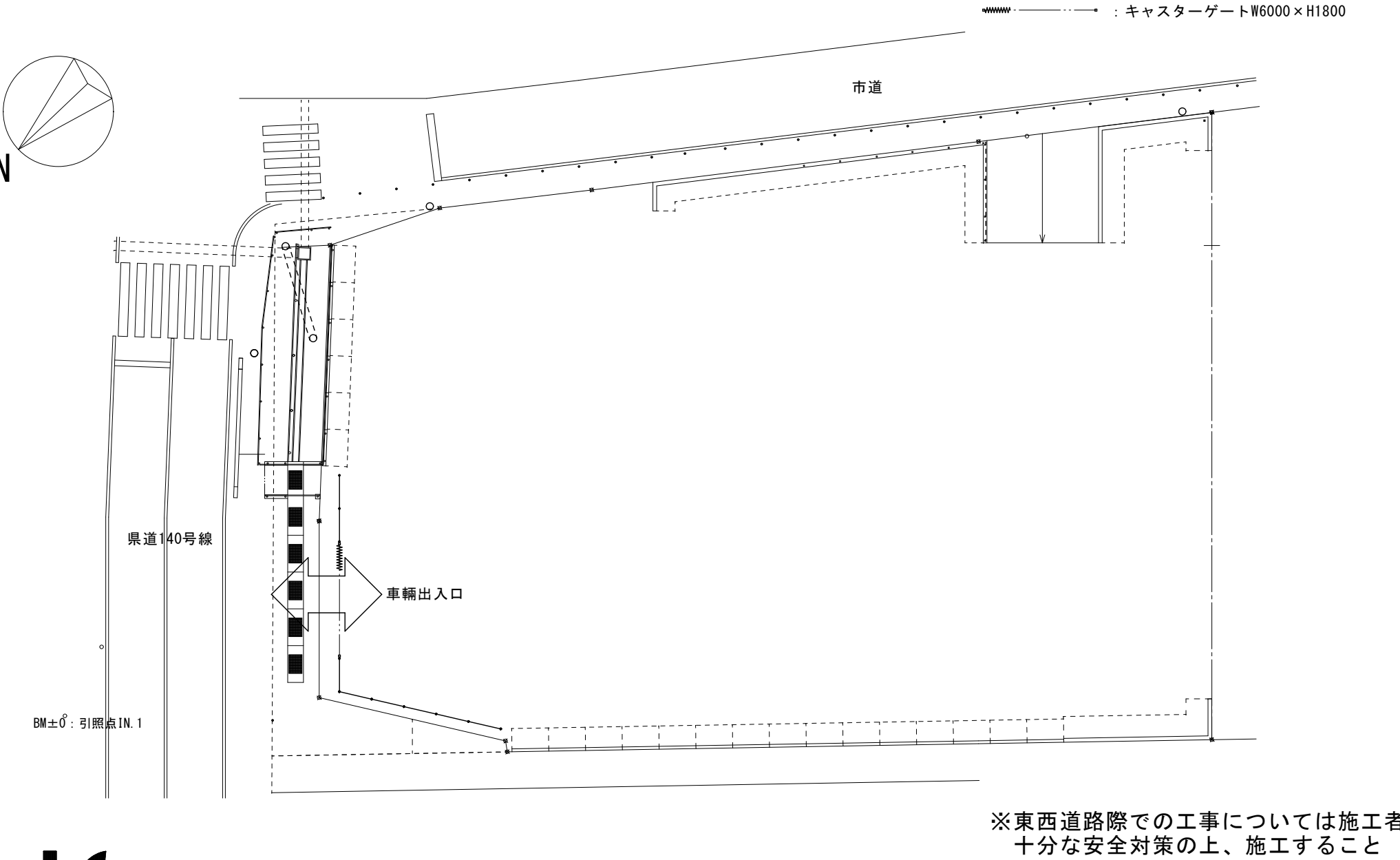
仮設計画 3：建物・外構全般（敷地周辺除く）整備工事期間

- ・建築工事、電気設備工事、機械設備工事、外構工事全般
- ・仮囲い終り敷地周辺工事を除く



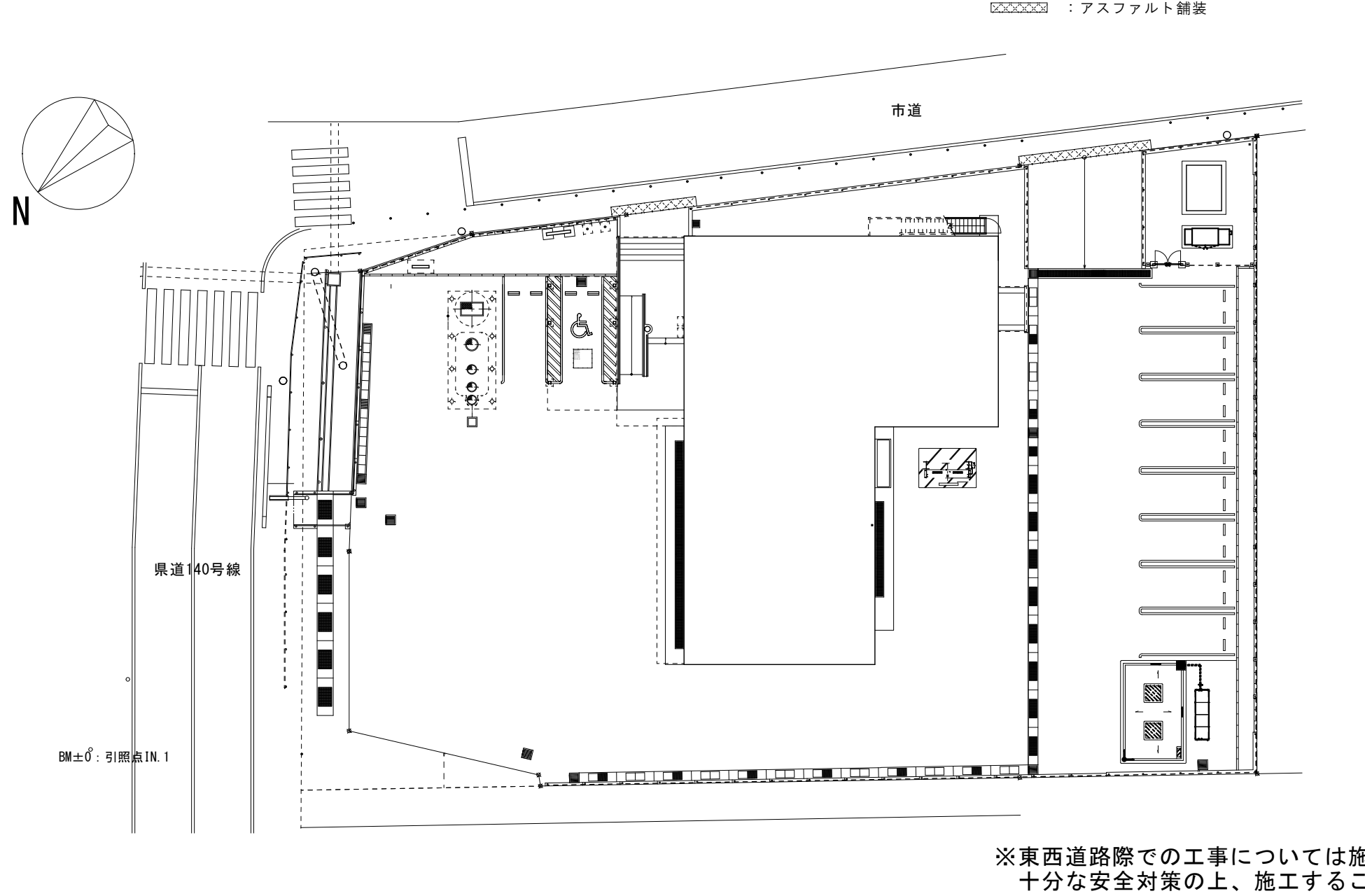
仮設計画 2：擁壁・造成・県道道路敷き水路整備工事期間

- ・擁壁及び造成工事
- ・県道道路敷き水路整備工事



仮設計画 4：敷地周辺仮設絡み工事期間

- ・市道側出入口前舗装工事



アイ・エス建築企画

三重県知事登録（1）第1384号 一級建築士事務所 一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事（建築工事）

Date

令和6年5月

Title

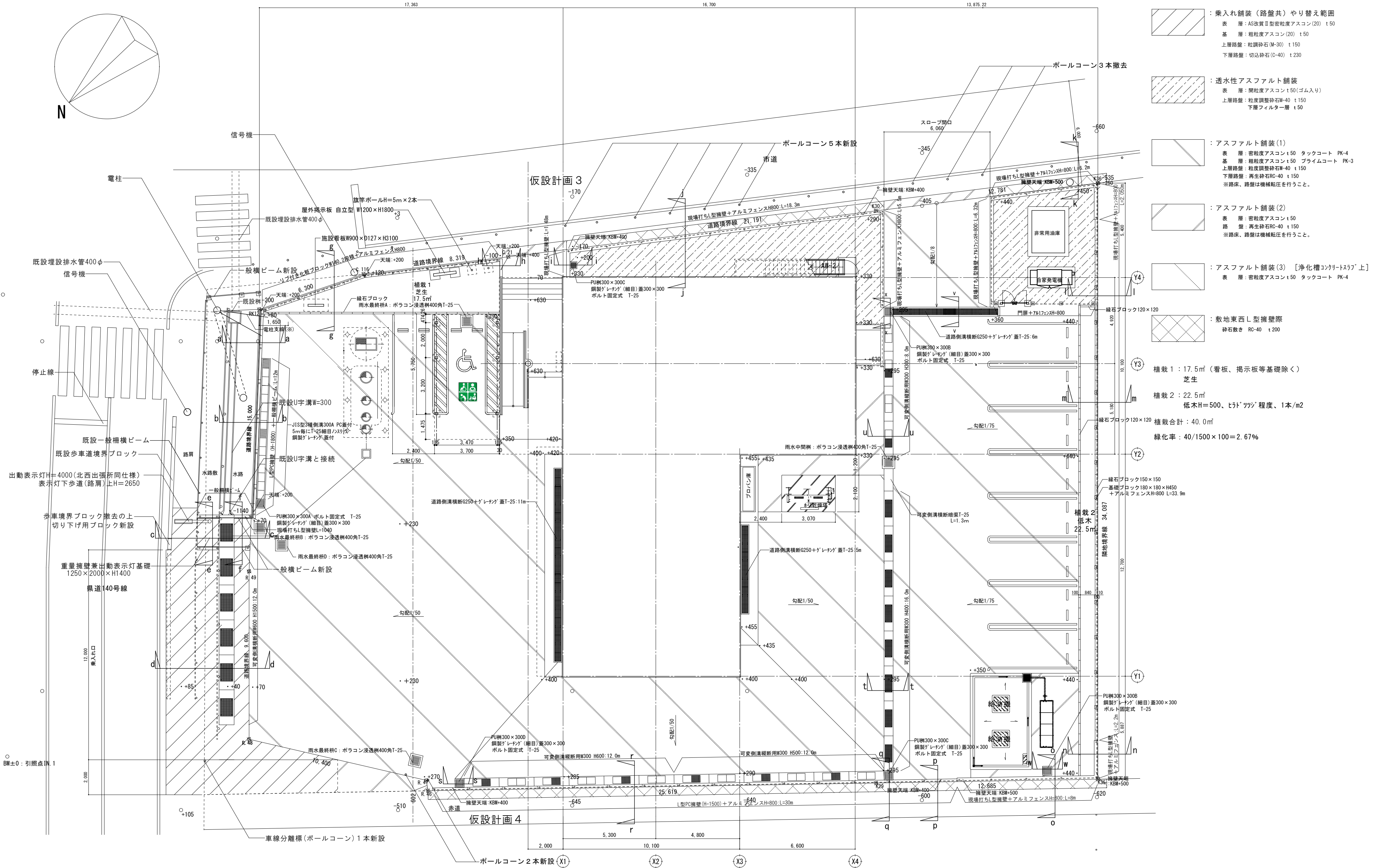
Scale

A1:1/200
A3:1/400

仮設計画図（参考図）

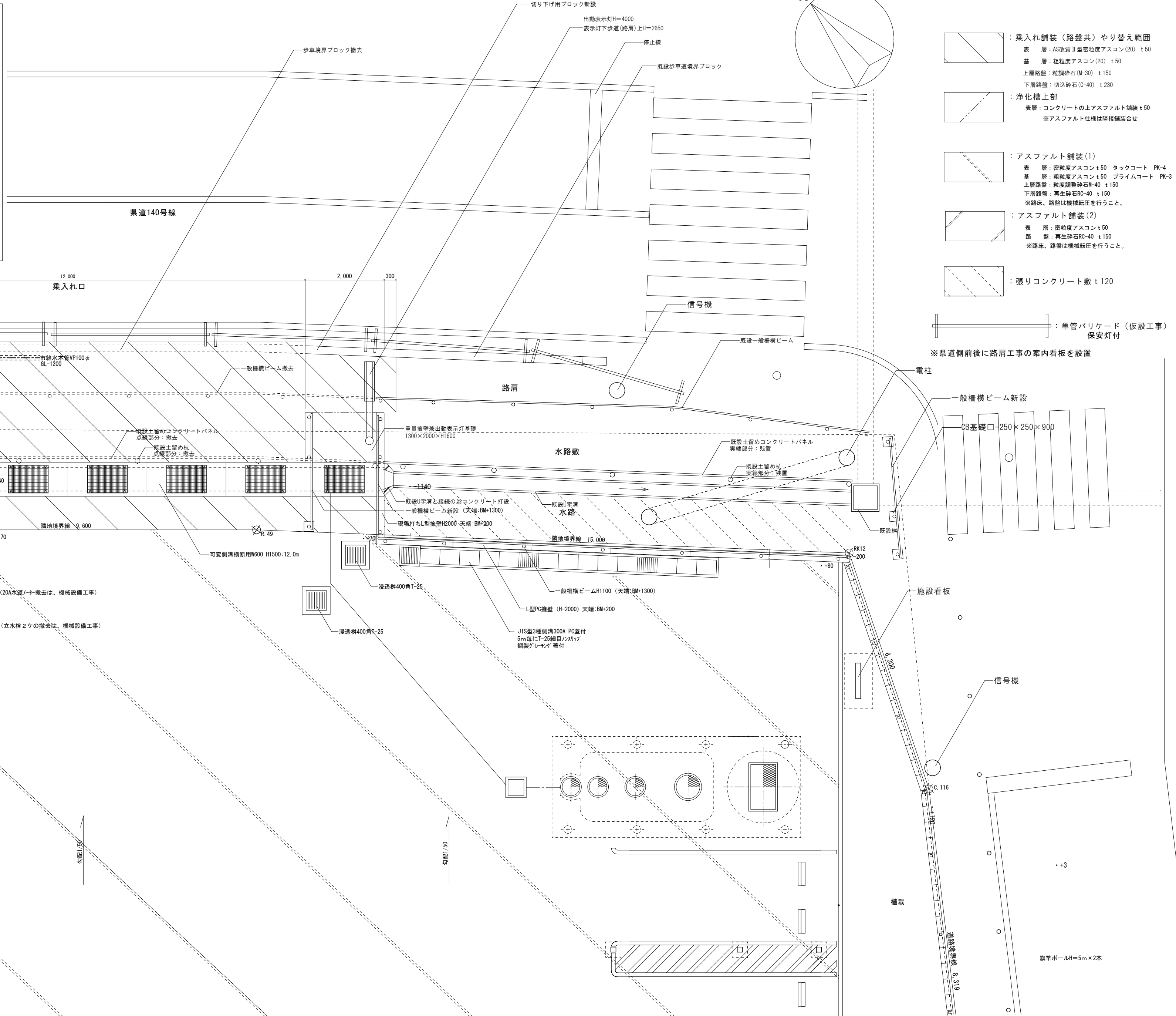
No.

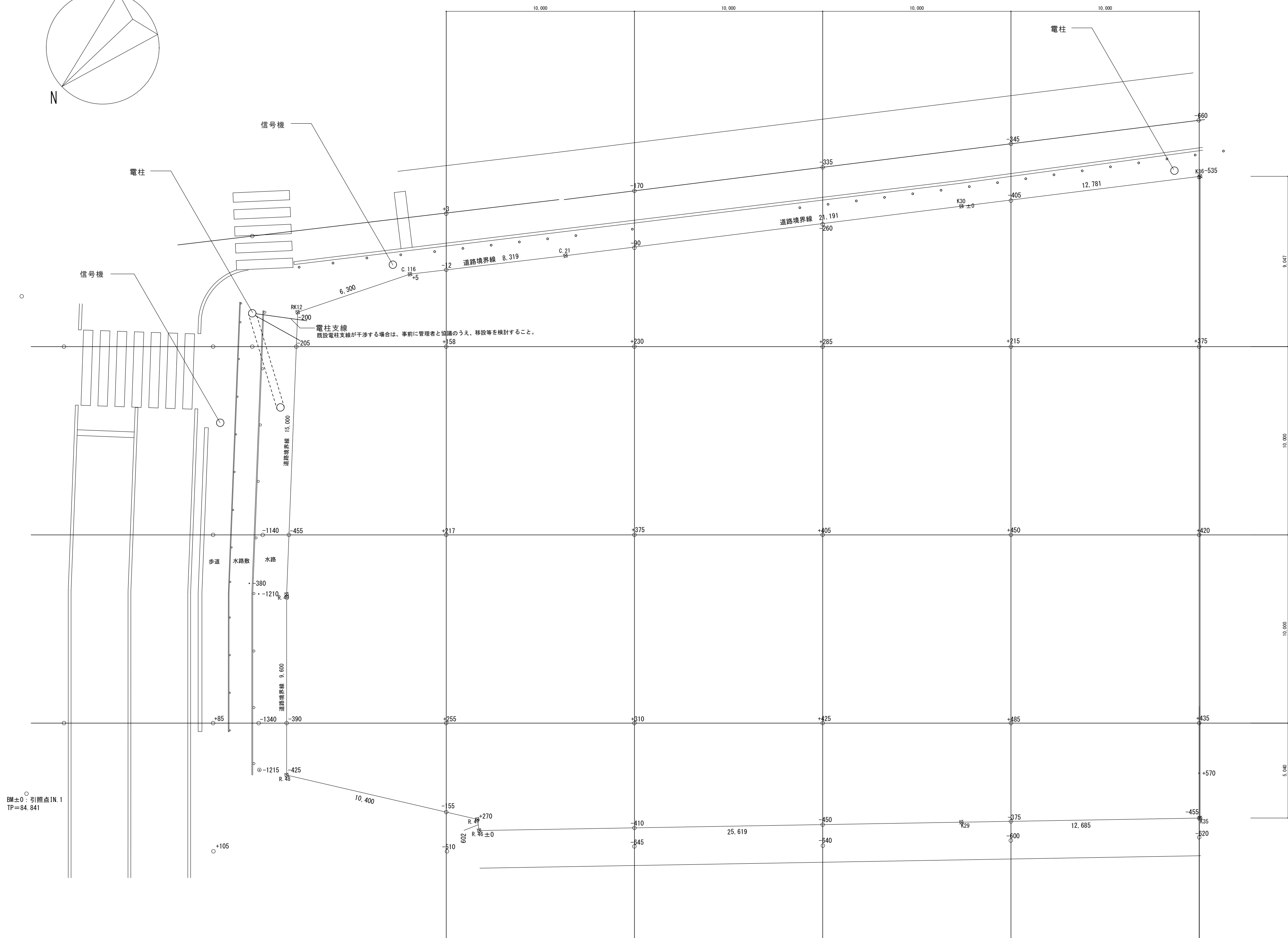
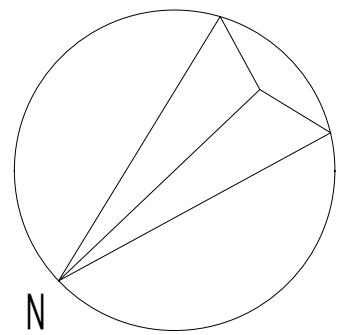
A - 40



- ： 乗入れ舗装（路盤共）やり替え範囲
表 層：AS改質Ⅱ型密粒度アスコン(20) t50
基 層：粗粒度アスコン(20) t50
上層路盤：粒調整砕石(M-30) t150
下層路盤：切込砕石(C-40) t230
- ： 透水性アスファルト舗装
表 層：開粒度アスコンt50(ゴム入り)
上層路盤：粒度調整砕石M-40 t150
下層フィルター層 t50
- ： アスファルト舗装(1)
表 層：密粒度アスコンt50 タックコート PK-4
基 層：粗粒度アスコンt50 プライムコート PK-3
上層路盤：粒度調整砕石M-40 t150
下層路盤：再生砕石RC-40 t150
※路床、路盤は機械転圧を行うこと。
- ： アスファルト舗装(2)
表 層：密粒度アスコンt50
路 盤：再生砕石RC-40 t150
※路床、路盤は機械転圧を行うこと。
- ： アスファルト舗装(3) [浄化槽コンクリート57'上]
表 層：密粒度アスコンt50 タックコート PK-4
- ： 敷地東西L型擁壁際
砕石敷き RC-40 t200
- 植栽1：17.5㎡(看板、掲示板等基礎除く)
芝生
植栽2：22.5㎡
低木H=500、ヒトツツ程度、1本/m2
植栽合計：40.0㎡
緑化率：40/1500×100=2.67%

※既設電柱支線が干渉する場合は、事前に管理者と協議のうえ、移設等を検討すること。





アイ・エス建築企画

三重県知事登録(1)第1384号 一級建築士事務所 一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事(建築工事)

Date 令和6年5月 Title

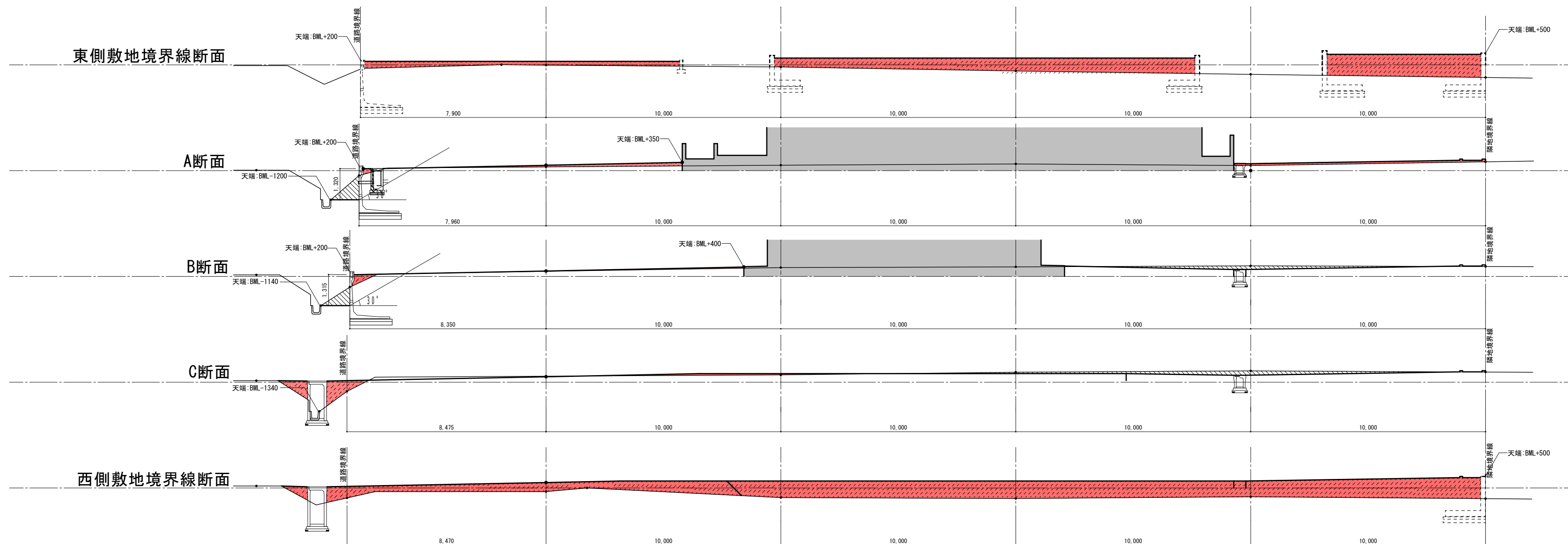
Scale A1:1/100 A3:1/200

現況敷地図

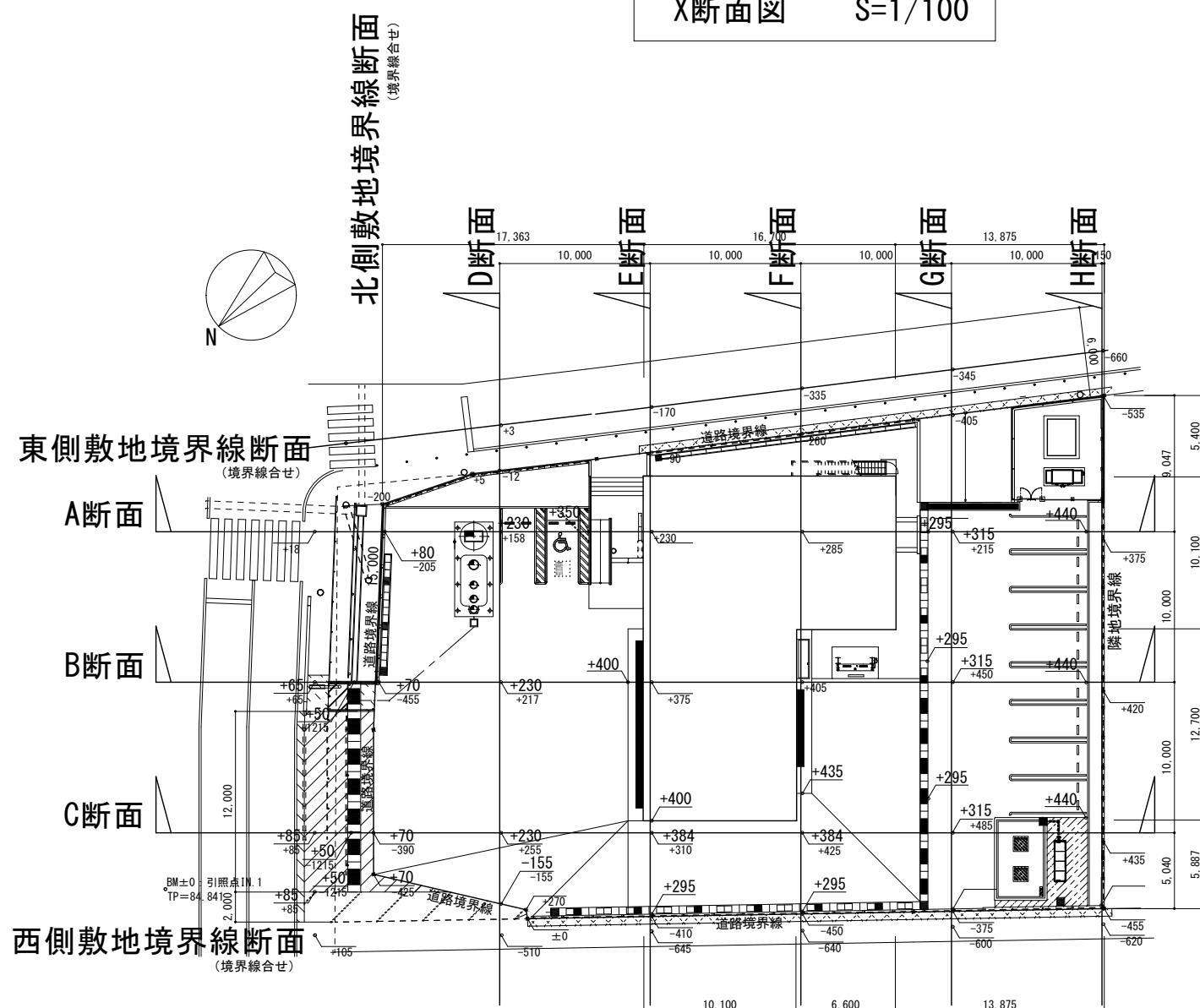
No.

L - 03

：盛土
：切土



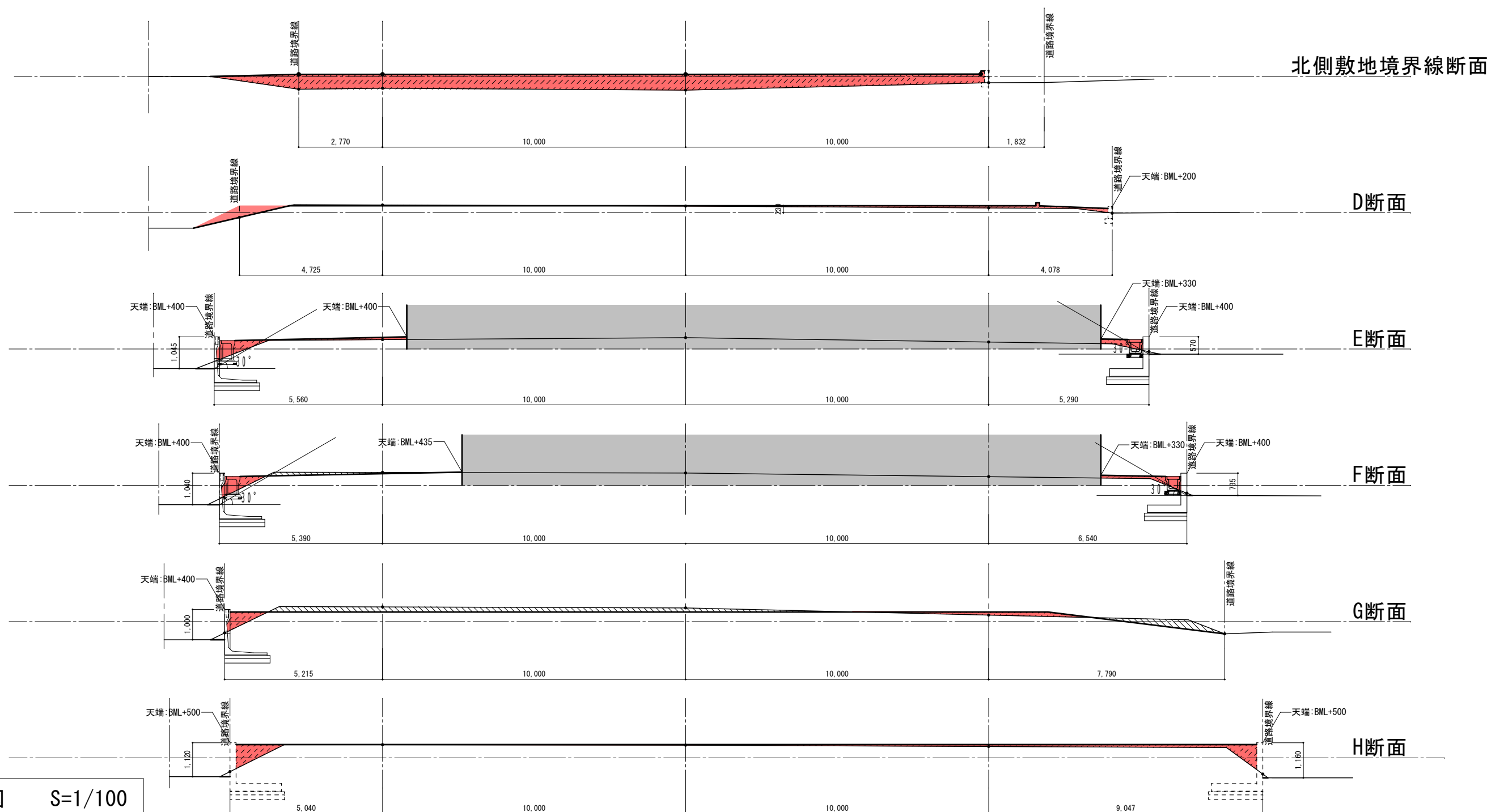
X断面図 S=1/100



断面キープラン S=1/300

レベル表示 凡例
KBM基準 計画高さ
現況高さ

Y断面図 S=1/100



アイ・エス建築企画

三重県知事登録（１）第1384号 一級建築士事務所 一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事(建築工事)

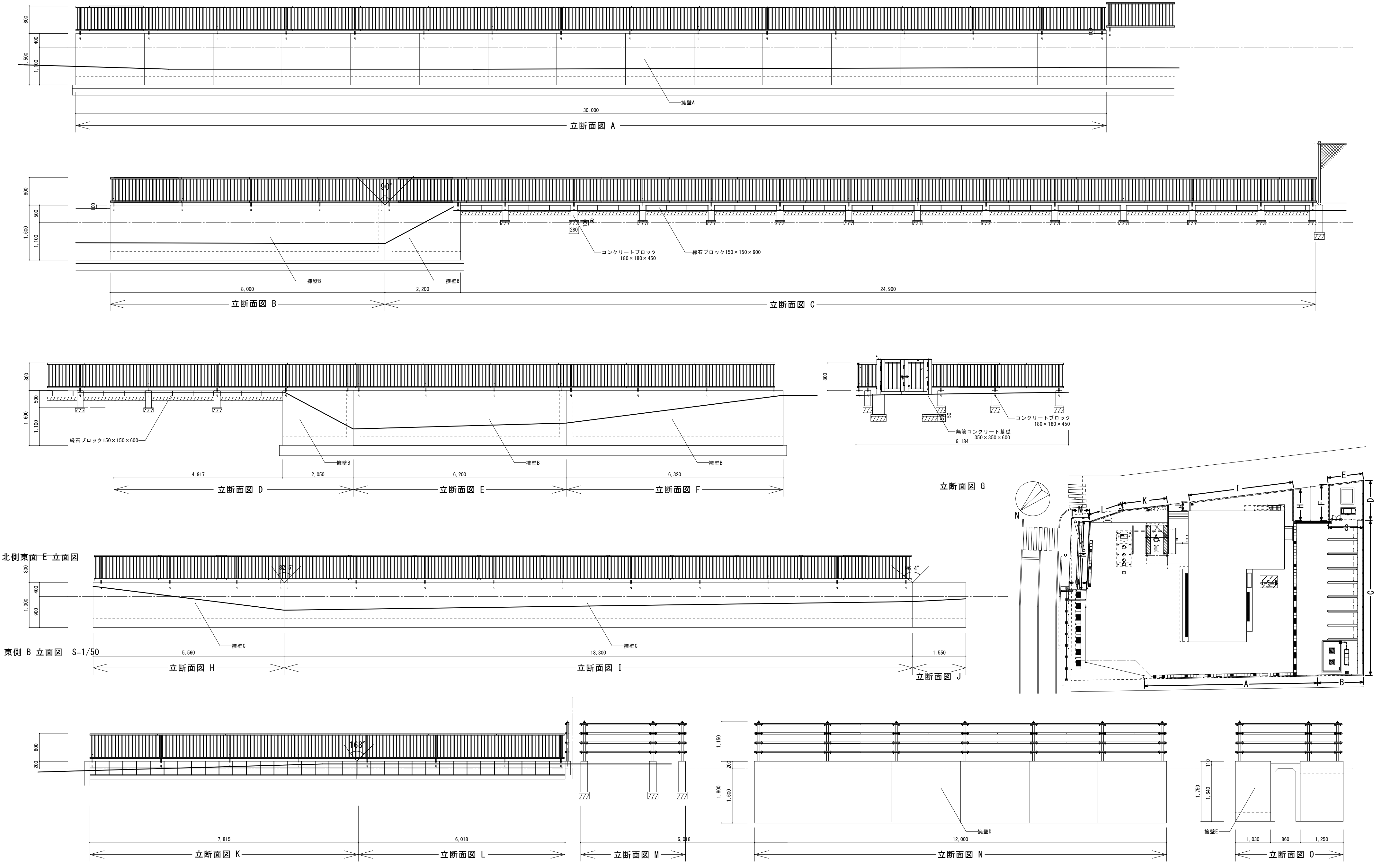
Date 令和6年5月 Title

Scale A1:1/100, 1/300
A3:1/200, 1/600

No.

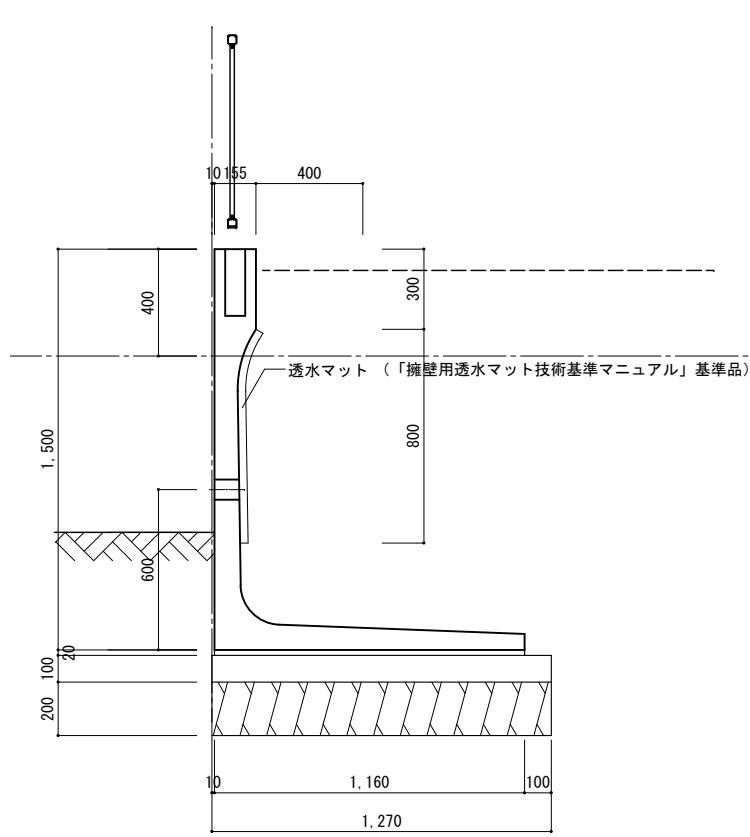
敷地断面図

L - 04



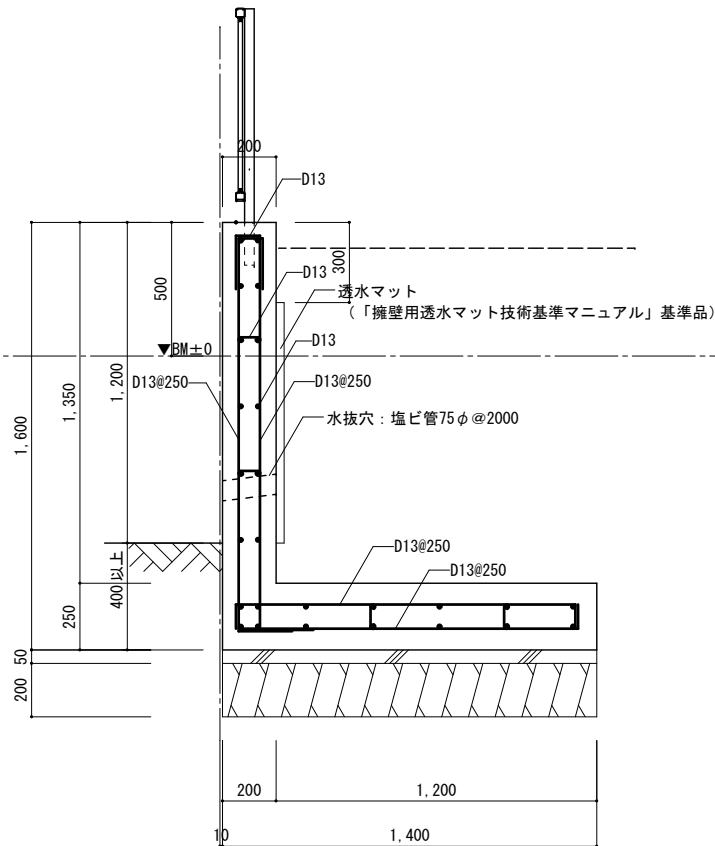
北側東面 E 立面図

東側 B 立面図 S=1/50

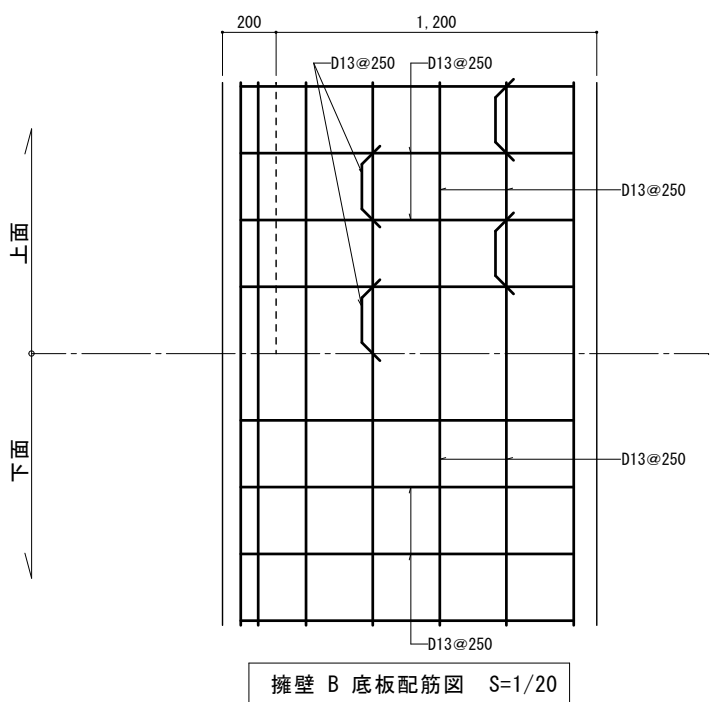


擁壁 A 断面詳細図 S=1/20

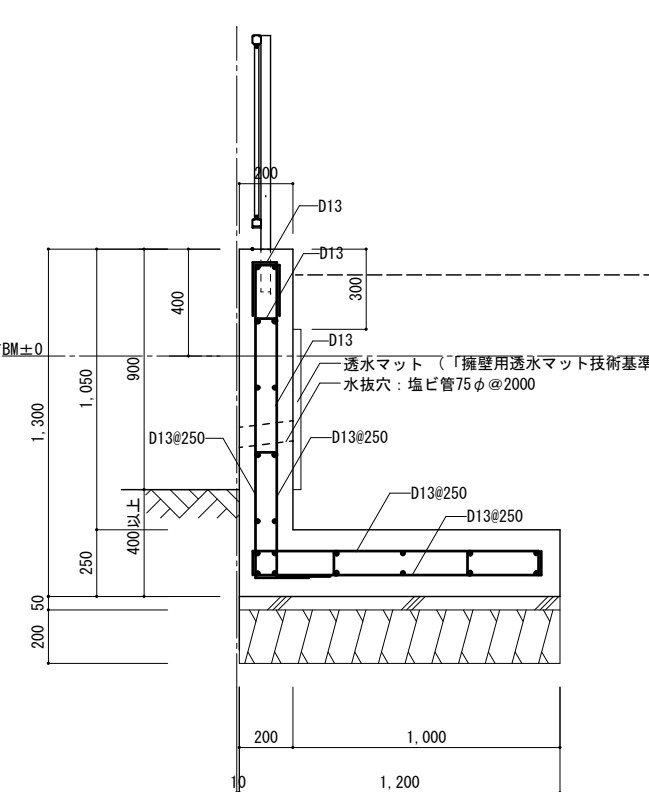
■参考商品 丸栄コンクリート セイフティウォールⅡ-1
松阪興産 ガード・ウォール(フェンス穴付)



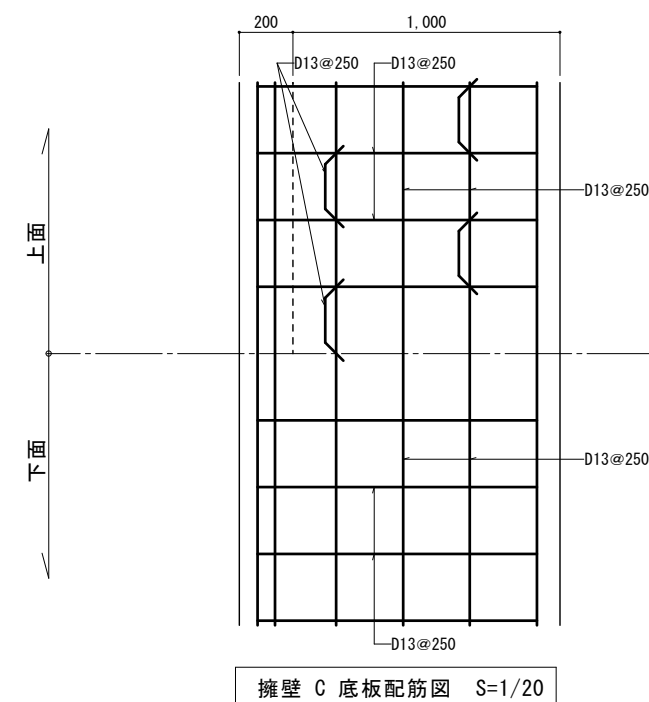
擁壁 B 断面詳細図 S=1/20



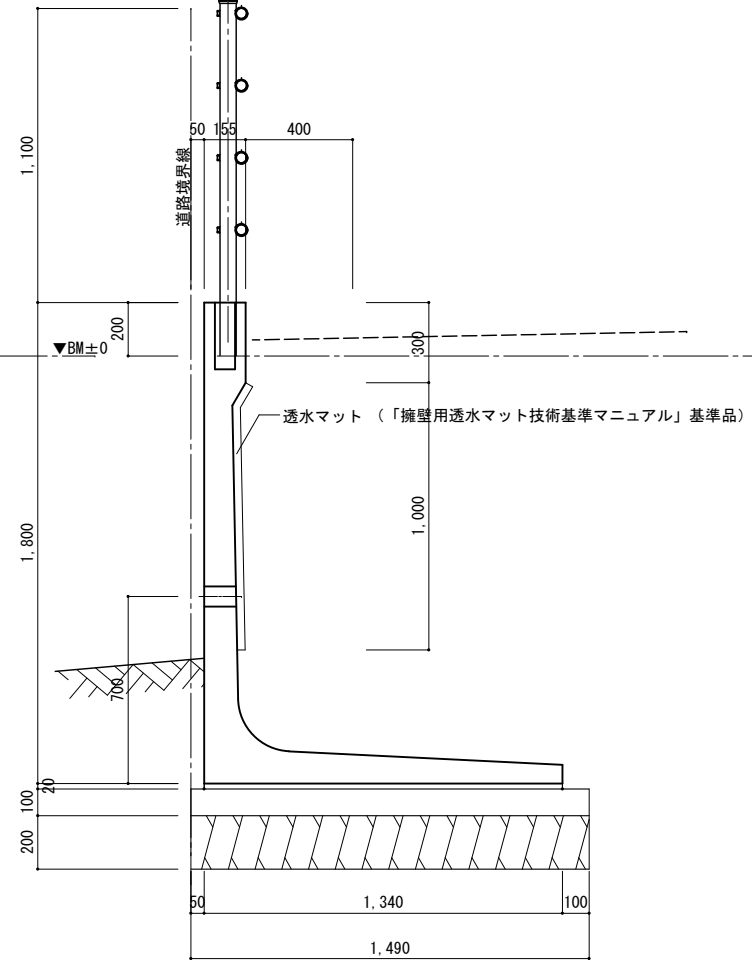
擁壁 B 底板配筋図 S=1/20



擁壁 C 断面詳細図 S=1/20

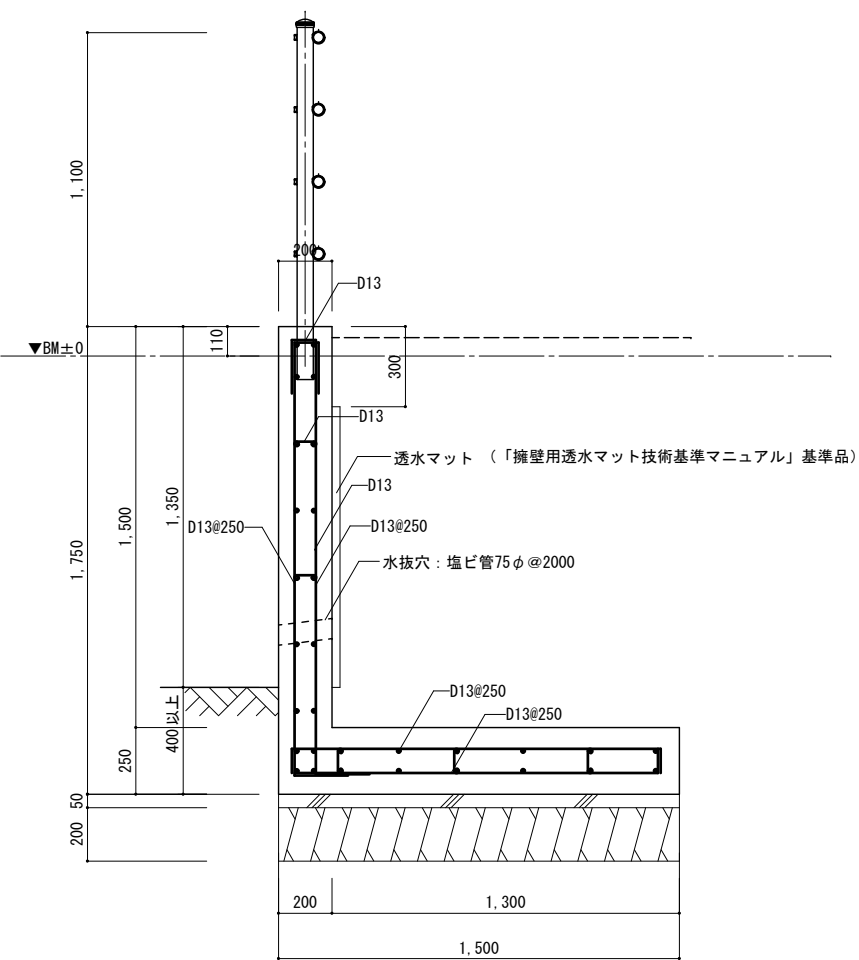


擁壁 C 底板配筋図 S=1/20

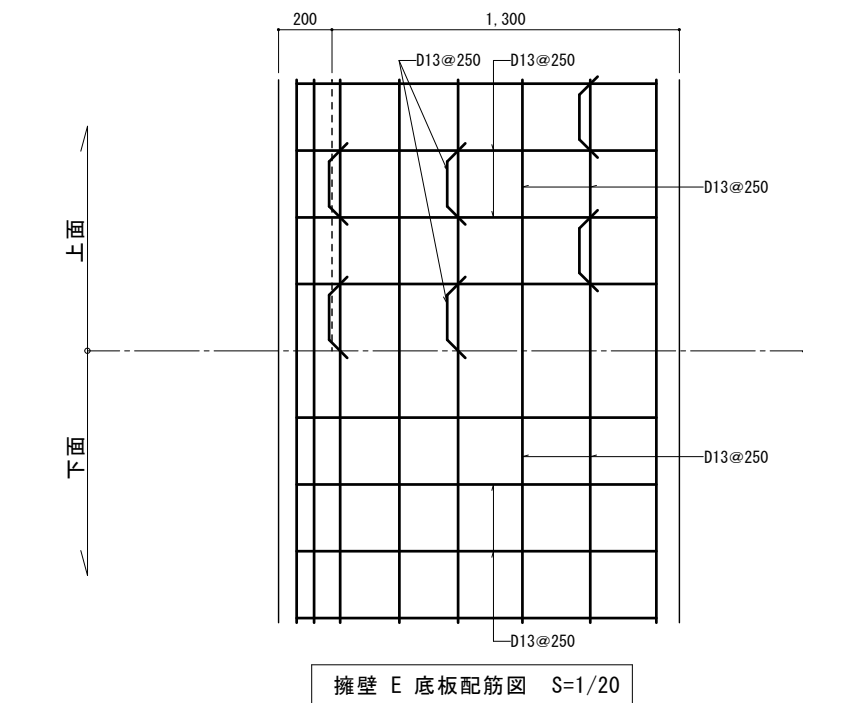


擁壁 D 断面詳細図 S=1/20

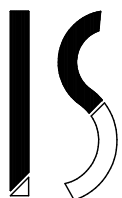
■参考商品 丸栄コンクリート セイフティウォールⅡ-1
松阪興産 ガード・ウォール(フェンス穴付)



擁壁 E 断面詳細図 S=1/20



擁壁 E 底板配筋図 S=1/20



アイ・エス建築企画

三重県知事登録(1)第1384号 一級建築士事務所 一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事(建築工事)

Date

令和6年5月

Title

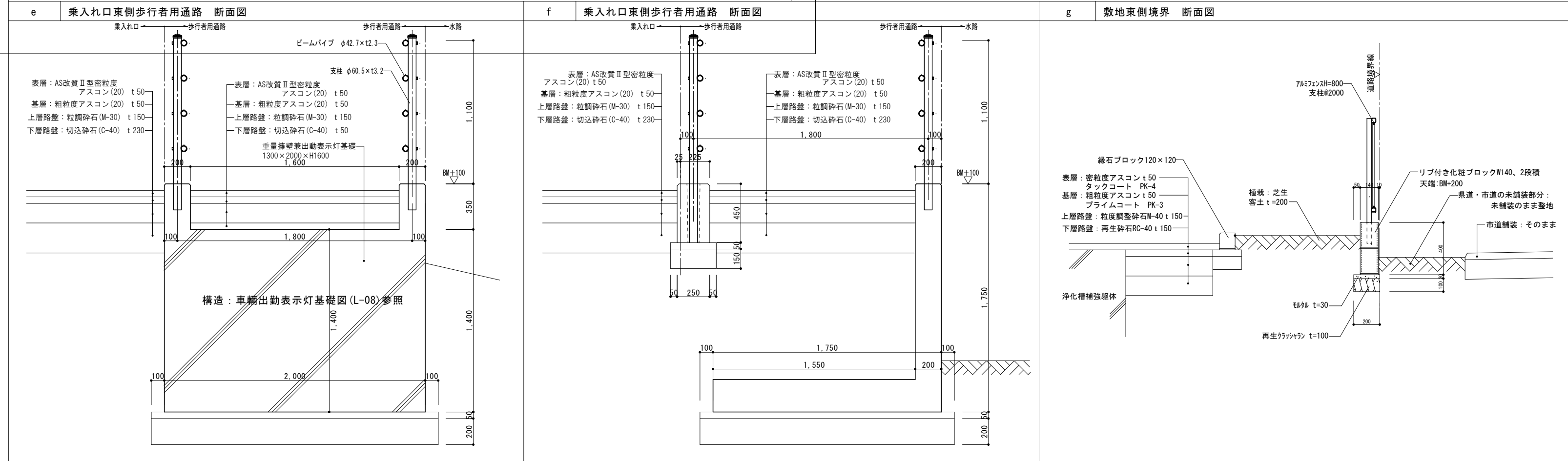
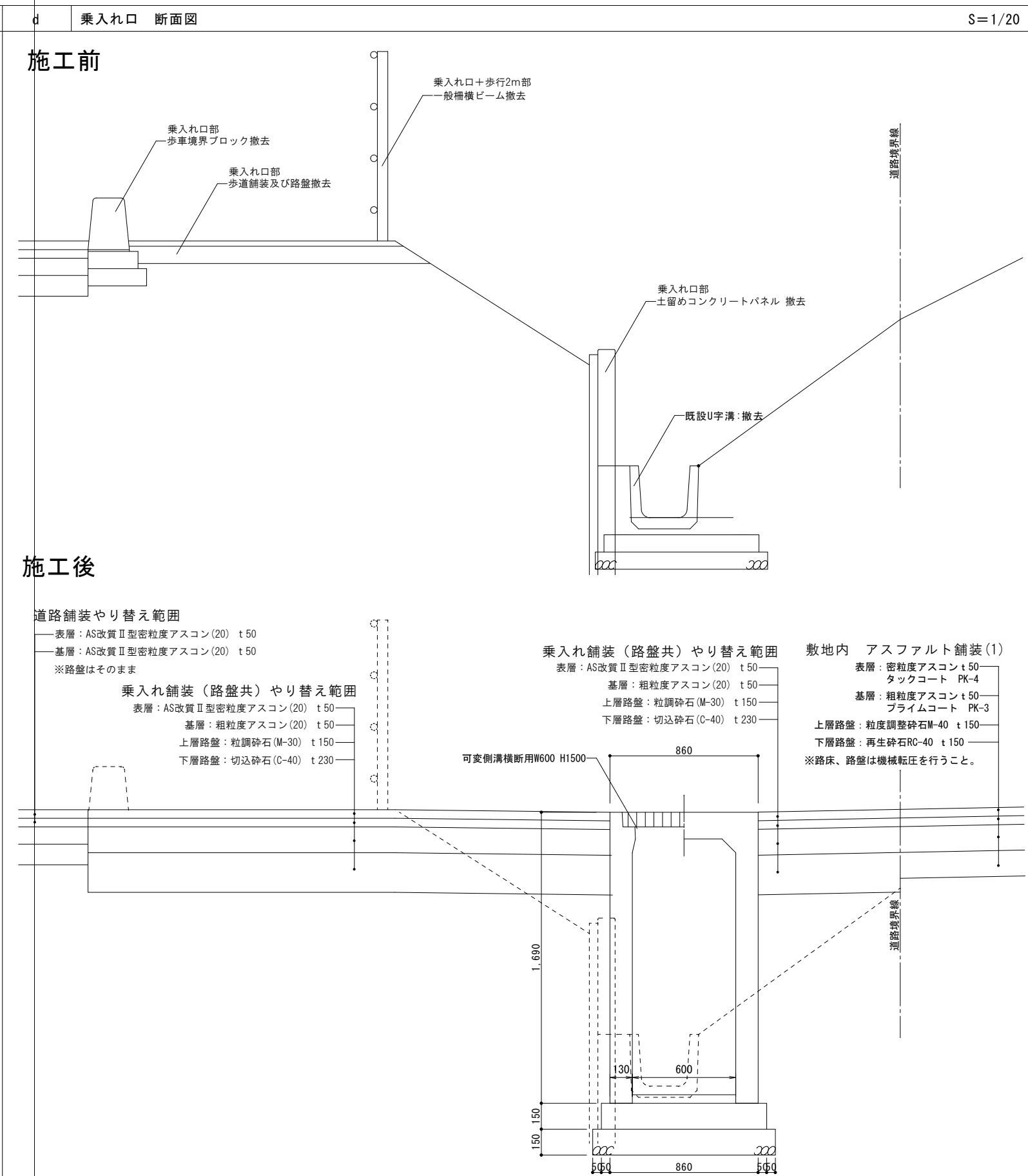
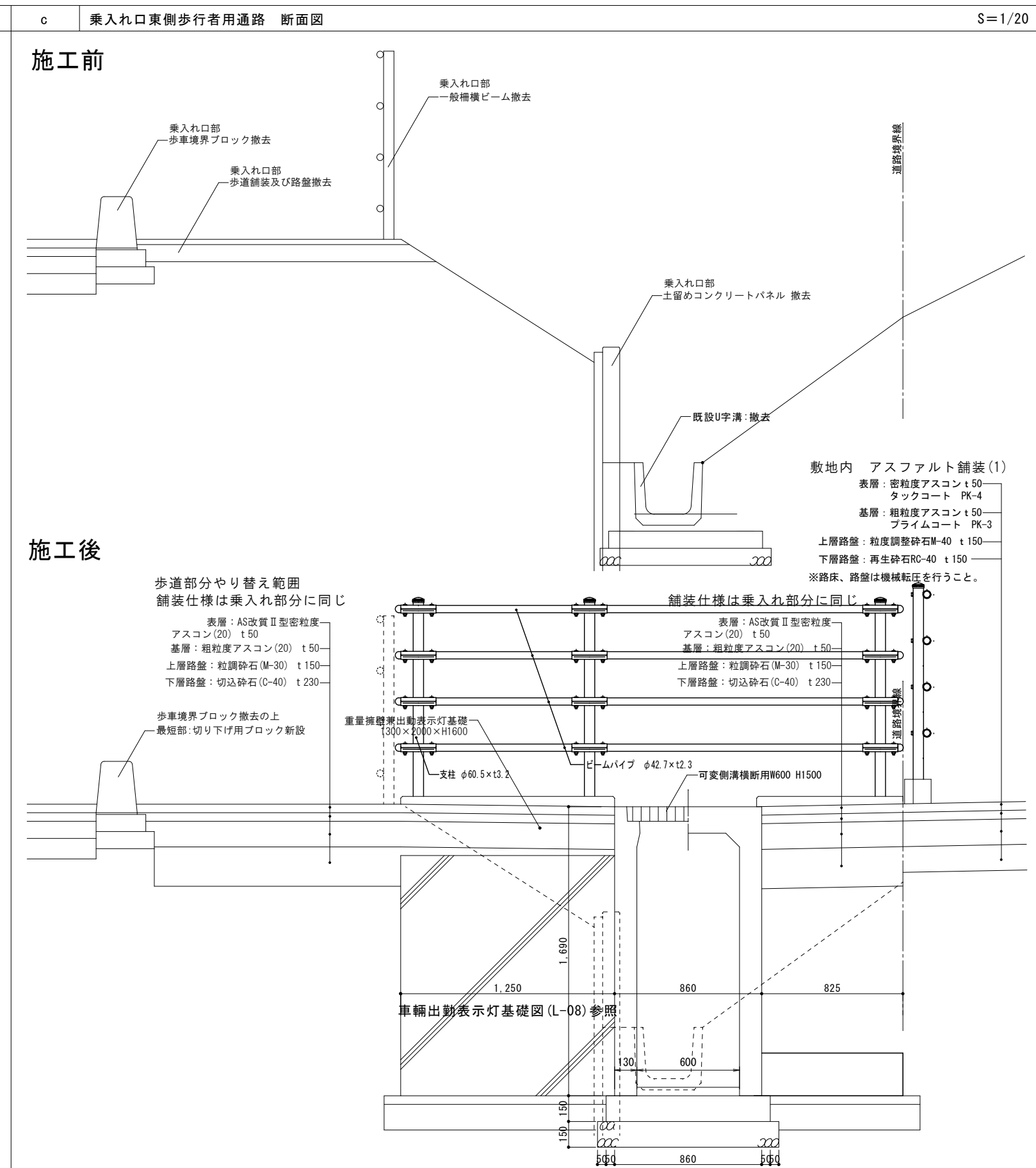
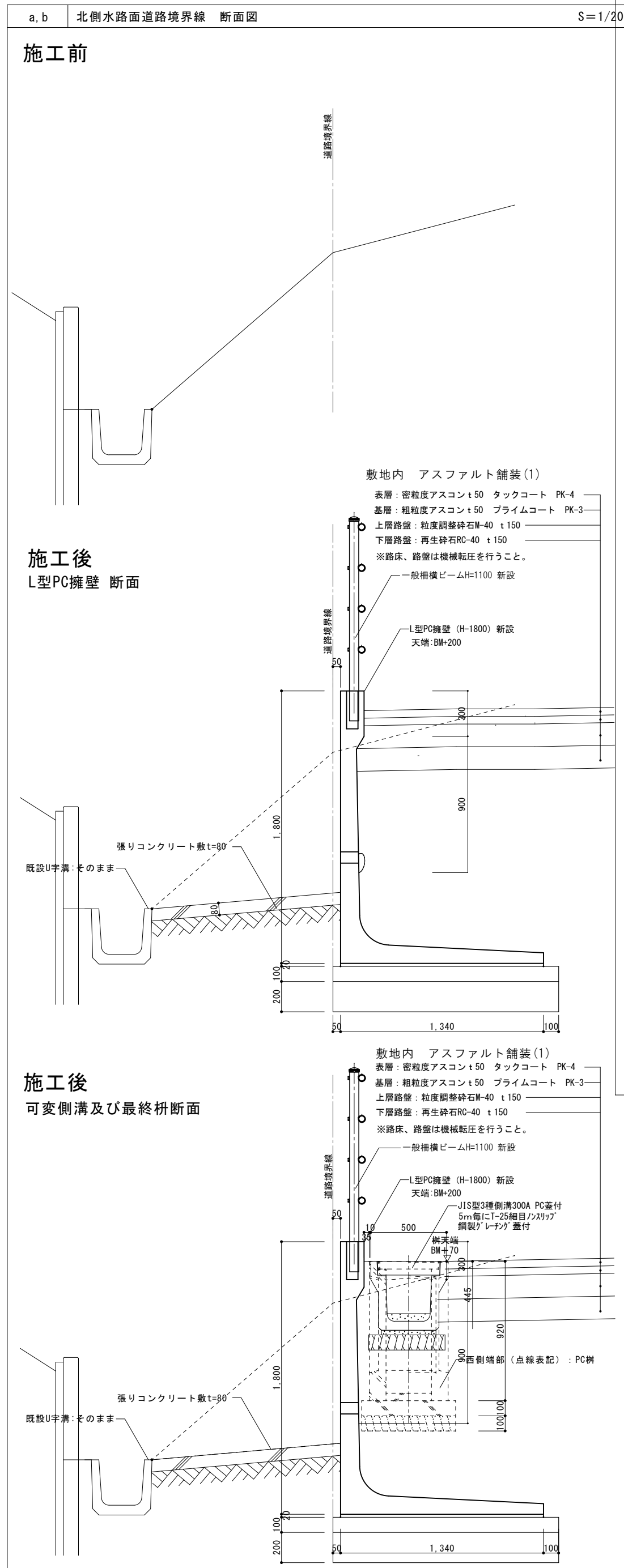
擁壁仕様詳細図

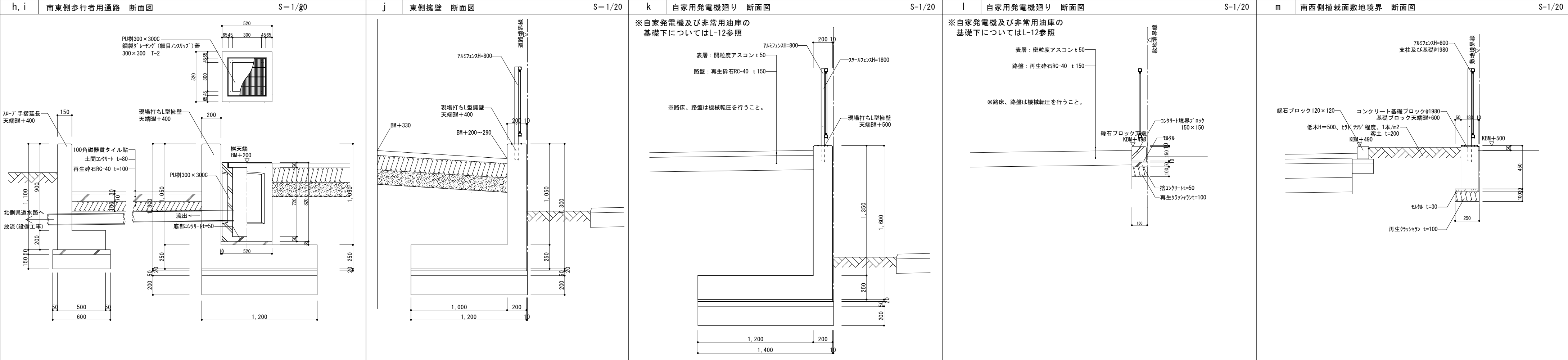
No.

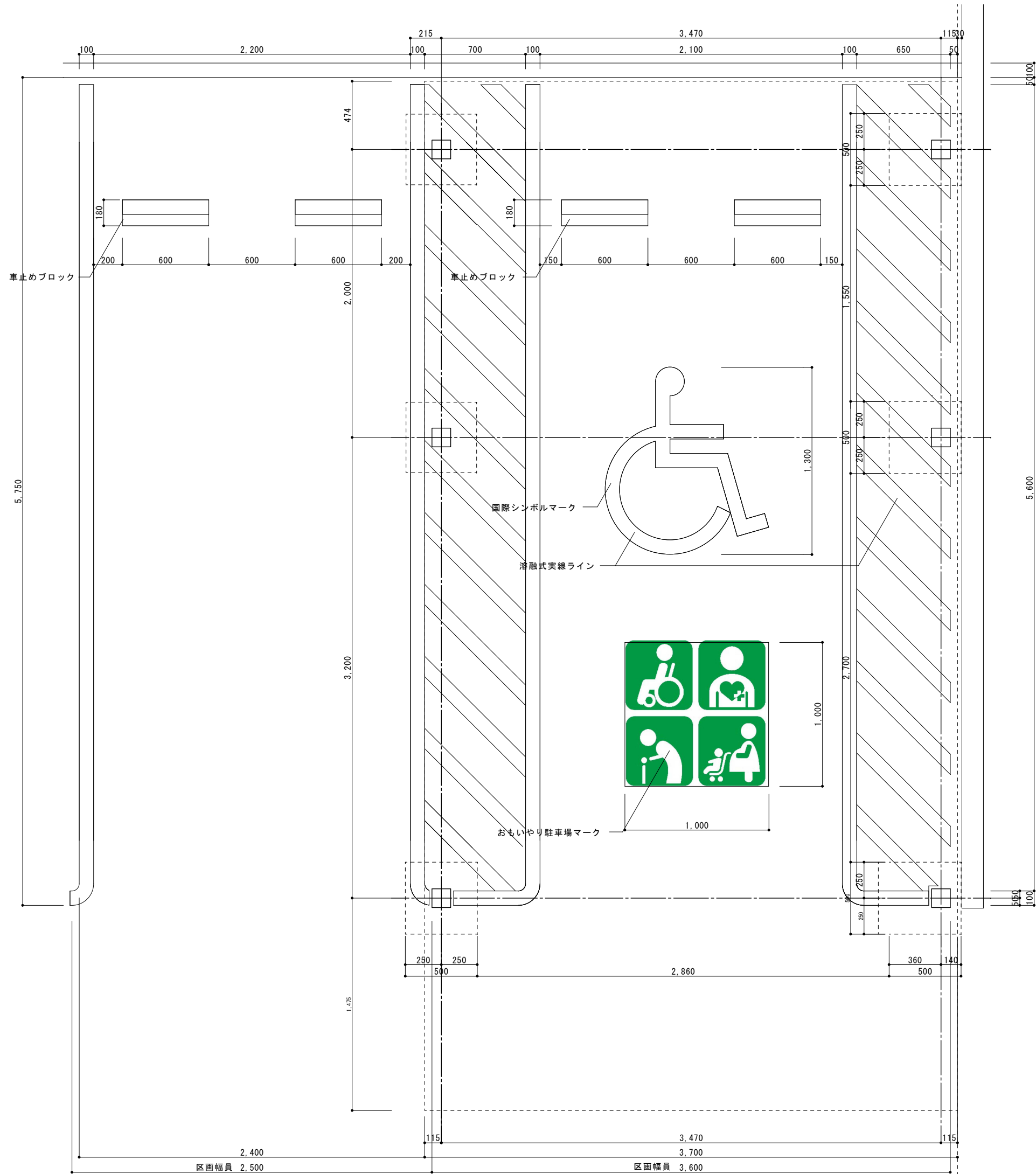
L - 06

Scale

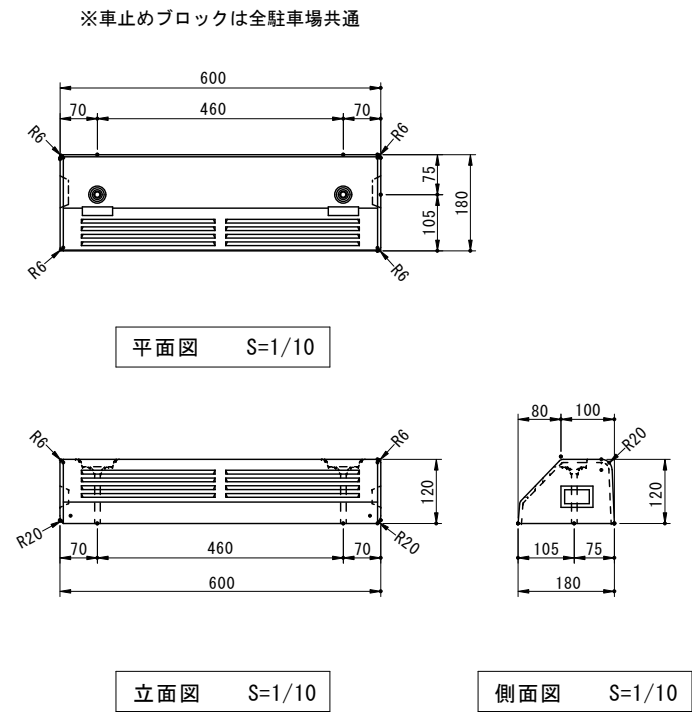
A1:1/100
A3:1/200



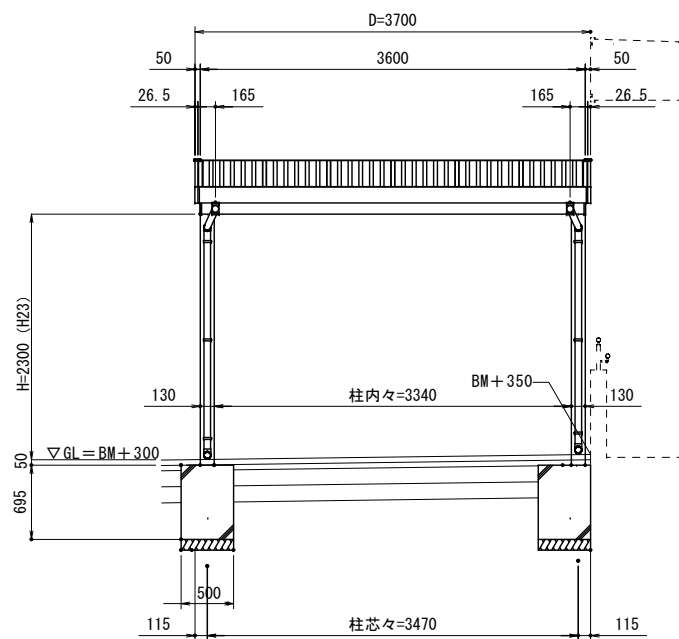




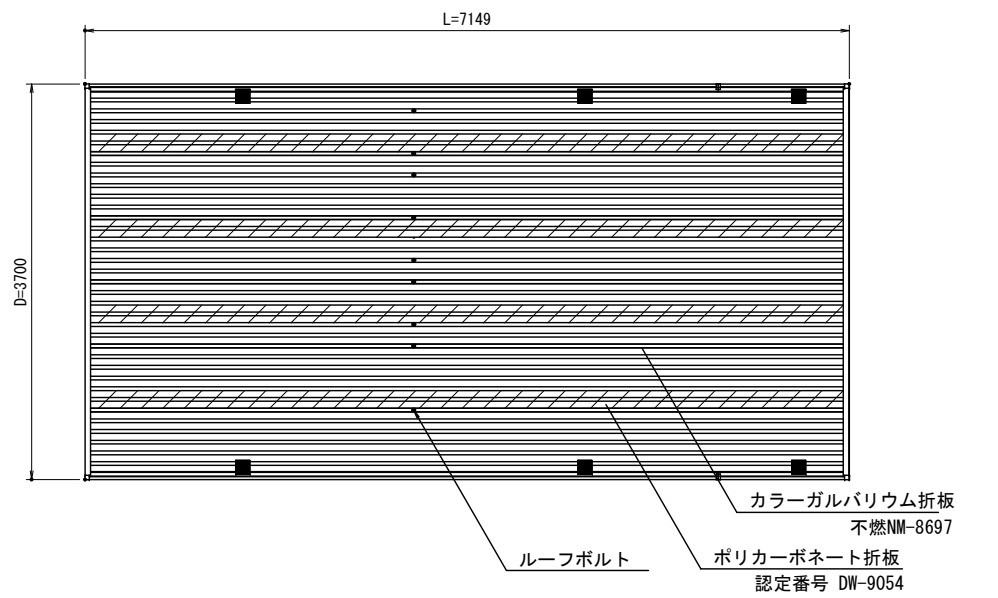
思いやり駐車場平面詳細図 S=1/20



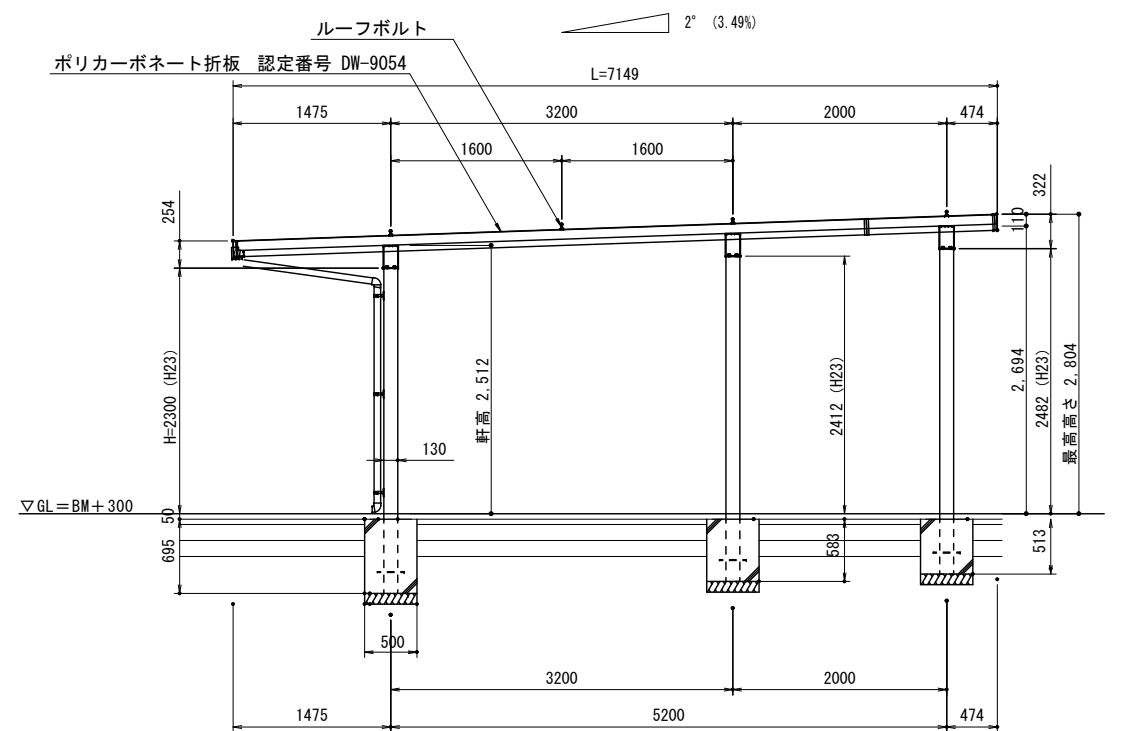
正面図（S = 1 / 5 0）



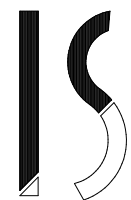
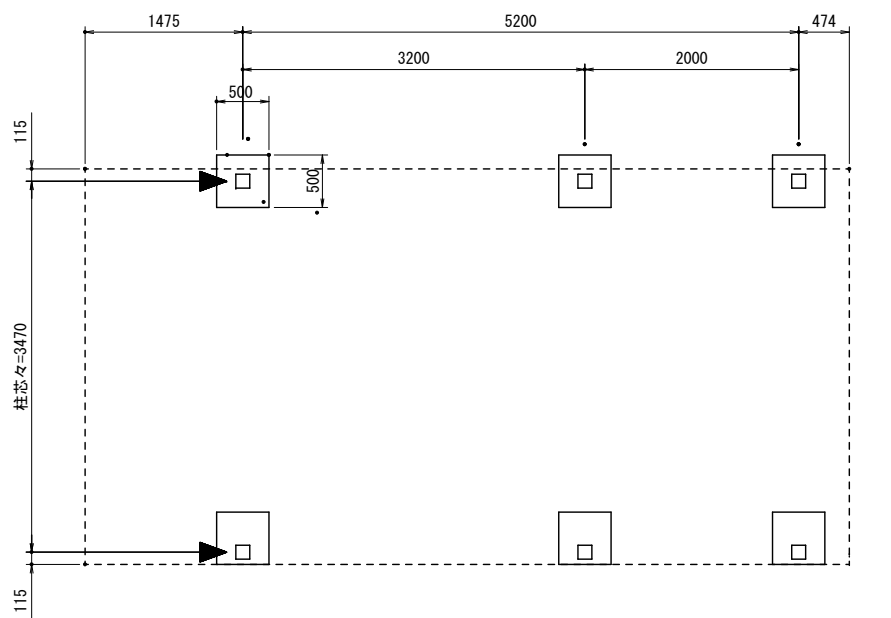
平面図（S = 1 / 5 0）



側面図（S = 1 / 5 0）



柱・基礎位置図（S = 1 / 5 0） ▶：排水位置を示す



アイ・エス建築企画

三重県知事登録（1）第1384号 一級建築士事務所 一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事（建築工事）

Date

令和6年5月

Title

思いやり駐車場・車止め・カーポート詳細図

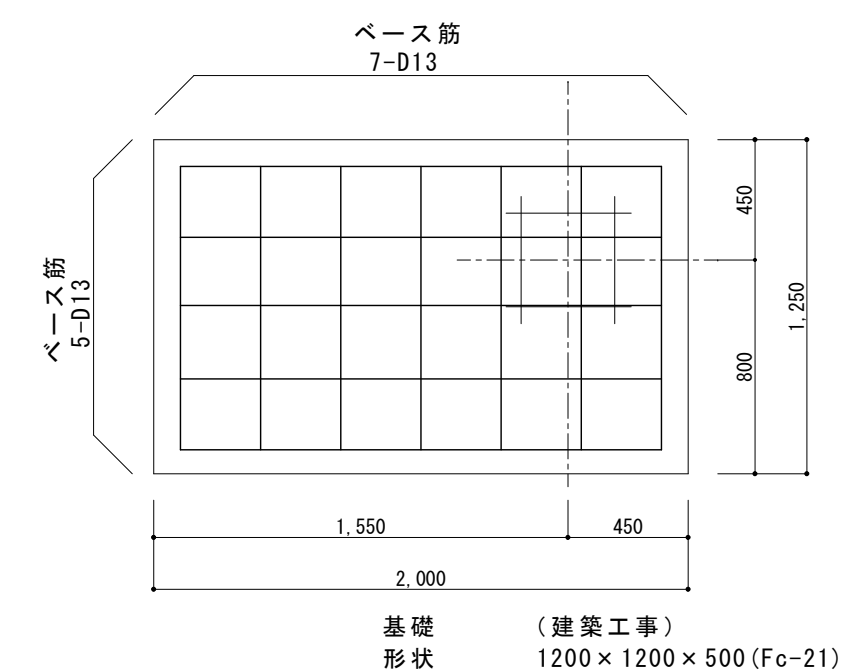
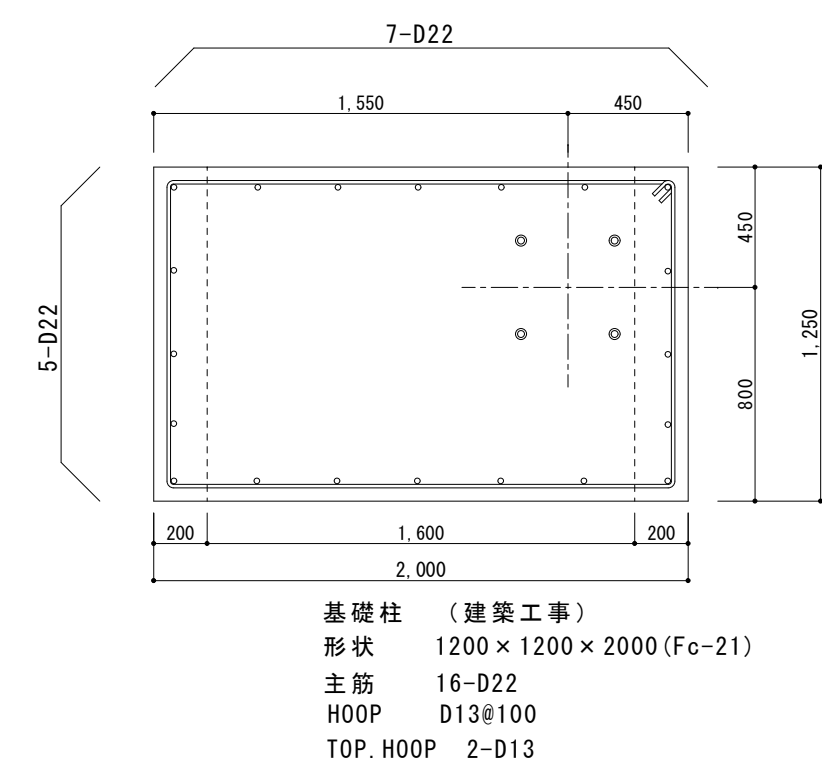
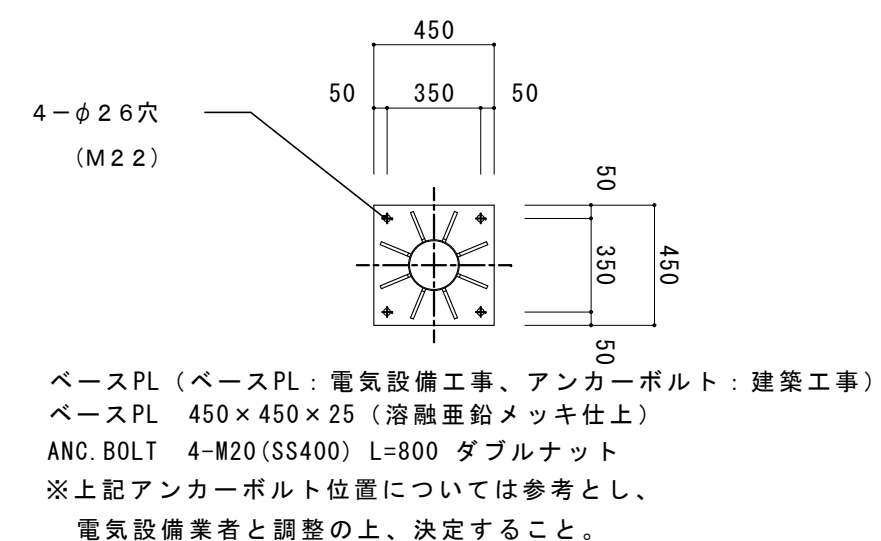
No.

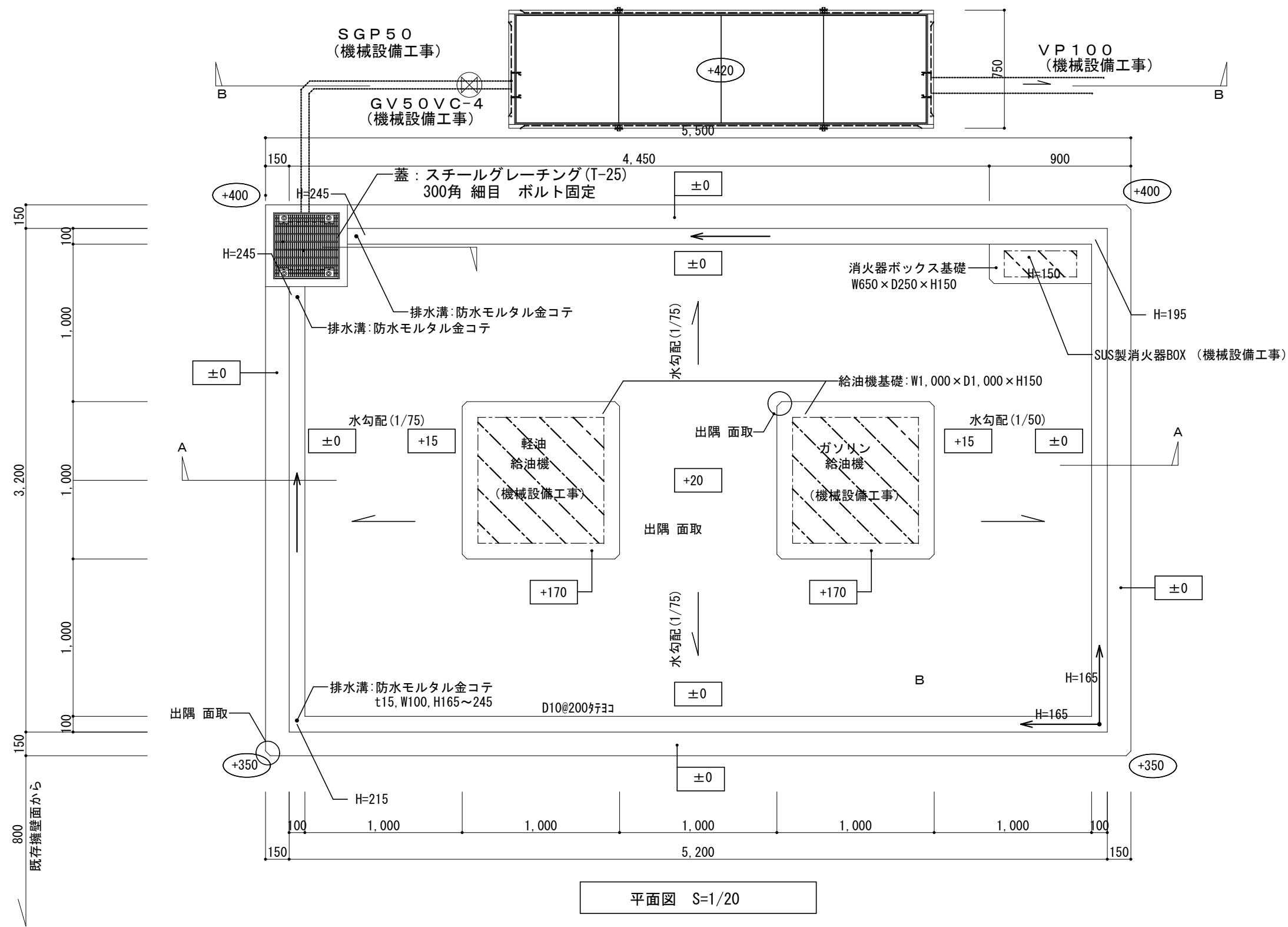
L - 10

Scale

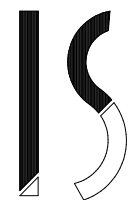
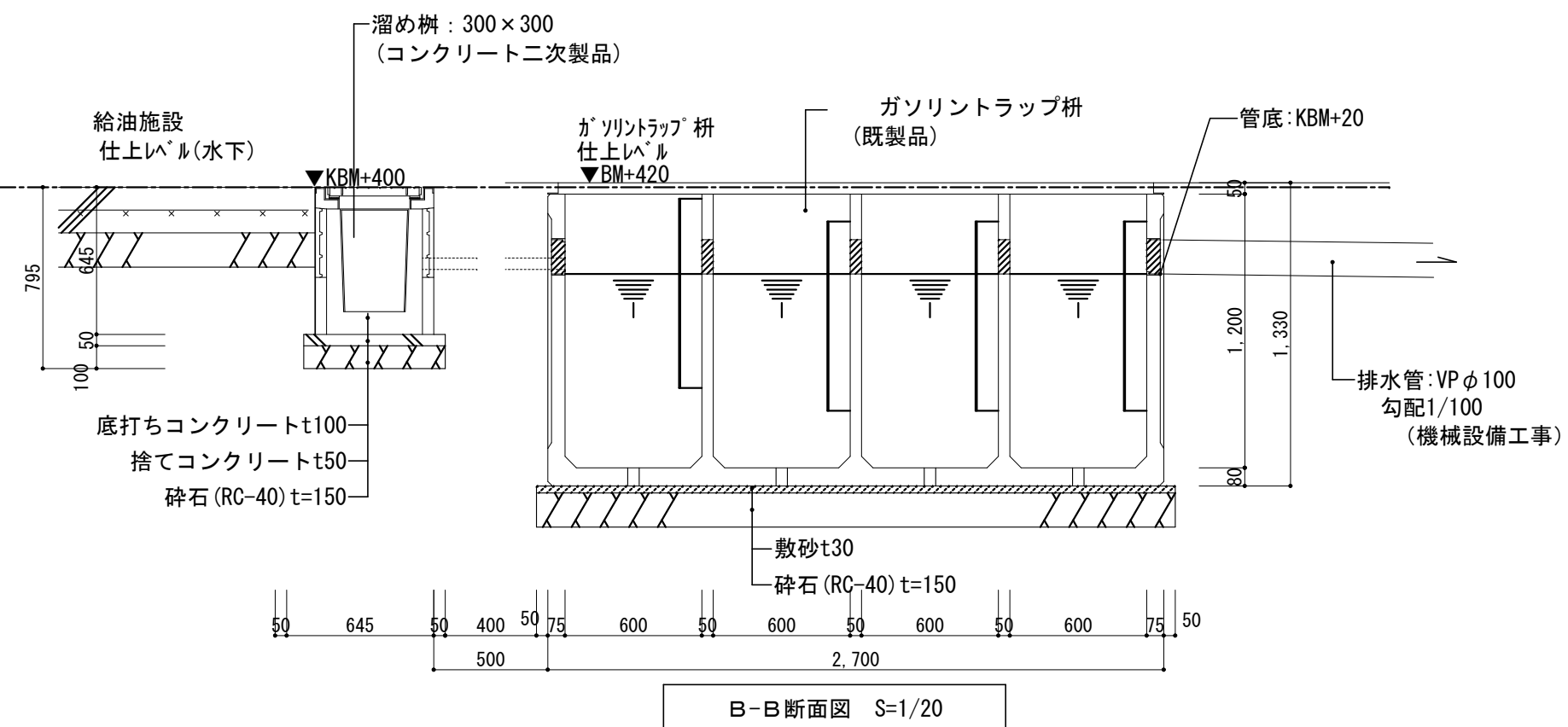
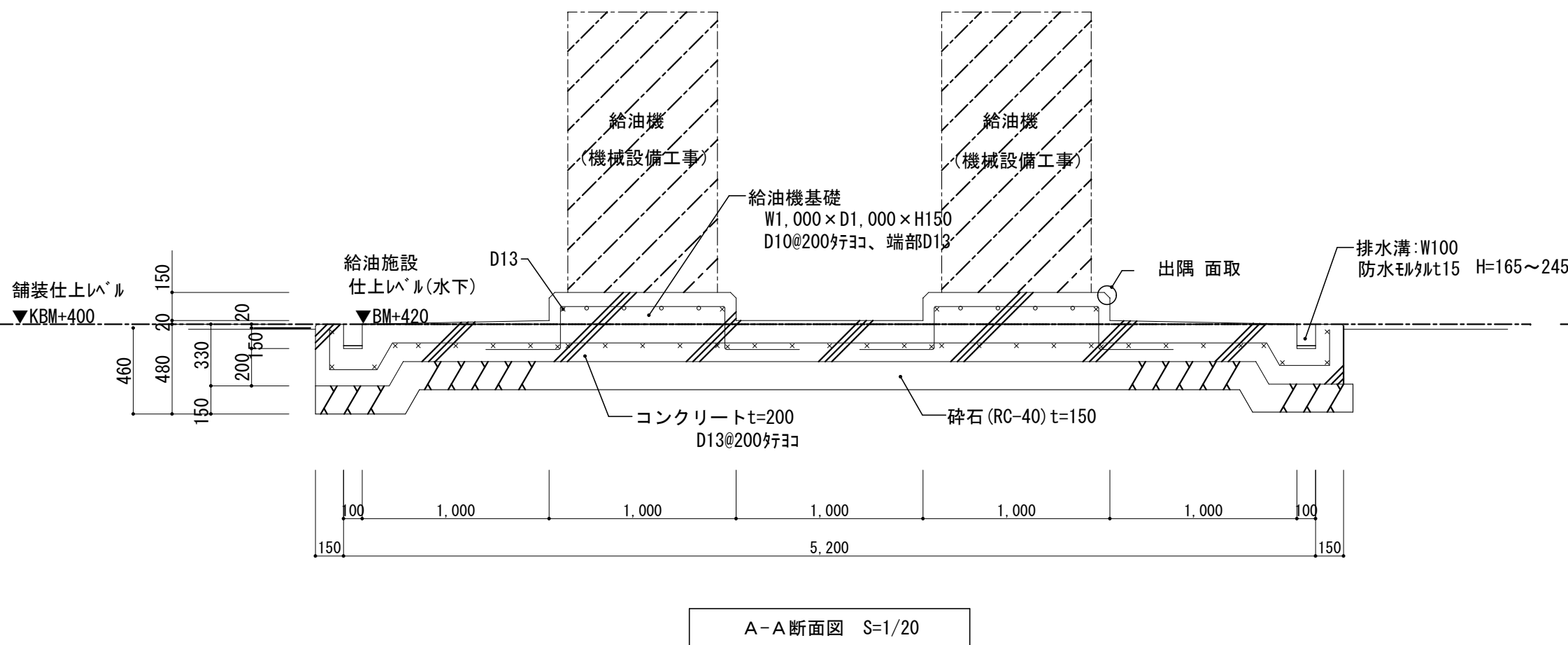
A1:1/20, 1/50
A3:1/40, 1/100

申請-10





- 凡例
- +00 舗装からの高低差を示す
(高低差は舗装仕上レベルBM+400を基準とする)
 - +400 舗装の高低差を示す
(高低差は舗装仕上レベルBM±0を基準とする)
 - H=000 排水溝の深さを示す
- 集水枘～ガソリントラップ枘までの排水管 (SGP50) 及びバルブは機械設備工事
- ※ガソリントラップ枘 (既製品) 排水管 (入: SGP50 出: VP100) の接続口を設けること。
株式会社オーイケ: OK式油水分離槽 OKY 6-12B 底付 4連式 (600×600×H1200) 同等品以上 同等品については監督員と協議の事
- ※溜め枘 (コンクリート二次製品)
- 松阪興産株式会社: 道路側溝用枘 (T-25) 300A (300×300×645)、
蓋: 道路側溝用枘グレーチング300同等品以上



アイ・エス建築企画

三重県知事登録 (1) 第1384号 一級建築士事務所 一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事 (建築工事)

Date

令和 6 年 5 月

Scale

A1:1/20

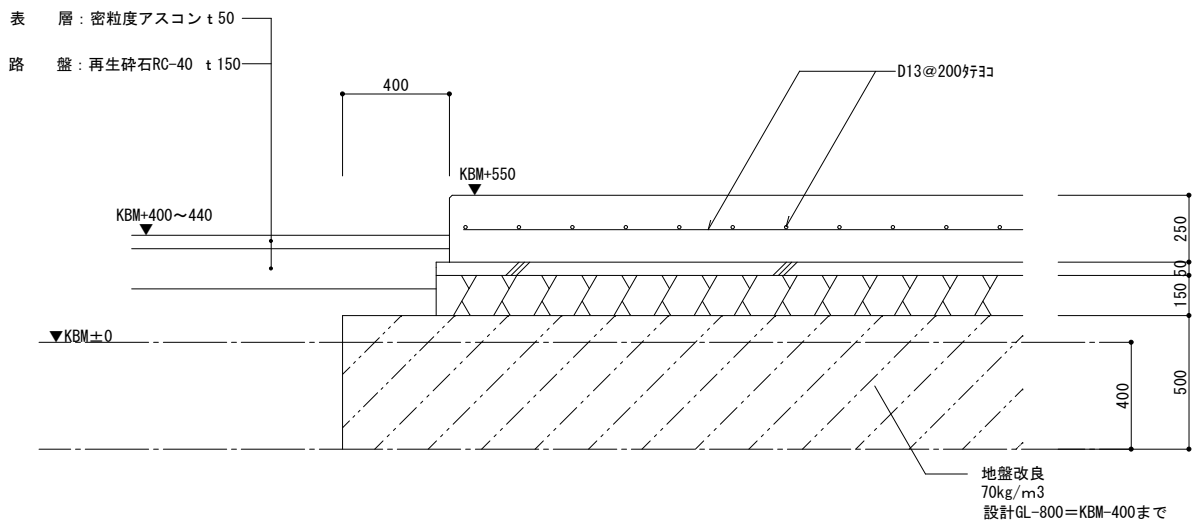
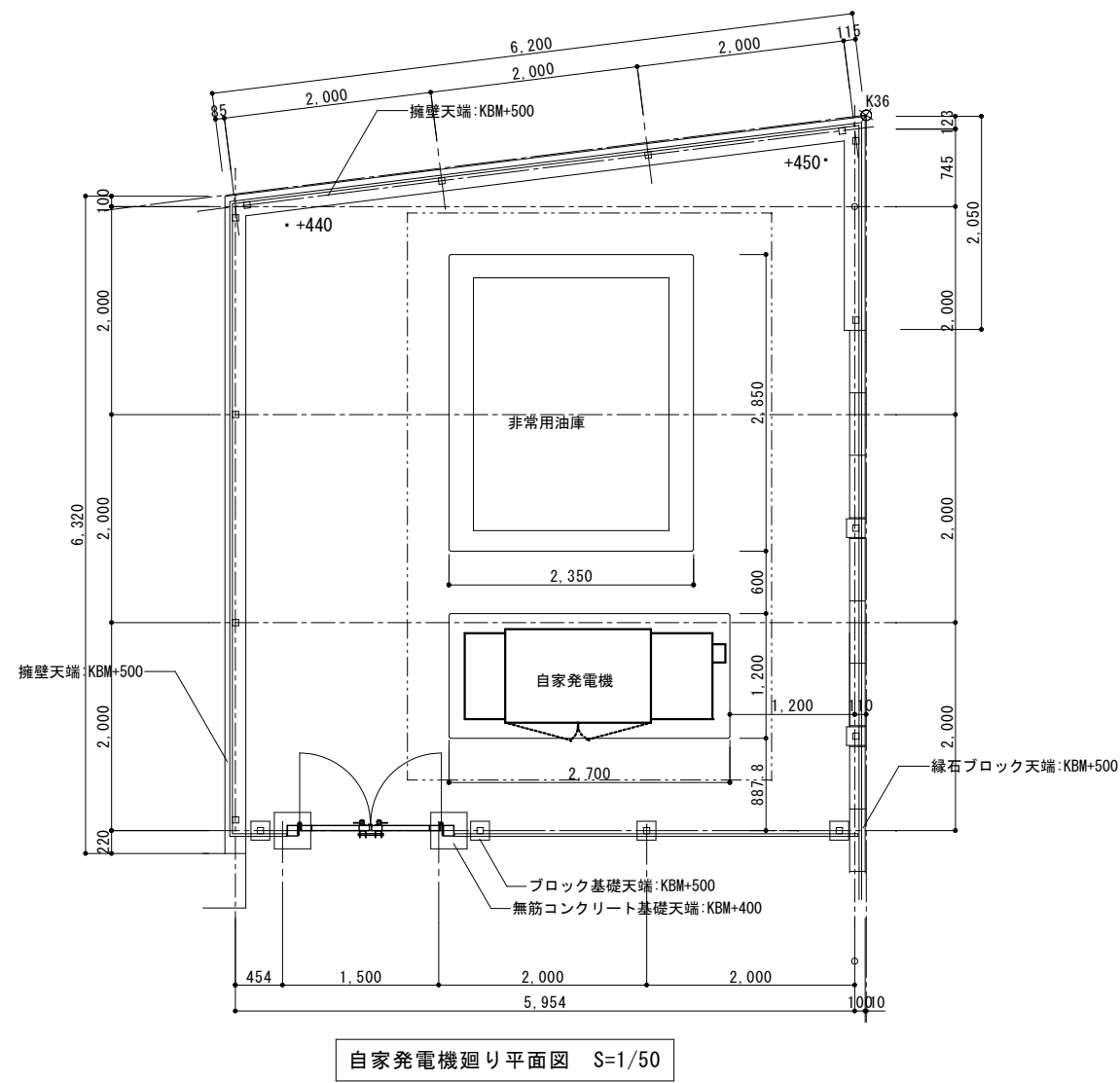
A3:1/40

Title

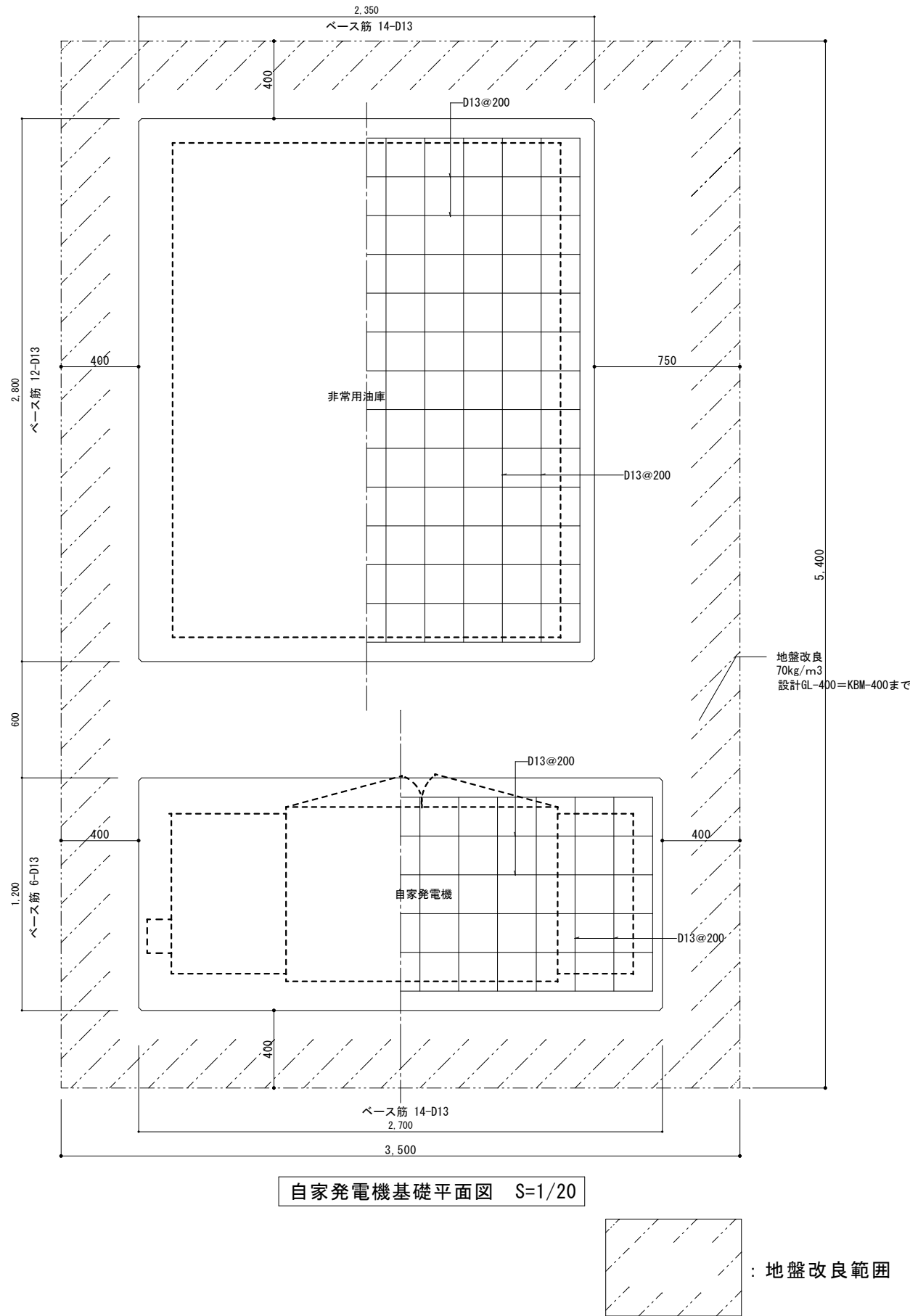
給油機・ガソリントラップ詳細図

No.

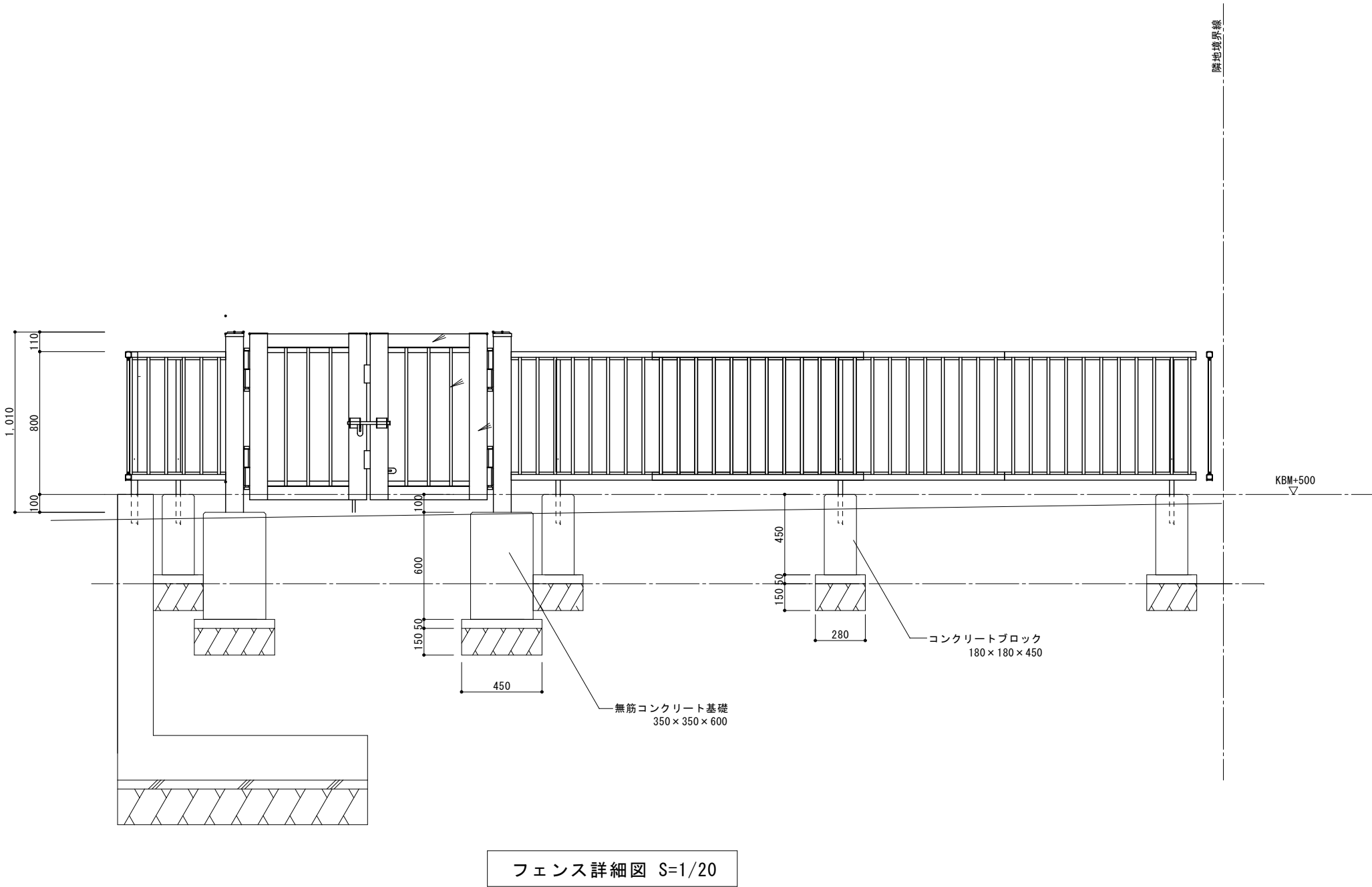
L - 12

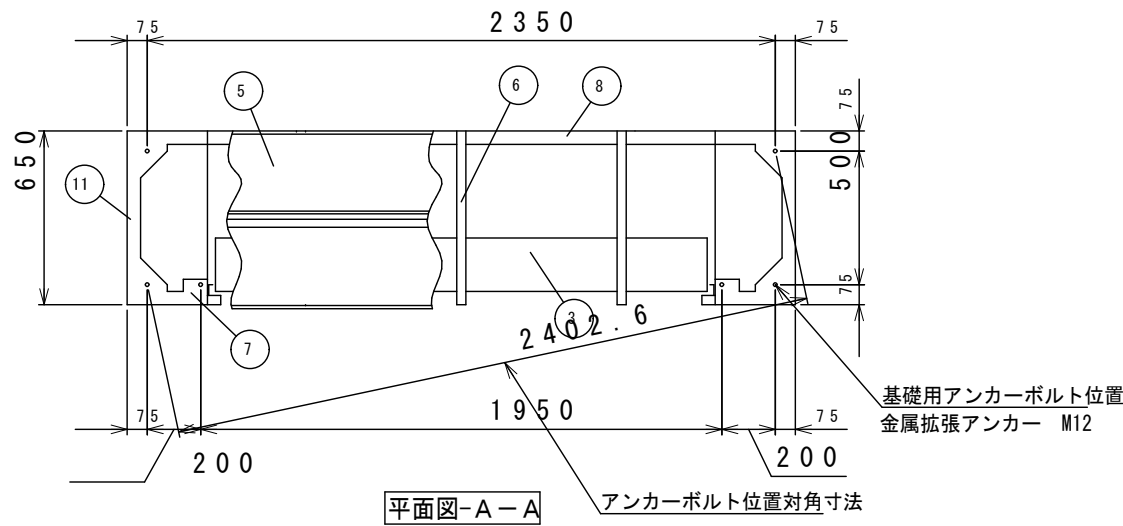
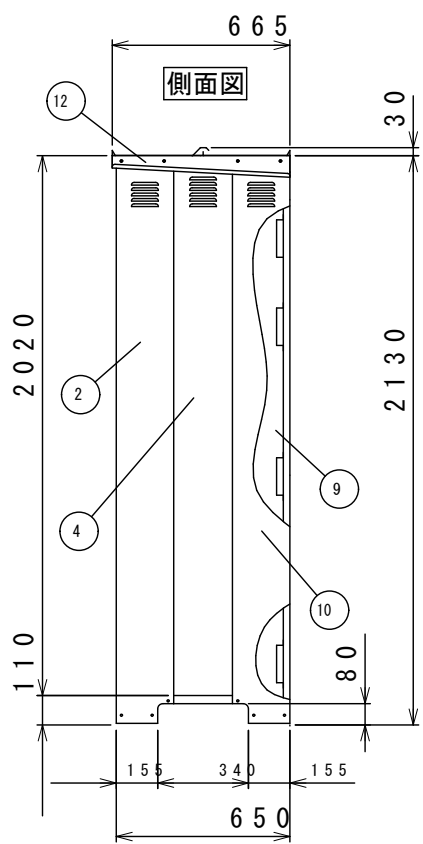
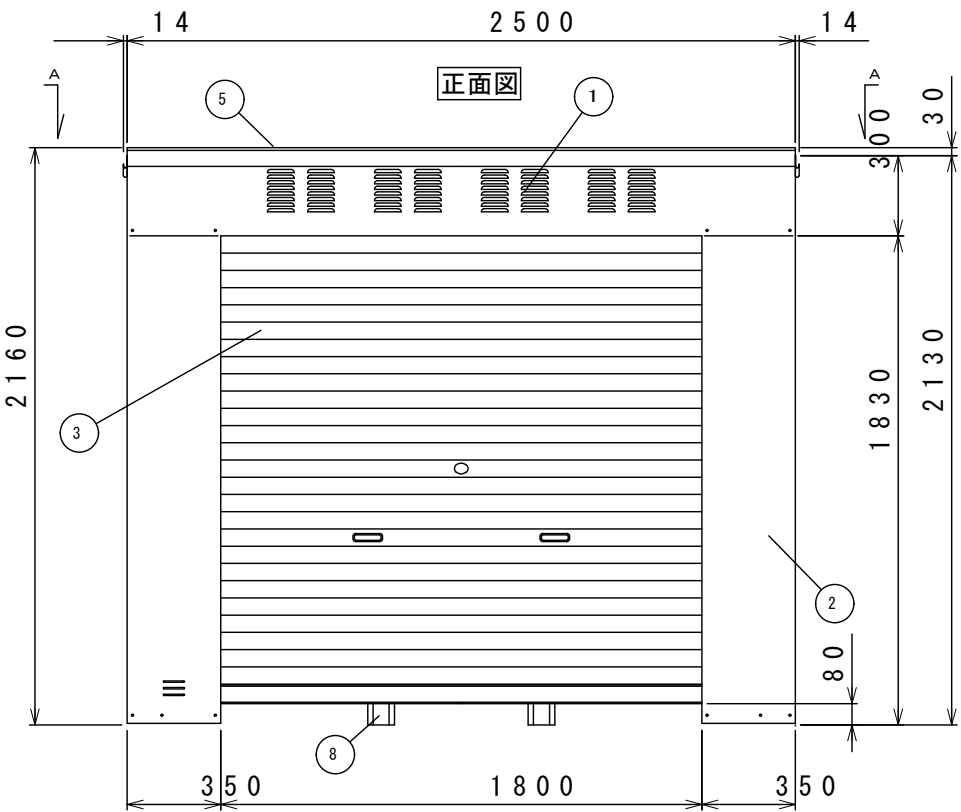


：地盤改良範囲



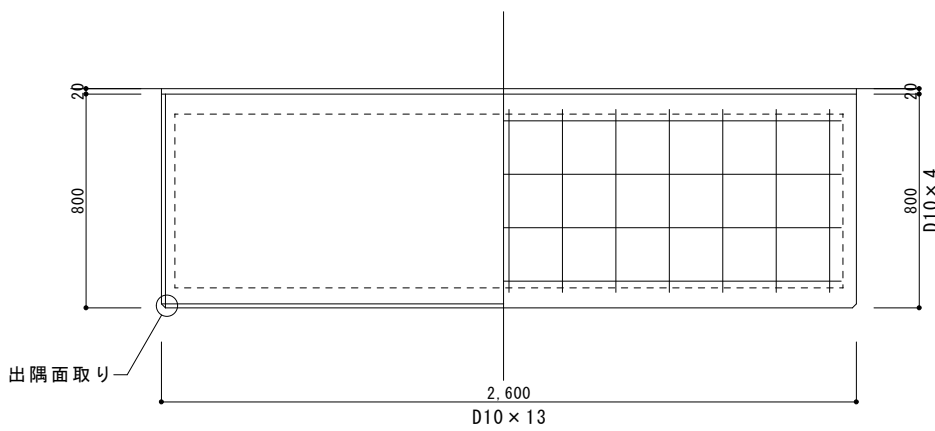
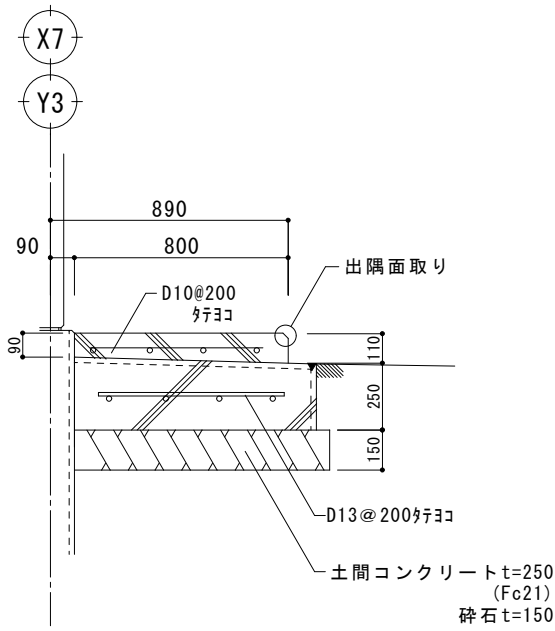
：地盤改良範囲



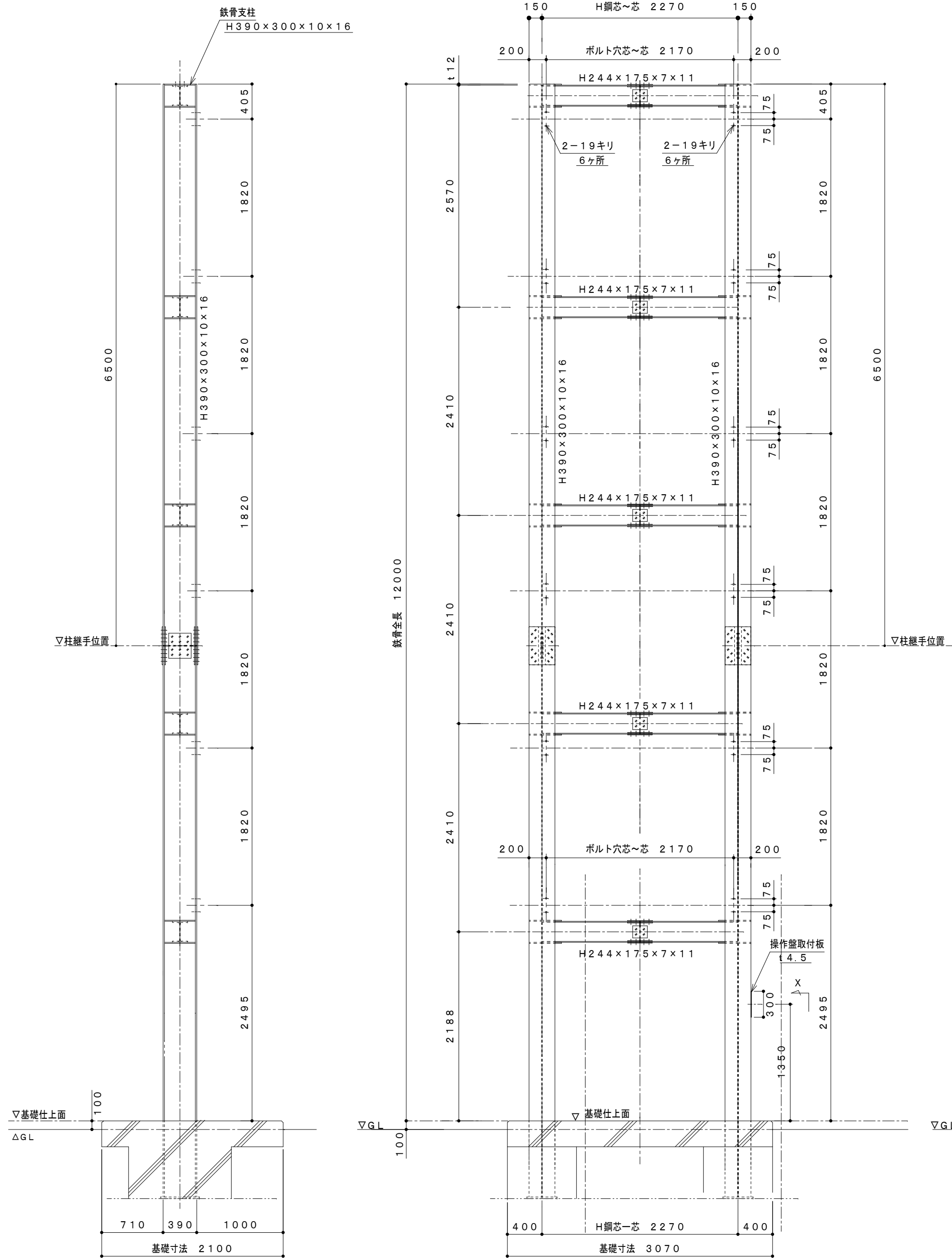


参考品番
株式会社ホクエイ BN-250

番号	品名	個数	記	事
1	前梁	1	めっき鋼板	
2	前柱	右1左1	めっき鋼板	
3	シャッター	1	めっき鋼板 t0.8	
4	側パネル	2	めっき鋼板	
5	屋根	前1後1	高耐食めっき鋼板	
6	母屋	3	めっき鋼板	
7	左右前土台	右1左1	高耐食めっき鋼板	
8	後土台	1	高耐食めっき鋼板	
9	横桟	4	めっき鋼板	
10	後柱	右1左1	めっき鋼板	
11	左右土台	2	高耐食めっき鋼板	
12	屋根受け雨樋	右1左1	高耐食めっき鋼板	

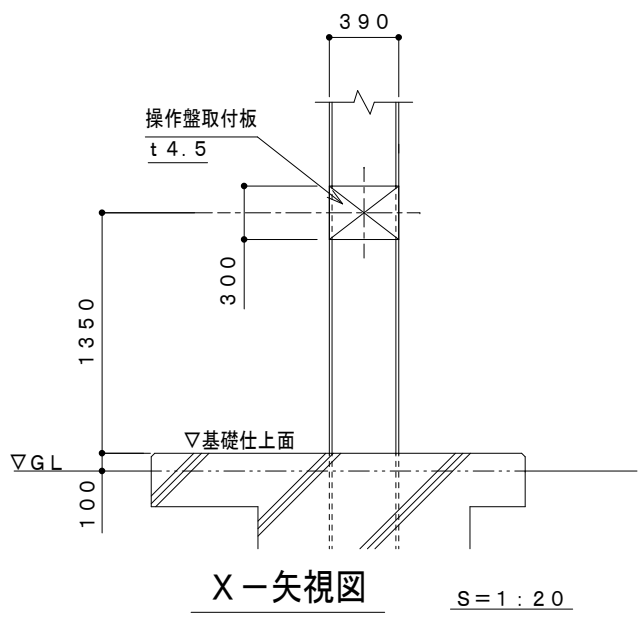
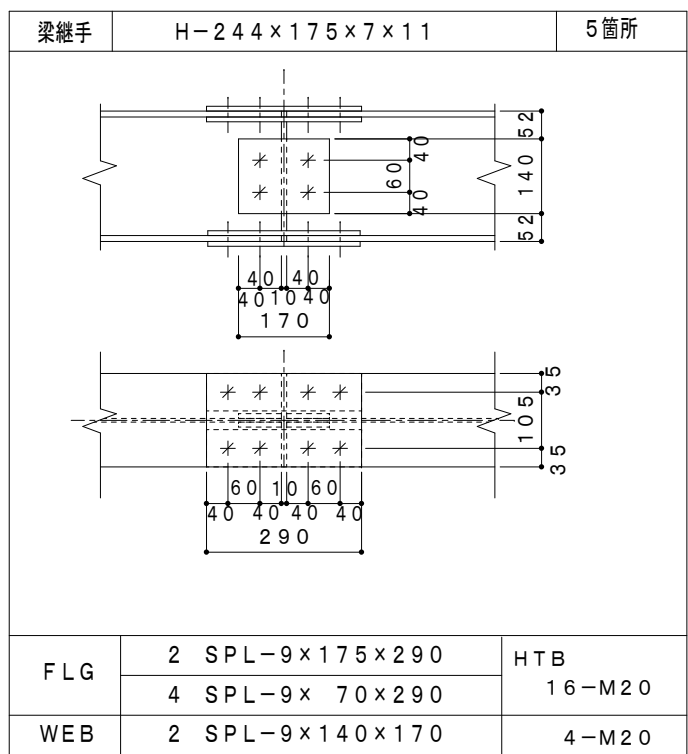
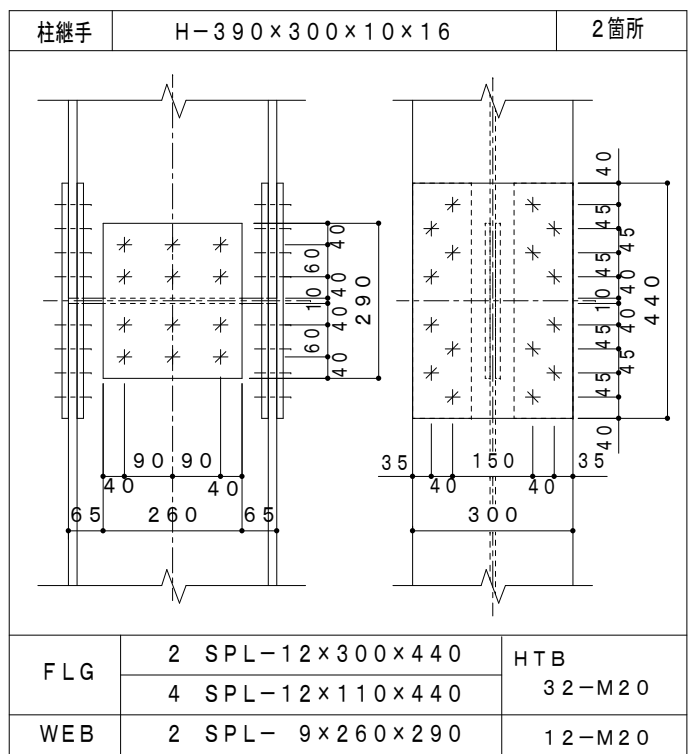


項 目	仕 様	各 部 材 質 及 び 防 錆 処 理	
型 式	FHD200（分割昇降型）	ガイドレール	耐蝕アルミ合金 A6063S-T5
台 数	1 基		125×65×6（両側2本） 80×40×4（中間2本）
外 形 寸 法	2250W×12160H	ガイドローラ	M C ナ イ ロ ン 軸 SUS304
ホース収容本数	5本×2×2列 計20本	レールブラケット	S S 材 溶 融 亜 鉛 メ ッ キ
巻 上 能 力	20kg×10＝200kg／列	ホースハンガー	同 上
作 動	各 列 単 独 昇 降	ウインチボックス	骨格SS材溶融亜鉛メッキ、外板SUS
昇 降 速 度	4.6m/min 60HZ	同上内部機器	生 地 の ま ま
電 動 機	0.4KW ブレーキ付 2台	吊りワイヤー	2×φ6-2列 ステンレスワイヤー
電 源	100V 単相 60HZ	ボルト類	オールアンカー 共全て SUS304
操作回路電源	A C 24V		



ホースリフターFHD200取付用

鉄骨支柱穴あけ図 S=1:30



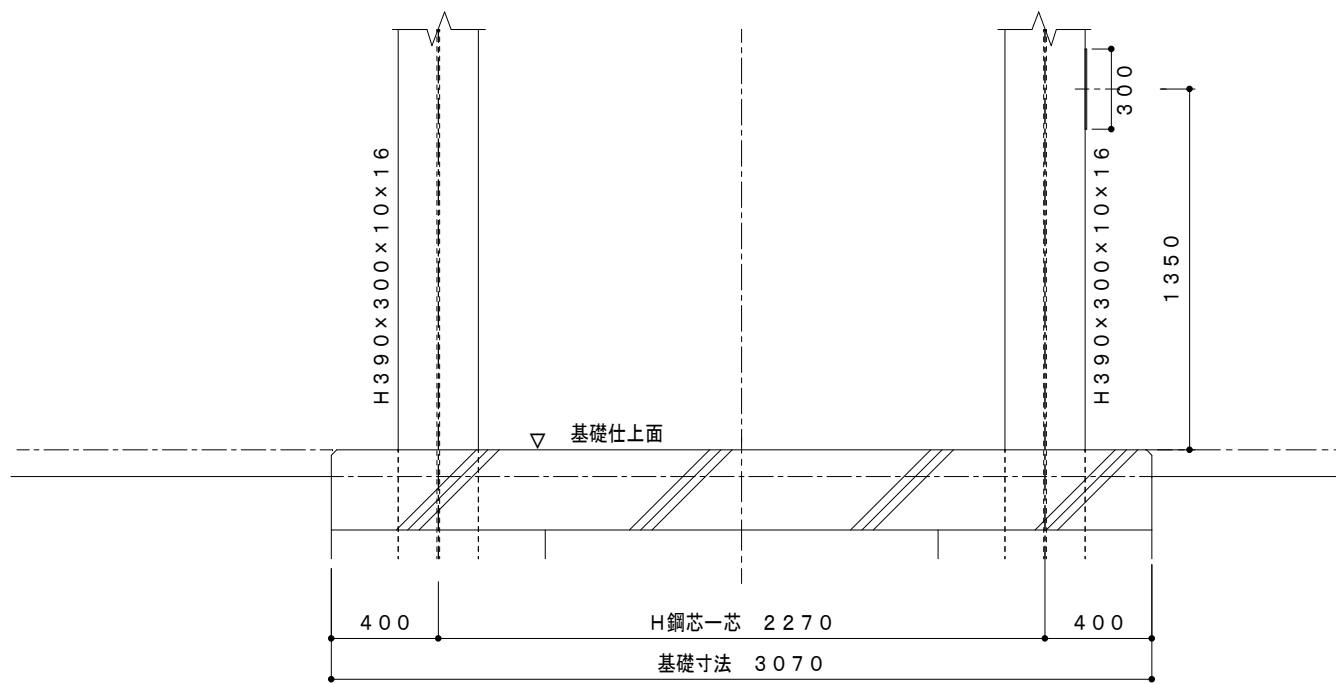
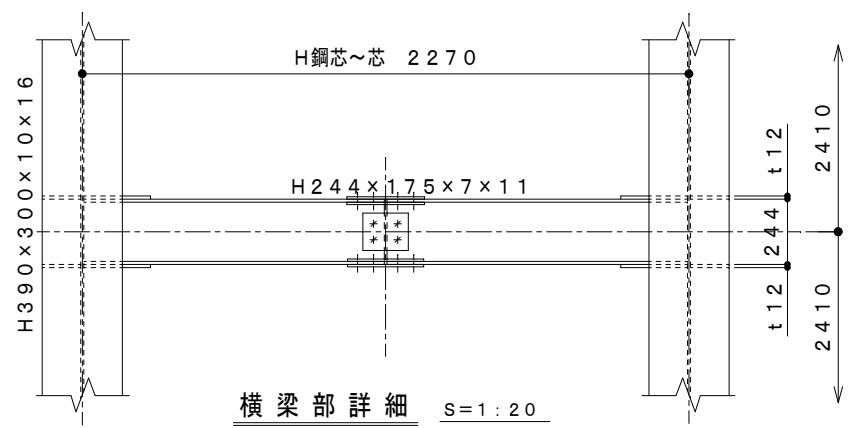
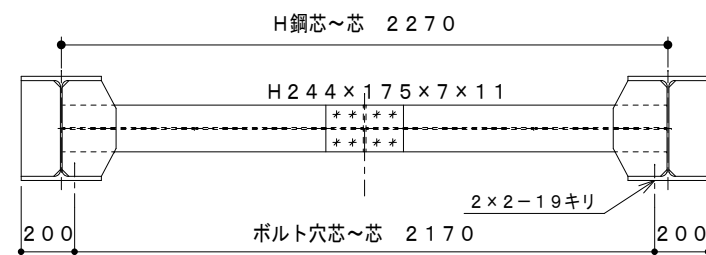
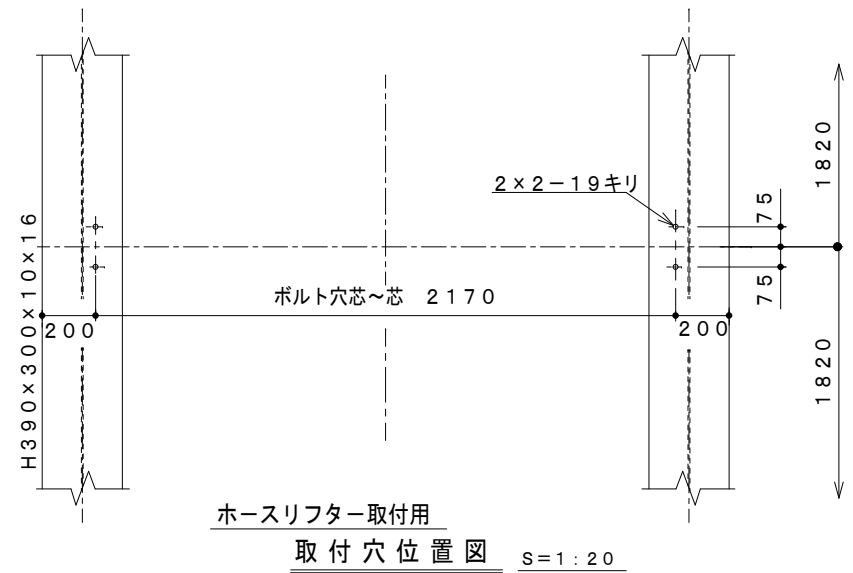
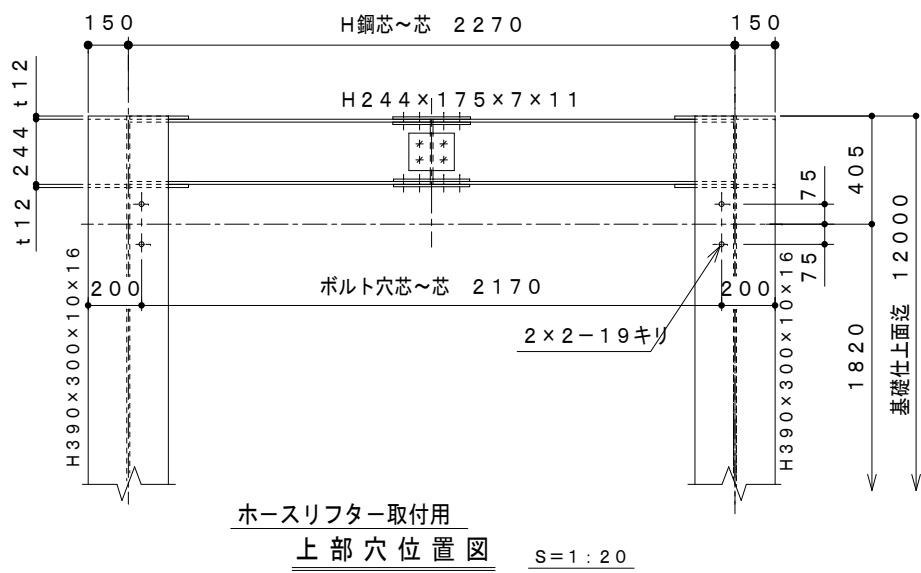
X-矢視図

S=1:20

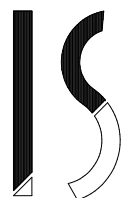
本図は全て建築工事とする

溶融亜鉛メッキ仕上げとする

(HDZT77)



横梁部詳細 S=1:20



アイ・エス建築企画

三重県知事登録(1)第1384号 一級建築士事務所

一級建築士 第227535号 生川 昌毅

Project

西南出張所整備工事(建築工事)

Date 令和6年5月

Scale

A1:1/20
A3:1/40

Title

ホースリフター鉄骨支柱穴あけ配置図
【参考図】

No.

L - 17